

発注情報詳細等

件名 「平沼小学校仮設教室賃貸借」一式

(令和元年6月13日公表分)

横浜市教育委員会事務局施設部
教育施設課

発注情報詳細等 目次

	ページ
平沼小学校仮設教室賃貸借の入札について	・・・ 1
発注情報詳細	・・・ 4
設計書・支出割合・仕様書・特記仕様書・現場説明書・図面	・・・ 5
賃貸借契約書・約款	・・・ 131
設計図書等に関する質問書	・・・ 135
公募型指名競争入札参加意向申出書	・・・ 136
入札辞退届	・・・ 137
入札書	・・・ 138

平沼学校仮設教室賃貸借の入札について

横浜市教育委員会事務局
施設部教育施設課

1 競争入札に付する事項 別添設計図書のとおり

2 設計図書《仕様書》等に関する質問

(1) 方法

入札参加者は、設計図書等に質問があり、回答を求める場合には、令和元年6月20日(木)正午までに、別紙「質問書」書式に準じて質問項目を教育施設課にファクシミリまたは電子メールにて提出してください。なお、質問書を送信した際は、質問書を送信の旨の電話連絡をお願いします。

(2) 質問書の提出先

横浜市教育委員会事務局施設部教育施設課 安河内

ファクシミリ 045-664-4743

電子メールアドレス ky-shisetsu@city.yokohama.jp

電話 045-671-3257

(3) 回答

令和元年7月4日(木)までにホームページ上に掲載します。それ以外の方法による回答は行いません。

(4) その他

入札後、当該設計図書等について不知または不明を理由として異議を申し立てることはできません。

3 入札参加の手続き

入札に参加しようとする者は、次の(1)から(3)のとおり書類を提出しなければなりません。

(1) 提出書類

公募型指名競争入札参加意向申出書

(2) 提出場所

〒231-0016 横浜市中区真砂町2-12 関内駅前第一ビル3階

横浜市教育委員会事務局施設部教育施設課 安河内 電話：045-671-3257（直通）

(3) 提出期限

令和元年7月8日(月)まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時まで、最終日は正午まで。)

(4) 入札参加に係る通知

次による通知は、令和元年7月12日(金)までに行います。

公募型指名競争入札指名通知書又は公募型指名競争入札非指名通知書

4 入札参加資格の喪失

- (1) 発注情報詳細（物品・委託等）に記載の入札参加資格を満たさなくなったとき。
- (2) 3(1)に定める提出書類に虚偽の記載をしたとき。

5 入札方法

- (1) 入札および開札の日時・場所

発注情報詳細のとおり

- (2) 入札日当日に「公募型指名競争入札指名通知書」の提示がない場合は、入札に参加できません。必ず持参してください。なお、「公募型指名競争入札指名通知書」は再交付できませんので、取扱いに注意してください。
- (3) 入札参加者は、遅刻した場合には、入札に参加できません。
- (4) 入札場所には、入札参加者又は入札関係職員以外のものは入場することは出来ません。
- (5) 入札場所において、公正な競争の執行を妨げ若しくは妨げようとした者又は公正な価格を害し若しくは談合をした者は、当該入札場所から退去させます。
- (6) 入札方法は、入札参加者が別紙様式による入札書を入札時に直接投函して行います。
- (7) 入札には、消費税法第9条第1項規定の免税業者であるか課税業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の108分の100に相当する金額を記載すること。
なお、落札者決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とします。
また、本件の契約期間は、契約締結の日から令和6年3月31日まで（地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約）となりますが、**入札書に記入する金額については、契約初年度（令和元年度）に要する単年度の金額（税抜き）**とすること。契約総額に対する契約初年度（令和元年度）分の金額の割合は、別紙平沼小学校仮設教室賃貸借支出割合に記載した割合とします。
- (8) 入札参加者は、入札書の記載事項を訂正する場合には、該当訂正部分について押印をしなければなりません。
また、その提出した入札書の引換え、変更または取消しをすることはできません。
- (9) 開札は入札参加者が出席して行います。入札参加者が立ち会わないときは、当該入札事務に関係のない本市職員を立ち会わせてこれを行います。
- (10) 一回目の入札で落札しない場合、その場で二回目の入札を行いますので、入札書は二枚用意してください。
- (11) 地方自治法施行令第167条の2第1項第8号の規定により、二回目の入札で落札者がいないときには、最低価格を提示した業者と交渉を行い、予定価格内合意した場合に随意契約を行うこととします。

6 入札の辞退

入札参加者は、入札書を投函するまでは、次の(1)または(2)の方法により、いつでも入札を辞退することができます。

なお、入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取扱いを受けないものではありません。

(1) 入札執行前

入札辞退届を契約担当職員に持参するか、又は郵送しなければなりません。ただし、郵送の場合は、令和元年7月19日（金）午後5時までに3(2)の部課に必着のこと。

(2) 入札執行中

入札辞退届又はその旨を明記した入札書を、入札を執行する職員に直接提出しなければなりません。

7 契約書の作成

(1) 競争入札を執行し、契約の相手方が決定したときは、契約の相手側と契約書を取り交わします。

(2) 契約事務受任者が契約の相手側とともに契約書に記名押印したときに、本契約書は確定します。

8 契約手続に関する問合せ先

教育施設課 営繕係 安河内 電話 045-671-3257（直通）

発注情報詳細（物品・委託等）

入札方法	入札書の持参による 公募型指名競争入札		
件名	平沼小学校仮設教室賃貸借		
納入／履行場所	仕様書のとおり		
納入／履行期間等	契約締結の日から令和6年3月31日まで		
入札参加資格	種目	401：仮設建物賃貸	
	所在地区分	-	
	企業規模区分	-	
	その他	<p>1 横浜市契約規則（昭和39年3月横浜市規則第59号）第3条第1項に掲げる者でないこと及び同条第2項の規定により定めた資格を有する者であること。</p> <p>2 令和元・2年度横浜市一般競争入札有資格者名簿（物品・委託等）において、所在地区分が「市内」である「中小企業」の中で、「401：仮設建物賃貸」に登録がある者であること。</p> <p>3 入札参加意向申出締切から入札日までの間のいずれかの日において、横浜市指名停止等措置要綱に基づく指名停止措置を受けていない者であること。</p>	
提出書類	公募型指名競争入札参加意向申出書		
設計図書	5ページ以降		
入札参加申込締切日時	令和元年 7月 8日 正午まで 持参による		
指名・非指名通知日	令和元年 7月 12日		
質疑締切日時	令和元年 6月 20日 正午	回答期限日時	令和元年 7月 4日
入札及び開札日時	令和元年 7月 24日 午後 1時30分		
入札及び開札場所	横浜市中区真砂町2丁目12番地 関内駅前第一ビル2階 教育委員会事務局210会議室		
支払い条件	前金払	しない	部分払 別紙 支出割合参照
注意事項	-		
発注担当課	教育委員会事務局教育施設課	電話 045-671-3257	
契約事務担当課	教育委員会事務局教育施設課	電話 045-671-3257	

令和元年度 一般会計算出		15款	8項	2目	14節
	期 間	工事完了年月日			
		日間又は			
		令和6年3月31日 まで			
<h2 style="margin: 0;">設 計 書</h2>					
<p style="margin: 0;">件 名 平 沼 小 学 校 仮 設 教 室 賃 貸 借</p>					
<p style="margin: 0;">設 置 場 所 横 浜 市 西 区 平 沼 二 丁 目 11 番 36 号</p>					
<p style="margin: 0;">概 要</p>					
<p style="margin: 0;"> ・ 仮設建物賃貸借 ・ 予定賃貸借期間 令和2年3月20日頃 から 令和6年3月31日まで </p>					

名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
直接工事費									
	計								CKK 直接工事費計
共通費									
	共通仮設費	1		式					KK 共通仮設費
	現場管理費	1		式					KG 現場管理費
	一般管理費等	1		式					KI 一般管理費等
	計								KS 共通費計
工事価格									KKK 工事価格
	消費税等相当額	1		式					消費税率 8 %
	合計	1		式					

名	称	数 量	单 位	金 額	備 考
直接工事費		1	式		WP
	計				

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
仮設校舎新築工事	1	式		WP
外構工事	1	式		WP
解体工事	1	式		WP
各種賃貸料	1	式		WP
計				

仮設校舎新築工事						
名	称	数	量	単位	金 額	備 考
建築工事		1		式		WP
電気設備工事		1		式		WP
給排水衛生設備工事		1		式		WP
空調換気設備工事		1		式		WP
	計					

外構工事								
名	称	数	量	単位	金	額	備	考
建築物		1		式		0	WP	
	計					0		

解体工事									
名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
仮設校舎解体工事		1		式				0	WP
計								0	

仮設校舎新築工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位		備考
建築工事	直接仮設工事	1	式		WP
建築工事	基礎・土間工事	1	式		WP
建築工事	杭・基礎補強工事	1	式		WP
建築工事	本体プレハブ工事	1	式		WP
建築工事	木工事	1	式		WP
建築工事	金属工事	1	式		WP
建築工事	左官工事	1	式		WP
建築工事	内部建具工事	1	式		WP
建築工事	塗装工事	1	式		WP
建築工事	内装工事	1	式		WP
建築工事	エント及びその他工事	1	式		WP
	計				
電気設備工事	電灯、動力幹線設備工事	1	式		WP
電気設備工事	弱電幹線設備工事	1	式		WP
電気設備工事	電灯コンセント設備工事	1	式		WP
電気設備工事	自動火災報知設備	1	式		WP
電気設備工事	放送設備	1	式		WP
電気設備工事	テレビ共聴設備工事	1	式		WP
電気設備工事	情報通信設備	1	式		WP
電気設備工事	トイレ呼出設備	1	式		WP

仮設校舎新築工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
電気設備工事	インターホ、 電気錠用配管配線設備工事	1	式		WP
計					
給排水衛生設備工事	衛生器具設備工事	1	式		WP
給排水衛生設備工事	給水設備工事	1	式		WP
給排水衛生設備工事	排水設備工事	1	式		WP
給排水衛生設備工事	雨水排水設備工事	1	式		WP
給排水衛生設備工事	スプ リンクレー設備工事	1	式		WP
計					
空調換気設備工事	空調換気設備工事	1	式		WP
計					

外構工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
建築工事	撤去工事	1	式		WP
建築工事	新設工事	1	式		WP
計					

解体工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
仮設校舎解体工事	仮設工事	1	式		WP
仮設校舎解体工事	解体工事	1	式		WP
仮設校舎解体工事	杭引抜工事	1	式		WP
仮設校舎解体工事	産廃処分費	1	式		WP
仮設校舎解体工事	重機損料	1	式		WP
仮設校舎解体工事	設備解体工事	1	式		WP
計					

各種賃貸料					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
リース料	公租公課、各種保険、金利	1	式		WP
計					

仮設校舎新築工事		建築工事		直接仮設工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水盛り方		330	m ²			(見積り・刊行物等)
墨出し	基礎・仕上げ	516	m ²			(見積り・刊行物等)
外部足場	単管フック足場	743	m ²			(見積り・刊行物等) 内外2段手すり設置
外部足場	登り栈橋	17.1	m			(見積り・刊行物等)
外部足場	屋根渡り足場	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
外部足場	盛替手間	1	式			(見積り・刊行物等)
内部足場	脚立水平足場	480	m ²			(見積り・刊行物等)
内部足場	内部階段ステージ足場	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
災害防止設備	外部メッシュシート張り	743	m ²			(見積り・刊行物等)
災害防止設備	幅木	434	m			(見積り・刊行物等)
災害防止設備	水平ネット、親綱、立馬等	516	m ²			(見積り・刊行物等)
養生費	基礎・仕上	516	m ²			(見積り・刊行物等)
清掃片付け	基礎・仕上	516	m ²			(見積り・刊行物等)
竣工後・引渡し前 清掃		516	m ²			(見積り・刊行物等)
仮設材運搬費		1	式			(見積り・刊行物等)
残材処分費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事			基礎・土間工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
RC布基礎	FG1	74.5	m			(見積り・刊行物等)
RC布基礎	FG1A	4.0	m			(見積り・刊行物等)
RC布基礎	FG2	51.6	m			(見積り・刊行物等)
内部階段基礎	F1	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
外部階段基礎	F2	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
外部階段基礎	F3	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
外部ホーチ	CONt180 砕石t100 5300×2000	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
外部ホーチ	CONt180 砕石t100 1400×2100	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
内部土間コンクリート	CONt150 砕石t100	273	m ²			(見積り・刊行物等)
土間配筋	D10@200 S縦横	273	m ²			(見積り・刊行物等)
押出法ホリスレンフォーム	t25	273	m ²			(見積り・刊行物等)
防湿シート	ポリエチレンフィルム t0.15	273	m ²			(見積り・刊行物等)
アンカーボルト	M20	136	本			(見積り・刊行物等)
アンカーボルト	M16	36.0	本			(見積り・刊行物等)
土間止め型枠	H150	11.2	m			(見積り・刊行物等)
すき取り		273	m ²			(見積り・刊行物等)
残土処分	場外	68.8	m ³			(見積り・刊行物等)
土工用機械運搬	バックホウ	1	式			(見積り・刊行物等)
ポンプ車損料	小形フォーム車	5.0	台			(見積り・刊行物等)
コンクリート試験費		1	式			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		建築工事			基礎・土間工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
計					-		

仮設校舎新築工事		建築工事		杭・基礎補強工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ALKTOP工法						
杭材	φ 165.2 t7.1 L14.10m	68.0	セット			(見積り・刊行物等)
杭材	φ 165.2 t7.1 L14.12m	8.0	セット			(見積り・刊行物等)
杭材	φ 165.2 t4.5 L14.59m	43.0	セット			(見積り・刊行物等)
裏当金具	165.2 φ	152	セット			(見積り・刊行物等)
裏当金具	139.8 φ	86.0	セット			(見積り・刊行物等)
運搬費		20.0	台			(見積り・刊行物等)
打設費		10.0	日			(見積り・刊行物等)
溶接費		10.0	日			(見積り・刊行物等)
施工重機損料		10.0	日			(見積り・刊行物等)
機械器具損料		10.0	日			(見積り・刊行物等)
回送費・機械器具 運搬費		1	式			(見積り・刊行物等)
現場管理費		10.0	日			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事			本体プレハブ工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本体価格						
鉄骨		1	式			(見積り・刊行物等)
床		1	式			(見積り・刊行物等)
外壁		1	式			(見積り・刊行物等)
屋根及び樋		1	式			(見積り・刊行物等)
建具		1	式			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
運搬費		1	式			(見積り・刊行物等)
建方費		1	式			(見積り・刊行物等)
重機損料		1	式			(見積り・刊行物等)
部品費		1	式			(見積り・刊行物等)
集積費		1	式			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事			木工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
床下地張り	合板t12 +押出ホリスチレンフォーム t 25 +強化PBt15	258	m ²			(見積り・刊行物等)	
床下地張り	ラン合板 t4	258	m ²			(見積り・刊行物等)	
サッシ付額縁	化粧シート貼り	253	m			(見積り・刊行物等)	
建具付枠	化粧シート貼り	75.1	m			(見積り・刊行物等)	
階段笠木	化粧シート貼り W140	4.5	m			(見積り・刊行物等)	
ライニング 甲板	W150 ホーストフォーム	16.0	m			(見積り・刊行物等)	
ライニング 甲板	W250 ホーストフォーム	1.7	m			(見積り・刊行物等)	
手すり取付補強下地		10.0	か所			(見積り・刊行物等)	
衛生器具取付補強下地		18.0	か所			(見積り・刊行物等)	
計							

仮設校舎新築工事		建築工事		金属工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
(外部)						
鼻隠し	カラーガルバリウム鋼板 H450	31.2	m			(見積り・刊行物等)
捨て水切	ガルバリウム鋼板	48.6	m			(見積り・刊行物等)
笠木	カラーガルバリウム鋼板 t0.5	48.6	m			(見積り・刊行物等)
外部階段	折板葺 t0.5 樋共	1.0	基			(見積り・刊行物等)
出入口庇	アルミ製 W5000 ×D1200	1.0	か所			(見積り・刊行物等) AD2
出入口庇	アルミ製 W2300×D1200	1.0	か所			(見積り・刊行物等) AD2
小屋裏換気口	アルミ製 125φ	6.0	か所			(見積り・刊行物等)
SUS製手すり		7.6	m			(見積り・刊行物等)
(内部)						
床見切り	SUS製 40×20	3.8	m			(見積り・刊行物等)
階段ノズリップ	SUS製 W35 コム入	33.6	m			(見積り・刊行物等)
軽量鉄骨壁下地	LGS65形@300 間仕切壁	154	m ²			(見積り・刊行物等)
同上開口部補強		2.0	か所			(見積り・刊行物等)
軽量鉄骨壁下地	LGS65形@300 ラインク壁	21.2	m ²			(見積り・刊行物等)
軽量鉄骨壁下地	LGS100型@300間仕切壁	12.8	m ²			(見積り・刊行物等)
軽量鉄骨壁下地	LGS65形+65形@300 間仕切壁 (耐力)	28.2	m ²			(見積り・刊行物等)
同上開口補強		6.0	か所			(見積り・刊行物等)
軽量鉄骨壁下地	LGS65形@300 内壁	328	m ²			(見積り・刊行物等)
同上開口手間		38.0	か所			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		建築工事		金属工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
屋内軽量鉄骨天井 下地	LGS19形 @225	534	m ²			(見積り・刊行物等)
同上開口補強	設備用	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
同上開口補強	点検用 450角	12.0	か所			(見積り・刊行物等)
天井点検口	アルミ製 450角	12.0	か所			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事		左官工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
基礎天端均しモルタル	W180	74.5	m			(見積り・刊行物等)
柱脚ベース下モルタル		32.0	か所			(見積り・刊行物等)
サッシ下端モルタル詰め		3.4	m			(見積り・刊行物等)
打放し補修	部分補修	78.4	m ²			(見積り・刊行物等)
雑モルタル		1	式			(見積り・刊行物等)
(内部)						
床コンクリート押え	金こて	273	m ²			(見積り・刊行物等)
階段踏面モルタル	メッシュ3.2φ (押え共)	15.6	m ²			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事		内部建具工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スチール製引違い戸	W1800×H2000 額付 亜鉛メッキ鋼板	8.0	か所			(見積り・刊行物等)
軽量スチール製片引き戸	W800×H2000 額付 亜鉛メッキ鋼板	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
片開き戸	W800×H2000 亜鉛メッキ鋼板	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
両開き戸	W1500×H2000 亜鉛メッキ鋼板	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
取付調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
運搬諸経費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事		塗装工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
合成樹脂調合 [°] イント	外部階段・上家付	1.0	基			(見積り・刊行物等)
(内部)						
合成樹脂調合 [°] イント	内部階段・サテ等	1.0	基			(見積り・刊行物等)
つや有り合成樹脂 エマルジョン [°] イント	PB面 B種 素地ごしらせ共	836	m ²			(見積り・刊行物等)
合成樹脂 エマルジョン [°] イント	ケイカル面 B種 素地ごしらせ共	225	m ²			(見積り・刊行物等)
雑塗装		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事			内装工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床防滑性ビニル床シート	t 2.5	85.0	m ²			(見積り・刊行物等)
床ビニル床シート	t 2.0	352.2	m ²			(見積り・刊行物等) 東リ フロアリュームプレーン
床ビニル床シート	t2.8 階段	15.6	m ²			(見積り・刊行物等) 東リ NS800
ビニル床シート	t2.8+t3.0下地シート張り キッズクラブ	64.8	m ²			(見積り・刊行物等)
床点字シート		8.0	か所			(見積り・刊行物等)
ビニル幅木	H60	361	m			(見積り・刊行物等)
防火上主要な間仕切壁	LGS下地 両面強化PBt15.0	277	m ²			(見積り・刊行物等)
同上開口補強		1	式			(見積り・刊行物等)
ロックウール詰め		79.2	m			(見積り・刊行物等)
壁石膏ボード	t 12.5	675	m ²			(見積り・刊行物等)
壁ケイ酸カルシウム板	t 6.0	225	m ²			(見積り・刊行物等)
内壁断熱材	グラスウール t50 16kg/m3	404	m ²			(見積り・刊行物等)
天井廻り縁	塩ビ製	410	m			(見積り・刊行物等)
天井化粧石膏ボード	t9.5準不燃	534	m ²			(見積り・刊行物等)
天井断熱材	グラスウールt100 16kg/m3	280	m ²			(見積り・刊行物等)
壁耐震目地		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		建築工事		エント及びその他工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
室外機置場	10000×2300	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
ネットフェンス	H1800	15.6	m			(見積り・刊行物等)
同上片開き戸	W800×H1800	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
点字ブロック	300角	16.0	か所			(見積り・刊行物等)
防球ネット		255	m ²			(見積り・刊行物等)
渡り廊下	1800×4500	1	式			(見積り・刊行物等)
(内部)						
階段手すり	木製	22.0	m			(見積り・刊行物等)
トイレブース	ポリ合板	10.0	か所			(見積り・刊行物等)
SKブース	ポリ合板	2.0	か所			(見積り・刊行物等)
カーテンレール	SUS製 L1800	20.0	か所			(見積り・刊行物等)
カーテン	W1800×H1500	20.0	か所			(見積り・刊行物等)
カーテンレール	SUS製 L800	2.0	か所			(見積り・刊行物等)
カーテン	W800×H1900	2.0	か所			(見積り・刊行物等)
カーテンレール	SUS製 天井V吊	21.6	m			(見積り・刊行物等)
カーテン 天井吊用	W7200×H2500	3.0	か所			(見積り・刊行物等)
室名札		7.0	か所			(見積り・刊行物等)
ビクトサイン		5.0	か所			(見積り・刊行物等)
掃除用具入れサイン		2.0	か所			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		建築工事		エント及びその他工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
システムキッチン	W1650 LIXIL TIO 扉テザイン034シリーズ	1.0	セット			(見積り・刊行物等)
黒板取付補強下地	3600×1200	3.0	か所			(見積り・刊行物等)
掲示板取付補強下地	1200×900	8.0	か所			(見積り・刊行物等)
掲示板取付補強下地	1800×900	12.0	か所			(見積り・刊行物等)
雑シーリング		1	式			(見積り・刊行物等)
(家具)						
教師用戸棚	W1200×D450×H2000	3.0	か所			(見積り・刊行物等)
観察台	W1750×D400×H740	6.0	か所			(見積り・刊行物等)
児童用ロッカー 15人用	W1900×D400×H1350	6.0	か所			(見積り・刊行物等)
児童用ロッカー 12人用	W1525×D400×H1350	3.0	か所			(見積り・刊行物等)
掃除用具入れ	W450×D400×H1700	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
児童用ロッカー 16人用	W1525×D400×H1700	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
取付調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
運搬諸経費		1	式			(見積り・刊行物等)
(備品)						
曲面黒板	3600×1200	3.0	台			(見積り・刊行物等)
フック		120	か所			(見積り・刊行物等)
掲示板	1200×900	8.0	台			(見積り・刊行物等)
掲示板	1800×900	12.0	台			(見積り・刊行物等)
教卓		2.0	台			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		建築工事		エント及びその他工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
机		80.0	台			(見積り・刊行物等)
椅子		80.0	台			(見積り・刊行物等)
下足入	BS-SP24H4(N)	3.0	台			(見積り・刊行物等)
取付工事費		1	式			(見積り・刊行物等)
搬入・設置費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			電灯、動力幹線設備工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電線 EM-IE	5.5sq	20.0	m			(見積り・刊行物等)
電線 EM-IE	8sq	12.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	3c-2.0mm 管内	6.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CE	600V 4c-3.5sq 管内	4.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CET	600V 14sq ラック	60.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CET	600V 14sq 管内	34.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CET (接続幹線)	600V 22sq E 8sq 5.5sq	15.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CE	600V 8sq 1C×2 E 5.5sq	16.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CET (接続幹線)	600V 22sq E 8sq	15.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CET	600V 38sq 管内	34.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CET	600V 38sq ラック	60.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-CET	600V 38sq E 8sq 14sq 管内	8.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	GP22 露出	5.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	GP28 露出	6.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	GP36 露出	12.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	GP54 露出	12.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP31 露出	19.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP51 露出	14.0	m			(見積り・刊行物等)
防水ﾌﾟﾘｶ	F (24)	1.0	m			(見積り・刊行物等)
防水ﾌﾟﾘｶ	F (30)	3.0	m			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		電気設備工事			電灯、動力幹線設備工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防水ﾌﾟﾗｶ	F (63)	2.0	m			(見積り・刊行物等)
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	350×300×300	2.0	個			(見積り・刊行物等)
亜鉛メッキﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ WP	300×300×300	4.0	個			(見積り・刊行物等)
電灯、動力電盤		1.0	面			(見積り・刊行物等)
手元開閉器盤	P-G2-2	1.0	面			(見積り・刊行物等)
分電盤	LP-1M	1.0	面			(見積り・刊行物等)
分電盤	L-2M	1.0	面			(見積り・刊行物等)
分電盤	L-2	3.0	面			(見積り・刊行物等)
分電盤	L-10E	1.0	面			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	ﾊﾟｲﾌﾟ 31	9.0	か所			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	ﾊﾟｲﾌﾟ 51	5.0	か所			(見積り・刊行物等)
接地棒	10×1000	2.0	本			(見積り・刊行物等)
点検口	450角	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
はつり処理費		1	式			(見積り・刊行物等)
主任技術者立会費		2.0	回			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			弱電幹線設備工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ケーブル EM*-HP	5p-1.2mm 管内	33.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM*-HP	10p-1.2mm ラック	43.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM*-HP	10p-1.2mm 管内	33.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-AM	2c-1.2mm ラック	43.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-AM	2c-1.2mm 管内	33.0	m			(見積り・刊行物等)
EM-同軸ケーブル	s-7c-FB ラック	57.0	m			(見積り・刊行物等)
EM-同軸ケーブル	s-7c-FB 管内	13.0	m			(見積り・刊行物等)
LANケーブル	カテゴリ-6 4P ラック	57.0	m			(見積り・刊行物等)
LANケーブル	カテゴリ-6 4P 管内	13.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	GP28 露出	28.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	GP54 露出	12.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP31 露出	8.0	m			(見積り・刊行物等)
防水フタ	E (30)	4.0	m			(見積り・刊行物等)
防水フタ	E (63)	2.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管28 隠蔽	86.0	m			(見積り・刊行物等)
防雨入線カバー		1.0	個			(見積り・刊行物等)
引止金具		1.0	個			(見積り・刊行物等)
亜鉛メッキプルボックス WP	200×200×100	1.0	個			(見積り・刊行物等)
亜鉛メッキプルボックス WP	300×300×100	4.0	個			(見積り・刊行物等)
メタルモール	A型	2.0	m			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		電気設備工事			弱電幹線設備工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
モールド	B型	3.0	m			(見積り・刊行物等)
モールド コーナーボックス	A型	2.0	個			(見積り・刊行物等)
モールド コーナーボックス	B型	2.0	個			(見積り・刊行物等)
端子盤	T-1	1.0	面			(見積り・刊行物等)
端子盤	T-2	1.0	面			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	パイプ 31	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	パイプ 39	3.0	か所			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	パイプ 51	3.0	か所			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			電灯コンセント設備工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(1) 普通教室	普通教室：2教室、 多目的室：1教室					
電線 EM-IE	1.6mm×5 PF管	12.0	m			(見積り・刊行物等)
電線 EM-IE	2.0mm×3 PF管	9.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	1.6mm-2C 天井内	39.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	1.6mm-3C 天井内	90.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	2.0mm-3C 天井内	126	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF16 隠蔽	9.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF22 隠蔽	63.0	m			(見積り・刊行物等)
アウトレットボックス	4角中浅	15.0	個			(見積り・刊行物等)
プルボックス	VE200×200×100	3.0	個			(見積り・刊行物等)
スイッチボックス	3個用	3.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込スイッチ	1P15A×3 1P4A×1 (PL付)	3.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×2E 金属P共	9.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×2E 金属P3個用共	3.0	個			(見積り・刊行物等)
照明器具	LSS6-4750LM	36.0	台			(見積り・刊行物等)
照明器具	LSR12-2900LM	6.0	台			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
(2) キッズクラブ						
電線 EM-IE	1.6mm×5 PF管	4.0	m			(見積り・刊行物等)
電線 EM-IE	3.0mm×3 PF管	2.0	m			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		電気設備工事			電灯コンセント設備工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーブル EM-EEF	1.6mm-2C 天井内	13.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	1.6mm-3C 天井内	26.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	2.0mm-3C 天井内	118	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF16 隠蔽	3.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF22 隠蔽	29.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF28 隠蔽	8.0	m			(見積り・刊行物等)
アウトレットボックス	4角中浅	10.0	個			(見積り・刊行物等)
プルボックス	VE200×200×100	1.0	個			(見積り・刊行物等)
スイッチボックス	3個用	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込スイッチ	1P15A×3 1P4A×1 (PL付)	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×1 抜止め 金属P共	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×2E 金属P共	2.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×2E 金属P3個用共	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×2EET 金具P共	6.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P20A×1E 金具P共	1.0	個			(見積り・刊行物等)
照明器具	LSS6-4750LM	12.0	台			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
(3) 共用部						
電線 EM-IE	1.6mm×2 PF管	5.0	m			(見積り・刊行物等)
電線 EM-IE	1.6mm×6 PF管	15.0	m			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		電気設備工事			電灯コンセント設備工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電線 EM-IE	1.6mm×7 PF管	4.0	m			(見積り・刊行物等)
電線 EM-IE	1.6mm×8 PF管	14.0	m			(見積り・刊行物等)
電線 EM-IE	2.0mm×3 PF管内	11.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	1.6mm-2C 天井内	179	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	1.6mm-3C 天井内	242	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-EEF	2.0mm-3C 天井内	380	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF16 隠蔽	14.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF22 隠蔽	29.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF28 隠蔽	41.0	m			(見積り・刊行物等)
アウトレットボックス	4角中浅	66.0	個			(見積り・刊行物等)
プルボックス	VE200×200×100	1.0	個			(見積り・刊行物等)
熱線センサー 親機		3.0	個			(見積り・刊行物等)
熱線センサー 子機		4.0	個			(見積り・刊行物等)
熱線センサー 換気親機		1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込スイッチ	3W15A×2 金属P共	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込スイッチ	1P15A×1(PL付) 金属P	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込スイッチ	熱線センサー用スイッチ1個用 金属P共	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込スイッチ	熱線センサー用スイッチ2個用 金属P共	4.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込スイッチ	3W15×2・1P15A×1 金属P共	1.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×1 抜止 金属P共	6.0	個			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		電気設備工事		電灯コンセント設備工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋込コンセント	2P15A×2E 金属P共	14.0	個			(見積り・刊行物等)
埋込コンセント	2P15A×1EET 金属P共	2.0	個			(見積り・刊行物等)
照明器具	LSS9-3200LM	33.0	台			(見積り・刊行物等)
照明器具	LSS1MP/RP-750LM-2	5.0	台			(見積り・刊行物等)
照明器具	LDS-LRS1-950LM	10.0	台			(見積り・刊行物等)
誘導灯	SH1-FSF20-BL	3.0	台			(見積り・刊行物等)
誘導灯	SH1-FSF21-BL	1.0	台			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			自動火災報知設備	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーブル EM-HP	5p-1.2mm PF管	4.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-HP	10p-1.2mm	8.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-AE	4c-0.9mm 隠蔽	110	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP31 隠蔽	12.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管22 隠蔽	3.0	m			(見積り・刊行物等)
アウトレットボックス	4角中浅 C付	6.0	個			(見積り・刊行物等)
総合盤	P型1級 PLB	2.0	個			(見積り・刊行物等)
煙感知器	2種 露出形	1.0	個			(見積り・刊行物等)
スポット感知器	差動式 2種 露出	6.0	個			(見積り・刊行物等)
試験調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
手続・立会試験費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			放送設備	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーブル EM-HP	2C-1.2mm 隠蔽	90.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-HP	3c-1.2mm 隠蔽	82.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-HP	5P-1.2mm 隠蔽	4.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP31 隠蔽	4.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管 16	9.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管 22	2.0	m			(見積り・刊行物等)
アウトレットボックス	4角中浅 C付	21.0	個			(見積り・刊行物等)
端子盤	T-1	1.0	面			(見積り・刊行物等)
端子盤	T-2	1.0	面			(見積り・刊行物等)
スピーカー	天井用 埋込	17.0	個			(見積り・刊行物等)
アッテネーター		4.0	組			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	パイプ 25	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
試験調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
手続・立会調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			テレビ共聴設備工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
EM-同軸ケーブル	S-5C-FB 隠蔽	51.0	m			(見積り・刊行物等)
EM-同軸ケーブル	S-7C-FB 隠蔽	13.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP31 隠蔽	9.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管 16	11.0	m			(見積り・刊行物等)
フュースター	1端子	1.0	個			(見積り・刊行物等)
テレビ端子		4.0	個			(見積り・刊行物等)
2分配器		1.0	個			(見積り・刊行物等)
4分配器		1.0	個			(見積り・刊行物等)
試験調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	パイプ 25	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			情報通信設備	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
LANケーブル	カテゴリ6 4P 隠蔽	52.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP31 隠蔽	13.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管 16	11.0	m			(見積り・刊行物等)
8ポートハブ		2.0	個			(見積り・刊行物等)
モジュラージャック		4.0	個			(見積り・刊行物等)
試験調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			トイレ呼出設備	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーブル EM-AE	2c-1.2mm 隠蔽	38.0	m			(見積り・刊行物等)
ケーブル EM-AE	3c-1.2mm 隠蔽	11.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管 16	13.0	m			(見積り・刊行物等)
アウトレットボックス	4角中浅 C付	4.0	個			(見積り・刊行物等)
表示器	3窓用	1.0	面			(見積り・刊行物等)
呼出ボタン		2.0	組			(見積り・刊行物等)
復旧ボタン		1.0	個			(見積り・刊行物等)
フッガ-付廊下灯		1.0	個			(見積り・刊行物等)
試験調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		電気設備工事			インターン、電気錠用配管配線設備工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ケーブル EM-AE	2c-1.2mm 隠蔽	67.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	EP31 隠蔽	18.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管 16	5.0	m			(見積り・刊行物等)
電線管	PF-S 一重管 28	23.0	m			(見積り・刊行物等)
アウトレットボックス		4.0	個			(見積り・刊行物等)
モーター付インターホン		1.0	個			(見積り・刊行物等)
カーカメラ付玄関子機		4.0	個			(見積り・刊行物等)
防火区画処理材	パイプ 25	2.0	か所			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事			衛生器具設備工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
洋風大便器 普通便座(蓋無)	CS670B SH670BA TCF290V6	10.0	組			(見積り・刊行物等)
洋風大便器 普通便座	CS20AB SH30BA TCF290	1.0	組			(見積り・刊行物等)
跳ね上げ手すり	T113HK7R	1.0	組			(見積り・刊行物等)
L型手すり	T113BL9	4.0	組			(見積り・刊行物等)
L型手すり	T113BL11	1.0	組			(見積り・刊行物等)
小便器手すり	T113BU22	2.0	組			(見積り・刊行物等)
洗面器用手すり	T113BP22	4.0	組			(見積り・刊行物等)
紙巻器 棚付2連	YH650 樹脂製	10.0	組			(見積り・刊行物等)
紙巻器	YH51R 樹脂製	1.0	組			(見積り・刊行物等)
腰掛小便器	UFS900R	8.0	組			(見積り・刊行物等)
ホストメイトパック	UAS81LDB2NW UTR141 電温	1.0	組			(見積り・刊行物等)
埋込手洗器	LSE570ASR	1.0	組			(見積り・刊行物等)
壁掛洗面器 自動水栓	ML45C1675 L350AM TENA12A	8.0	組			(見積り・刊行物等)
壁掛洗面器 自動水栓	L270C TENA41A	1.0	組			(見積り・刊行物等)
化粧鏡	YM3545AE 350×450	8.0	組			(見積り・刊行物等)
化粧鏡	YM4560AAEXW1G7X 450×900	1.0	組			(見積り・刊行物等)
掃除用流し	SK322 T200SNR13	2.0	組			(見積り・刊行物等)
ステンレス製流し	W1500 下部幕板	2.0	組			(見積り・刊行物等)
横水栓	T200SNR13	2.0	組			(見積り・刊行物等)
横水栓	T131SUN13	4.0	組			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事		衛生器具設備工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
建物取合養生費		1	式			(見積り・刊行物等)
器具取付壁補強工事	ライノック [®] ベニヤ貼りは建築工事	1	式			(見積り・刊行物等)
消耗品雑材料		1	式			(見積り・刊行物等)
運搬雑費		1	式			(見積り・刊行物等)
現場経費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事			給水設備工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	20VA 便所、一般2階	34.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	25VA 便所、一般 2階	4.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	40VA 便所、一般 2階	11.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	20VD 便所、一般 1階	10.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	25VD 便所、一般 1階	4.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	40VD 便所、一般 1階	36.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	40VB 外壁	4.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニルライン グ鋼管	40VB 屋外埋設	10.0	m			(見積り・刊行物等)
アングル弁	13	1.0	個			(見積り・刊行物等)
ゲート弁	20 JIS10K	2.0	個			(見積り・刊行物等)
ゲート弁	40 JIS10K	4.0	個			(見積り・刊行物等)
バルブボックス	B-1	1.0	個			(見積り・刊行物等)
フレキシブル管	13	3.0	個			(見積り・刊行物等)
既設給水管取合費	宅地内 立会費共	1	式			(見積り・刊行物等)
建物取合費		1	式			(見積り・刊行物等)
保温工事	グラスウール保温筒	1	式			(見積り・刊行物等)
土工事		1	式			(見積り・刊行物等)
埋設土間解体費		1	式			(見積り・刊行物等)
総合調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
水道局納付金		1	式			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事			給水設備工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
設計申請手続費	宅地内	1	式			(見積り・刊行物等)	
消耗品雑材料		1	式			(見積り・刊行物等)	
運搬雑費		1	式			(見積り・刊行物等)	
現場経費		1	式			(見積り・刊行物等)	
計							

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事			排水設備工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	50RF-VP 屋内一般 1階通気	14.0	m			(見積り・刊行物等)
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	40RF-VP 便所、一般 1階	5.0	m			(見積り・刊行物等)
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	50RF-VP 便所、一般 1階	14.0	m			(見積り・刊行物等)
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	65RF-VP 便所、一般 1階	2.0	m			(見積り・刊行物等)
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	75RF-VP 便所、一般 1階	31.0	m			(見積り・刊行物等)
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	100RF-VP 便所、一般 1階	13.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニル管	50VP 屋内一般 2階通気	12.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニル管	40VP 便所、一般 2階	2.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニル管	50VP 便所、一般 2階	18.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニル管	65VP 便所、一般 2階	1.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニル管	75VP 便所、一般 2階	29.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニル管	100VP 便所、一般 2階	8.0	m			(見積り・刊行物等)
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	150RS-VP 屋外埋設	26.0	m			(見積り・刊行物等)
リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管	200RS-VP 屋外埋設	19.0	m			(見積り・刊行物等)
汚水小口径枡塩ビ蓋	150×150×H450	2.0	か所			(見積り・刊行物等)
汚水小口径枡塩ビ蓋	200×150×H600	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
汚水小口径枡塩ビ蓋	200×150×H750	5.0	か所			(見積り・刊行物等)
汚水小口径枡塩ビ蓋	200×200×H900	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
汚水枡接続費	インバート改修共	1	式			(見積り・刊行物等)
通気金物	50	1.0	個			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事		排水設備工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床上掃除口	50COA	3.0	個			(見積り・刊行物等)
床上掃除口	75COA	10.0	個			(見積り・刊行物等)
土工事		1	式			(見積り・刊行物等)
設計申請手続費		1	式			(見積り・刊行物等)
消耗品雑材料		1	式			(見積り・刊行物等)
運搬雑費		1	式			(見積り・刊行物等)
現場経費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事		雨水排水設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル薄肉管	地中配管 VU 150A	50.0	m			(見積り・刊行物等)
硬質塩化ビニル薄肉管	地中配管 VU 75A	5.0	m			(見積り・刊行物等)
塩ビ雨水柵 塩ビ蓋	150-200	9.0	組			(見積り・刊行物等)
雨水管接続費	既存U字溝	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
雑材料・消耗品		1	式			(見積り・刊行物等)
土工事		1	式			(見積り・刊行物等)
運搬費		1	式			(見積り・刊行物等)
現場雑費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		給排水衛生設備工事		スプ リンクレー設備工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設スプ リンクレー取外し	キャップ 止共	2.0	個			(見積り・刊行物等)
止水弁	50A	2.0	個			(見積り・刊行物等)
既設スプ リンクレーノズル調整		1.0	か所			(見積り・刊行物等)
土工事		1	式			(見積り・刊行物等)
消耗品雑材料		1	式			(見積り・刊行物等)
運搬雑費		1	式			(見積り・刊行物等)
現場経費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

仮設校舎新築工事		空調換気設備工事			空調換気設備工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
天カセ4方向	冷：14.0kw 暖：16.0kw	4.0	台			(見積り・刊行物等)
パネル		4.0	台			(見積り・刊行物等)
リモコン		4.0	か所			(見積り・刊行物等)
室外機	冷：45.0kw 暖：50.0kw	2.0	台			(見積り・刊行物等)
防振架台		2.0	か所			(見積り・刊行物等)
機器搬入据付費		4.0	台			(見積り・刊行物等)
冷媒被覆銅管	液管：10mm ガス管：20mm	2.0	台			(見積り・刊行物等)
室外機設置		1	式			(見積り・刊行物等)
配管工事費		1	式			(見積り・刊行物等)
支持金物		1	式			(見積り・刊行物等)
渡り線・リモコン線		1	式			(見積り・刊行物等)
機密試験		1	式			(見積り・刊行物等)
外部ラッキング工事		1	式			(見積り・刊行物等)
試運転調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
搬入費		1	式			(見積り・刊行物等)
区画貫通処理	耐火キャップ・ファイアロック	6.0	か所			(見積り・刊行物等)
給排気グリル	P-18GLF6	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
SUS製深型フード	AT-150FWS5	4.0	か所			(見積り・刊行物等)
壁換気扇	EX-20EMP6	9.0	台			(見積り・刊行物等)
ウェザースタッド	P-20CVS4	9.0	台			(見積り・刊行物等)

仮設校舎新築工事	空調換気設備工事			空調換気設備工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
防虫網	P-20KS3	9.0	か所			(見積り・刊行物等)
換気扇取付費		9.0	台			(見積り・刊行物等)
給気口取付費		4.0	か所			(見積り・刊行物等)
ペントキャップ・フット取付費		13.0	か所			(見積り・刊行物等)
試験運転調整費		1	式			(見積り・刊行物等)
搬入費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

外構工事		建築工事		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
砂場撤去処分		1.0	か所			(見積り・刊行物等)
複合遊具撤去処分費	基礎共	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
物置撤去処分	1800×2700	1.0	台			(見積り・刊行物等)
物置撤去処分	3600×3600	1.0	台			(見積り・刊行物等)
物置撤去処分	900×2100	3.0	台			(見積り・刊行物等)
コンクリートカッター		1	式			(見積り・刊行物等)
コンクリート面はつり	H30 3.7㎡	1	式			(見積り・刊行物等)
計						

外構工事	建築工事				新設工事	
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
土間コンクリート	120/120 ワイヤメッシュ共	38.0	m ²			(見積り・刊行物等)
点字ブロック	300角	41.0	枚			(見積り・刊行物等)
物置	900×2100	3.0	台			(見積り・刊行物等) ESE-2109A
物置	2900×2900 防火シャッター	1.0	台			(見積り・刊行物等) LOD-2929HF
同上物置基礎	2900×2900	1	式			(見積り・刊行物等)
複合遊具新設		1	式			(見積り・刊行物等)
同上基礎工事		1	式			(見積り・刊行物等)
重機回送費		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

解体工事		仮設校舎解体工事		仮設工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
外部養生足場 (3面)	枠+防音シート	468	m ²			(見積り・刊行物等) W600枠4段+手すり
運搬費	4tユニック車 (往復)	8.0	台			(見積り・刊行物等)
計						

解体工事		仮設校舎解体工事		解体工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
内装解体	スケルトン	560	m ²			(見積り・刊行物等)
同上、搬出小運搬	人力	560	m ²			(見積り・刊行物等)
躯体解体	S造重機解体	560	m ²			(見積り・刊行物等)
同上、積込	重機作業	560	m ²			(見積り・刊行物等)
土間基礎解体	重機作業	280	m ²			(見積り・刊行物等)
小割積込	重機作業	280	m ²			(見積り・刊行物等)
外構解体	渡り廊下、スロープ	1	式			(見積り・刊行物等)
雑解体	給水、污水管等	280	m ²			(見積り・刊行物等)
計						

解体工事		仮設校舎解体工事		杭引抜工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
杭引抜工事		15.0	日			(見積り・刊行物等)
施工回送費・ 機械器具運搬費		1	式			(見積り・刊行物等)
すき取り、整地、 土工、集積		17.0	日			(見積り・刊行物等)
重機回送費		1	式			(見積り・刊行物等)
副資材費	回転コマ	357	か所			(見積り・刊行物等)
杭頭部整形	溶断、溶接	6.0	日			(見積り・刊行物等)
引抜穴埋戻し費	再生砂使用	32.6	m3			(見積り・刊行物等)
同上運搬処分費		39.1	t			(見積り・刊行物等)
計						

解体工事		仮設校舎解体工事			産廃処分費		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
(内装)						(コメント)	
木くず		42.0	m3			(見積り・刊行物等)	
断熱材		16.8	m3			(見積り・刊行物等)	
混廃		24.0	m3			(見積り・刊行物等)	
(躯体)						(コメント)	
混廃	外壁	24.0	m3			(見積り・刊行物等)	
鉄骨、折板	買取	6.0	t			(見積り・刊行物等)	
土間・基礎コンガラ	RCガラ	131	m3			(見積り・刊行物等)	
地中埋設物	混廃	8.0	m3			(見積り・刊行物等)	
計							

解体工事		仮設校舎解体工事			重機損料	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械損料		1	式			(見積り・刊行物等)
消耗品雑材料費		1	式			(見積り・刊行物等)
重機回送費	0.45ハック杓、0.7ハック杓	2.0	台			(見積り・刊行物等)
計						

解体工事		仮設校舎解体工事			設備解体工事	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電気設備工事		1	式			(見積り・刊行物等)
給排水設備工事		1	式			(見積り・刊行物等)
空調換気設備工事		1	式			(見積り・刊行物等)
計						

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(建設時)						
仮囲い	万能鋼板 H3000	200.0	m			(見積り・刊行物等)
仮囲い	ガードフェンス H1800	30.0	m			(見積り・刊行物等)
出入りロケート	W7300	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
仮設トイレ	大1、小2	1	式			(見積り・刊行物等)
交通誘導員		100	人工			(見積り・刊行物等)
現場事務所、 作業員詰所		1	式			(見積り・刊行物等)
仮設電力費	引込費共	1	式			(見積り・刊行物等)
仮設用水費	引込費共	1	式			(見積り・刊行物等)
機械器具損料	トランジット、レベル、照明他	1	式			(見積り・刊行物等)
安全設備費	安全掲示板、標識、看板、 イメージシート他	1	式			(見積り・刊行物等)
鉄板敷き		700	m ²			(見積り・刊行物等)
仮設材運搬		1	式			(見積り・刊行物等)
グラウンド整地		1,000	m ²			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
(解体時)						
仮囲い	万能鋼板 H3000	200	m			(見積り・刊行物等)
仮囲い	ガードフェンス H1800	30.0	m			(見積り・刊行物等)
出入りロケート	W7300	1.0	か所			(見積り・刊行物等)
仮設トイレ	大1、小2	1	式			(見積り・刊行物等)

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導員		50.0	人工			(見積り・刊行物等) 2ヶ月
現場事務所、 作業員詰所		1	式			(見積り・刊行物等)
仮設電力費	引込費共	1	式			(見積り・刊行物等)
仮設用水費	引込費共	1	式			(見積り・刊行物等)
安全設備費	安全掲示板、標識、看板、 イメージシート他	1	式			(見積り・刊行物等)
鉄板敷き		700	m ²			(見積り・刊行物等)
仮設材運搬		1	式			(見積り・刊行物等)
グラウト整地		1,150	m ²			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
調査費、各種申請 費、設計業務費						
調査費	ボーリング調査	1	式			(見積り・刊行物等)
その他	製本、完成写真	1	式			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
計						
現場管理費						
諸経費		1	式			(見積り・刊行物等)
工事管理費		1	式			(見積り・刊行物等)
小計						(小計)
一般管理費		1	式			(見積り・刊行物等)

平沼小学校仮設教室賃貸借 支出割合

(消費税地方消費税相当額を含む)

年 度 月	支出割合 (%)	支払金額 (円)
元年度	40.00	
3月	40.00	
2年度	15.00	
4月	3.75	
5月		
6月		
7月	3.75	
8月		
9月		
10月	3.75	
11月		
12月		
1月	3.75	
2月		
3月		
3年度	15.00	
4月	3.75	
5月		
6月		
7月	3.75	
8月		
9月		
10月	3.75	
11月		
12月		
1月	3.75	
2月		
3月		
4年度	15.00	
4月	3.75	
5月		
6月		
7月	3.75	
8月		
9月		
10月	3.75	
11月		
12月		
1月	3.75	
2月		
3月		
5年度	15.00	
4月	3.75	
5月		
6月		
7月	3.75	
8月		
9月		
10月	3.75	
11月		
12月		
1月	3.75	
2月		
3月		
合 計	100.00	

平沼小学校仮設教室賃貸借仕様書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

1 委託内容及び履行期限

仮設教室施工（法的手続きを含む）および仮設教室賃貸借業務
契約締結日から令和6年3月31日まで

2 履行場所

横浜市西区平沼二丁目11番36号

3 契約条件

仮設教室使用期間 令和2年3月20日頃から令和6年3月31日まで
契約終了後は、速やかに手続を行い、解体及び現状復旧を行うこと。
解体および現状復旧にかかる費用は本契約に含む。
契約終了後、横浜市が引き続き仮設校舎の賃貸借が必要と判断した場合は、別途協議を行う。

4 適用範囲

当該工事にあたっては、本仕様書及び設計書、図面、現場説明書に記載してある事項による。
それらに記載されていない事項については、原則として受注金額の範囲内で市と協議し決定するものとする。

5 施工前協議

施工前に、施工計画書を市に提出し、市と協議を行うこと。

7 施工体制等

工事に際しては、関連法令等を遵守した上で施工管理体制を確立し、仮設計画、工事工程等について協議を行い、工程管理、安全対策、品質の確保等を適切に行わなければならない。

工事搬入経路を確保するために必要な工事、工事に伴う土木事務所、警察等への手続きは本契約に含む。

また、工事車両の搬入は、事前に近隣住民に周知し、トラブルのないよう努め、周辺住民等への工事説明会開催時には必要な書類を作成し同席すること。

8 疑義

工事内容に疑義が生じたときには、市と協議を行い決定すること。

9 安全対策

工事施工中の安全確保に関しては、関係法令を遵守し、「建設工事公衆災害防止対策要領」に従い、工事の施工に伴う災害の防止に努めなければならない。また、工事に際しては、児童及び近隣住民の安全を確保すること。

10 施工計画

(1) 一般共通事項

- | | | |
|--------------|---------------------------------------|---|
| ア 事前現場調査 | <input checked="" type="checkbox"/> 可 | <input type="checkbox"/> 不可 |
| イ 官公庁その他への届出 | <input type="checkbox"/> 市 | <input checked="" type="checkbox"/> 受注者 |

(2) 仮設工事

ア 現場事務所	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 不要
イ 工事用仮設トイレ	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 不要
ウ 工事用水	<input checked="" type="checkbox"/> 支給	<input type="checkbox"/> 受注者負担
エ 工事用電力	<input checked="" type="checkbox"/> 支給	<input type="checkbox"/> 受注者負担
オ 仮囲い	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 任意（受注者が安全を確保）
カ 交通整理員	<input checked="" type="checkbox"/> 要	<input type="checkbox"/> 任意（受注者が安全を確保）

11 引渡検査

- (1) 受注者は工事が完了したときは、必要な許認可手続を経たうえで、その旨を市に通知しなければならない。
- (2) 市は完了の通知を受けたときは、すみやかに確認の検査を行う。検査に合格しない場合、受注者はその責において直ちに手直しを行い、再検査を受けるものとする。
- (3) 検査に合格したときは、市はすみやかに引渡しを受けるものとする。
- (4) 受注者は引渡し前に建物の内外にわたり十分に清掃を行うものとする。
- (5) 引き渡しに際し受注者は、完成図、維持保全に関する資料、引渡し品（貸与品）、目録、諸官庁届出書、その他必要書類を市に提出する。

12 維持管理

受注者は、賃貸期間中、必要な修繕義務を負い、保守点検を行うものとする。市は物件を注意して維持管理する義務を負う。各々費用負担する事項については次のとおりとし、その以外の事項については、その都度協議により決定する。

(1) 公租公課	<input type="checkbox"/> 市	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者
(2) 火災保険	<input type="checkbox"/> 市	<input checked="" type="checkbox"/> 受注者
(3) 法定点検	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者
(4) 各種消耗品	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者
(5) 電気料金	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者
(6) ガス料金	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者
(7) 上下水道使用料	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者
(8) 清掃	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者
(9) セキュリティ	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者
(10) 保守点検	<input checked="" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 受注者

室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書

1 建築材料等の使用制限の原則

建築材料等の使用制限の原則は、以下のとおりとする。ただし、該当する材料がない等の事由により、本原則によりがたい場合の措置は協議による。

(1) ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びブスチレンを発散する材料については、F☆☆☆☆とする。やむを得ず、F☆☆☆又はその同等品（旧JAS 又は旧JIS におけるFco、Eco を含む。）とする場合は、あらかじめ市担当者の承諾を得ること。

対策をとる建築材料等

- ・ 合板・木質系フローリング・構造用パネル・集成材・単板積層材・MDF
- ・ パーティクルボード・その他の木質建材
- ・ 家具・書架・その他の什器等(合板類、接着剤及び塗料を使用する場合)
- ・ ユリア樹脂板
- ・ 壁紙
- ・ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- ・ 保温材・緩衝材・断熱材
- ・ 塗料
- ・ 仕上塗材

(2) トルエン、キシレン及びエチルベンゼン（以下「トルエン等」という。）を含有する塗料及び接着剤についてはトルエン等の含有量が少ない規格品とする。

対策をとる建築材料等

- ・ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び巾木等に使用する接着剤
- ・ 塗料
- ・ 溶剤

(3) クロロピリホス、ダイアジノン及びフェノブカルブを含有しない非有機リン系の防腐・防蟻剤とし、加圧式防腐、防蟻処理等は工場で行い、十分に乾燥した後に現場に搬入する。

対策をとる建築材料等

- ・ 木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤

(4) フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない、難揮発性の可塑剤を使用している接着剤とする。

対策をとる建築材料等

- ・ 壁紙用接着剤（規格品とする）
- ・ 木工用接着剤

2 施工中の安全管理

接着剤及び塗料の塗布に当たっては、使用方法及び塗布量を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分に行い、室内に発散した化学物質等を室外に放出させる。

3 測定 次により、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、市担当者に報告する。

- ・ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド

- ※ D N P H誘導体固層吸着／溶媒抽出ー高速液体クロマトグラフ法

- ・ 検知管法
- ・ 定電位電解法

- ・トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン

- ※ 固層吸着／溶媒抽出法ーガスクロマトグラフ／質量分析法

- ・ 固層吸着／加熱脱着法ーガスクロマトグラフ／質量分析法
- ・ 容器採取ーガスクロマトグラフ／質量分析法

- ・測定対象室及び箇所数

室名	箇所数	回数／時期
各教室	3カ所	各1回／引渡前

- ・空気資料の採取方法等

空気資料の採取方法等は、原則として厚生労働省から示されている「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」による。ただし、本工事に適用困難な部分については、市担当者と協議による。なお、簡易な測定方法による場合は、採取した測定機器の特性等を考慮して、市担当者と協議の上、計画書に定める。

4 測定後の措置等

測定の結果、厚生労働省の指針値を上回った場合の措置は、市担当者の指示による。

測定対象化学物質	厚生労働省の指針値 (25℃の場合)
ホルムアルデヒド	0.08 ppm (100 μg/l)
アセトアルデヒド	0.03 ppm (48 μg/l)
トルエン	0.07 ppm (260 μg/l)
キシレン	0.20 ppm (870 μg/l)
エチルベンゼン	0.88 ppm (3,800 μg/l)
スチレン	0.05 ppm (220 μg/l)
パラジクロロベンゼン	0.04 ppm (240 μg/l)

現 場 説 明 書

横浜市教育委員会事務局教育施設課

- 1 件 名 平沼小学校仮設教室賃貸借
- 2 履 行 場 所 横浜市西区平沼二丁目11番36号
- 3 賃貸借概要 設計書、図面のとおり
※ 建物・設備の設置費、解体撤去費を含む。
 - (1) 構造・規模 鉄骨造 2階建 (準耐火構造)
 - (2) 教室数 普通教室2教室、多目的室、キッズクラブ
 - (3) その他 階段等
- 4 配布図書
 - (1) 設 計 書
 - (2) 図 面
 - (3) 平沼小学校仮設教室賃貸借仕様書
 - (4) 室内空気中の化学物質の抑制に関する特記仕様書
 - (5) 現場説明書
- 5 建方工期 契約締結後 令和2年 3 月 1 9 日 まで。
- 6 予定賃貸借期間 令和2年 3月20日から令和6年 3月 31日 まで。
- 7 契約履行上の特別条件
 - (1) 支払いについて
別紙賃貸料の支払い割合のとおり。
 - (2) 建方、解体上の安全について
安全については特に注意し、その対策を完全に行う。
関連詳細については、8の各項目に留意すること。
 - (3) 各種下請け業者 (専門業者) について
電気設備・衛生設備は、仮設教室賃貸借契約に含む。なお、市内業者の優先使用を配慮すること。

8 現場状況及び関連事項

- (1) 建方、解体工事の施工にあたって、設計書等に記載してある事項以外で特に必要な事項については、横浜市建築工事特則仕様書、建設大臣官房官庁営繕部監修「建築工事共通仕様書」「機械設備工事共通仕様書」「電気設備工事共通仕様書」「学校建設工事特記仕様書」「仮設教室標準仕様書」及び建築基準法、建築事業関係法令、安全衛生公害関係法令、その他関係法令に準拠する。
- (2) 建方着手にあたり、搬入路・近隣道路・擁壁・周辺及び当該敷地内の構造物、埋設物等を十分調査のうえ、その状況を本市職員に報告するとともに、問題のある場合はそれらの保護または適切な措置をする。
- (3) 建方工事に伴って発生が予想される騒音・振動等については、特に配慮し、学校と事前に調整する。
- (4) 仮設計画及び工程については、本市職員と十分打合せを行い、工事の安全と工程を遵守し作業を進める。
- (5) 建方・解体工事中、道路など既設物に損傷を与えた場合は、直ちに応急処置を講ずるとともに、本市職員に報告し、工事完了までに賃貸人の負担で原状回復する。
- (6) 仮設搬入路の確保に際し、支障となる遊具等の移設及び撤去は本契約に含む。
- (7) 登下校時間は、資材搬出入を行わない。
- (8) クレーン作業時には必ず誘導員を立てるとともに、他作業時にも作業箇所の周囲は、児童生徒の立ち入りを遮断するよう安全対策を講じる。
- (9) 工事現場内は、常に整理整頓し、災害事故等の予防対策には万全を期すること。
- (10) 喫煙・飲食・更衣・トイレ等については場所を指定するとともに、消火用水等を常備する。
- (11) 発生材（産業廃棄物）の処分については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し適正に処理する。
- (12) 工事中仮設電気・水道は、学校の了解を得たうえで使用すること。なお、学校敷地以外で新たに引き込む場合は、その手続きを含め実施すること。
- (13) 工事写真は、工程段階毎に入念に撮ること。特に、隠れた部分の写真がない場合、破壊検査・復旧を命ずることがある。その費用は賃貸人の負担で行う。
- (14) 工事の施工に際し、関係者と十分な連絡をとり、また関係官庁への届け出を必要とする場合には遅滞なくこれを行う。ただし費用は賃貸人の負担とする。
- (15) 別添の方法により揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、賃借人に報告すること。
なお、測定結果が指針値を超える場合には、原因の究明に努めること。
- (16) その他、不明な点は事前に本市職員に連絡し、指示を受けること。

9 担 当 教育委員会事務局教育施設課 安河内 Tel 045-671-3257

平沼小学校仮設教室設置その他工事

図面リスト

図面番号	図面名称（建築意匠図）	図面番号	図面名称（建築構造図）	図面番号	図面名称（電気器設備図）
A-01	表紙・図面リスト	S-01	仮設校舎 構造概要書 構造特記仕様書	E-01	特記仕様書・案内図・配置図
A-02	工事概要・案内図・配置図・各階平面図	S-02	仮設校舎 鉄筋コンクリート構造配筋標準図1	E-02	改修前・改修後受変電設備単線結線図
A-03	設計概要・仕上表	S-03	仮設校舎 鉄筋コンクリート構造配筋標準図2	E-03	改修後1、2階幹線・弱電設備平面図
A-04	敷地求積図・面積表	S-04	仮設校舎 鉄骨標準詳細要領	E-04	仮設校舎1、2階幹線設備平面図
A-05	建築面積・延べ床面積算定図・表	S-05a	仮設校舎 基礎伏図	E-05	仮設校舎1階電灯・コンセント設備平面図
A-06	配置図・1階平面図	S-05b	仮設校舎 杭伏図	E-06	仮設校舎2階電灯・コンセント設備平面図
A-07	仮設校舎 1階平面図	S-06	仮設校舎 基礎詳細図	E-07	仮設校舎1、2階弱電・火報設備平面図
A-08	仮設校舎 2階平面図	S-07	仮設校舎 2階梁伏図		
A-09	立面図	S-08	仮設校舎 小屋伏図		
A-10	断面図	S-09	仮設校舎 軸組図1		
A-11	建具表	S-10	仮設校舎 軸組図2		図面名称（機械設備図）
A-12	法規検討	S-11	仮設校舎 軸組図3	M-01	図面リスト、仕様書、工事区分、凡例
A-13	内部階段詳細図	S-12	仮設校舎 軸組図4	M-02	案内図、配置図
A-14	外部階段詳細図	S-13	仮設校舎 部材リスト	M-03	改修後給・排水・ガス配管設備平面図
A-15	リース備品図・備品リスト	S-14	仮設校舎 鉄骨詳細図	M-04	仮設校舎1、2階給水設備平面図
A-16	ディテールシート（1）	S-15	仮設校舎 内部階段詳細図	M-05	仮設校舎1、2階排水設備平面図
A-17	ディテールシート（2）	S-16a	仮設校舎 外部階段詳細図（1）	M-06	仮設校舎1、2階空調・ガス配管設備平面図
A-18	渡廊下詳細図	S-16b	仮設校舎 外部階段詳細図（2）	M-07	既設プリンクラー改修図
A-19	現況緑化平面図				
A-20	現況樹木緑化面積求積図				
A-21	複合遊具詳細図				
A-22	多目的トイレ詳細図				
A-23	矩計図				
A-24	仮設計画平面図（参考図）				

横浜市教育委員会				工事名		平沼小学校仮設教室設置その他工事									
年月日				平成31年 3月		縮尺		NON SCALE							
図面名称				表紙・図面リスト											
設計者				施設番号		棟番号		完成年度		図面種類		図面枚数		図面番号	
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志														A-01	

工事概要

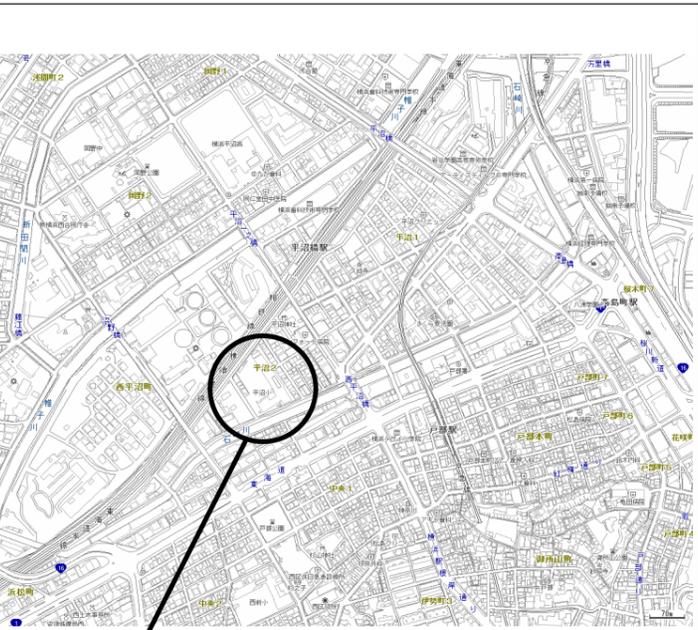
工事名称	平沼小学校仮設教室設置その他工事
学校名	平沼小学校
住所	西区平沼二丁目11番36号
電話番号	045-322-1951

工事内容

- 1) 仮設校舎を新設する
- 2) 校舎棟からの渡り廊下を新設する
- 3) 複合遊具の撤去新設を行う

一般事項

1. 設計中に特記なき事項は、小中学校標準図95・校舎改造標準図95・及び備品関係標準図（F・改F・G改G・Iシリーズ）による。その他不明箇所は監督員の指示による。
2. 床材の張り替え部分は全て下地のケレン清掃を行うものとする。
3. 塗装塗替部分はすべて下地調整を行うものとし、穴埋め、パテ削い、研磨紙すり等とする
4. 金属製建具、木製建具、製作家具等は製作に先立ち承認書を提出し承認を得た後に製作・施工する。
5. 施工に先立ち事前に学校長、監督員と協議の上、工程表を作成し、承認を受けるものとする。
6. 大走り（構造体を除く）等のコンクリート・鉄筋は以下の通りとする。
コンクリート Fc=21-18-20n 鉄筋: D10@200(方向共) SD295A
7. 仮設計画（仮設計画図参照）
 - 1) 仮設計画作成において、工事前搬入口、作業エリア・校舎内作業動線等事前に学校長・はまっ子職員・監督員と協議の上決定し作成すること。
8. その他
 - 1) 固定備品は工事にて撤去処分または取外し、保管、再取付、または撤去、新設を行う。
(備品配置等について学校と協議の上設置すること 備品は転倒防止金物を設置すること)
 - 2) 工事箇所には関係者以外の職員や児童が容易に入り込めないようにしておく。
 - 3) 工事車輛が敷地内を走行する際には周囲を十分注意すること

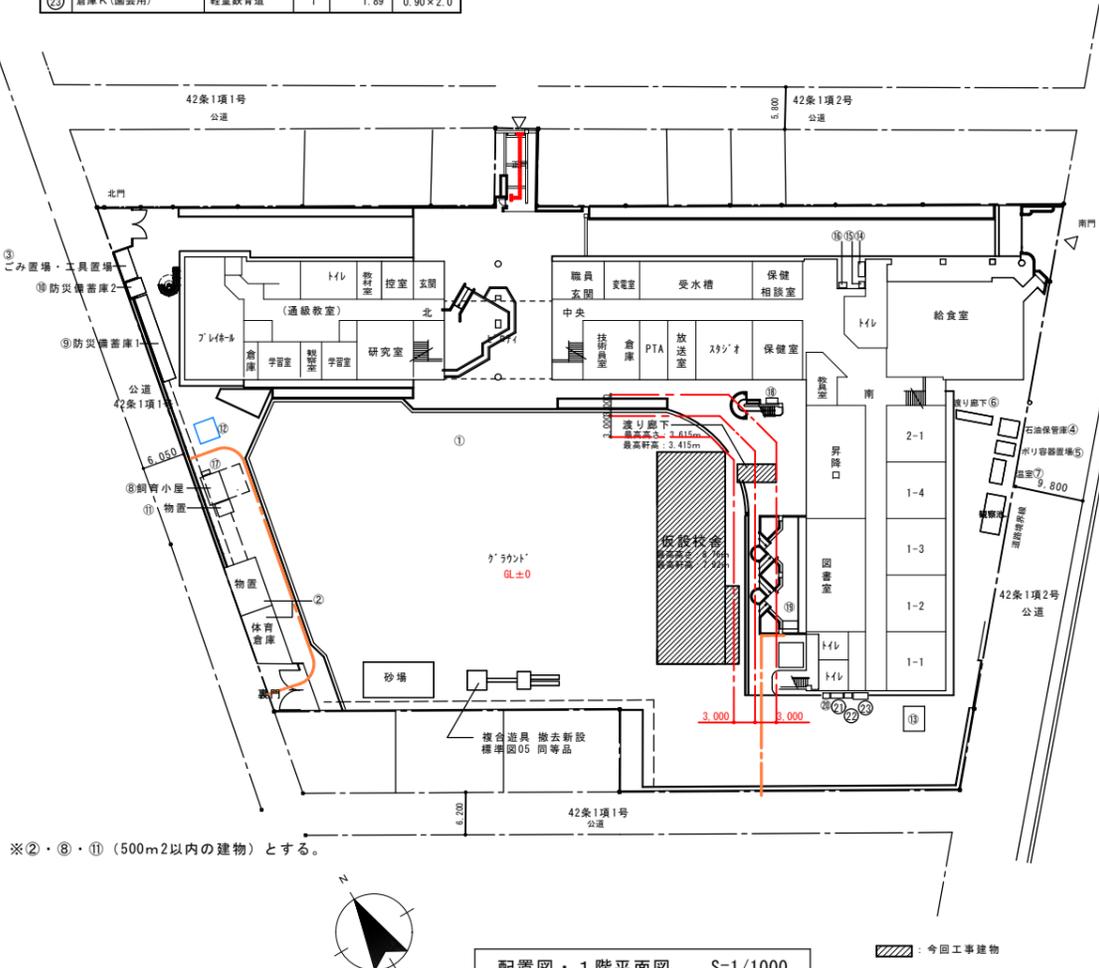


案内図	NO. SCALE	工事場所: 横浜市立 平沼小学校
-----	-----------	------------------

○計画通知の申請が確認できる建物						
記号	用途(施設名)	構造	階数	建築面積(m ²)	延べ床面積(m ²)	備考
①	校舎棟	鉄筋コンクリート造	4	3,083.63	7,364.37	確認番号: 57計129号 S58.5.12検査済
②	体育倉庫・物置	鉄筋コンクリート造	1	67.50	67.50	
③	ゴミ置場・工具置場	鉄筋コンクリート造	1	7.50	7.50	
④	石油保管庫	鉄筋コンクリート造	1	7.42	7.42	
⑤	ポリ容器庫	鉄筋コンクリート造	1	5.18	5.18	
⑥	渡り廊下	鉄骨造	1	7.21	7.21	
⑦	温室	鉄骨造	1	5.77	5.77	
⑧	飼育小屋	鉄骨造	1	7.20	7.20	
⑨	防災備蓄庫1	軽鋼鉄骨造	1	21.76	21.76	確認番号: H17計認建築横浜中部00047 H18.2.20検査済
⑩	防災備蓄庫2	軽鋼鉄骨造	1	4.94	4.94	
⑪	物置(石灰庫)	軽鋼鉄骨造	1	4.88	4.88	※②・⑧・⑪(500m ² 以内の建物)とする。
				3,222.99	7,503.73	

○計画通知の申請が確認できない建物						
記号	用途(施設名)	構造	階数	建築面積(m ²)	延べ床面積(m ²)	備考
⑫	倉庫-1(産業廃棄物)	軽鋼鉄骨造	1	8.52	8.52	※不燃・開口部: シャッター(防火設備) 延焼線なし
⑬	焼倉庫	鉄筋コンクリート造	1	10.50	10.50	
				19.02	19.02	
既存建築物面積合計				3,242.01	7,522.75	
計画建築(校舎)				298.00	560.24	
渡り廊下				8.43		
計画建築物面積合計				306.43	560.24	
総合計				3,548.44	8,082.99	

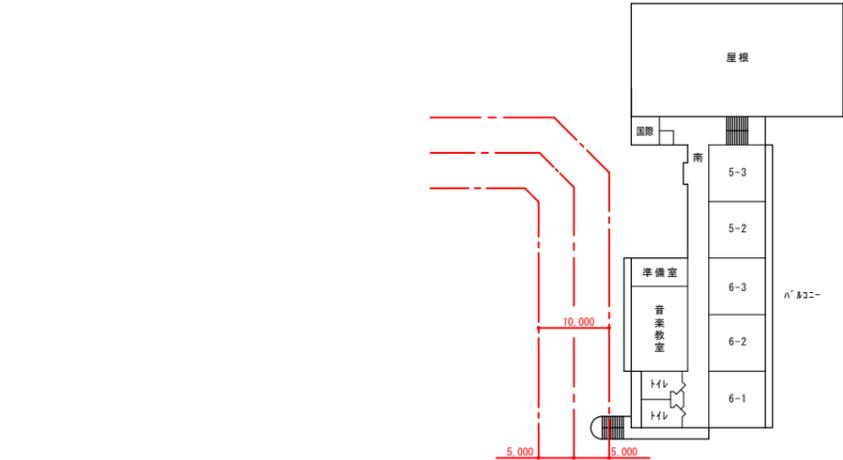
○小規模な倉庫(建築物ではない)					
記号	用途(施設名)	構造	階数	面積(m ²)	奥行×高さ(m)
⑭	倉庫A(技術員用)	軽鋼鉄骨造	1	1.89	0.90×2.0
⑮	倉庫B(学校開放)	軽鋼鉄骨造	1	0.69	0.75×2.0
⑯	倉庫C(学校開放)	軽鋼鉄骨造	1	0.82	0.75×2.0
⑰	倉庫D	スチール倉庫	1	0.66	0.60×1.2
⑱	倉庫E(保健室前)	軽鋼鉄骨造	1	1.27	0.75×2.0
⑲	倉庫F	軽鋼鉄骨造	1	1.89	0.90×2.0
⑳	倉庫H(園芸用)	軽鋼鉄骨造	1	0.75	0.75×2.0
㉑	倉庫I(水道局)	軽鋼鉄骨造	1	1.31	0.75×1.35
㉒	倉庫J(水道局)	軽鋼鉄骨造	1	0.82	0.75×1.35
㉓	倉庫K(園芸用)	軽鋼鉄骨造	1	1.89	0.90×2.0



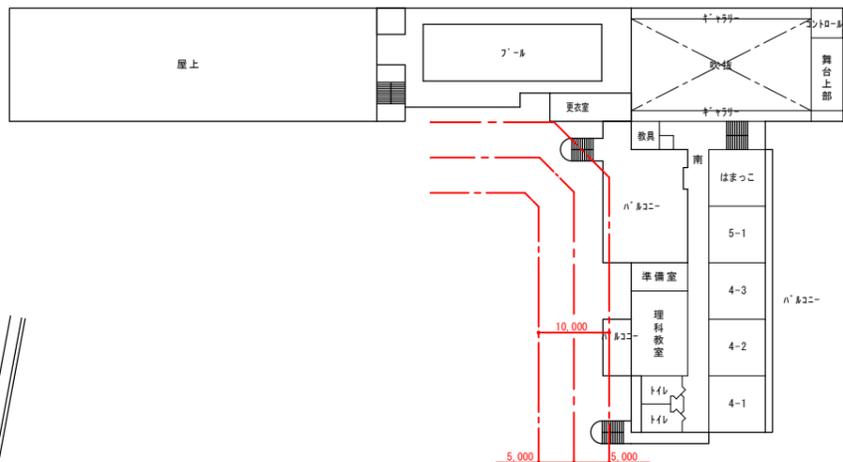
※②・⑧・⑪(500m²以内の建物)とする。

配置図・1階平面図 S=1/1000

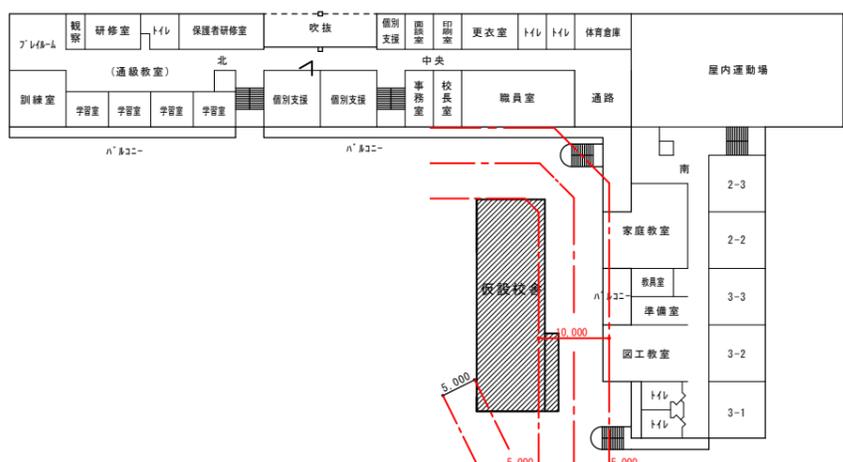
※法56条・法58条の高さ制限については、最高高さ10m以下のため計算の結果問題なしとする。
 ※平均地盤については、発生しないものとし、設計GLからの高さを建物高さとする。
 ※雨水については、仮設教室は、既存の雨水枦に接続する。



4階平面図 S=1/1000



3階平面図 S=1/1000



2階平面図 S=1/1000

※家庭科教室、図工教室の延焼線内の開口部は、防火設備に改修。

※延焼線は、建物中心線から1階が3m2階以上が5m

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事
年月日	平成31年3月	縮尺	1/500 A3(1/1000)
設計者		図面名称	工事概要・案内図・配置図・各階平面図
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第254463号 小倉 宏志		施設番号	種別 完成 開業 図面枚数 図面番号
			A-02

設計概要															
一般事項	工事名称	平沼小学校仮設教室設置その他工事						建築種別	増築工事						
	建築場所	神奈川県横浜市西区平沼二丁目11番36号						用途	小学校						
	地域指定	用途指定	商業地域(80/400)			その他指定			第7種高度地区、宅地造成工事規制区域						
建物概要	規模	防火指定	準防火地域			最高高さ	8.760m			勾配	3/90(片流れ)				
		階数	2階建				床面積	1階) 29.80 × 9.40=280.12			2階) 29.80 × 9.40=280.12				
		建築面積	建物) 29.80 × 9.40=280.12					階段) 9.66 × 1.70= 16.422			庇) 5.00 × 0.20= 1.00				
		庇) 2.30 × 0.20= 0.46			渡り廊下) 1.875 × 4.50= 8.4375			建築面積=306.43㎡			延床面積=560.24㎡				
		2階床			針葉樹合板 t=12			押出法*リステルフォーム t=25			強化石膏ボードt=15				
		EZ50型 デッキプレート t=1.2			内部階段			鋼製階段			手摺：両側1段				
有効幅：1400以上 蹴上：160 踏面：260			有効幅：1400 蹴上：160 踏面：260			上屋：カラーガルバリウム鋼板 t=0.6 折板葺 H=88			鉄部：錆止塗装 (JIS K 5674) (F☆☆☆☆)1回塗り						
構造概要	基礎形式	鉄筋コンクリート造 布基礎 杭工事 (ALKTOP工法)						地耐力	30kN/m ² (長期仮定値)						
	軸組	軽量鉄骨造構造 準耐火建築物 (ロ-2)						風圧力	基準風速：34 m/s 地表面粗度：Ⅲ						
	床荷重	床用：2300N/m ² 主架構用：2100N/m ² 地震用：1100N/m ²						積雪	30cm (600N/m ²)						
	内部軸組	1階床	土間コンクリート t=150(金ゴテ押え)			内側)グラスウールt=50(16kg品)			間仕切壁			軽鉄下地			
外部仕上	屋根	折板：二重折板断熱工法(働き幅450)、上弦材：ガルバリウム鋼板 t=0.6(カー)、断熱材：グラスウール (10kg/m ³ 、t=100)、			庇			アルミ既製品 (W5000×D1200、W2300×D1200)			軒裏				
		上弦材：ガルバリウム鋼板 t=0.6			軒裏			鋼製			鋼製				
		鼻隠し：ガルバリウム鋼板 t=0.5 (H=300) NM-8697			外部階段			鋼製階段			有効幅：1400 蹴上：160 踏面：260				
外壁	窯業系サイディング t=15以上 金具止め						ポーチ			鋼製 ○コンクリート製 ・木製					
	透湿・防水シート						土間コンクリート t=180			再生砕石 t=100					
	下地：鋼製胴縁 (不燃材)						外部階段			鋼製階段					
	通気金物						鋼製階段			有効幅：1400 蹴上：160 踏面：260					
板金金物	水切：カラーガルバリウム鋼板 t=0.35						塗装			鉄部：錆止塗装 (JIS K 5674) (F☆☆☆☆)1回塗り					
	笠木：カラーガルバリウム鋼板 t=0.6 (通気役物付)						渡り廊下			屋根：折半(カラー鉄板)t=0.5 H=88 軒天なし					
	雨押え：カラーガルバリウム鋼板 t=0.5						軒先面戸：カラーガルバリウム鋼板 t=0.5			床：土間コンクリート金ゴテ押え					
樋	軒樋：塩ビ製 120角						柱：鉄骨表し、壁：カラーガルバリウム鋼板 表し			SUS製手摺H=800 (スロープ部のみ)					
	縦樋：塩ビ製 75φ (VP)						養生管 ・ 有 ○ 無			その他 ・ 小屋裏換気口：アルミ製 ・ カーテン ・ 落下防止手摺(SUS製) ・ 防球ネット					
外構工事	工事項目	含む	別途	無	備考	工事項目	含む	別途	無	備考	工事項目	含む	別途	無	備考
	舗装	○				フェンス	○				駐車スペース	○			
	花壇	○				門扉			○		縁石	○			
	植樹			○		U字溝	○								
設備概要	電気設備				機械設備				消防設備						
	工事項目	含む	別途	無	備考	工事項目	含む	別途	無	備考	工事項目	含む	別途	無	備考
	受変電	○				給排水	○				消火器	○			
	幹線	○				衛生	○				誘導標識	○			
	動力	○				冷暖房	○				誘導灯	○			
	電灯コンセント	○				換気	○				自火報	○			
	弱電	○				給湯	○				非常警報			○	
	LAN	○				ガス	○				屋内消火栓			○	
											避難器具			○	屋外階段を設置する為免除
	記事	<p>・本建築物は、「木造建築物等」に該当しない鉄骨造建物として計画・設計しております。</p> <p>・法第28条の2の建築材料及び換気設備は政令で定める技術的基準に適合するものとする。</p> <p>・内装材は下地・仕上共F☆☆☆☆又は規制対象外とする。天井裏等はF☆☆☆☆以上とする。接着剤・内部建具・キッチン・家具はF☆☆☆☆とする。</p> <p>・使用建築材料はすべてノンアスベスト製品とする。特に化粧ケイカル板、化粧フレキ、サイディング等を使用する際は、必ず製品情報を確認の上使用する事とする。</p>													

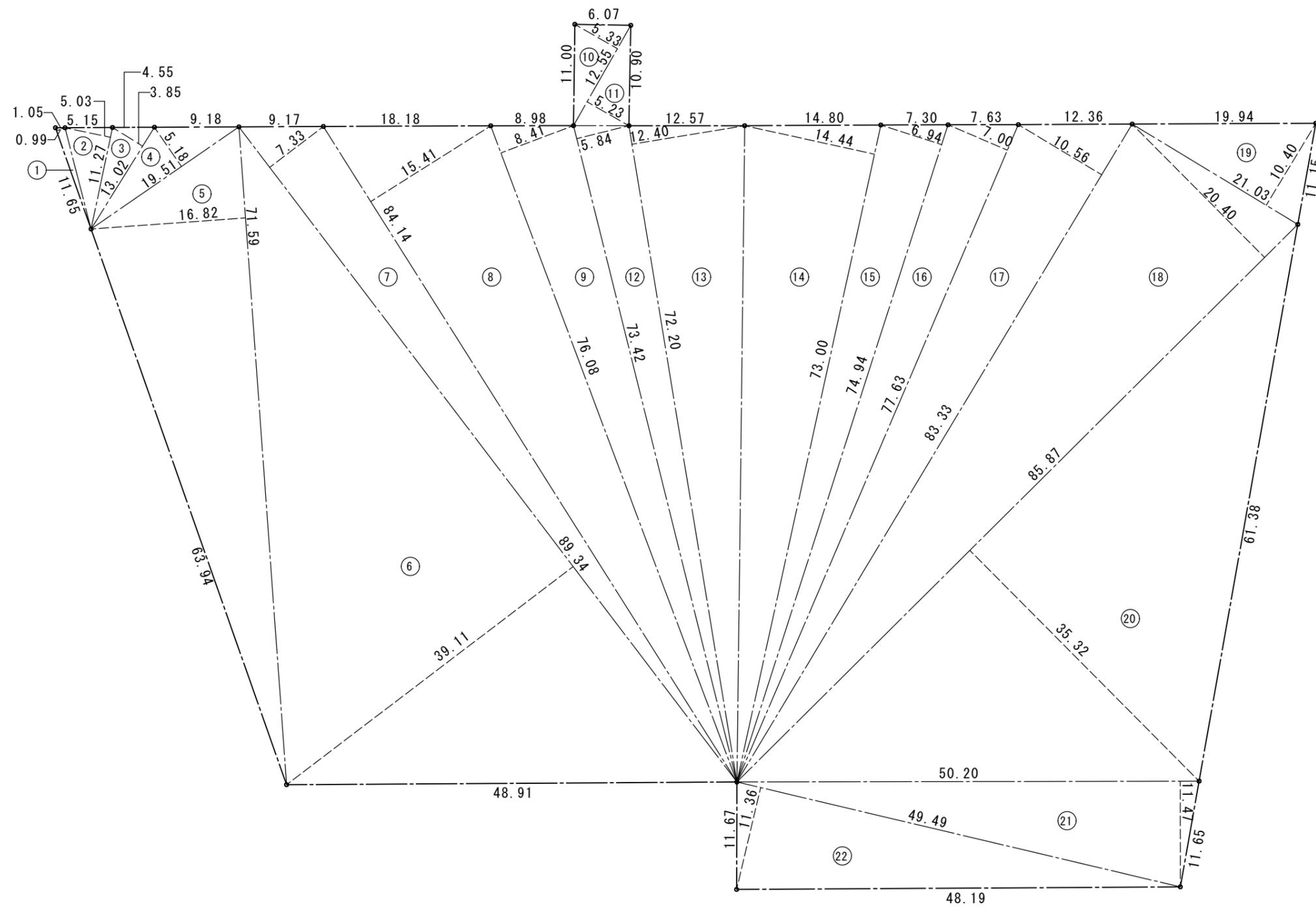
室内仕上表																	
階名	室名	床	巾木	壁	天井	廻縁	天井高	備考									
1	普通教室1・2	t2 長尺塩ビシート 土間コンクリート金ゴテ押え	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G 114条区画：t15 強化石膏ボード	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000	カーテン、カーテンレール (SUS) 防災仕様 黒板、掲示板取付下地補強									
	廊下	t2 長尺塩ビシート 手洗前はノンスリップ 土間コンクリート金ゴテ押え	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G 114条区画：t15 強化石膏ボード	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000	手洗い：全槽シタ (SUS)									
	昇降口	土間コンクリート金ゴテ押え	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000										
	女子トイレ 男子トイレ	t2 防滑性長尺塩ビシート 土間コンクリート金ゴテ押え	ビニル幅木 H60	t6 ケイ酸カルシウム板目透し張り EP t12.5 石膏ボード 下地	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	2600	トイレ・ス、手洗い 手すり、手すり取付下地補強、鏡									
	みんなのトイレ	t2 防滑性長尺塩ビシート 土間コンクリート金ゴテ押え	ビニル幅木 H60	t6 ケイ酸カルシウム板目透し張り EP t12.5 石膏ボード 下地	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	2600	トイレ・ス、手洗い 手すり、手すり取付下地補強、鏡									
	物入	t2 長尺塩ビシート 土間コンクリート金ゴテ押え	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G	階段下現し												
	2	多目的室	t2 長尺塩ビシート t4 ラワン合板	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G 114条区画：t15 強化石膏ボード	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000	カーテン、カーテンレール (SUS製) 防災仕様 黒板、掲示板取付下地補強								
放課後キッズクラブ		t2.8 ビニル床シート張り t3.0 下地シート張り t4 ラワン合板	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G 114条区画：t15 強化石膏ボード	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000	カーテン、カーテンレール (SUS製) 防災仕様 掲示板取付下地補強、ミニキッチン 落下防止手すり									
廊下		t2 長尺塩ビシート t4 ラワン合板	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G 114条区画：t15 強化石膏ボード	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000	落下防止手すり									
女子トイレ 男子トイレ		t2 防滑性長尺塩ビシート t4 ラワン合板	ビニル幅木 H60	t6 ケイ酸カルシウム板目透し張り EP t12.5 石膏ボード 下地	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	2600	トイレ・ス、手洗い 手すり、手すり取付下地補強、鏡									
倉庫 物入		t2 長尺塩ビシート t4 ラワン合板	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	2600										
階段室		t2 長尺塩ビシート 手洗前はノンスリップ t4 ラワン合板	ビニル幅木 H60	t12.5 石膏ボード EP-G	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000	手洗い：全槽シタ (SUS)									
共通 階段		t2 長尺塩ビシート t30 モルタル金ゴテ	鉄骨側桁 SOP	t12.5 石膏ボード EP-G	t9.5 化粧石膏ボード	塩ビ製	3000	両側：木製手すり(一段H750) アルミ製ノンスリップ									
防火材料認定番号				※NM：不燃材料・QM：準不燃材料 石膏ボード t9.5：QM-9828 石膏ボード t12.5：NM-8619 石膏ボード t15：NM-8612 強化石膏ボード t15：NM-8615 化粧石膏ボード t9.5：QM-9072 防水石膏ボード t9.5・t12.5：QM-9826 ジプトーン t9.5：QM-9824 不燃ジプトーン t9.5：NM-0441				化粧吸音石膏ボード t9.4：QM-9822 岩綿吸音板 t9・12：NM-8599 ケイ酸カルシウム板 t5~12：NM-8576 化粧ケイ酸カルシウム板 t6：NM-8577 プレキャスト t4~8：NM-9058 ガルバリウム鋼板：NM-8697				塗装略号		SOP：合成樹脂調合ペイント塗 FE：フタル酸樹脂エマルジョン塗 VP：塩化ビニル樹脂エマルジョン塗 AE：アクリル樹脂エマルジョン塗 EP：合成樹脂エポキシペイント塗 FUE：フッ素樹脂エマルジョン塗 CL：クリアッカー塗 OS：オイルステイン塗			
開口部	外部建具	符号	仕様	開口部	有効寸法 W × H	符号	仕様	開口部	有効寸法 W × H								
		AD-1	アルミ製両開き戸	上部：強化透明 t=4 下部：アルミ樹脂パネル	1600 × 2000	AW-1	アルミ製引違い窓	強化型板 t=4 強化透明 t=4	1600 × 1900								
		AD-2	アルミ製片引き戸	上部：強化透明 t=4 下部：アルミ樹脂パネル	900 × 2000	AW-2	アルミ製引違い窓	強化透明 t=4 強化透明 t=4	1600 × 1900								
		AD-3 防	アルミ製引違い戸	上部：強化透明 t=6.8 下部：アルミ樹脂パネル	1600 × 2000	AW-3	アルミ製引違い窓	強化型板 t=4	1600 × 1200								
						AW-4 防	アルミ製引違い窓	網入透明 t=6.8 網入透明 t=6.8	1600 × 1900								

※クロルピリホスの使用は、ありません。

114条区画
45分準耐火構造
防火上主要な間仕切壁を示す
両面 強化石膏ボード t=15
軒裏、小屋裏まで達せしめること。

※防火上主要な間仕切りの貫通部は、昭和48年建設省告示2565号
および平成12年建設省告示1376号に準じた構造とする。

横浜市教育委員会				工率名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成21年3月	縮尺	NON SCALE	図面名称	設計概要・仕上表			
設計者				施設番号	標準	完成	図面枚数	図面番号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志				施設番号	標準	完成	図面枚数	図面番号
								A-03



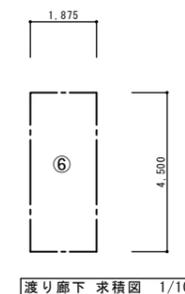
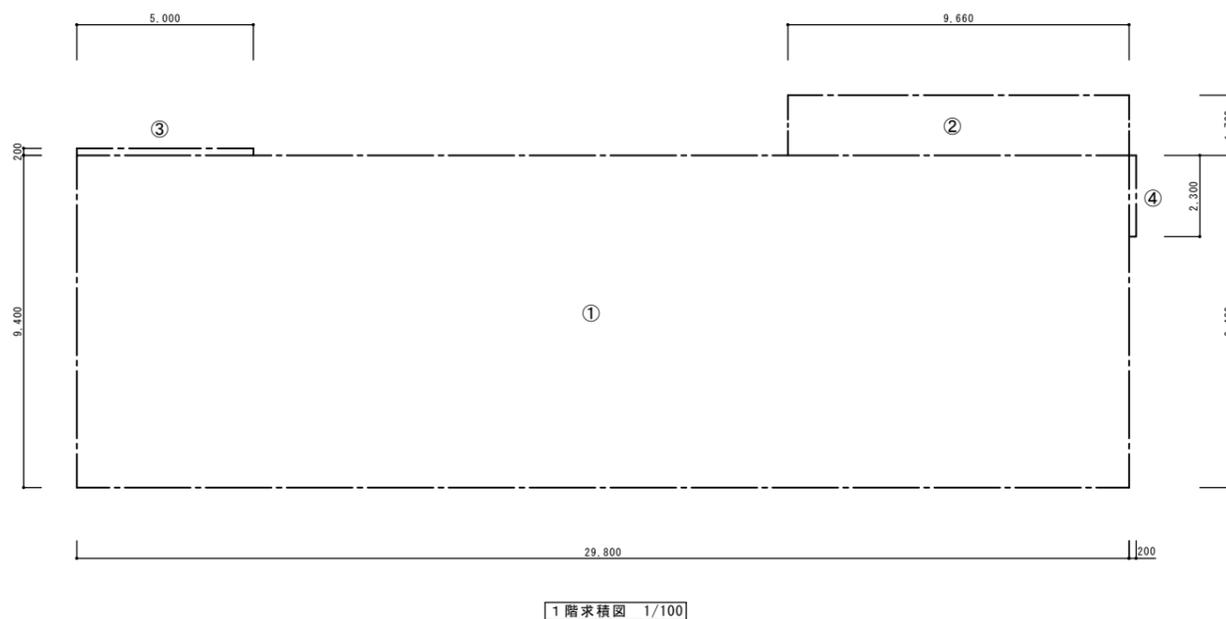
番号	底辺	高さ	倍面積
1	11.65	0.99	11.5335
2	11.27	5.03	56.6881
3	13.02	3.85	50.1270
4	19.51	5.18	101.0618
5	71.59	16.82	1204.1438
6	89.34	39.11	3494.0874
7	89.34	7.33	654.8622
8	84.14	15.41	1296.5974
9	76.08	8.41	639.8328
10	12.55	5.33	66.8915
11	12.55	5.23	65.6365
12	73.42	5.84	428.7728
13	72.20	12.40	895.2800
14	73.00	14.44	1054.1200
15	74.94	6.94	520.0836
16	77.63	7.00	543.4100
17	83.33	10.56	879.9648
18	85.87	20.40	1751.7480
19	21.03	10.40	218.7120
20	85.87	35.32	3032.9284
21	50.20	11.47	575.7940
22	49.49	11.36	562.2064
倍面積 計			18104.4820
倍面積 × 1/2			9052.2410
敷地面積			9052.24

敷地求図 S=1/300

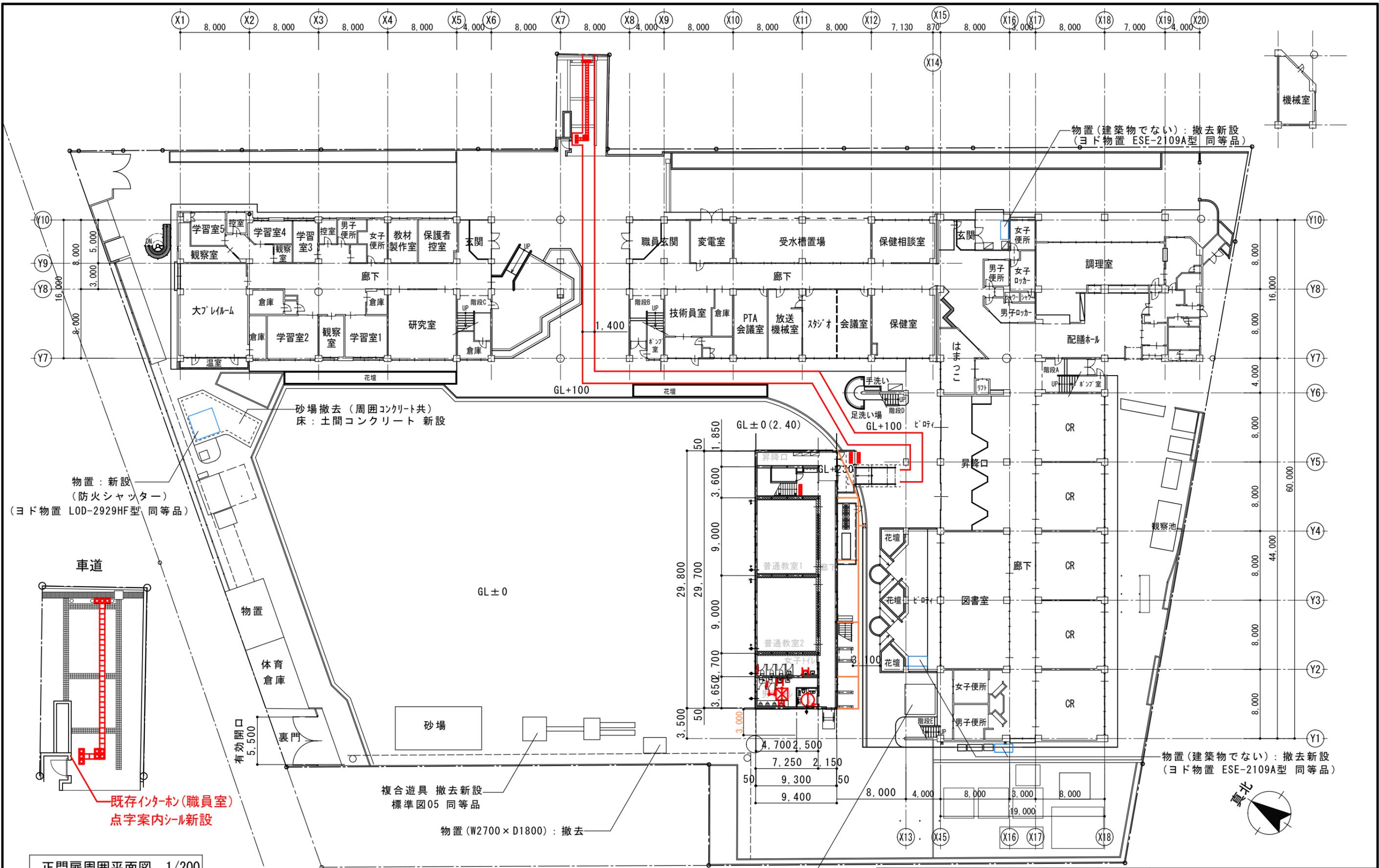
横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設校舎新築その他工事		
年月日	平成21年 3月	縮尺	1/300 A3(1/800)		
図面名称		敷地求積図・面積表			
設計者		施設番号	棟番号	完成年度	図面枚数
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志					図面番号 A-04

仮設校舎棟			
建築面積			
①	建物	29.80 × 9.40	=280.12
②	外部階段	9.66 × 1.70	= 16.422
③	庇	5.00 × 0.20	= 1.00
④	庇	2.30 × 0.20	= 0.46
			298.002
延べ床面積			
①	建物	29.80 × 9.40	=280.12
⑤	建物	29.80 × 9.40	=280.12
			560.24
渡り廊下（開放廊下のため、延べ床面積はゼロとする。）			
建築面積			
⑥		1.875 × 4.50	= 8.4375

建築面積	
仮設校舎棟	298.002
渡り廊下	8.4375
306.4395	



横浜市教育委員会				工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成21年3月	縮尺	1/100 A3(1/200)	図面名称	建築面積・延べ床面積算定図・表			
設 計 者				施 工 者	検 査 者	完 成 年 度	図 面 枚 数	図 面 番 号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志								A-05



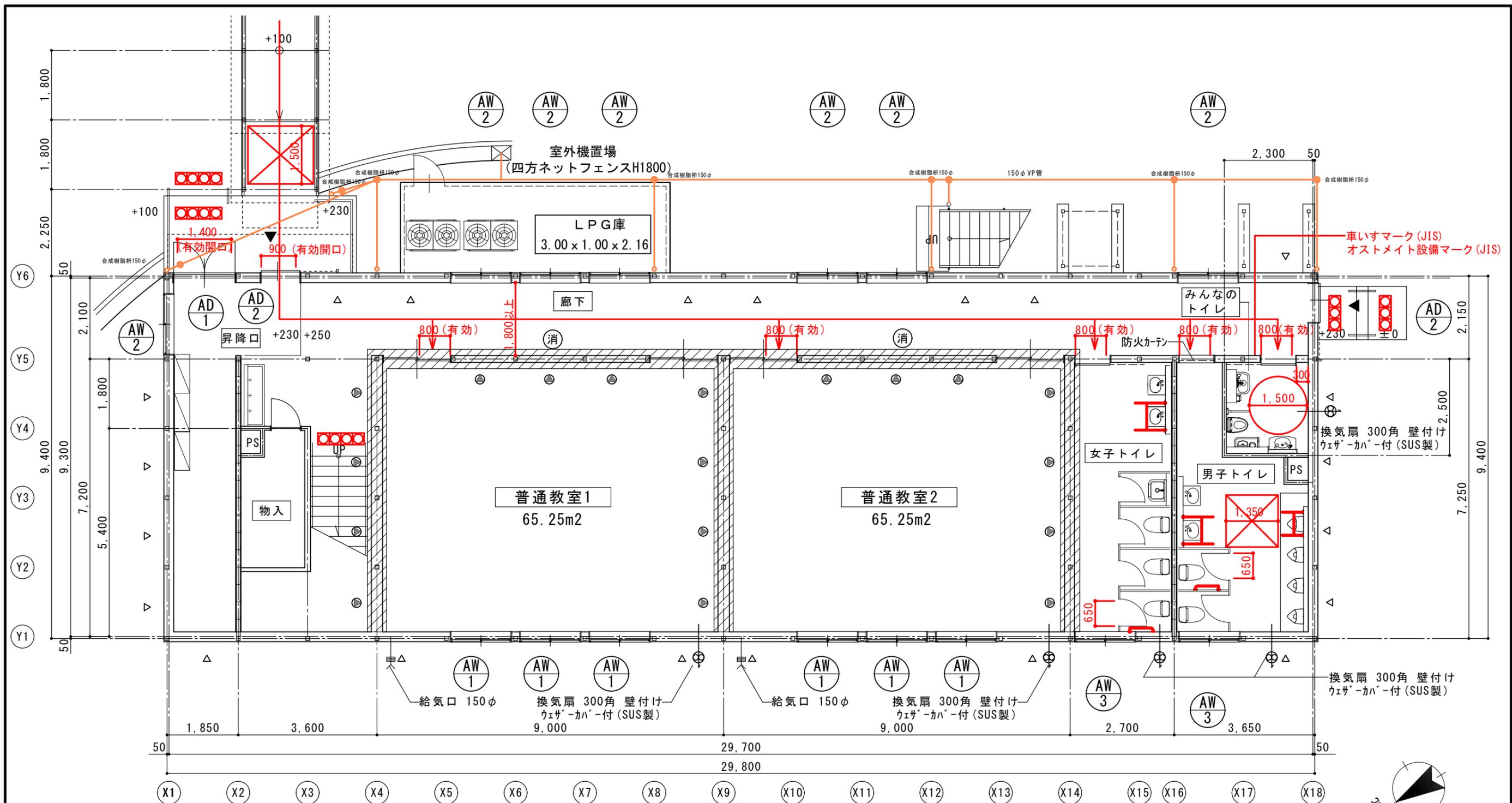
正門扉周囲平面図 1/200

1階平面図 1/400

横浜市教育委員会

年月日 平成31年 3月 縮尺 1/400
 設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所
 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志

工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事				
図面名称	配置図・1階平面図				
施設番号	棟番号	完成年度	図面種類	図面枚数	図面番号
					A-06



1階平面図 1/100

設計GL=±0 とする。 ▲：避難上有効な出入口
 +-は設計GLからの高さを示す。
 FLは特記なき場合は+250とする。
 ---：延焼のおそれのある部分(1階はなし)

共通事項

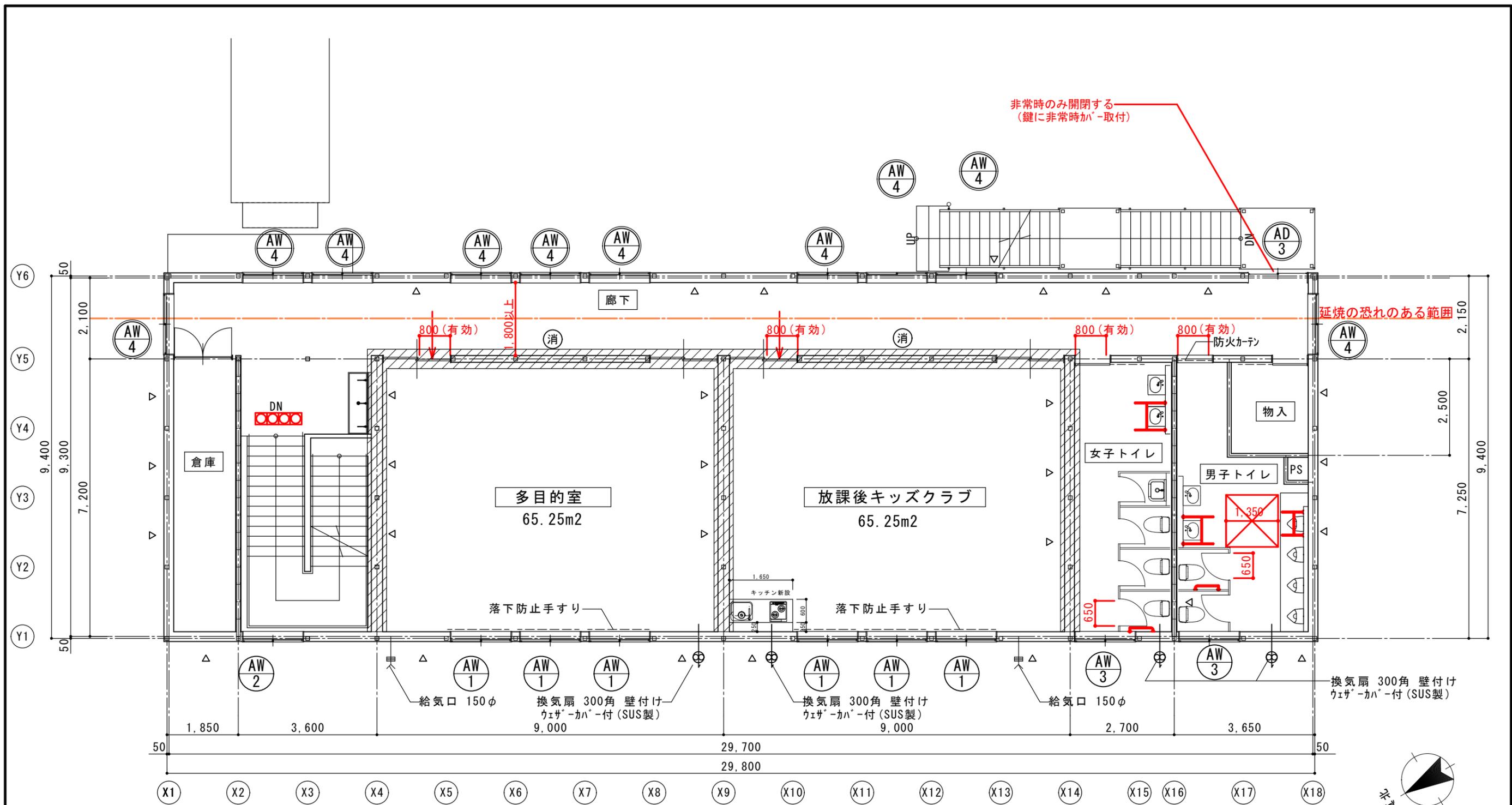
- ※内部居室の出入口の有効幅員は、800以上とする。
- ※階段 幅員：1400以上 踏面：260 蹴上：160
- ※階段 段鼻識別あり、滑止めあり、段鼻突き出しなし
- ※スロープ 傾斜部識別あり(輝度比2.0以上)、5cm以上の立上りを設ける
- ※手すり H：750~850、端部水平部150を設け巻込む(階段・スロープ共通)
- ※トイレ鏡：縦800以上 取付け位置：床から900以下

クロルピリホスの使用はありません
 換気設備は、令129条の2の6第2項に適合する

※防火上主要な間仕切りの貫通部は、昭和48年建設省告示2565号
 および平成12年建設省告示1376号に準じた構造とする。

凡	例	備考
記号	名称	備考
—	給気口 150φ	フット共
⊕	換気扇 □250	スイッチに24時間換気表示、フット共
○	縦樋 VU75φ	
▲	壁ブレース	耐カブレース M22
△	壁ブレース	M20
消	消火器	
防	防火設備	
斜線		防火上主要な間仕切壁を示す 両面 強化石膏ボード t=15.0 軒裏、小屋裏まで達せしめること。

横浜市教育委員会				工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事						
				図面名称 仮設校舎 1階平面図						
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/100	設計者	施 設 番 号	棟 番 号	完 成 年 度	図 面 種 類	図 面 枚 数	図 面 番 号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志										A-07



非常時のみ開閉する
(鍵に非常時が-取付)

延焼の恐れのある範囲

凡	例	備考
記号	名称	
—	給気口 150φ	フット共
⊕	換気扇 □250	スイッチに24時間換気表示、フット共
○	縦樋 VU75φ	
△	壁ブレース	M16
消	消火器	
防	防火設備	
斜線		防火上主要な間仕切壁を示す 両面 強化石膏ボード t=15 軒裏、小屋裏まで達せしめること。

2階平面図 1/100

設計GL=±0 とする。
+-は設計GLからの高さを示す。
FLは特記なき場合は+250とする。
— : 延焼のおそれのある部分

共通事項

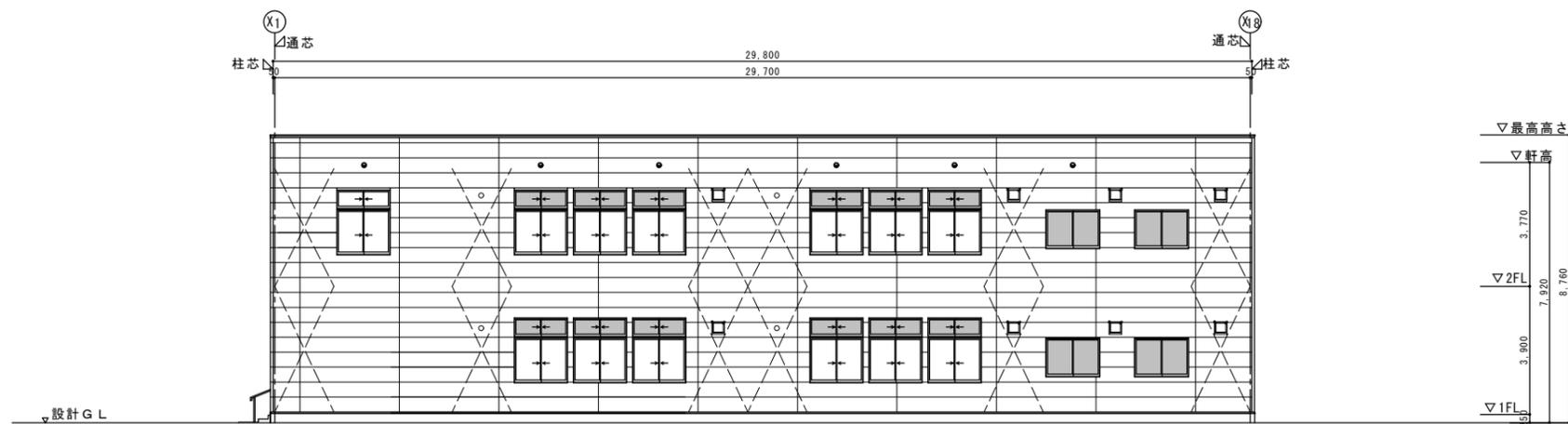
- ※内部居室の出入口の有効幅員は、800以上とする。
- ※階段 幅員：1400以上 踏面：260 蹴上：160
- ※階段 段鼻識別あり、滑止めあり、段鼻突き出しなし
- ※スロープ 傾斜部識別あり(輝度比2.0以上)、5cm以上の立上りを設ける
- ※手すり H：750~850、端部水平部150を設け巻込む(階段・スロープ共通)
- ※トイレ鏡：縦800以上 取付け位置：床から900以下

⊕ : 防火設備

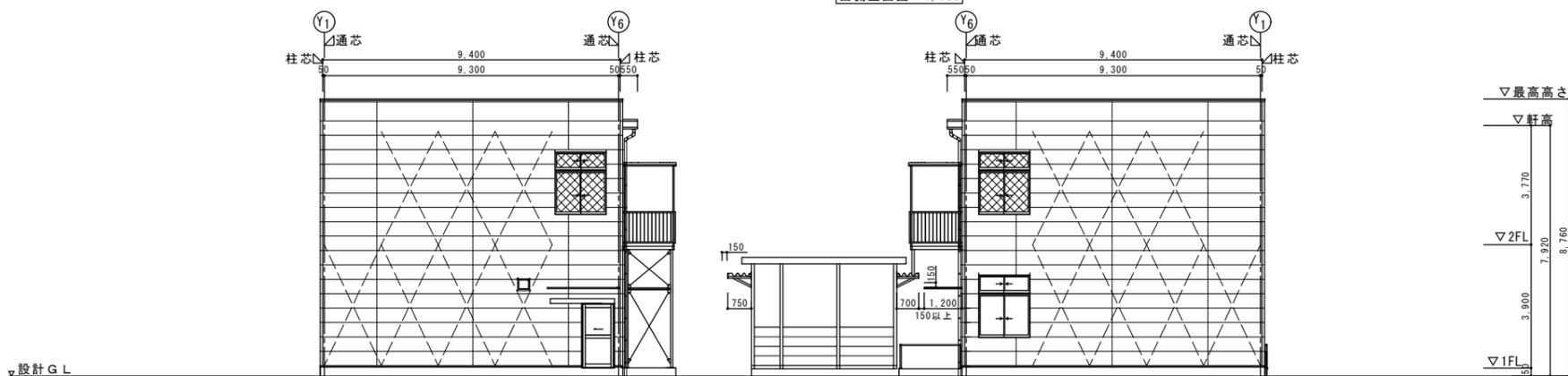
クローピリホスの使用はありません
換気設備は、令129条の2の6第2項に適合する

※防火上主要な間仕切りの貫通部は、昭和48年建設省告示2565号
および平成12年建設省告示1376号に準じた構造とする。

横浜市教育委員会				工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/100	図面名称 仮設校舎 2階平面図			
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志				施設番号	棟番号	完年度	図面種類
							図面枚数 図面番号 A-08

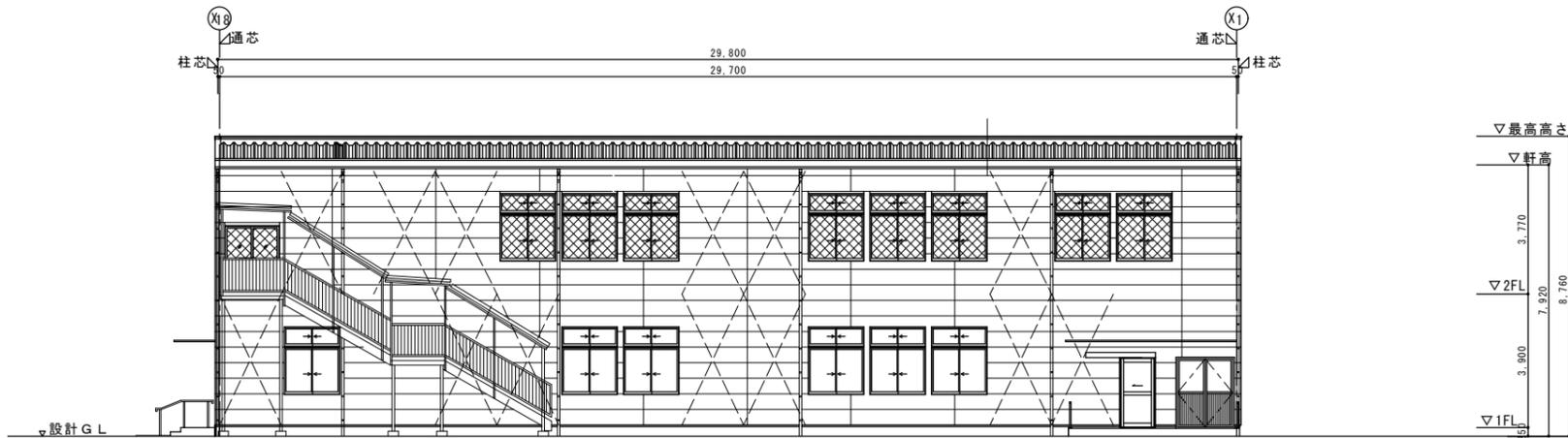


西側立面図 1/100



南側立面図 1/100

北側立面図 1/100

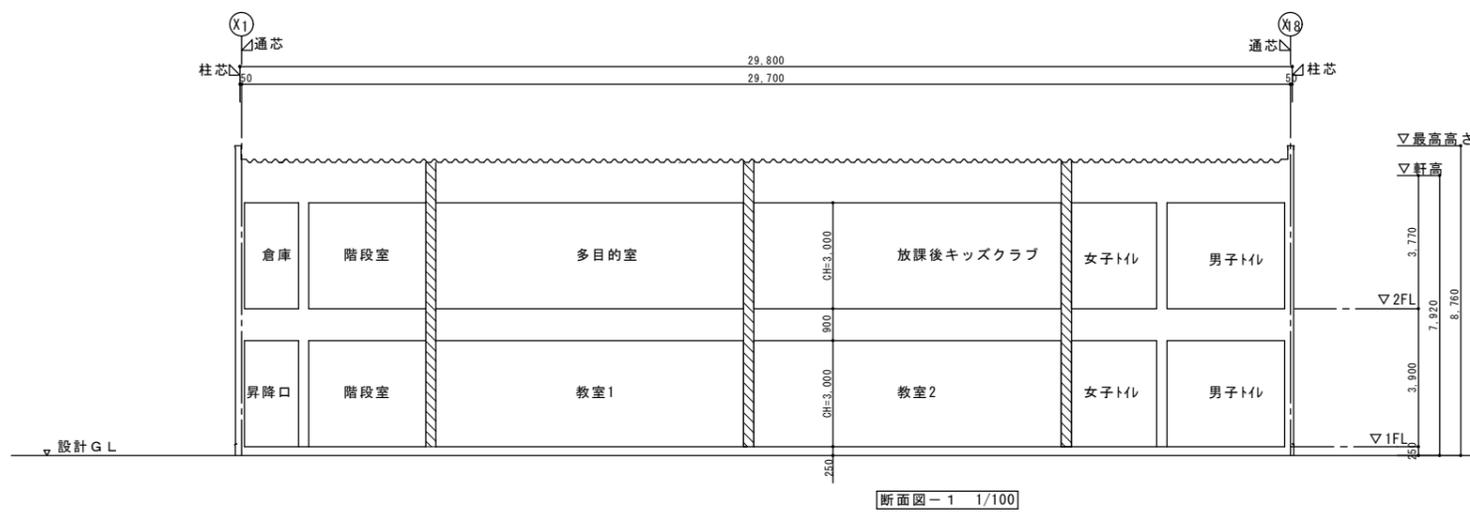


東側立面図 1/100

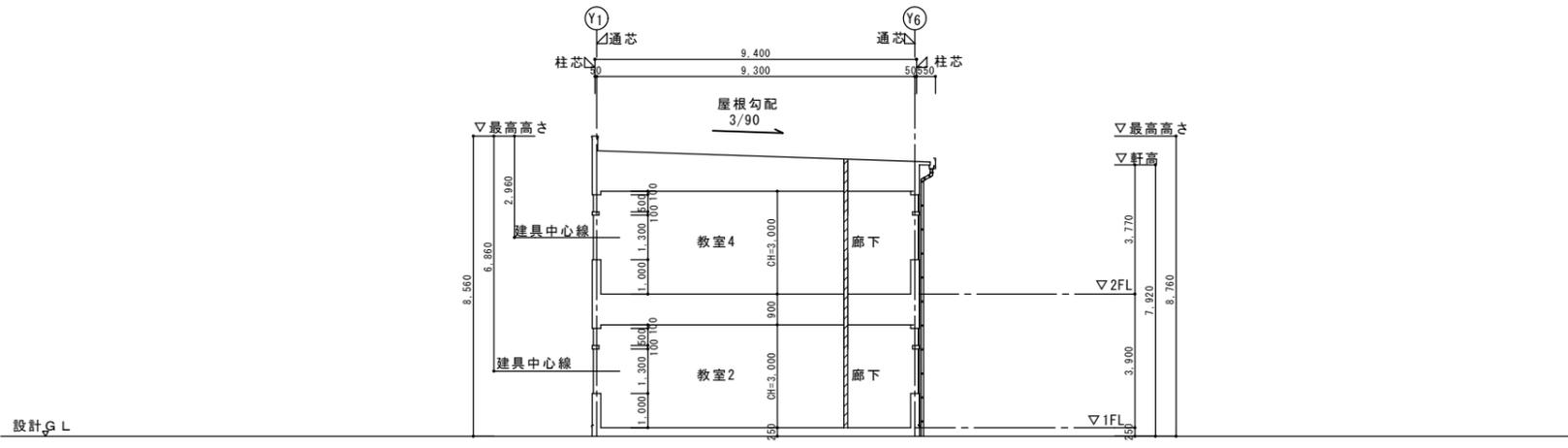
硝子凡例

強化透明	t=4
強化型	t=4
網入透明	t=6.8
網入透明	t=6.8

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設校舎新築その他工事		
年月日	平成21年 3月	縮尺	1/100	立面図	
設計者		図面名称	立面図		
有限会社 小倉一級建築士事務所		施設番号	棟番号	完成年度	図面枚数
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		図面番号	A-09		



断面図-1 1/100



断面図-2 1/100

 114条区画
 45分耐火構造
 防火上主要な間仕切壁を示す
 両面 強化石膏ボード t=15.0
 軒裏、小屋裏まで達せしめること。
 ※防火上主要な間仕切りの貫通部は、昭和48年建設省告示2565号および平成12年建設省告示1376号に準じた構造とする。

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事		
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/100	断面図	
設計者		図面名称	断面図		
有限会社 小倉一級建築士事務所		施設番号	棟番号	完成年度	図面枚数
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志					図面番号
					A-10

建具表 S: 1/50 ※ 寸法調整必要、納まり寸法等は施工図及び現場優先とする。

記号	AD1	AD2	AD3 防火設備			
姿図						
部屋名	1階 昇降口	1階 昇降口、廊下	2階 廊下			
型式	面開き戸 W=1,600×H=2,000	面開き戸 W=1,000×H=2,000	引違い戸(中横付)			
材質	7&S製	7&S製	7&S製			
見込			70			
仕上						
ガラス	透明強化硝子 4mm、腰: 7&S'n' 裨	透明強化硝子 4mm	腰上: 透明網入硝子 6.8mm 腰下: 7&S'n' 裨			
金物	レバーハンドル、電気錠	SUS引手、シリンダ-本締錠	引手、内外鍵錠(2カチ式)、戸車、下栓 SUS			
備考	付属金物一式	付属金物一式 指はさみ防止				
記号	AD4	AD5	AD6	AD7 防火設備		
姿図						
部屋名	1、2階 教室	1階 廊下、2階 階段室	1・2階 女子・男子便所	2階 廊下		
型式	引違い窓	引違い窓	引違い窓	引違い窓		
材質	7&S製	7&S製	7&S製	7&S製		
見込	70	70	70	70		
仕上						
ガラス	窓: 透明強化硝子 4mm、欄間: 型板強化硝子 4mm	透明強化硝子 4mm	型板強化硝子 4mm	透明網入硝子 6.8mm		
金物	カレット、7&S水切、結露受け、可動網戸	カレット、7&S水切、結露受け、可動網戸	カレット、7&S水切、結露受け、可動網戸	カレット、7&S水切、結露受け、可動網戸		
備考	指はさみ防止ゴム、付属金物一式	指はさみ防止ゴム、付属金物一式	指はさみ防止ゴム、付属金物一式 防火設備	指はさみ防止ゴム、付属金物一式 防火設備		
記号	AS1	AS2	AS3	AS4		
姿図						
部屋名	1・2階 CR	1・2階 女子トイレ、1階多目的トイレ、2階物置	1階 階段下倉庫	2階 倉庫		
型式	引き違い戸 額: W500×H700程度	片引き戸 額: W 500×H 700程度	片開き戸	片開き戸		
材質	軽量鋼製	軽量鋼製	軽量鋼製	軽量鋼製		
見込						
仕上	亜鉛メッキ鋼板	亜鉛メッキ鋼板	亜鉛メッキ鋼板	亜鉛メッキ鋼板		
ガラス	透明強化硝子 4mm ランマ最後部は強化型ガラス	型板強化硝子 4mm				
金物	握込み引手(両面)、V溝レール、戸車	握込み引手(両面)、V溝レール、戸車	レバーハンドル、シリンダ-本締錠、DC、戸当たり、	レバーハンドル、シリンダ-本締錠、DC、戸当たり、		
備考	指はさみ防止ゴム、付属金物一式	指はさみ防止ゴム、付属金物一式	付属金物一式	付属金物一式		
記号	AT1	AT2	AT3	AT4		
姿図	※ n' 裨寸法は現場納めに於いて変更可とする。 2ヶ所		※ n' 裨寸法は現場納めに於いて変更可とする。 2ヶ所			
部屋名	1・2階 女子便所		1・2階 男子便所			
型式	収納アース H=1,900		収納アース H=1,900			
材質	木製ラック		木製ラック			
見込	38		38			
仕上	木製ラック化粧板		木製ラック化粧板			
ガラス	スライドラック、付属金物一式		スライドラック、付属金物一式			
備考						

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設校舎新築その他工事			
年月日	平成21年 3月	縮尺	1/50	図面名称	建具表	
			AS(1/100)	図面枚数	図面番号	
有限会社 小倉一級建築士事務所			施工番号	棟番号	年度	図面枚数
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志						A-11

LVSの検討-1							[単位: m]
階	室名	床面積		必要面積	有効面積 ※()内は採光補正係数を示す	判定	
1	普通教室	65.25	採光	65.25 / 5 = 13.05	AW-1x3x (3.00)	=25.92	OK
			換気	65.25 / 20 = 3.26	AW-1x3	= 4.32	OK
			内装	65.25 / 50 = 1.30	AW-1x3	= 1.44	OK
	普通教室	65.25	採光	65.25 / 5 = 13.05	AW-1x3x (3.00)	=25.92	OK
			換気	65.25 / 20 = 3.26	AW-1x3	= 4.32	OK
			内装	65.25 / 50 = 1.30	AW-1x3	= 1.44	OK
2	多目的室	65.25	採光	65.25 / 5 = 13.05	AW-1x3x (3.00)	=25.92	OK
			換気	65.25 / 20 = 3.26	AW-1x3	= 4.32	OK
			内装	65.25 / 50 = 1.30	AW-1x3	= 1.44	OK
	キッズクラブ	65.25	採光	65.25 / 5 = 13.05	AW-1x3x (3.00)	=25.92	OK
			換気	65.25 / 20 = 3.26	AW-1x3	= 4.32	OK
			内装	65.25 / 50 = 1.30	AW-1x3	= 1.44	OK

消防法上の無窓階の検討					[単位: m]
階数	床面積	必要開口面積	有効面積	判定	
1	280.12	280.12 / 30 = 9.33	AW-1x6+AW-2 = 10.08	OK	
2	280.12	280.12 / 30 = 9.33	AW-1x6+AW-2 = 10.08	OK	

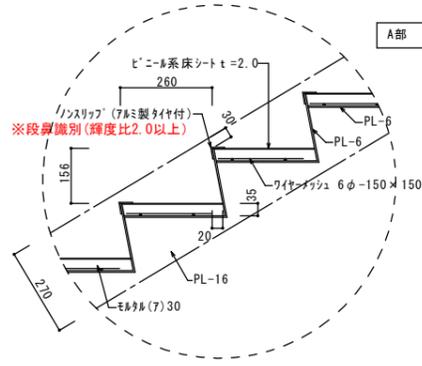
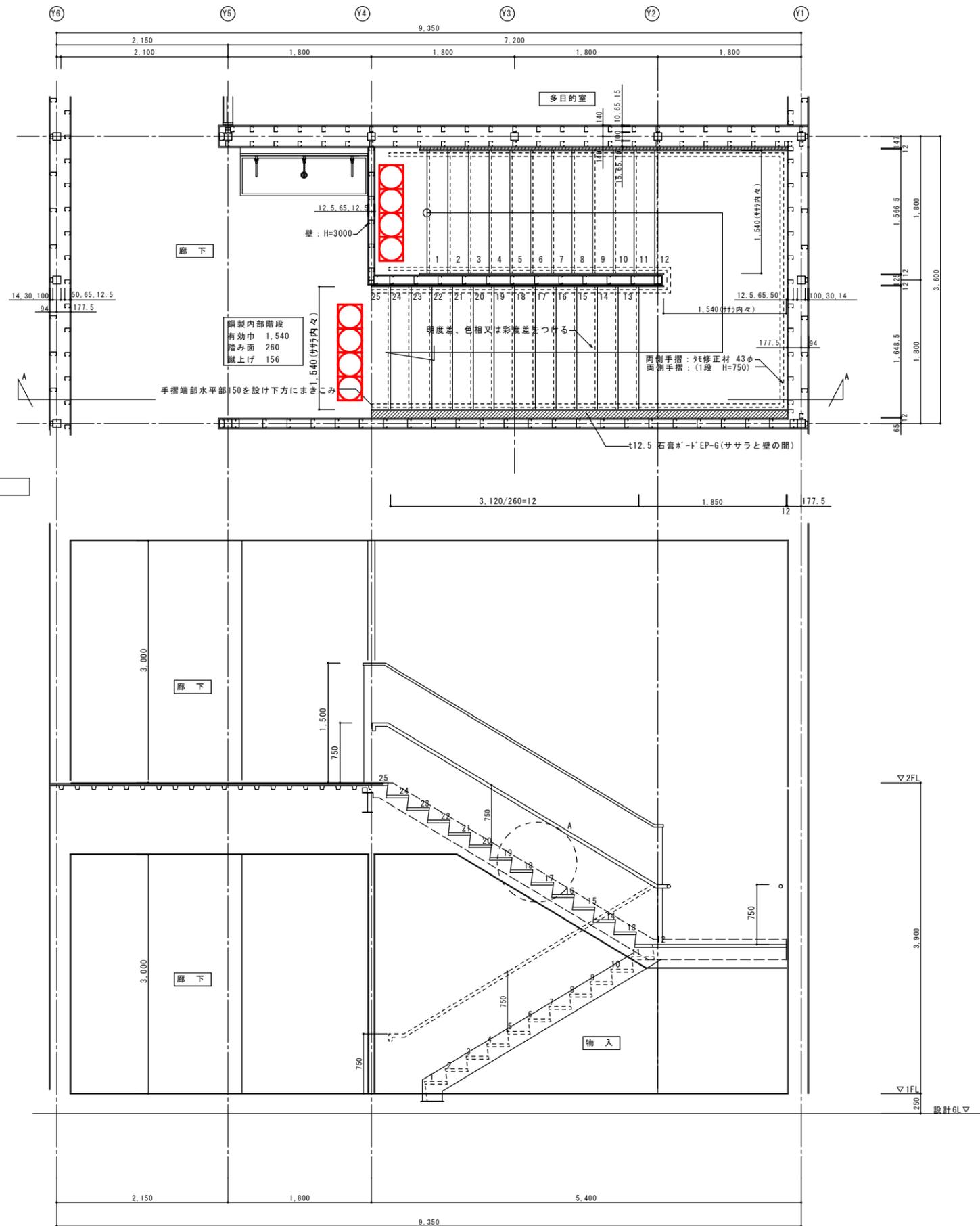
換気量計算 (換気設備は、令129条の2の6第2項に適合する)

階	室名	床面積m2	天井高m	気積 m3	排気機による排気量 m3/H	換気回数 n	備考
1	普通教室	65.25	3.00	195.75	552.00	2.7	三菱電機 EX-20EMP6
	普通教室	65.25	3.00	195.75	552.00	2.7	三菱電機 EX-20EMP6
	男子トイレ	20.59	2.60	53.53	552.00	10.3	三菱電機 EX-20EMP6
	女子トイレ	19.57	2.60	50.88	552.00	10.8	三菱電機 EX-20EMP6
	みんなのトイレ	5.87	2.60	15.26	552.00	36.1	三菱電機 EX-20EMP6
	2	多目的室	65.25	3.00	195.75	552.00	2.7
放課後キッズクラブ		65.25	3.00	195.75	552.00	2.7	三菱電機 EX-20EMP6
男子トイレ		20.59	2.60	53.53	552.00	10.3	三菱電機 EX-20EMP6
女子トイレ		19.57	2.60	50.88	552.00	10.8	三菱電機 EX-20EMP6

法チェック表			[単位: m]
階	符号	AW-1、AW-2	
1階	寸法		
		採光	1.60x1.8 = 2.88
		換気	0.80x1.8 = 1.44
		内装制限	0.80x0.6 = 0.48
		排煙	0.80x0.6 = 1.44
		消防	0.80x1.8 = 1.44

採光補正係数計算
2階: 54.80/2.96 x 6 - 1.4 = 109.68 → 3.0
1階: 54.80/6.86 x 6 - 1.4 = 46.53 → 3.0

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事		
年月日	平成31年 3月	縮尺	NON SCALE		
図面名称		法規検討図			
設計者		施設番号	標準年度	図面枚数	図面番号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志					A-12



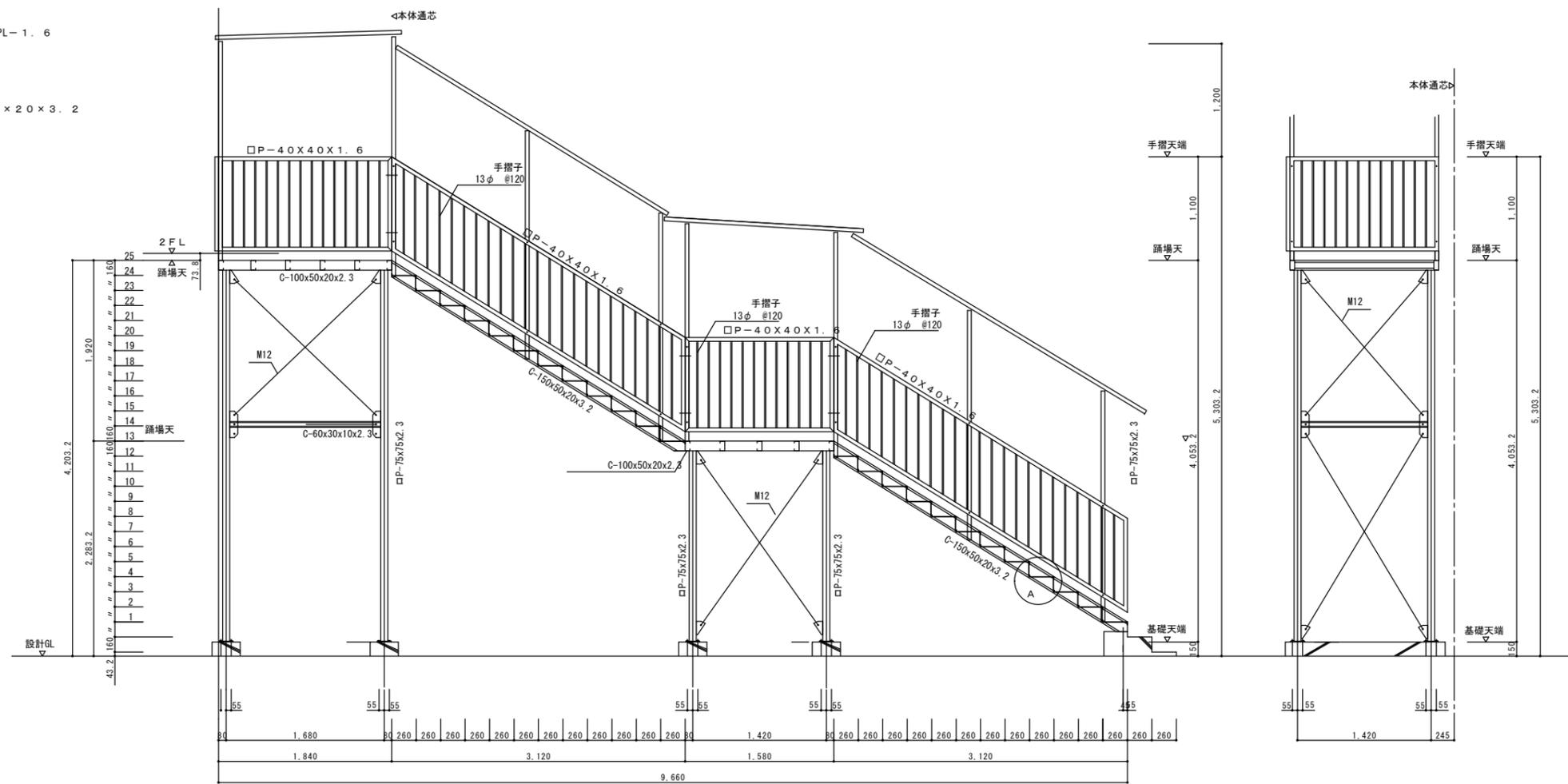
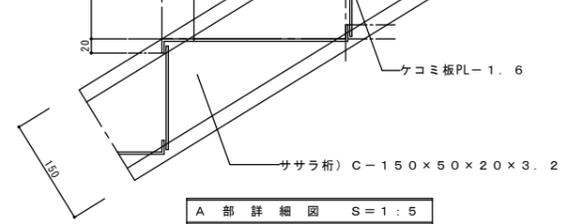
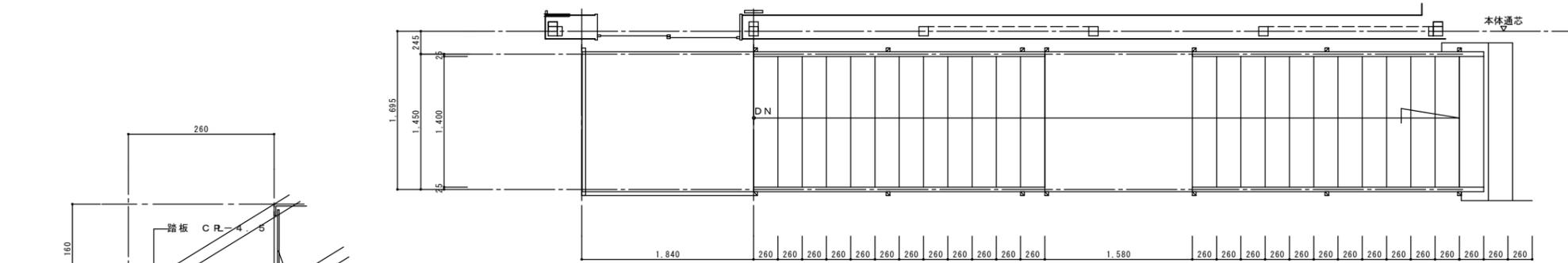
A部 詳細図 S: 1/10

内部階段詳細図 1/30

共通事項
 ※階段 幅員: 1400 踏面: 260 蹴上: 160
 ※スロープ 傾斜部識別あり、5cm以上の立上りを設ける
 ※手すり H: 750~850、端部水平部を設け巻込む(階段・スロープ共通)

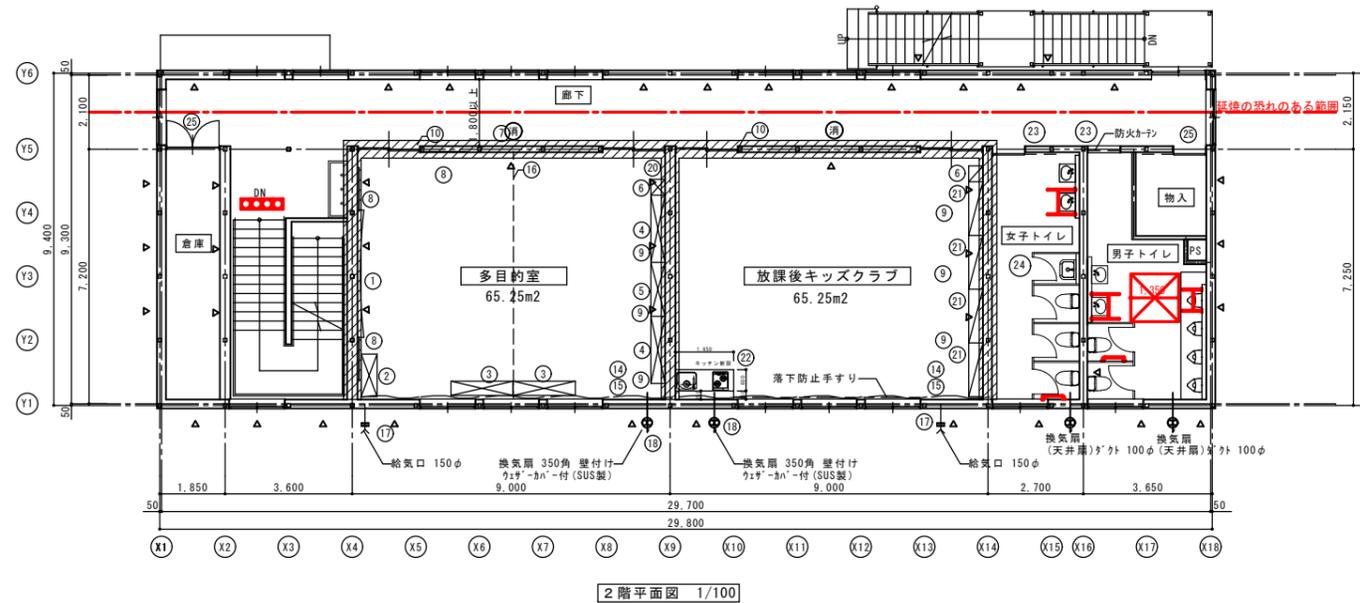


横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事		
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/70, 1/30	図面名称	内部階段詳細図
設計者	有限会社 小倉一級建築士事務所	施設番号	棟番号	完成年度	図面枚数
一般建築士登録	第 254463 号 小倉 宏志				図面番号
					A-13

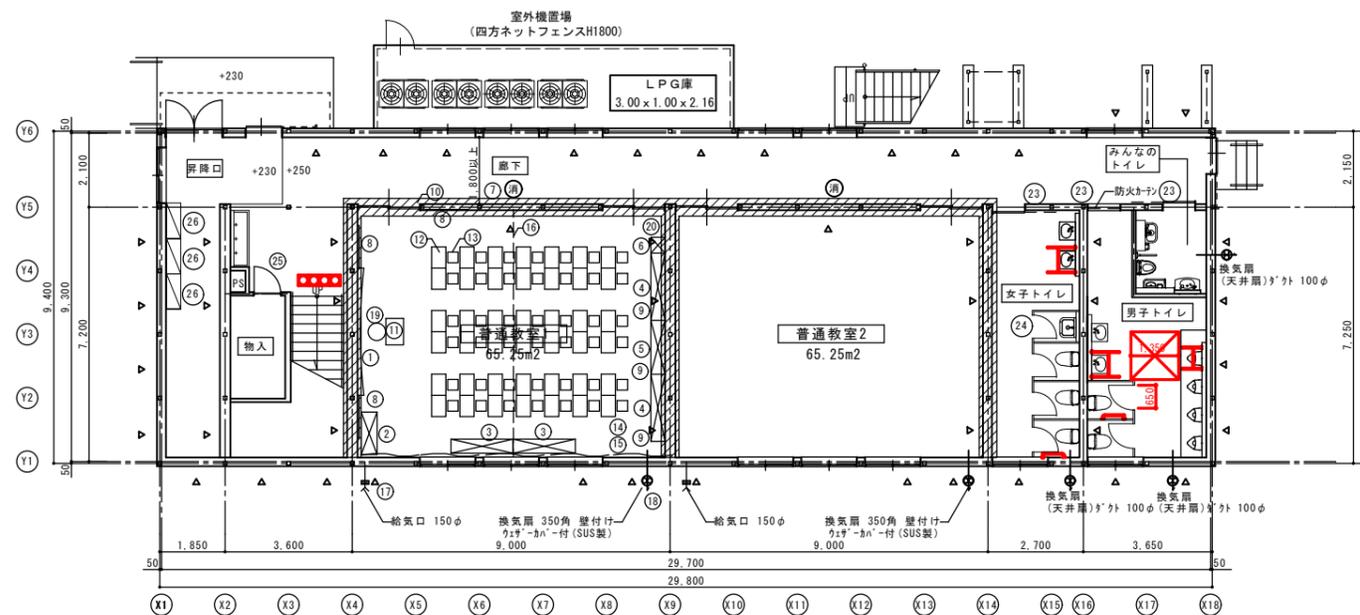


外階段詳細図 S=1:30

横浜市教育委員会		工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事	
年月日 平成31年3月	縮尺 1/75, 1/30	図面名称	外部階段詳細図
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所		施設番号	棟番号
一級建築士登録 第254463号 小倉 宏志		図面枚数	図面番号
			A-14



2階平面図 1/100



1階平面図 1/100



普通教室 (1CRあたり)		備品リスト (リス)				
番号	備品	W	D	H	数量	備考
①	曲面黒板	3,600		1,200	1	G-630
②	教師用戸棚	1,200	450	2,000	1	G-410
③	観察台	1,760	400	740	2	G-480
④	児童用ロッカー	1,900	400	1,350	2	G-510A
⑤	児童用ロッカー	1,525	400	1,350	1	G-510B
⑥	掃除用具入	450	400	1,700	1	G-520
⑦	可動フック 40人分				1	
⑧	掲示板	1,200		900	3	
⑨	掲示板	1,800		900	3	
⑩	室名札	1525	400	1700	1	I-204A
⑪	教卓	750	500	900	1	
⑫	机				40	
⑬	椅子				40	
⑭	カーテンレール				5	
⑮	カーテン(防災)				5	
⑯	更衣カーテン(レール共)				1	
⑰	給気口				1	
⑱	換気扇				1	
⑲	教師用丸椅子				1	
⑳	チリ箱				1	

多目的室		備品リスト (リス)				
番号	備品	W	D	H	数量	備考
①	曲面黒板	3,600		1,200	1	G-630
②	教師用戸棚	1,200	450	2,000	1	G-410
③	観察台	1,760	400	740	2	G-480
④	児童用ロッカー	1,900	400	1,350	2	G-510A
⑤	児童用ロッカー	1,525	400	1,350	1	G-510B
⑥	掃除用具入	450	400	1,700	1	G-520
⑦	可動フック 40人分				1	
⑧	掲示板	1,200		900	2	
⑨	掲示板	1,800		900	3	
⑩	室名札	1525	400	1700	1	I-204A
⑭	カーテンレール				5	
⑮	カーテン(防災)				5	
⑯	更衣カーテン(レール共)				1	
⑰	給気口				1	
⑱	換気扇				1	
⑳	チリ箱				1	

放課後キッズクラブ		備品リスト (リス)				
番号	備品	W	D	H	数量	備考
⑥	掃除用具入れ	450	400	1700	1	G-520
⑲	児童用ロッカー	1525	400	1700	4	G-510C
⑳	キッチン	1650	600	850	1	LIXIL サンファニティ同等品
⑲	掲示板	1,800		900	3	
⑪	室名札				1	I-204A
⑮	カーテンレール				5	
⑯	カーテン(防災)				5	
⑰	給気口				1	
⑱	換気扇				1	

男子トイレ・女子トイレ・多目的トイレ		備品リスト (リス)				
番号	備品	W	D	H	数量	備考
㉓	ピクトサイン				5	
㉔	掃除用具入れサイン				2	

倉庫・物入		備品リスト (リス)				
番号	備品	W	D	H	数量	備考
㉕	室名札				3	

昇降口		備品リスト (リス)				
番号	備品	W	D	H	数量	備考
㉖	下足入	1,200	400	1,800	3	イトキ シュズ*タリス同等品

横浜市教育委員会 <small>年月日 平成31年 3月 編 尺 1/100 AS(1/200)</small>		工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事 図面名称 リース備品図・備品リスト 設 計 者 株式会社 小倉一級建築士事務所 <small>一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志</small>	施工番号 完成年度 図面枚数 図面番号 A-15
--	--	---	--------------------------------------

⑥ 掃除用具入 1/20

寸法
450 x 400 x 1,700

使用箇所
普通教室1・2
多目的室
キッズクラブ

仕様

番号	名称	芯材	材質	仕上
①	本体	A-1	シナ合板	UC
②	扉	A-1	シナ合板	UC
③	裏板	片A-1	シナ合板	UC
④	巾木	B-1	シナ合板	UC

金物及びその他

番号	使用箇所	材質
a	扉	ステンレス丁番、掘込引手、戸当り
b	雑巾掛	ステンレス
c	水受け	ステンレス
d	フック	ステンレス
e	パイプ	SUS304 25φ S環付

特記事項

- 耐震金物設置
- 扉の厚みは20mmを原則とする
- 芯材は国産杉芯合板とする
- F☆☆☆☆
- 横浜市立小・中学校標準図
- G-520に準じる

⑦ 児童用ロッカー (16人用) 1/20

寸法
1,525 x 400 x 1,700

使用箇所
キッズクラブ

仕様

番号	名称	芯材	材質	仕上
①	本体	B-1	シナ合板	UC
②	仕切板	B-1	シナ合板	UC
③	棚板	B-1	シナ合板	UC
④	裏板	片A-1	シナ合板	UC
⑤	巾木	B-1	シナ合板	UC

金物

番号	名称	仕様

特記事項

- 耐震金物設置
- 芯材は国産杉芯合板とする
- F☆☆☆☆
- 横浜市立小・中学校標準図
- G-510Cに準じる

※1: 家具のW寸法は設置場所の寸法を確認の上決定のこと。

⑧ システムキッチン 1/20

寸法
1,650 x 600 x 850

使用箇所
キッズクラブ

仕様

番号	名称	芯材	材質	仕上
①	ワークトップ		ステンレスシルクエンボス	
②	扉		特殊樹脂化粧板	
③	IHヒーター		2口コンロ 単相200V 4.0KW	
④	水栓金具		シングルレバー水栓	
⑤	エンドパネル		扉同カラー色	
⑥	キッチンパネル		化粧板 (扉カラー対応)	

付属器具

名称	仕様
止水栓	ストレート型 (ドライバー式)
排水カップフタ	化粧板 (扉カラー対応)
電気温水器	L (設備工事)

特記事項

- 給水、給湯管の立上げ位置は設備と協議の上決定すること
- 耐震金物にて床に固定 (座板固定用穴全て7かにて固定) 座板に穴が残らないようにする事
- 詳細、寸法はメーカー仕様による

(株) LIXIL サファニー同等品

⑨ 下足入れ 1/20

寸法
1,200 x 380 x 1,800

使用箇所
屋内運動場玄関

仕様

番号	名称	材質
①	天板	スチール 焼付塗装
②	地板	スチール 焼付塗装
③	側板	スチール 焼付塗装
④	裏板	スチール 焼付塗装
⑤	横仕切板	スチール 焼付塗装
⑥	縦仕切板	スチール 焼付塗装
⑦	中板	スチール 焼付塗装

付属器具

特記事項

- 耐震金物にて床に固定 (座板固定用穴全て7かにて固定) 座板に穴が残らないようにする事
- 詳細、寸法はメーカー仕様による

(株) イトーキ シューズボックスDS同等品

④ 児童用ロッカー (15人用) 1/20

寸法
1,900 x 400 x 1,350

使用箇所
普通教室1・2
多目的室

仕様

番号	名称	芯材	材質	仕上
①	天板	A-1	t25珪集成材	UC
②	本体	A-1	シナ合板	UC
③	本体	B-1	シナ合板	UC
④	仕切板	B-1	シナ合板	UC
⑤	棚板	B-1	シナ合板	UC
⑥	裏板	片A-1	シナ合板	UC
⑦	巾木	B-1	シナ合板	UC

金物

番号	名称	仕様

特記事項

- 耐震金物設置
- 芯材は国産杉芯合板とする
- F☆☆☆☆
- 横浜市立小・中学校標準図
- G-510Aに準じる

※1: 家具のW寸法は設置場所の寸法を確認の上決定のこと。

⑤ 児童用ロッカー (12人用) 1/20

寸法
1,525 x 400 x 1,350

使用箇所
普通教室1・2
多目的室

仕様

番号	名称	芯材	材質	仕上
①	天板	A-1	t25珪集成材	UC
②	本体	A-1	シナ合板	UC
③	本体	B-1	シナ合板	UC
④	仕切板	B-1	シナ合板	UC
⑤	棚板	B-1	シナ合板	UC
⑥	裏板	片A-1	シナ合板	UC
⑦	巾木	B-1	シナ合板	UC

金物

番号	名称	仕様

特記事項

- 耐震金物設置
- 芯材は国産杉芯合板とする
- F☆☆☆☆
- 横浜市立小・中学校標準図
- G-510Bに準じる

※1: 家具のW寸法は設置場所の寸法を確認の上決定のこと。

⑩ 下足入れ 1/20

寸法
1,200 x 380 x 1,800

使用箇所
普通教室1・2
多目的室

仕様

番号	名称	材質
①	天板	スチール 焼付塗装
②	地板	スチール 焼付塗装
③	側板	スチール 焼付塗装
④	裏板	スチール 焼付塗装
⑤	横仕切板	スチール 焼付塗装
⑥	縦仕切板	スチール 焼付塗装
⑦	中板	スチール 焼付塗装

付属器具

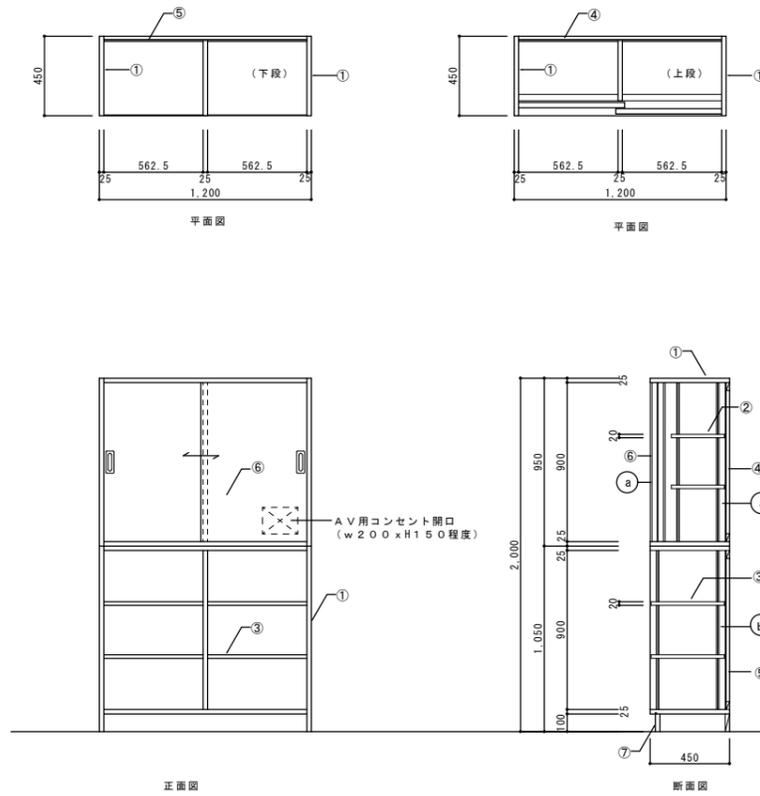
特記事項

- 耐震金物にて床に固定 (座板固定用穴全て7かにて固定) 座板に穴が残らないようにする事
- 詳細、寸法はメーカー仕様による

(株) イトーキ シューズボックスDS同等品

② 教師用戸棚

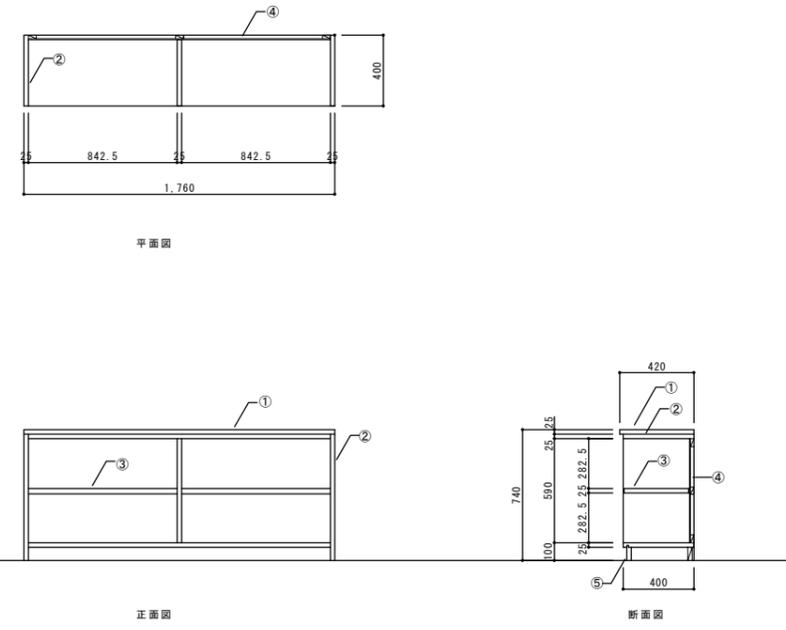
1/20



寸法				
1,200 x 450 x 2,000				
使用箇所				
普通教室1・2 多目的室				
仕様				
番号	名称	芯材	材質	仕上
①	本体	A-1	ポリエステル化粧板	
②	可動棚	A-1	シナ合板	UC
③	可動棚	A-1	ポリエステル化粧板	
④	裏板	片A-1	シナ合板	UC
⑤	裏板	片A-1	ポリエステル化粧板	
⑥	引違戸	B-1	ポリエステル化粧板	
⑦	巾木	B-1	ポリエステル化粧板	
金物及びその他				
番号	使用箇所	材質		
①	引違戸	リソグ-栓錠、国産材引込引手		
②	可動棚	スチール製耐震棚受 棚柱(番号入り)		
特記事項				
・耐震金物設置				
・見掛かりはポリエステル化粧板とする				
・フック戸(引違い、扉)内部は、シナ合板とする				
・引違い戸の厚みは、30mmを原則とする				
・芯材は国産杉芯合板とする				
・コンセント開口部位置については電気工事 請負業者と打合せ				
・コンセント用開口廻りは、棧にて補強する				
・F☆☆☆☆				
・横浜市立小・中学校標準図 G-410に準じる				

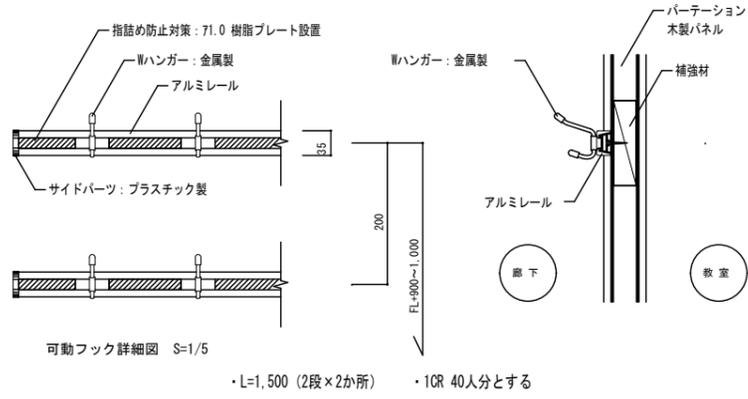
③ 観察台

1/20

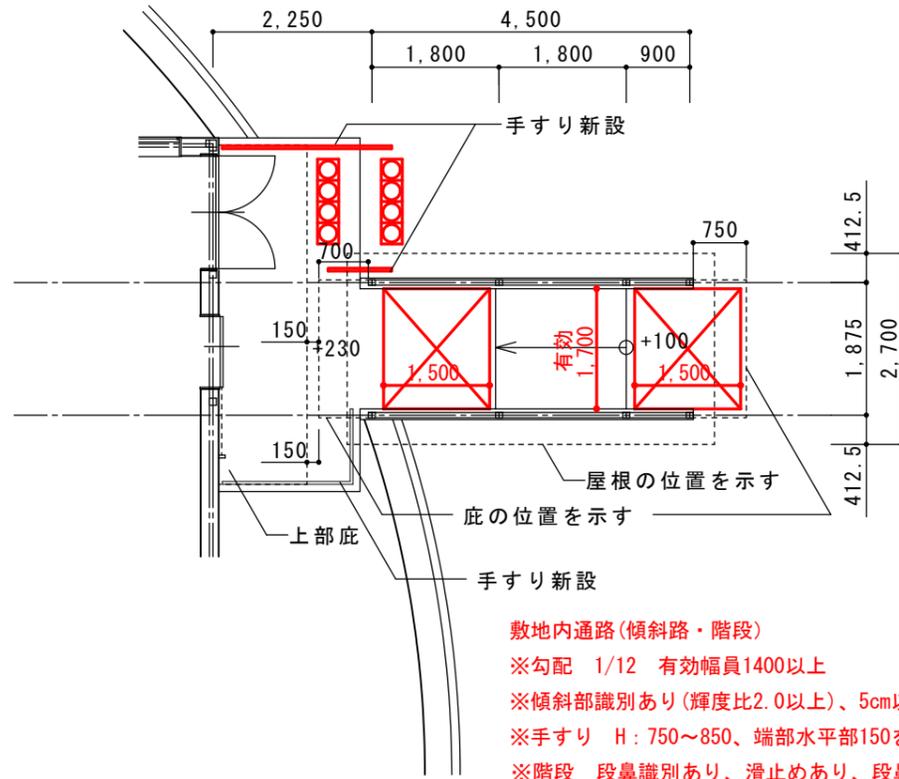


寸法				
1,760 x 400 x 740				
使用箇所				
普通教室1・2				
仕様				
番号	名称	芯材	材質	仕上
①	天板	t25タモ集成材		UC
②	本体	A-1	ポリエステル化粧板	
③	棚板	A-1	ポリエステル化粧板	
④	裏板	片A-1	ポリエステル化粧板	
⑤	巾木	B-1	ポリエステル化粧板	
金物及びその他				
番号	使用箇所	材質		
特記事項				
・耐震金物設置				
・見掛かりはポリエステル化粧板とする				
・天板はUC仕上げとする				
・芯材は国産杉芯合板とする				
・F☆☆☆☆				
・横浜市立小・中学校標準図 G-480に準じる				

⑦ 可動フック

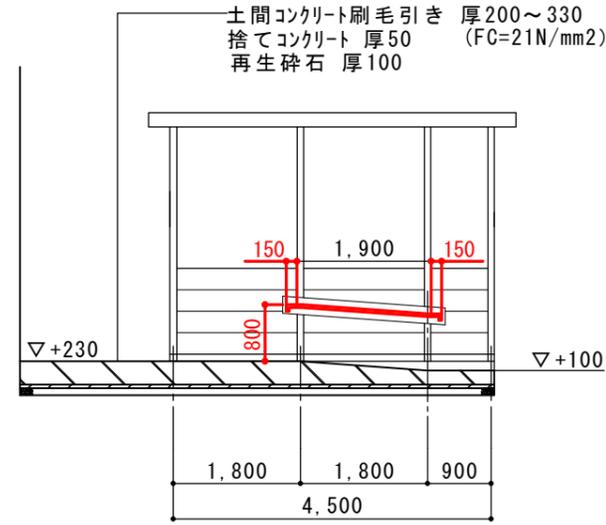


横浜市教育委員会				工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成21年3月	縮尺	1/20 A3(1/40)	図面名称	ディテールシート(2)			
設計者				施工番号	棟番号	完成年度	図面枚数	図面番号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志								A-17

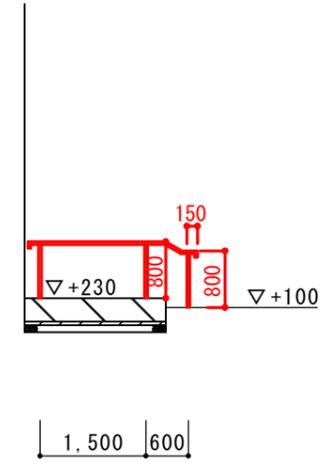


敷地内通路(傾斜路・階段)
 ※勾配 1/12 有効幅員1400以上
 ※傾斜部識別あり(輝度比2.0以上)、5cm以上の立上りを設ける
 ※手すり H: 750~850、端部水平部150を設け巻込む(階段・スロープ共通)
 ※階段 段鼻識別あり、滑止めあり、段鼻突き出しなし

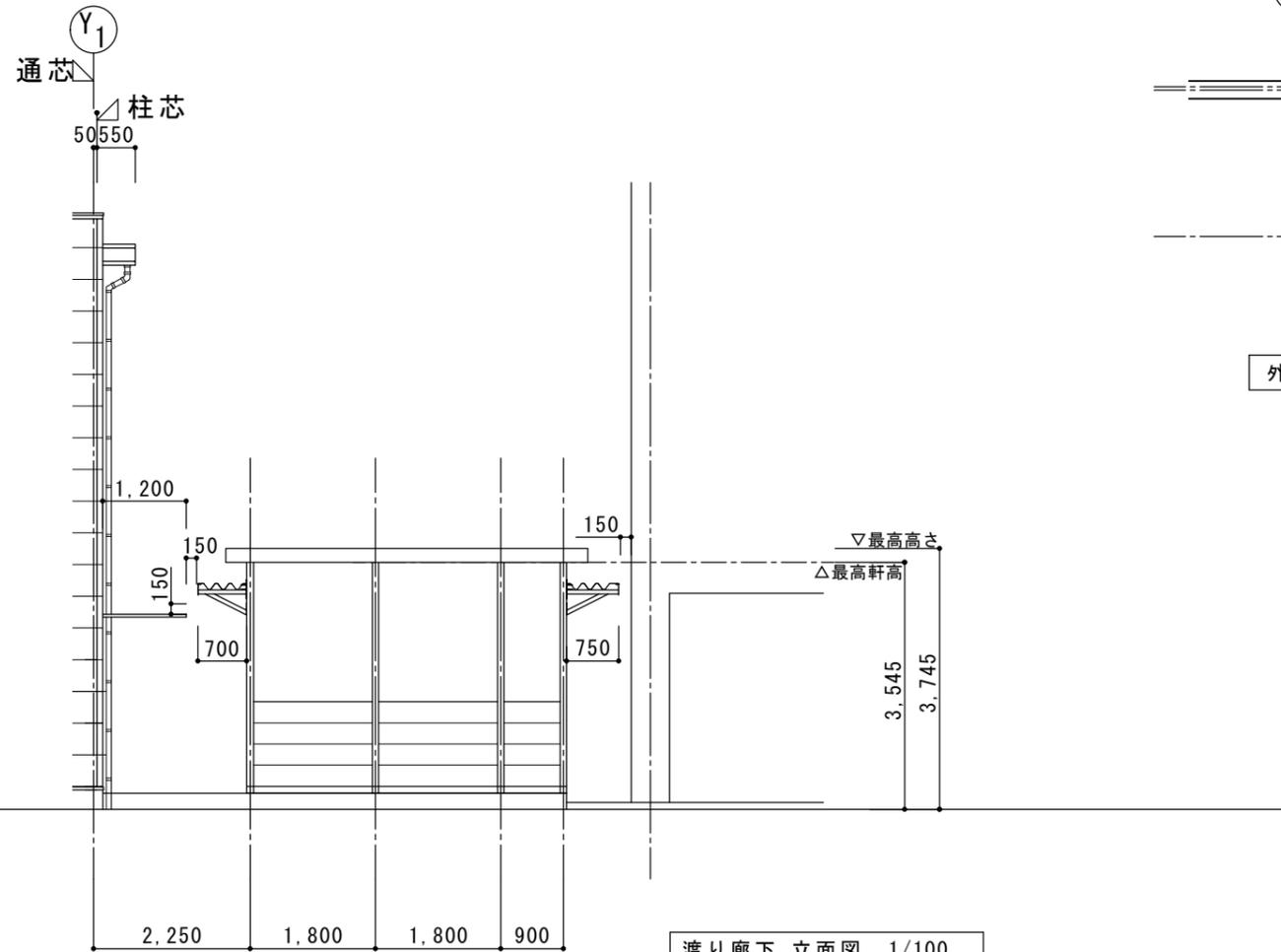
渡り廊下 平面図 1/100



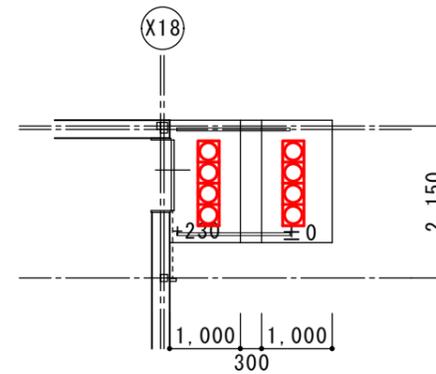
渡り廊下 断面図 1/100



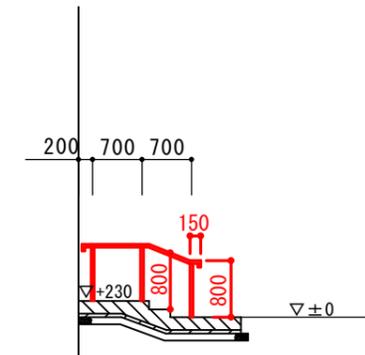
渡り廊下横階段 断面図 1/100



渡り廊下 立面図 1/100



外階段 平面図 1/100



外階段 断面図 1/100

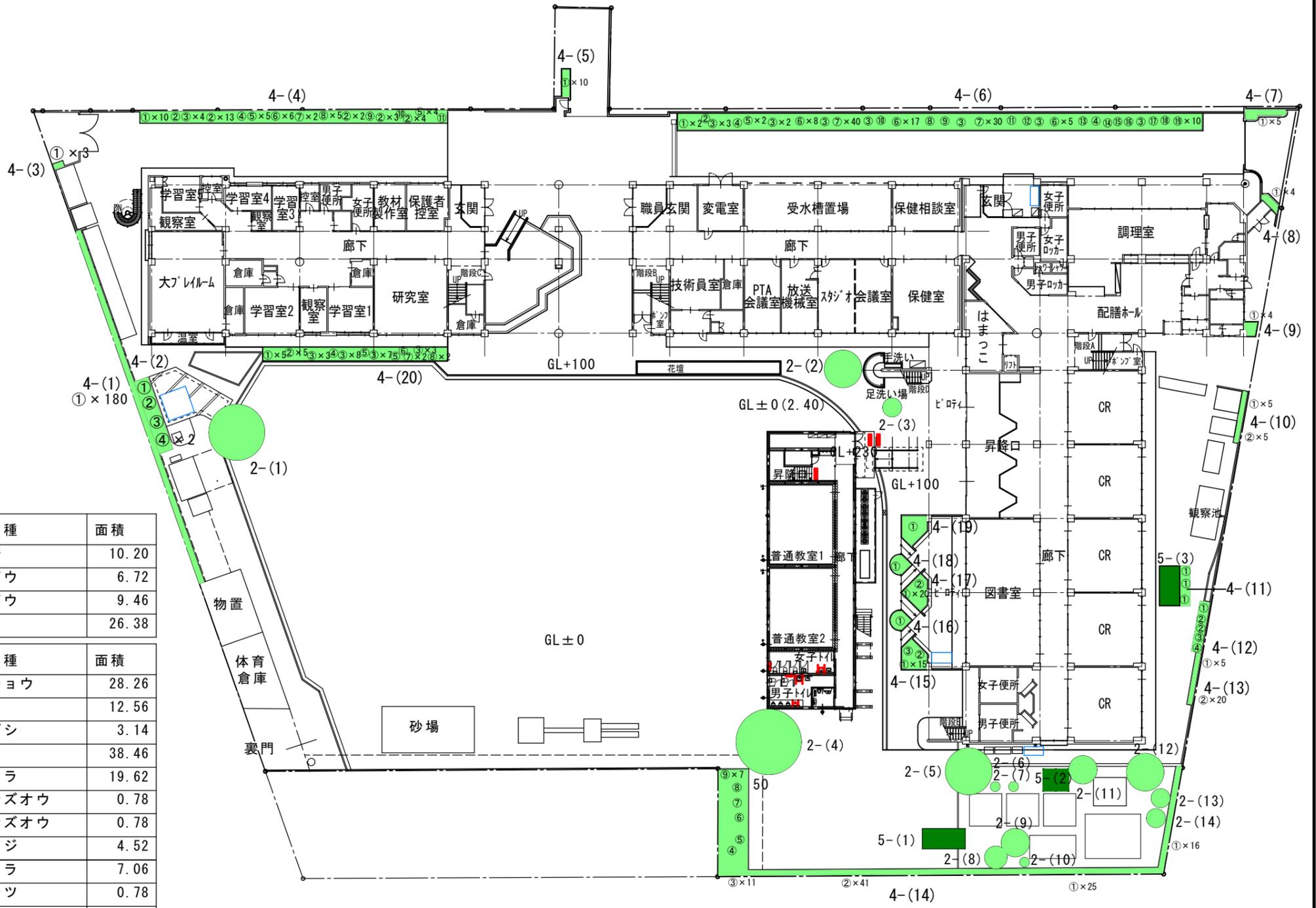
横浜市教育委員会				工事名				平沼小学校仮設教室設置その他工事						
				図面名称				渡り廊下 平面図・立面図						
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/100	設計者				施設番号	棟番号	完成年度	図面種類	図面枚数	図面番号	
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志														A-18

No	樹種	面積	本数				樹木密度
			T1	T2	T3	T4	
4-(1)	① ベニカナメモチ	20.11			180		720
4-(2)	① クヌギ		1				
	② ナツミカン			1			
	③ ミカン			1			
	④ ウメ			2			
	小計	12.3	1	4			58
4-(3)	① サツキ	0.5				3	3
4-(4)	① サツキ					10	
	② アオキ			23			
	③ ツバキ			4			
	④ ネズミモチ			1			
	⑤ アジサイ			9			
	⑥ ユキヤナギ			6			
	⑦ サクラ		2				
	⑧ クチナン			5			
	⑨ メタセコイア		1				
	⑩ ヤマボウシ		1				
	⑪ キリ			1			
小計	39.67	4	2	47	10	290	
4-(5)	① サツキ	1.99				10	10
4-(6)	① サツキ					2	
	② ツバキ					1	
	③ アジサイ					10	
	④ サクラ		2				
	⑤ ジンチョウゲ					2	
	⑥ シャリンバイ					30	
	⑦ ドウダンツツジ					70	
	⑧ ゲッケイジュ					1	
	⑨ シモクレン					1	
	⑩ ネズミモチ					1	
	⑪ タイサンボク		1				
	⑫ キンモクセイ					1	
	⑬ 柿					1	
	⑭ ゲッケイジュ					1	
	⑮ ヒガンサクラ		1				
	⑯ イチョウ		1				
	⑰ ソテツ					1	
	⑱ ウメ					1	
	⑳ ユキヤナギ					10	
小計	101.79	5	6	2	125	283	
4-(7)	① サツキ	2.87				5	5
4-(8)	① サツキ	1.37				4	4
4-(9)	① ハイバクシン	1.49				4	4
4-(10)	① オリーブ					5	
	② アベリア					5	
小計	2.2				10	10	
4-(11)	① コブシ	4.73		3			30
4-(12)	① ツバキ					1	
	② サクラ					2	
	③ クヌギ					1	
	④ モミジ					1	
小計	5.5	1			4	34	
4-(13)	① アカメモチ					5	
	② アベリア					20	
小計	2.2				25	100	
4-(14)	① アカメモチ					41	
	② ヒイラギ					41	
	③ キンモクセイ					11	
	④ ツバキ					1	
	⑤ アラカシ					1	
	⑥ ソテツ					1	
⑦ ハナミズキ					1		
⑧ カキ					1		
⑨ カクレミノ					7		
小計	63.49	4			101	444	
4-(15)	① サツキ					15	
	② クリ					1	
	③ イチョウ					1	
	小計	6.34	2			15	35
4-(16)	① サクラ	2.7				10	10
4-(17)	① ドウダンツツジ					20	
	② サクラ					1	
小計	5.8	1			20	30	

No	樹種	面積
5-(1)	フジ	10.20
5-(2)	ブドウ	6.72
5-(3)	ブドウ	9.46
小計		26.38

No	樹種	面積
2-(1)	イチョウ	28.26
2-(2)	クス	12.56
2-(3)	コブシ	3.14
2-(4)	クス	38.46
2-(5)	サクラ	19.62
2-(6)	ハナズオウ	0.78
2-(7)	ハナズオウ	0.78
2-(8)	モミジ	4.52
2-(9)	サクラ	7.06
2-(10)	ソテツ	0.78
2-(11)	コブシ	7.06
2-(12)	サクラ	12.56
2-(13)	クヌギ	3.14
2-(14)	クヌギ	3.14
小計		141.86

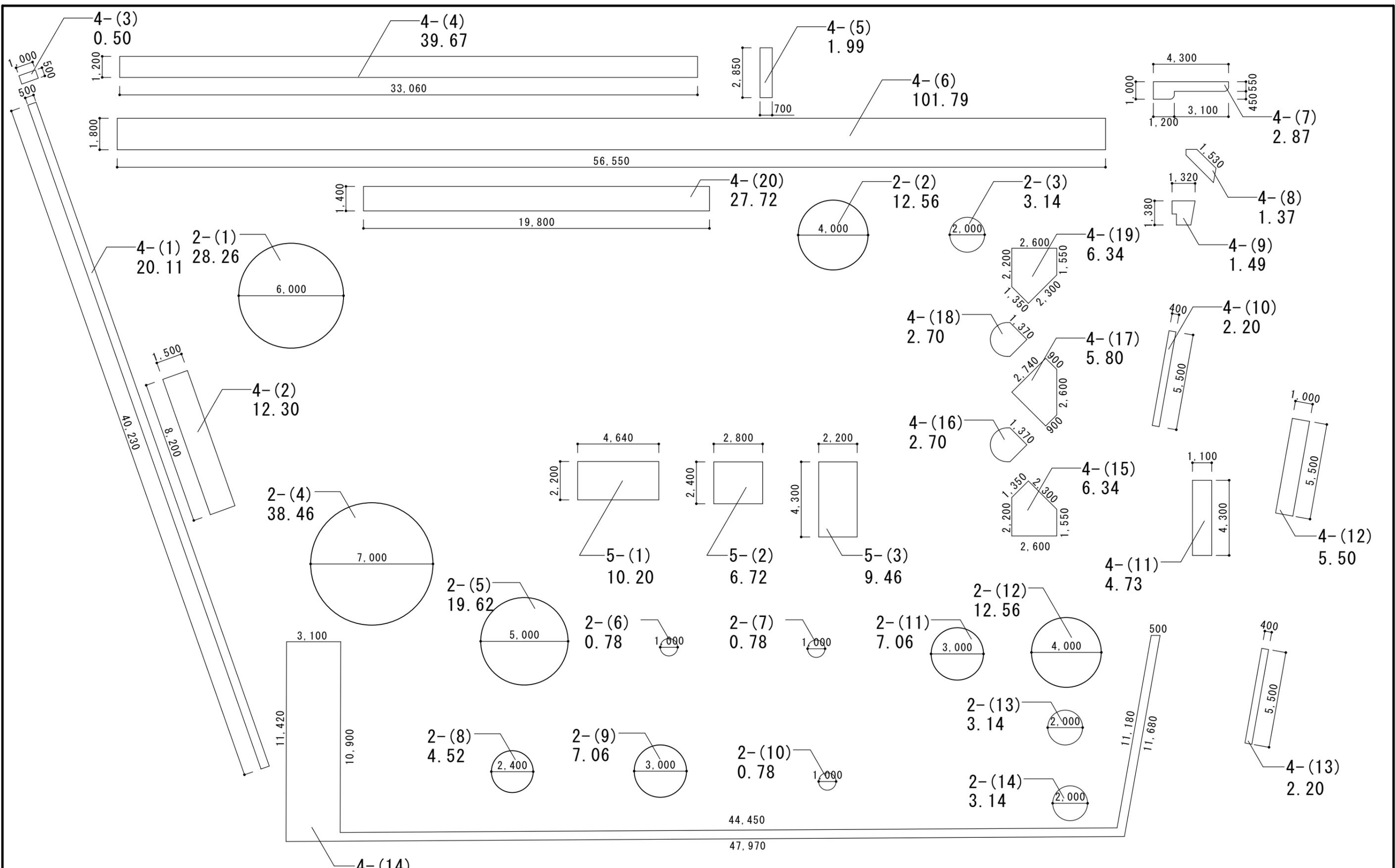
4-(18)	① サクラ	2.7	1			10
4-(19)	① サクラ	6.34	1			10
4-(20)	① ユキヤナギ					5
	② バラ					5
	③ ナンテン					21
	④ コブシ			1		
	⑤ ウメ			2		
	⑥ アジサイ					1
	⑦ キンモクセイ					2
	⑧ サツキ					2
小計	27.72	1	4		34	92
計	311.81	12	29	359	240	



現況緑化平面図 1/500



横浜市教育委員会				工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事	
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/500	図面名称 現況緑化平面図	
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所				施設番号	棟番号
一級建築士登録 第254463号 小倉 宏志				完成年度	図面種類
				図面枚数	図面番号
					A-19

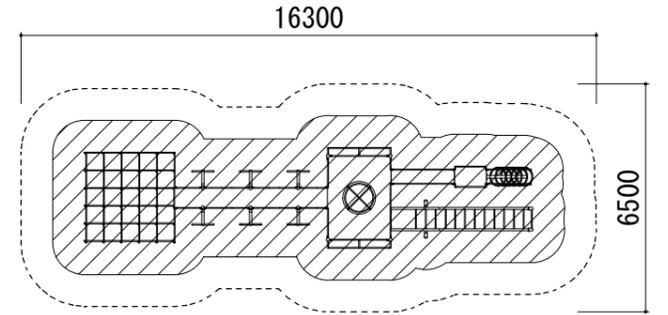
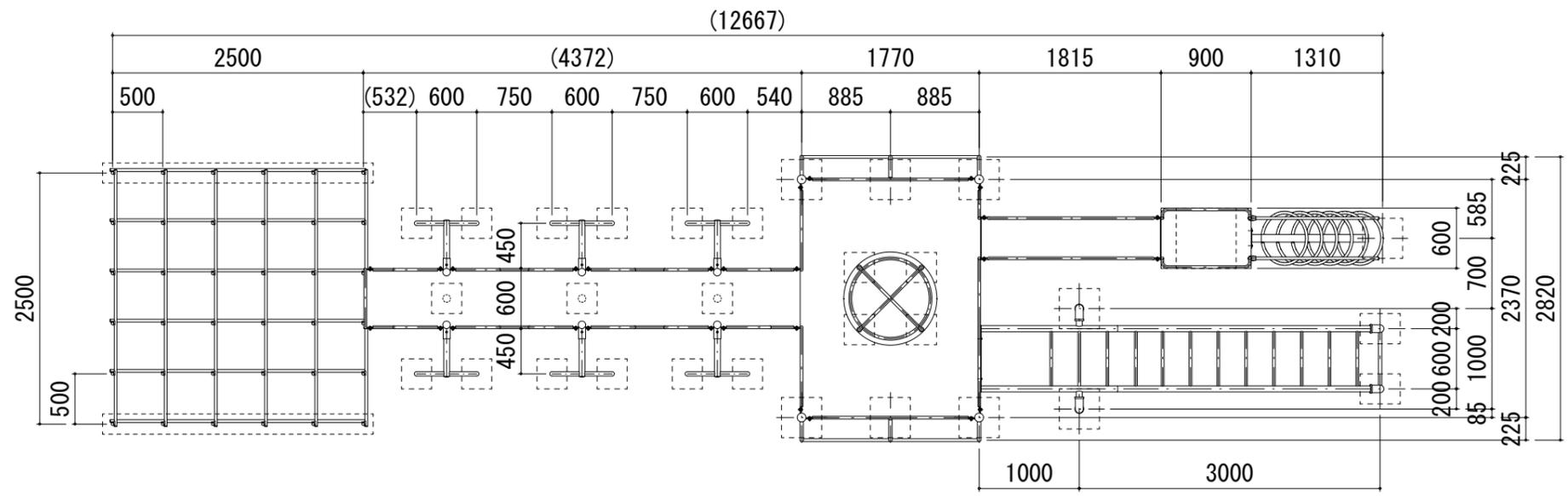


現況樹木緑化面積求積図 1/200

CAD計測による

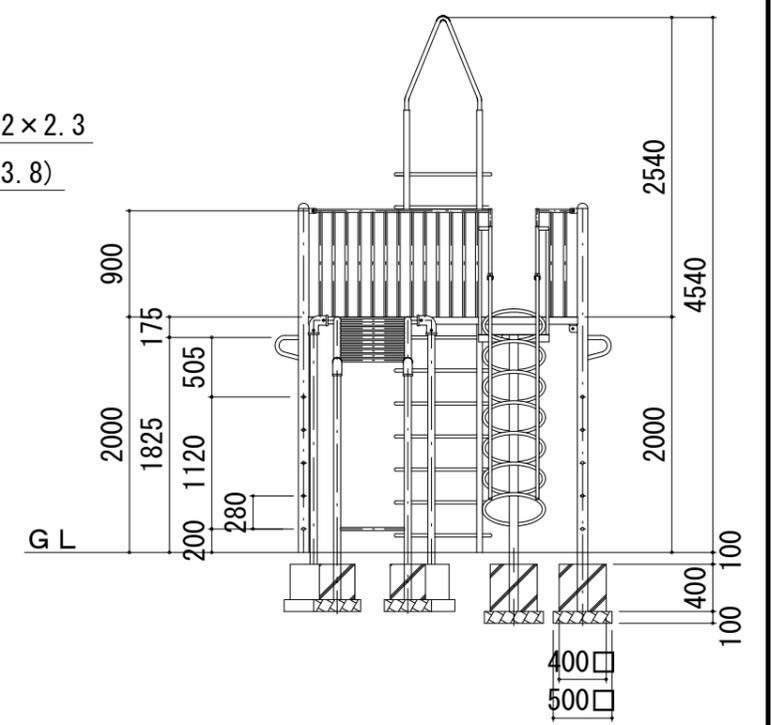
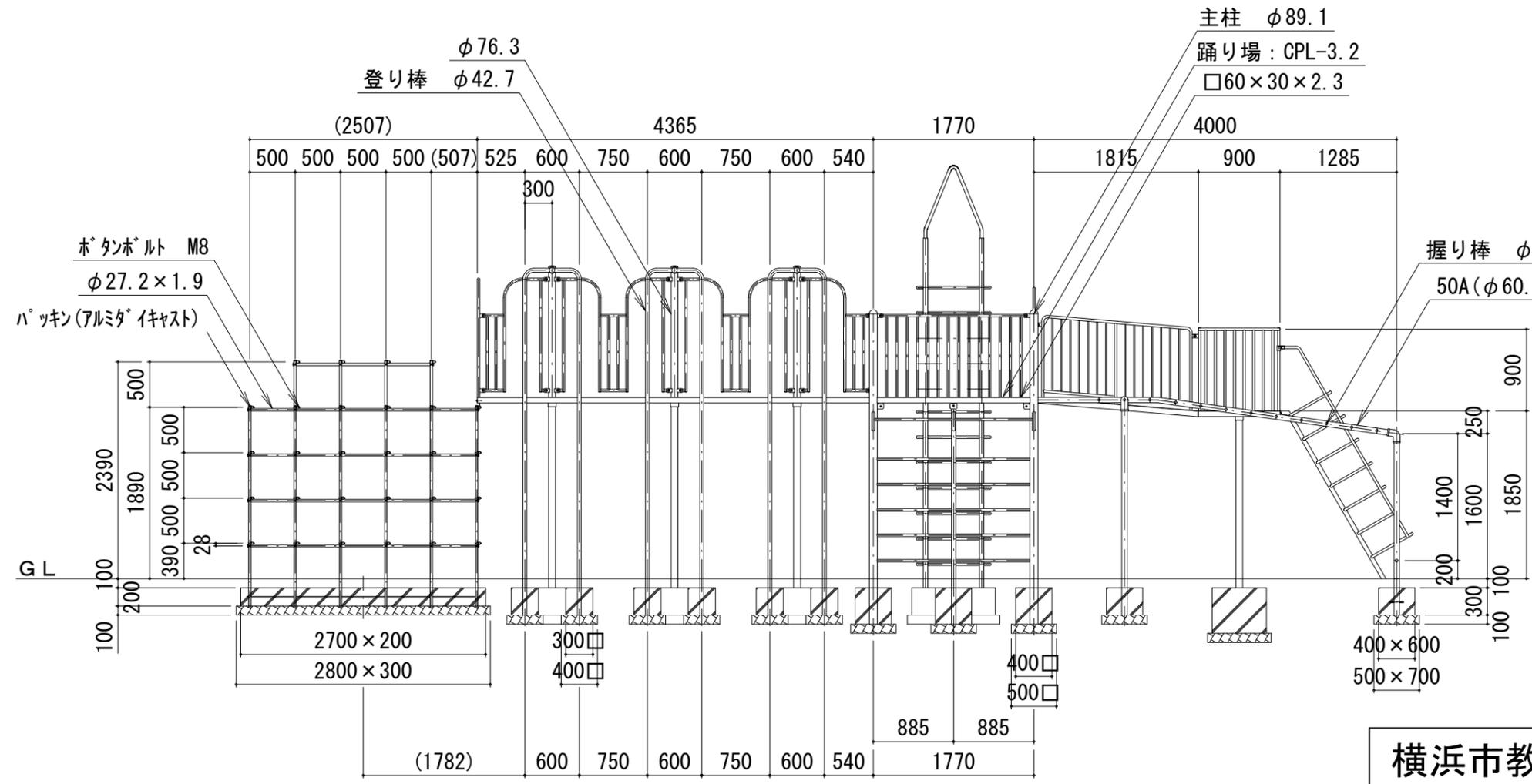
横浜市教育委員会				工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事						
				図面名称 現況樹木緑化面積求積図						
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/400	設計者	施設番号	棟番号	完成年度	図面種類	図面枚数	図面番号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第254463号 小倉 宏志										A-20

※ボルト、ナットはメッキ処理とする。
 ※使用鋼管はジンクロメートメッキ (JIS H8610 電気亜鉛メッキ2種4級)
 ジャングルジム及び登り棒の使用鋼管は、熔融亜鉛メッキ処理。
 溶接部及び加工部はプライマー仕上とする。
 ※製品は(一社)日本公園施設業協会賠償責任保険を適用する。
 ※製品は『遊具の安全に関する標準 JPFA-SP-S:2014』適合品とする。
 ※この製品の対象年齢は、児童用(6~12歳)となります。

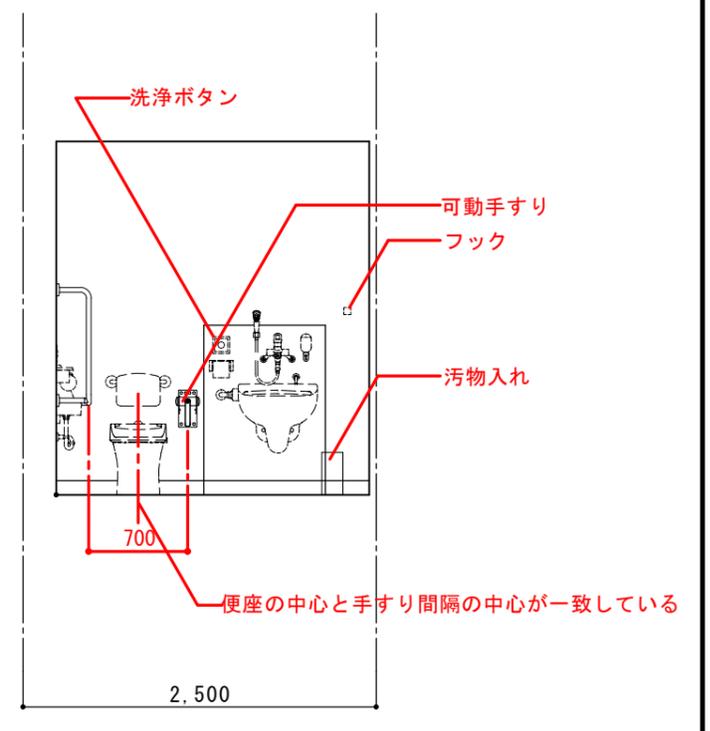
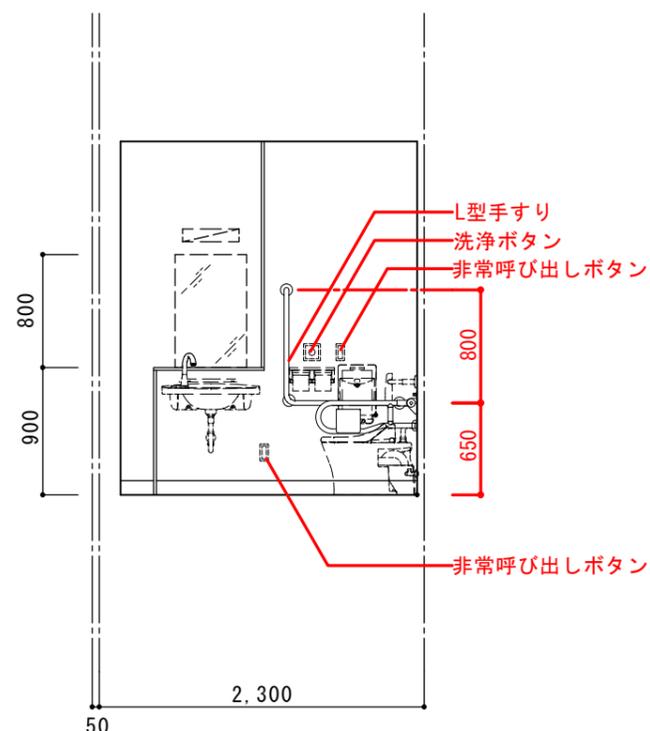
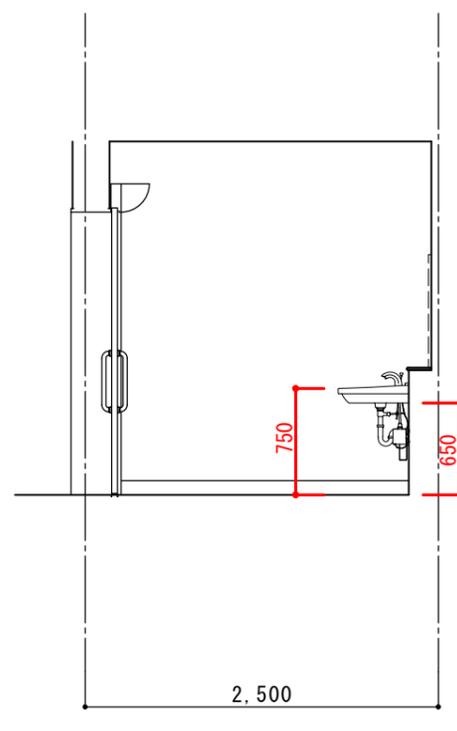
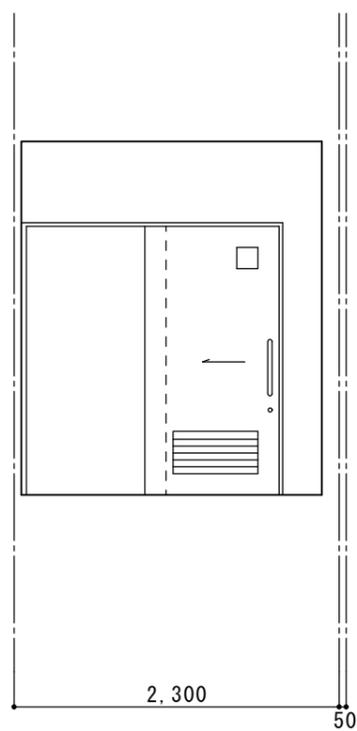
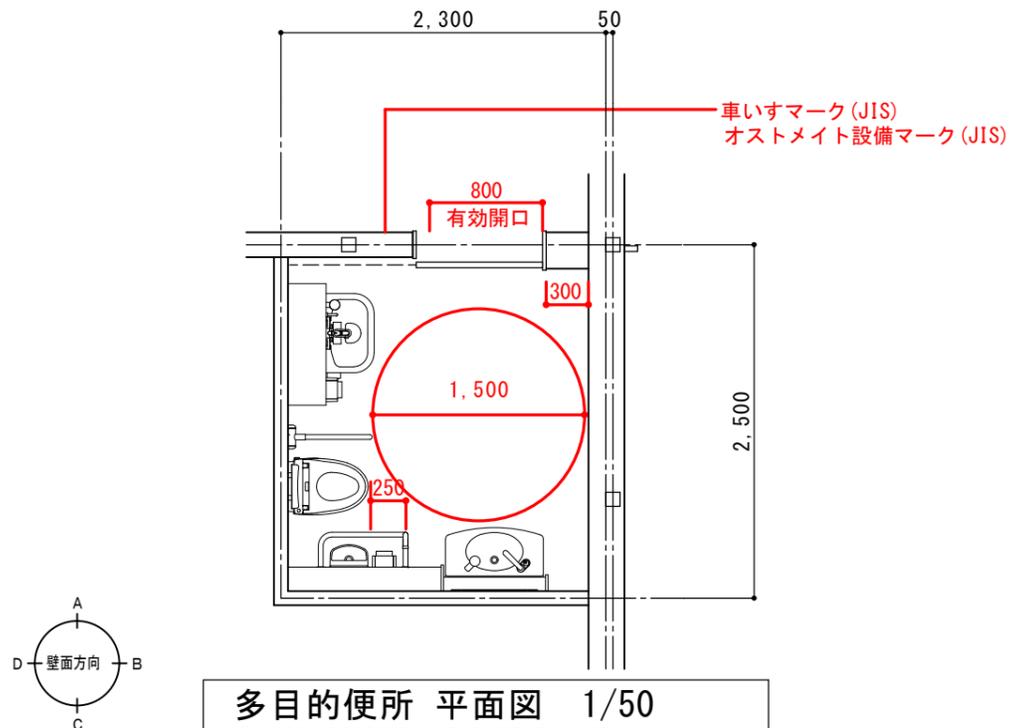


安全領域

(斜線は他の遊具の安全領域と重複不可)



横浜市教育委員会				工事名		平沼小学校仮設教室設置その他工事			
				図面名称		複合遊具詳細図			
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/60・1/200		設計者		施設番号		
有限会社 小倉一級建築士事務所					棟番号	完成年度	図面種類	図面枚数	図面番号
一級建築士登録 第254463号 小倉 宏志									A-21



多目的便所 展開図 1/50

横浜市教育委員会

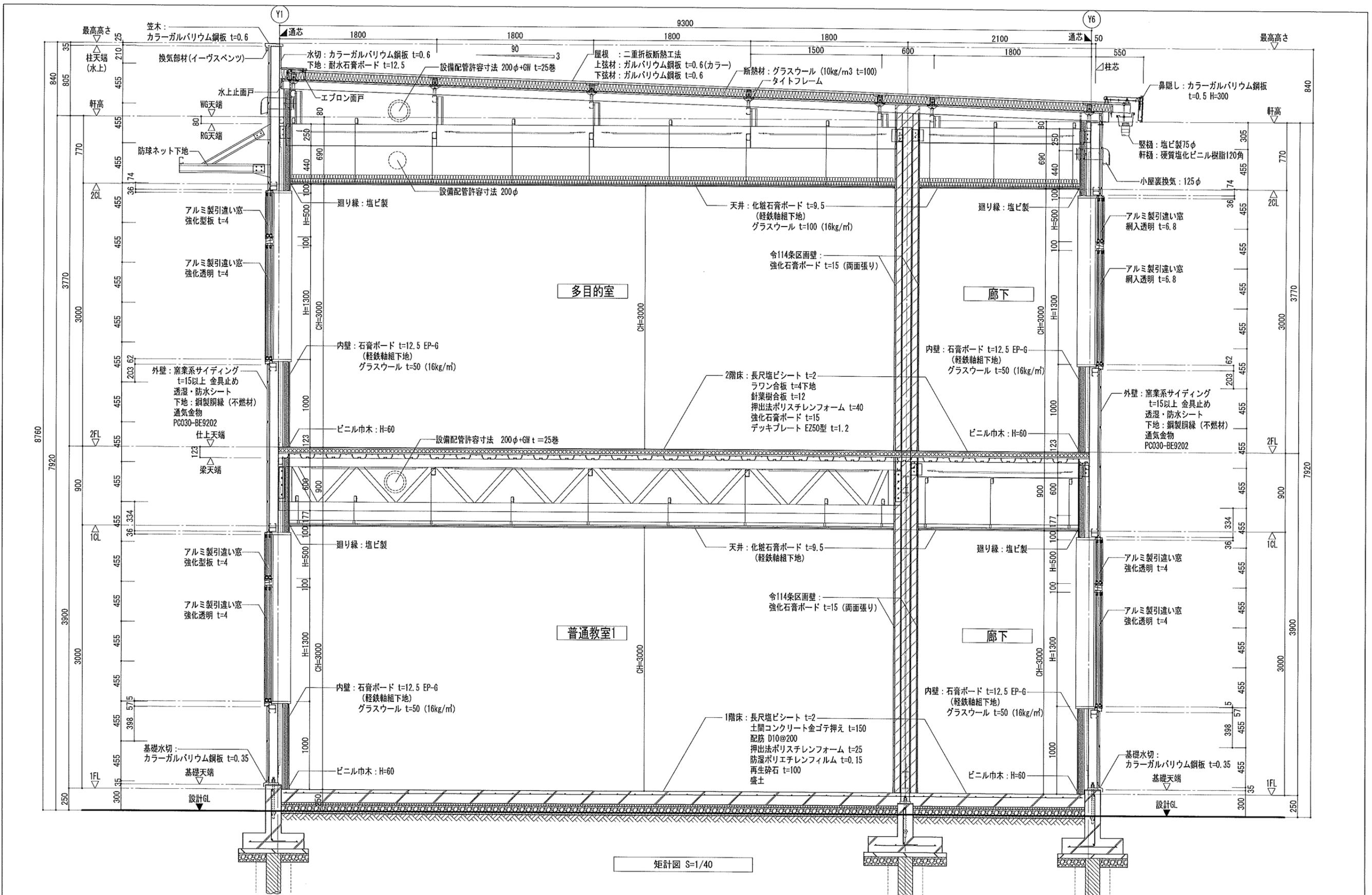
工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事

年月日 平成31年3月 縮尺 1/50

図面名称 多目的トイレ詳細図

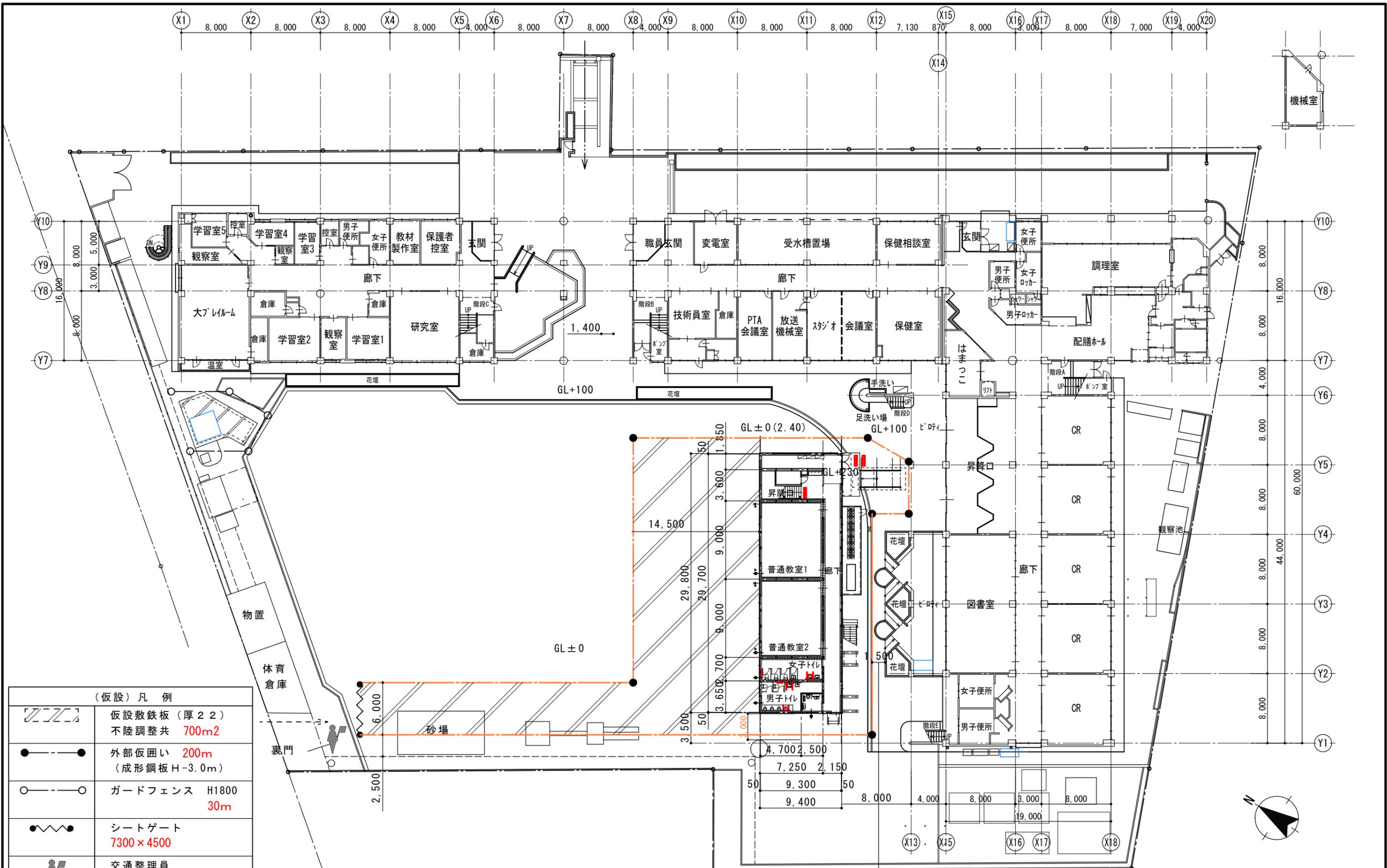
設計者
有限会社 小倉一級建築士事務所
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志

施設番号	棟番号	完 年 度	図 面 種 類	図面枚数	図面番号
					A-22



矩計図 S=1/40

横浜市教育委員会		工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事	
年月日 平成31年3月	縮尺 1/40	図面名称 矩計図	
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		施設番号	棟番号
完成年度	図面種類	図面枚数	図面番号 A-23



(仮設) 凡例	
	仮設敷鉄板 (厚 22) 不陸調整共 700m²
	外部仮囲い 200m (成形鋼板 H-3.0m)
	ガードフェンス H1800 30m
	シートゲート 7300×4500
	交通整理員
	工事車両等搬入経路
	学校関係者通路

仮設計画平面図 (参考図) 1/400

通路を確保すること

※校舎棟側の仮囲い位置は、原則通路を確保し、必要に応じて、学校・監督員の同意を得て仮囲いの位置を変更し、工事を行うこと。

横浜市教育委員会				工事名		平沼小学校仮設教室設置その他工事			
				図面名称		仮設計画平面図 (参考図)			
年月日	平成31年 3月	縮尺	1/400	施設番号	棟番号	完成年度	図面種類	図面枚数	図面番号
設計者				有限会社 小倉一級建築士事務所		一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		A-24	

構造概要書・構造特記仕様書

注記ある場合以外●印の項目を適用する。

■ 建設地：神奈川県横浜市西区平沼二丁目11番36号

■ 建築物の構造概要 (増築予定 ●無 ○有)

部 位	構 造 種 別
屋 根	●折板 ○ルーフデッキ ○ ○合成スラブ ○デッキ構造スラブ
床 (1階床を除く)	●デッキプレート ○木製床パネル ○合成スラブ ○デッキ構造スラブ
外 壁	●サイディング ○角波鉄板 ○ALC版 ○複層断熱パネル ○
構造種別	●S ○RC ○SRC
基 礎	●直接基礎(○独立 ●連続 ○べた ○複合) ○杭基礎(○鋼管 ○PHC ○)○その他()
地 業	○砕石 ●再生砕石(基礎下は砕石なし) ○地盤改良(○深層混合処理工法 ○浅層混合処理工法) ●地業杭(●鋼管 ○)○その他()
1階床性能	●土間コンクリート(t=150) ○構造スラブ(t=)
	カッター目地 ○有り ●無し フォーク走行の考慮 ○有り ●無し
	地中梁と土間の間のコンクリート ○有り ●無し
	地中梁と土間の間の差し筋 ○有り ●無し
	○木製床パネル

■ 構造設計条件

1)計算ルート、地震時層間変形角の制限値γ、架構形式			
方 向	計算ルート	γ	架 構 形 式
X方向	2	1/200	○ラーメン ●ブレース
Y方向	2	1/200	○ラーメン ●ブレース

2)地震荷重

- 標準せん断力係数(一次設計用) Co=0.2
- 地域係数 Z=1.0 地盤種別 第3種
- 振動特性係数 Rt=1.0 重要度係数 I=1.25

3)土圧及び水圧

- 土圧係数 KA= 地下外壁 KN=
- 地下水位 GL= m

4)風荷重

- 地表面粗度区分 = III
- Vo = 34 m/sec

5)積雪荷重

- 区 域 ●一般地域 ○多雪地域
- 垂直積雪量 30 cm 単位荷重 20 N/cm²
- 設計用積雪荷重 長期 N/m²、短期 600 N/m² (N/m²)
()内は他の短期荷重と組合せる場合

6)積載荷重 (N/m²)

室 名	床	小 梁	主架構	地 震	備 考
屋根	0		0	0	
教室	2300		2100	1100	
廊下	3500		3200	2100	
倉庫	3900		2900	2000	

8)特殊荷重

種 別	重 量 数	備 考
高架水槽		
キュービクル		
緑 化		
室 外 機		
エレベーター		
フォークリフト		
クレーン		

9)鉄骨製作工場

- 指定性能評価機関のグレード(○H ○M ●R)以上の工場とする。
- 上記以外の工場とする。

10)設計用地耐力

場 所	基礎形式	基礎深さ(m)	設計地耐力(kN/m ²)		備 考
			長 期	短 期	
	RC布基礎	GL-0.43	50	100	

■ 土質柱状図

○ (必要に応じて地盤調査を行うこと)

- 標準貫入試験 ○スウェーデン式サウンディング試験
 - 平板載荷試験
- 平成 年 月 日

■ 地業工事

地 業 内 容	部 位	厚さ(mm)	備 考
捨てコン	基礎下、土間下(一部)	50	
砕石	基礎下、土間下	100	

※再生砕石使用(●可 ○不可)

- 締固めは、ランマー3回突き、振動コンバクター2回締め又は振動ローラー締め程度とし、緩み、ばらつき等がないように、十分締固める。
- 厚さが300mmを超えるときは、300mmごとに締固めを行う。
- 捨てコンクリートは、設計基準強度 Fc = 18 N/mm² 以上とする。

■ 地盤改良工事

改良径(mm)	先端深さ(m)	基礎深さ(m)	設計基準強度(kN/m ²)	設計杭支持力(kN/本)		備 考
				長 期	短 期	

・地盤改良に関するセメント系固化材は、六価クロム溶出量低減型固化材を使用する。ただし、六価クロム溶出試験を実施し、六価クロム溶出量が環境基準値以下であることを確認した場合はこの限りではない。

■ 杭工事 ※詳細事項は別紙(S-05b)による。

杭 種 別	種 類	工 法	備 考
鋼管杭	STK400	ALKTOP工法	

- 杭の先端深さは地盤状況などに応じて変更することがある。
- 場所打ちコンクリート杭の材料はコンクリート工事、鉄筋工事の項による。
- 試験杭の位置等は設計図書又は工事監理者の指示による。
- 根固め液及び杭周固定液の管理試験は、試験杭本毎に1回、本杭20本毎に1回とする。(継手ない場合は、本杭30本毎に1回とする)

■ コンクリート工事

使 用 箇 所	コンクリートの種類	設計基準強度 Fc (N/mm ²)	調合管理強度 Fm (N/mm ²)	気乾単位体積重量 (kN/m ³)	所要スランプ (cm)	所要空気量 (%)	混和剤	混和材
a 基礎	普通	21	21+mSn	23	15	4.5		
b 土間コンクリート	普通	18	-	23	15	4.5		
c								

Fm=max(Fc, Fd)+mSn mSn:構造体強度補正值
○標準(24) ○長期(30)
()内数値は、耐久設計基準強度:Fd (N/mm²)を示す。

- セメントの種類 (●普通ポルトランドセメント ○)
- 粗骨材の種類・最大寸法 (●砕石 20、○砂利 25)
- 寒中コンクリートの適用期間 ※(1)、(2)のいずれかに該当する期間を基準とする。
(1)打込み日を含む旬の日平均気温が4℃以下の期間
(2)コンクリート打込み後91日までの積算温度M₉₁が840° D・Dを下回る期間
- せき板の種類 (●合板、○メッシュ型枠 ○鋼製型枠)
- 練り混ぜ水 (●上水道水 ●上水道水以外の水 ●回収水(上澄水のみ))
- 単位水量 (●185kg/m³以下、○175kg/m³)以下を基準とする。(土間を除く)
- 単位セメント量 270kg/m³以上を基準とする。
- 水セメント比は、ポルトランドセメントの場合、65パーセント以下を基準とする。(土間を除く)
- 塩化物イオン量: 0.3kg/m³以下
- 試験 (圧縮強度試験)
- 供試体の採取(構造体のコンクリート強度の推定試験)
供試体の採取場所は、工事現場の荷降ろし場所とする。供試体は、コンクリートの種類が異なるごとに、1日1回以上かつコンクリートの150m²毎又は、その端数につき1回以上とする。
- 供試体の養生方法は、(●標準養生 ○現場水中養生 ○現場封かん養生 ○コア)とする。
現場水中養生とした場合の圧縮強度(28日)は、材齢28日までの平均気温が20℃以上の場合調査管理強度以上とする。材齢28日までの平均気温が20℃未満の場合は、Fc+3N/㎡とする。
- コンクリート躯体の養生方法 (●散水養生、○)
- せき板の存置期間
コンクリートの材齢により、又はコンクリートの圧縮強度により定められた最小存置期間ののちに取り外しを行う。
なお、圧縮強度により定める場合は、コンクリートの試験結果及び安全確認するための資料により、監督職員の承諾を受ける。

種類	せき板			支 柱		
	基礎、はり側、柱、壁	スラブ下、はり下	スラブ下	はり下	はり下	はり下
セメントの種類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント
平均気温	高炉セメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種	シリカセメントA種
15℃以上	2	3		8	17	28
5℃以上	3	5		12	25	28
0℃以上	5	8		15	28	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²			原則として、 支柱を外したのちに取り外す。		
				設計基準強度の 85% 又は12N/mm ² 100%		
				かつ、施工中の荷重及び外力について、構造計算により安全であることが確認されるまで。		

■ 鉄筋工事

採用	材料種別	表示	使 用 箇 所	備 考
●	SD295A	D16	基礎・地中梁	D16以下(JIS G 3112)
○	SD345	D19	基礎・地中梁	D19以上(JIS G 3112)
○				

採用	継手種別	使 用 箇 所	備 考
●	重ね継手	基礎	D19以下(特記なき限り)
○	ガス圧接	基礎	D19以上(特記なき限り)

- 圧接工:公益社団法人 日本鉄筋継手協会の資格証明書を提出の事
- 圧接部抜き取り試験:同作業班が同一日に施工した圧接箇所ごと(200箇所を越える時は200箇所ごと)を、1検査ロットとする。
○圧接部引張試験=3本以上/検査ロット
○超音波探傷試験=30箇所以上/検査ロット

■ 鉄骨工事

材料種別	使 用 箇 所	備 考
SS400	プレート類・梁	部材リストによる
SSC400	母屋、つなぎ梁	
SWH400	梁	
STKR400	妻柱・隅柱、ラチス梁	
SNR400B	ブレース	
SN400B	ブレースシート	
SN490B	ベースプレート	

- デッキプレート 防錆方法 ●亜鉛メッキ ○防錆塗装
使用法 ●構造床 ○捨型枠 ○合成スラブ
施工条件 ○単純梁 ●連続梁 ○支保工無し ○支保工有り
配筋 ()
- 接合部の構造形式 ○一般部高力ボルト (○摩擦接合 ○引張接合)
●ブレース接合部高力ボルト (○摩擦接合 ●支圧接合)
(●JISブレース ○その他)
- 中ボルト
強度区分 (●4.8 ○6.8 ●10.9)
●溶接 (●工場溶接 ○現場溶接)
○トルシア形(S10T) ●JIS系2種(F10T)
○溶融亜鉛メッキ高力ボルト(F8T) ※施工技術者資格必要
- 高力ボルト ○SR235 ○SS400 ○SNR400B ●SNR490B ○その他
JIS B 1198「頭付きスタッドJ」による。
○改良スカラップ工法 ○ノンスカラップ工法 ○
- アンカーボルト
- スタッドボルト
- スカラップ

防錆塗装

採用	使 用 箇 所	塗 料	素地 ごしえ	塗り回数		備 考
				工 場	現 場	
○		JIS K 5621	C種	1		
●	屋 内 部	JIS K 5674 (1種)	C種	1		
○	屋 外 部	JIS K 5621	C種	1		
○		JIS K 5674 (1種)	C種	1		
○		JIS H 8641	C種			溶融亜鉛メッキ

- 現場溶接部、高力ボルト接合部、ボルト類などは現場タッチアップを行う。
- 耐火被覆を施す部分は原則として錆止め塗装をしない。

接合部の検査(検査結果は後日工事監理者に報告すること)

検査対象	検査内容	検査率又は検査数		備 考
		社内	第三者機関	
完全溶込み溶接部	超音波探傷試験	100 %	注1 %	現場溶接部は、全数検査 注1:AOQL 4% 第6水準
隅肉溶接部	溶接部外観検査	100 %	注1 %	

- 完全溶込み溶接部の食い違い及び仕口のズレ、アンダーカットについては、国交省告示1464号の基準を厳守する事。

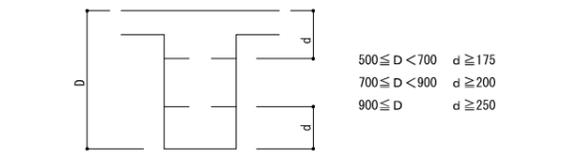
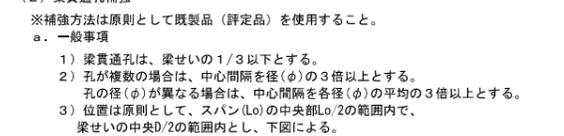
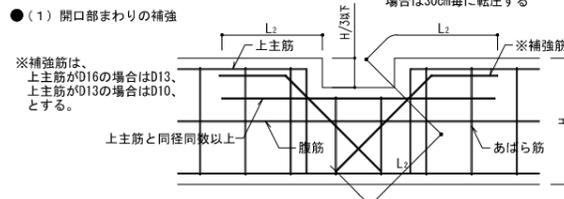
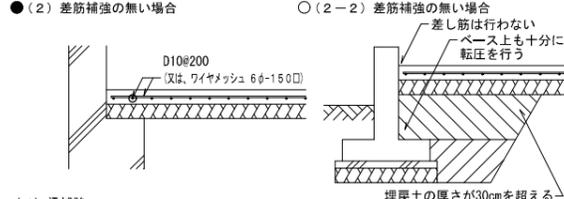
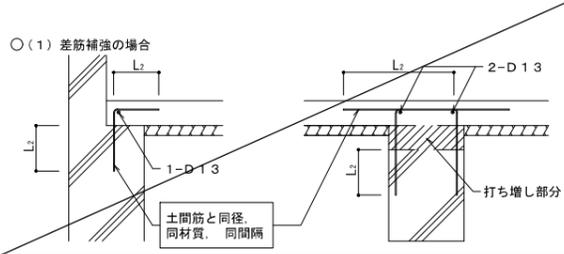
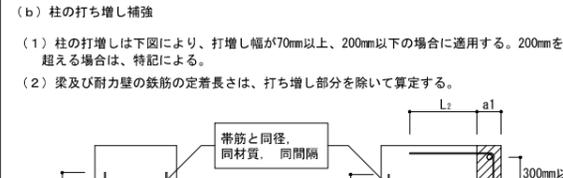
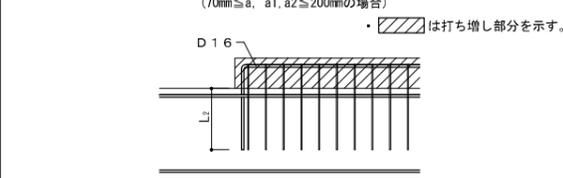
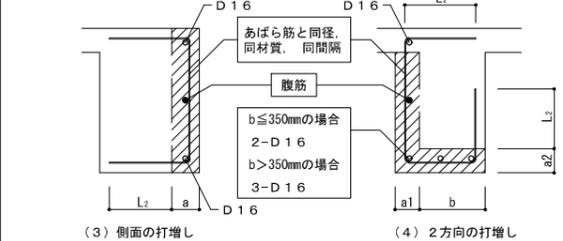
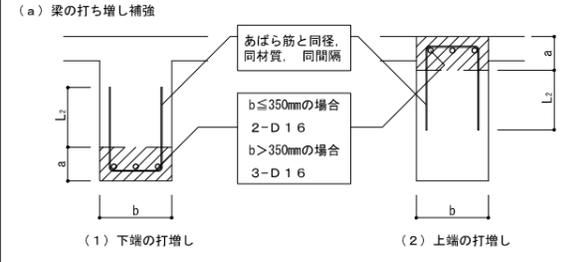
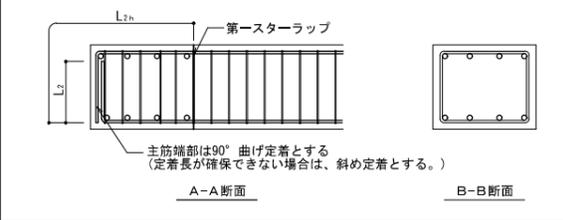
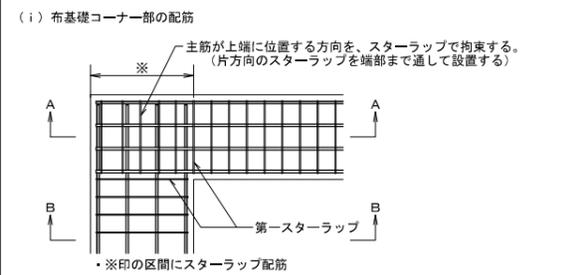
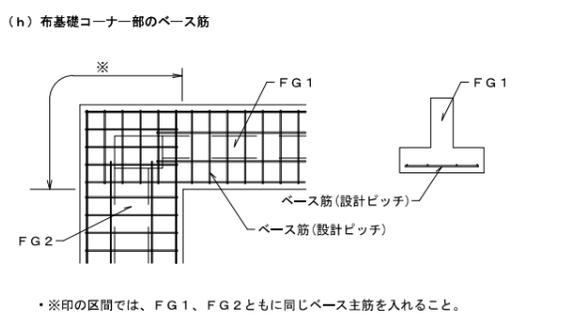
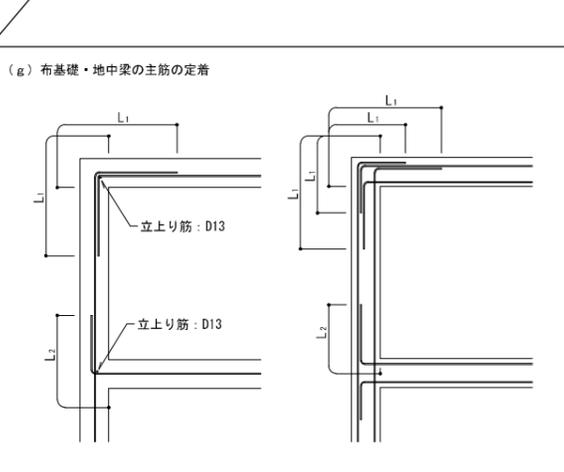
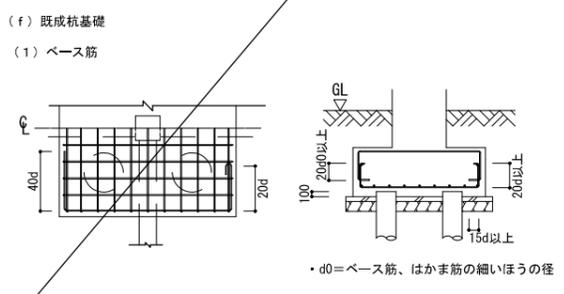
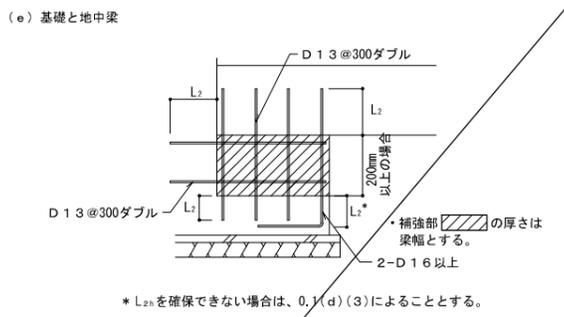
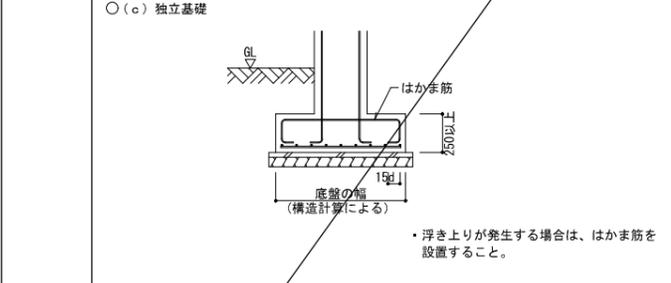
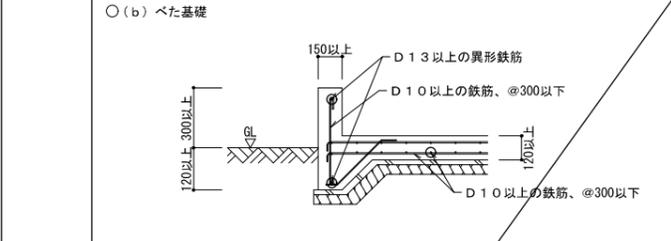
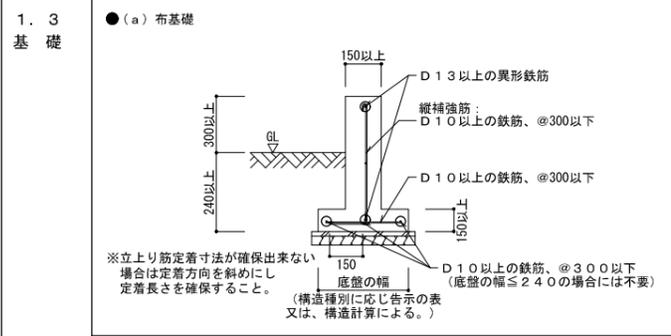
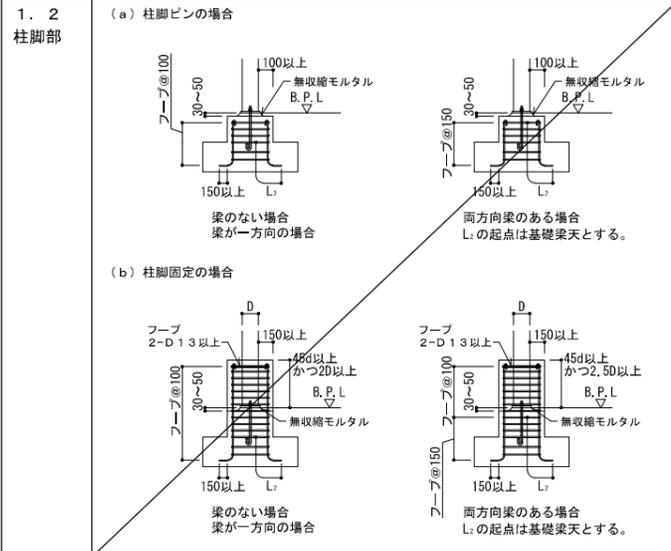
■ 建築設備 (令第129条の2の4の事項)

- 建築物に設ける建築設備にあつては、構造耐力上安全なもので以下の構造方法による。
- 建築設備(昇降機を除く)、建築設備の支持構造部及び緊結金物で腐食又は腐朽のおそれがあるものには、有効なさび止め又は防錆のための措置を講ずること。
- 屋上から突出する水櫃、煙突、冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の構造耐力上主要な部分に、支持構造部は、建築物の構造耐力上主要な部分に、緊結すること。
- 煙突は、
・煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の場合は鉄製の支持を設けたものを除き、90cm以下とすること。
・煙突で屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート造又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とすること。
- 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、
・風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動並びに衝突に対して安全上支障のない構造とすること。
・建築物の部分を実通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける等有効な管の損傷防止のための措置を講ずること。
・管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可換継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずること。
・管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防護ゴムを用いる等有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずること。
- 法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上から突出する水櫃、煙突その他これらに類するものにあつては、建設省告示1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとすること、
・15kgを超える給湯器の設置は平成12年告示第1388号第5号に依る。

横浜市教育委員会			工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事
			図面名称	仮設校舎 構造概要書・構造特記仕様書
年月日	平成31年 3月 29日	縮 尺	NON SCALE	
設 計 者			設 施 番 号	構 造 番 号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 2 5 4 4 6 3 号 小倉 宏志			完 成 年 度	図 面 種 類
			図面枚数	図面番号
				S-01

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)

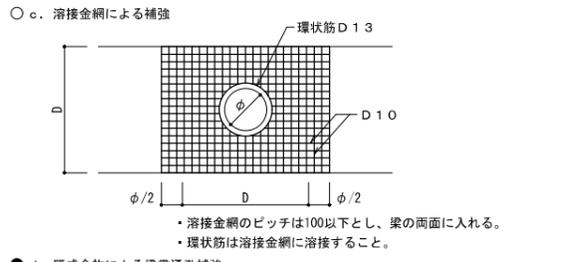
注記ある場合以外●印の項目を適用する。



○b. 鉄筋による補強
 ・補強筋の程度
 φの径が梁せいの1/10以下、かつ150未満のときは補強を省略することができる。

採用	貫通孔径	補強筋	配筋図
○	60 ≤ φ ≤ 100	折筋 2-D13 縦筋 ST 2-D13	
○	100 < φ ≤ 150	折筋 2-D13 縦筋 ST 2-D13 横筋 2-D13	
○	150 < φ ≤ 250	斜筋 4-D13 縦筋 ST 2-D13 横筋 2-D13 縦筋上下 3-D13@100	

* 必要に応じて鉄筋は別途計算にて決定のこと。



●d. 既成金物による梁貫通孔補強
 梁貫通孔補強に既成品金物を使用する場合は、金物メーカーの設計要綱による。(使用にあたっては、設計者又は、工事監理者と打ち合わせのこと。)

※既成品金物参考

製品名	コンクリートの適用範囲	スターラップの適用範囲
・ウエブレン (テイエム技研)	Fc=21N/mm ² 以上	単筋
・ダイアレンN8 (コリュウ建設)	Fc=21N/mm ² 以上	横筋
・ランプレシ (丸外産業)	Fc=16N/mm ² 以上	横筋
・スパンバリ (梁中鉄工所)	Fc=21N/mm ² 以上	横筋

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事		
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	NON SCALE		
設計者		図面名称	仮設校舎 鉄筋コンクリート構造配筋標準図2		
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第254463号 小倉 宏志		図面枚数	図面種類	図面番号	図面番号
図面番号	図面種類	図面番号	図面種類	図面番号	図面番号
		図面番号	S-03		

鉄骨標準詳細要領

溶接接合

1. 溶接工法

溶接工法の種類は、手溶接（アーク手溶接）・半自動溶接（ガスシールドアーク半自動溶接・セルフシールドアーク半自動溶接）とする。

2. 溶接継手

溶接継手の種類は、隅肉溶接及びフレア溶接とし、継手形状の種類は、T形継手及びかど継手とする。

3. 溶接の補助記号

溶接記号及び溶接の補助記号は、表 1. 1 による。

区分	補助記号
現場溶接	▲
全周溶接	○
全周現場溶接	○▲

4. 溶接の種類別開先形状

a) 隅肉溶接

隅肉溶接の開先標準は、図 1. 1 による。又、隅肉溶接のサイズ (S) は、表 1. 2 による。

図 1. 1 隅肉溶接の開先標準

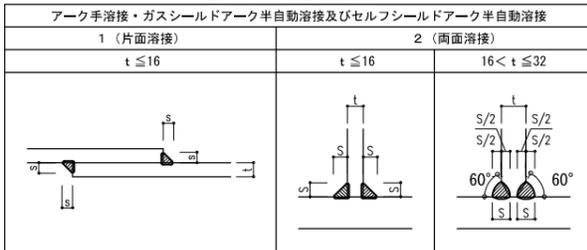


表 1. 2 隅肉溶接のサイズ

板厚 (t)	2.3	3.2	4	4.5	6	9	12
隅肉溶接のサイズ (S)	(注) 1)				5	7	9

- (注) 1) 板厚 (t) 4.5 以下の隅肉溶接サイズ (S) は、板厚と同サイズとする。
 2) 板厚が異なる場合、t は板厚の薄いほうとする。
 3) 設計図書 (図面及び仕様書) に示す断続隅肉溶接の長さは、図 1. 2 の有効長さ (L) とし、隅肉のサイズ (S) の 1.0 倍 かつ 4.0mm 以上とする。ただし、有効長さは、ビードの始点 (La) 及びクレーター (Lb) を除いた部分とする。

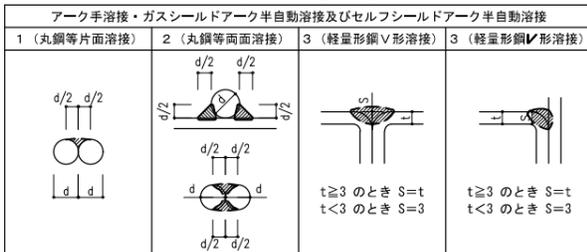


図 1. 2 断続隅肉溶接の長さ

b) フレア溶接

フレア溶接の開先標準は、図 1. 3 による。

図 1. 3 フレア溶接の開先標準



5. 溶接施工

a) 余盛り

隅肉溶接及びフレア溶接の溶接部は、余盛りを行う。余盛り高さの上限は、表 1. 3 による。

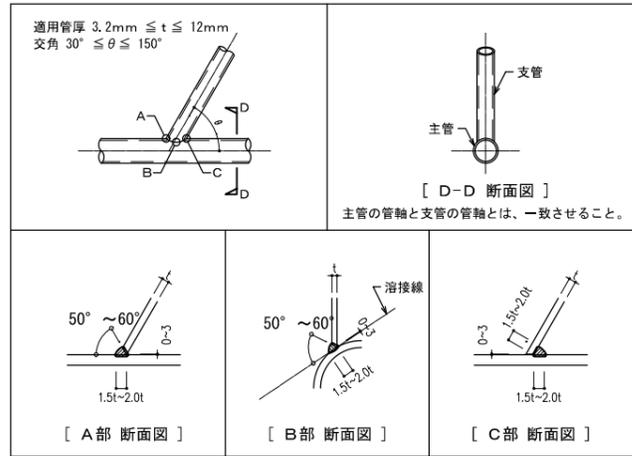
表 1. 3 余盛り高さの限度

溶接継手	溶接工法	余盛り高さの限度
隅肉溶接	手溶接	3
フレア溶接	半自動溶接	

b) 鋼管分岐継手

鋼管分岐継手における支管は、主管外形より細径のものを使用し、その開先標準は図 1. 4 による。ただし、自動機械により開先加工を行う場合は、これ以外の形状をとることができる。

図 1. 4 鋼管分岐継手開先標準

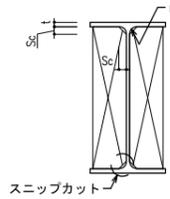


c) スニップカット

溶接の交差部をスニップカット (Sc) で処理する場合の標準寸法は、鋼材の板厚に応じて表 1. 4 によるものとする。ただし、既成形鋼のスニップカットは、 $S_c = r + 2$ により求めるものとする。

表 1. 4 スニップカットの標準寸法

板厚 (t)	スニップカット寸法 (Sc)
3.2 ~ 6	10
9	12
12	14
16 以上	15

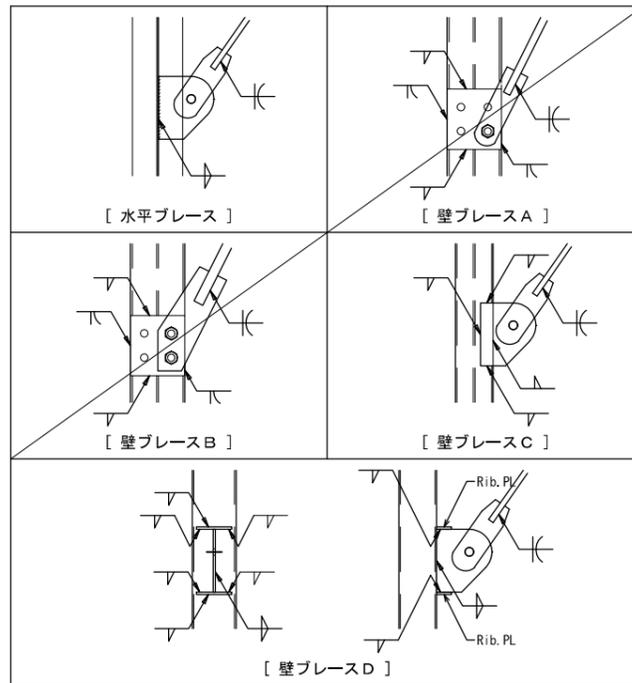


6. 溶接部詳細図

a) プレース

プレース端部の溶接取付標準は、図 1. 5 による。

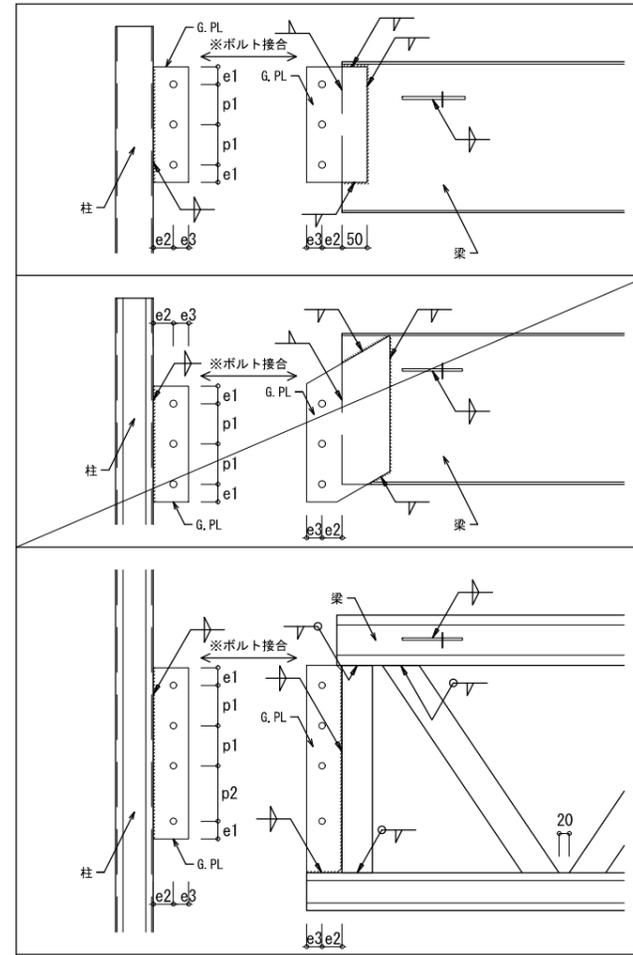
図 1. 5 プレース端部の溶接取付標準



b) 柱・梁

柱・梁の溶接取付標準は、図 1. 6 による。

図 1. 6 柱及び梁の溶接取付標準



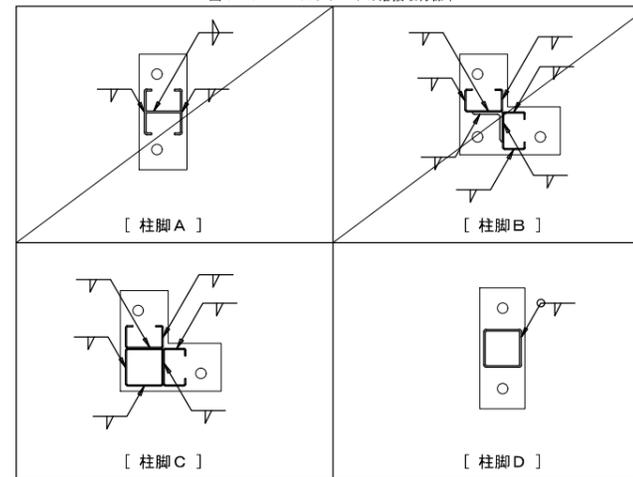
c) 図 1.6 ボルトピッチ

記号	e1	e2	e3	p1	p2
ピッチ	40	40	30	50~80	110

d) ベースプレート

ベースプレートの溶接取付標準は、図 1. 7 による。

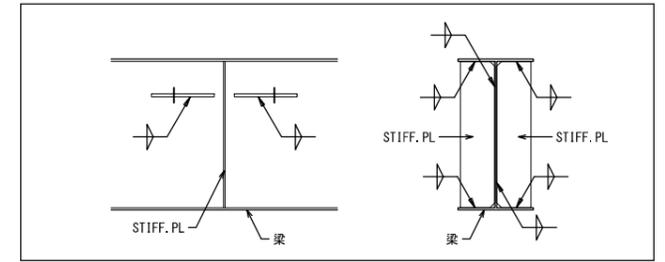
図 1. 7 ベースプレートの溶接取付標準



e) スチフナープレート

スチフナープレートの溶接取付標準は、図 1. 8 による。

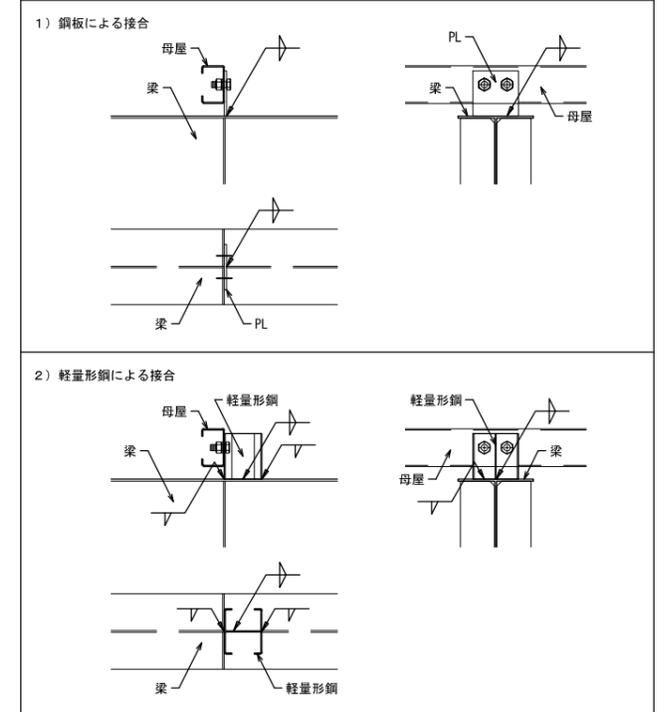
図 1. 8 スチフナープレートの溶接取付標準



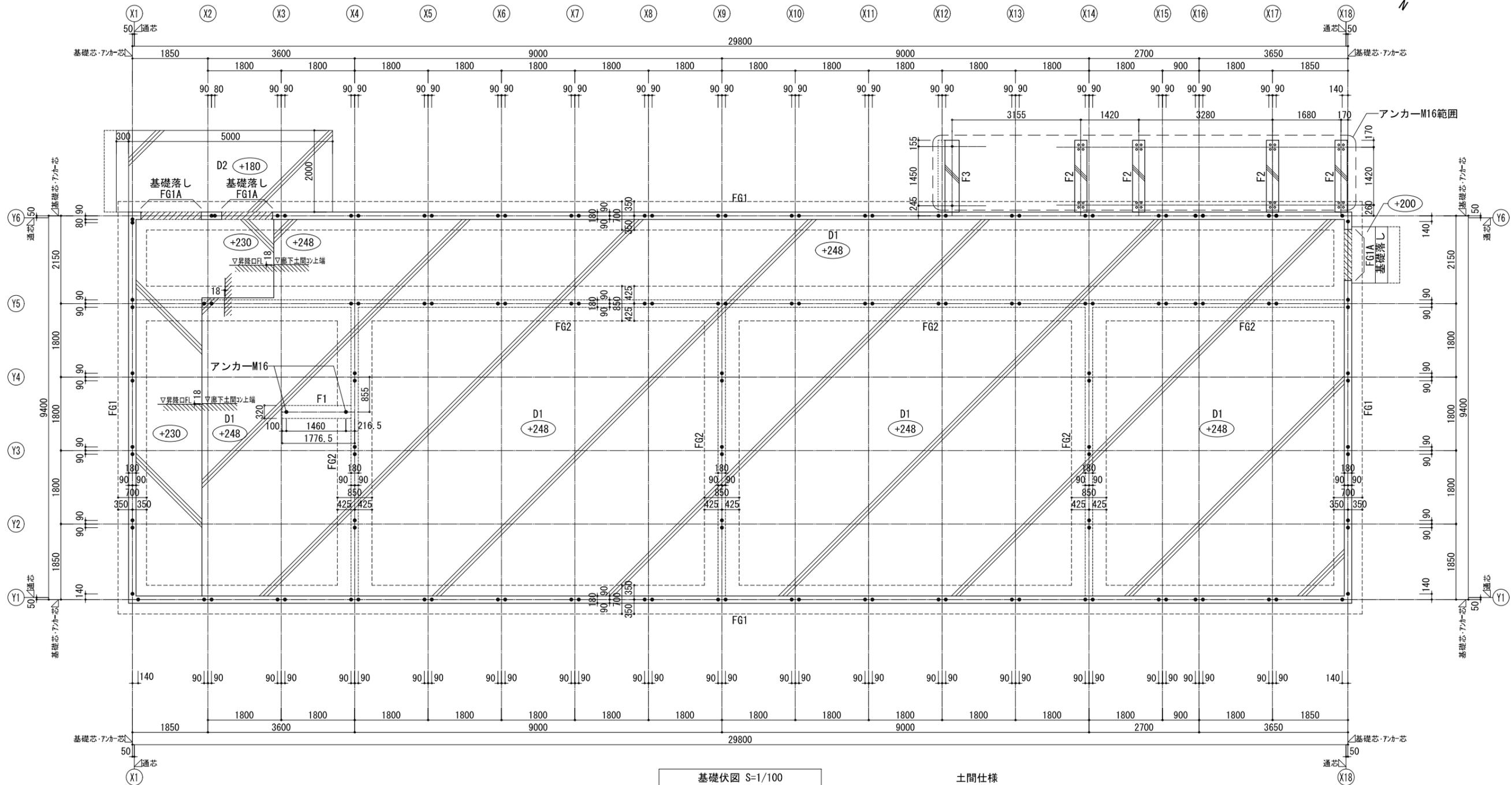
f) 母屋

母屋の溶接取付標準は、図 1. 9 による。

図 1. 9 母屋の溶接取付標準



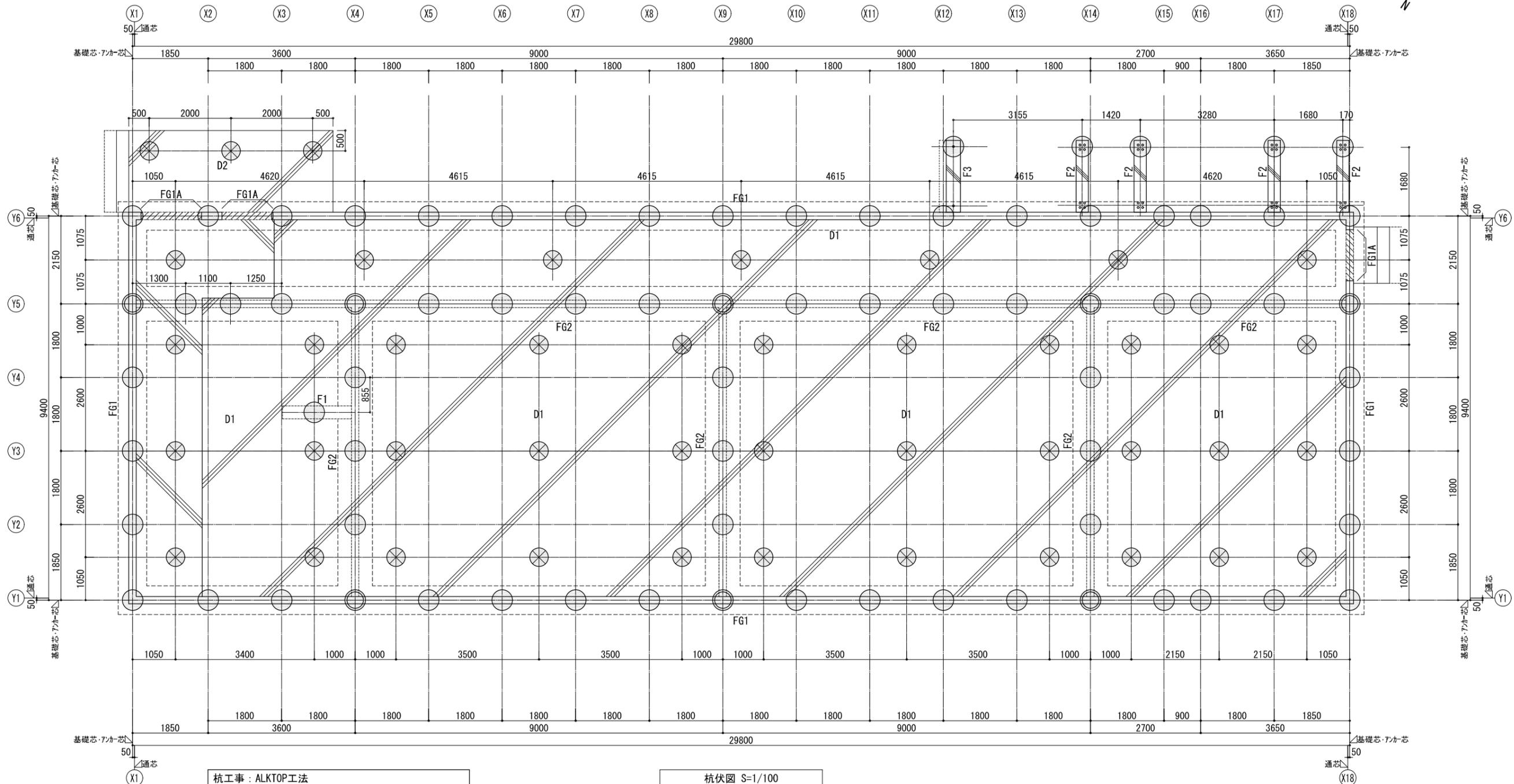
横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	NON SCALE			
設計者		図面名称	仮設校舎 鉄骨標準詳細要領			
有限会社 小倉一級建築士事務所		図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		図面番号	S-04			



基礎伏図 S=1/100
 (+248) : 設計G.L.からの高さを示す

土間仕様
 土間コンクリート金型押え t=150
 配筋 D10@200
 押出法ポリスチレンフォーム t=25
 防湿ポリエチレンフィルム t=0.15
 碎石 t=100
 盛土

横浜市教育委員会				工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事			
				図面名称 仮設校舎 基礎伏図			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/100	図面番号	S-05a		
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志				図面枚数	図面番号		

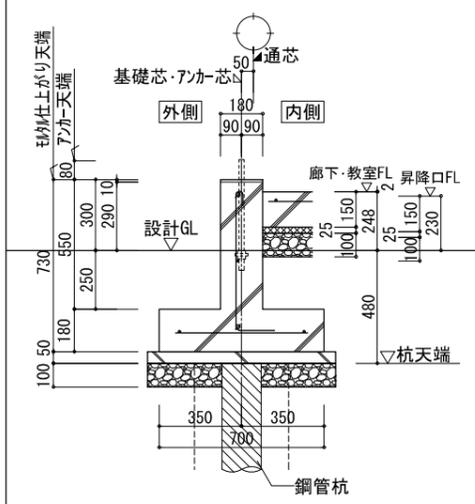
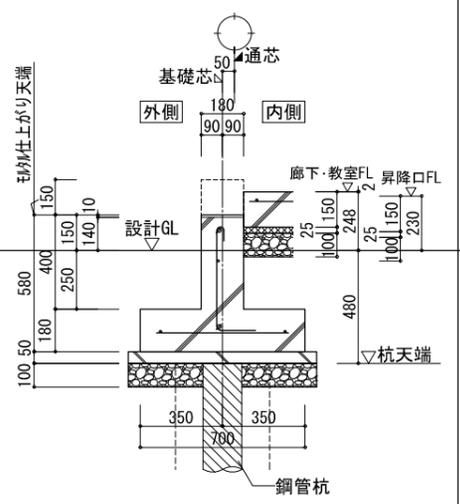
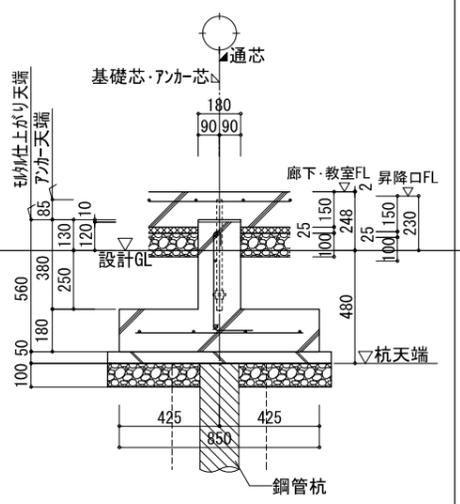
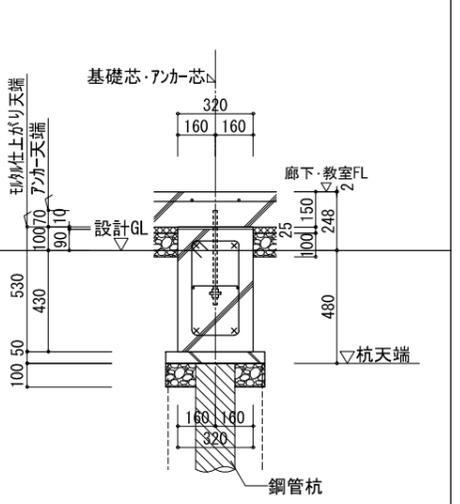


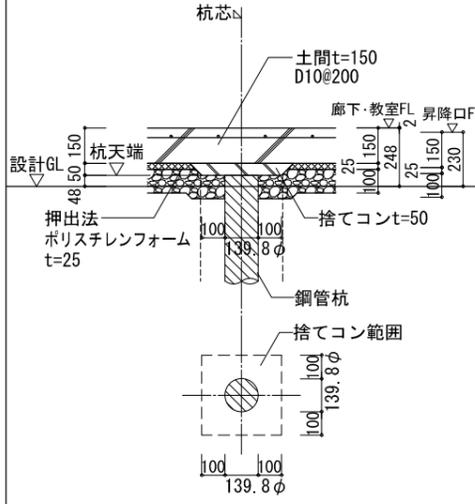
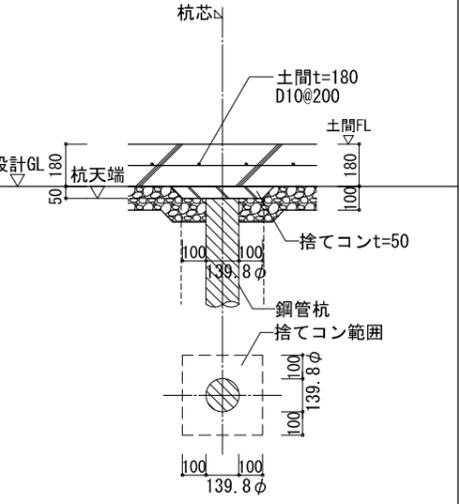
杭工事：ALKTOP工法

基礎下	○	φ165.2×7.1mm(STK400) — φ400(1640M) L=14.10m 68set
基礎下	⊙	φ165.2×7.1mm(STK400) — φ450(1645H) L=14.12m 8set
土間下	⊗	φ139.8×4.5mm(STK400) — φ350(1335H) L=14.59m 43set

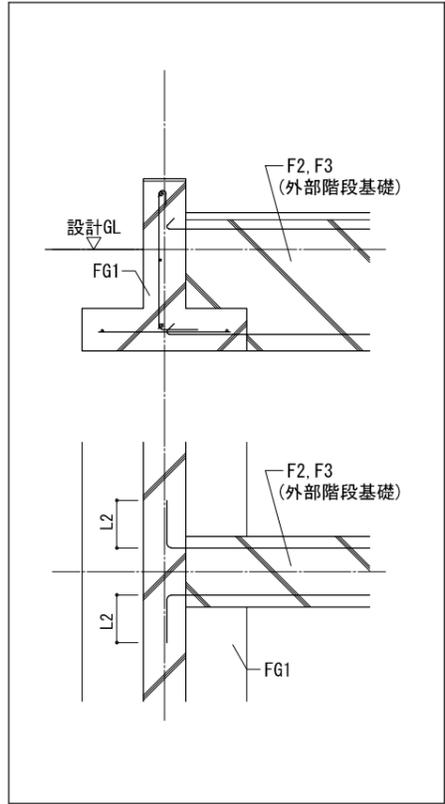
杭伏図 S=1/100

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
		図面名称	仮設校舎 杭伏図			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/100			
設計者		図面種類	図面枚数	図面番号	図面番号	
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		図面種類	図面枚数	図面番号	S-05b	

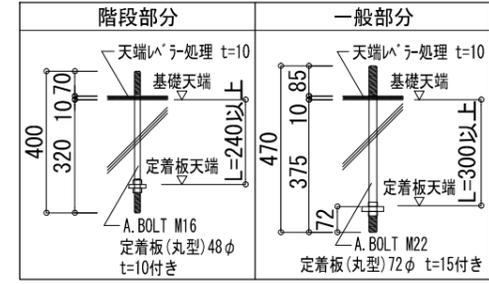
符号	FG1	FG1A	FG2	F1 (内部階段)	F2, F3 (外部階段)
基礎断面					※S-16a (外部階段詳細図) 参照
主筋	上筋 1-D16 下筋 1-D16	1-D16 1-D16	1-D16 1-D16	2-D13 2-D13	
立上り筋	D10@150	D10@150	D10@150	2-D10@200	
腹筋	1-D10	1-D10	1-D10	2-D10	
ベース筋	D10@150	D10@150	D10@150	-	
ベース配力筋	2-D10	2-D10	4-D10	-	
幅止め筋	-	-	-	D10@1000	
備考	A. BOLT M20	A. BOLT M20	A. BOLT M20	A. BOLT M16	
符号	D1 土間納まり	D2 土間納まり			

基礎断面		
土間配筋 (好・ヨコ)	D10@200	D10@200
備考		

■FG1-F2・F3 納まり詳細図



■A. BOLT詳細図 S=1/20



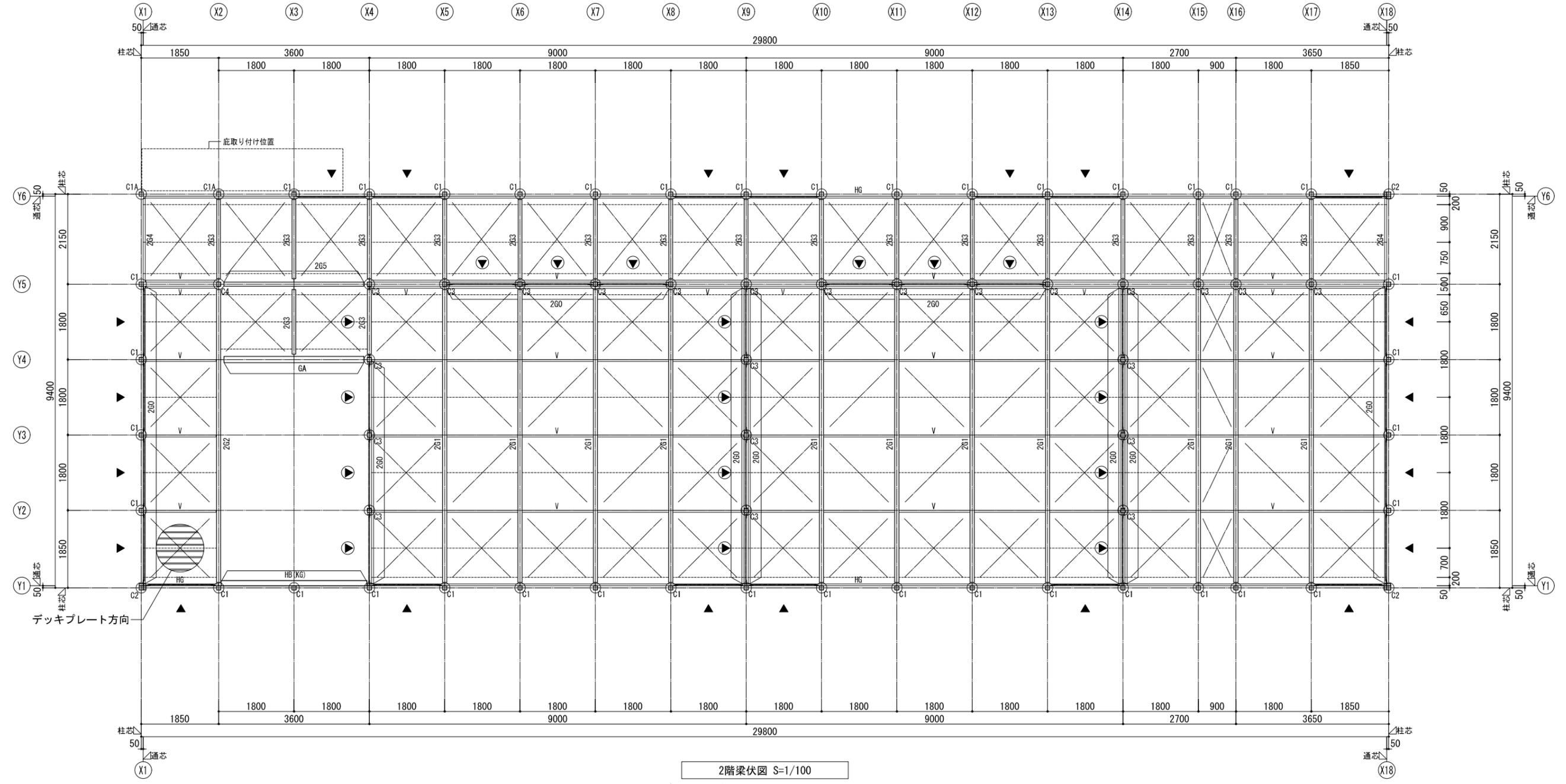
■鉄筋の断面表示記号

異形	記号	異形	記号
D10	○	D16	∅
D13	×	D19	●

■使用材料等

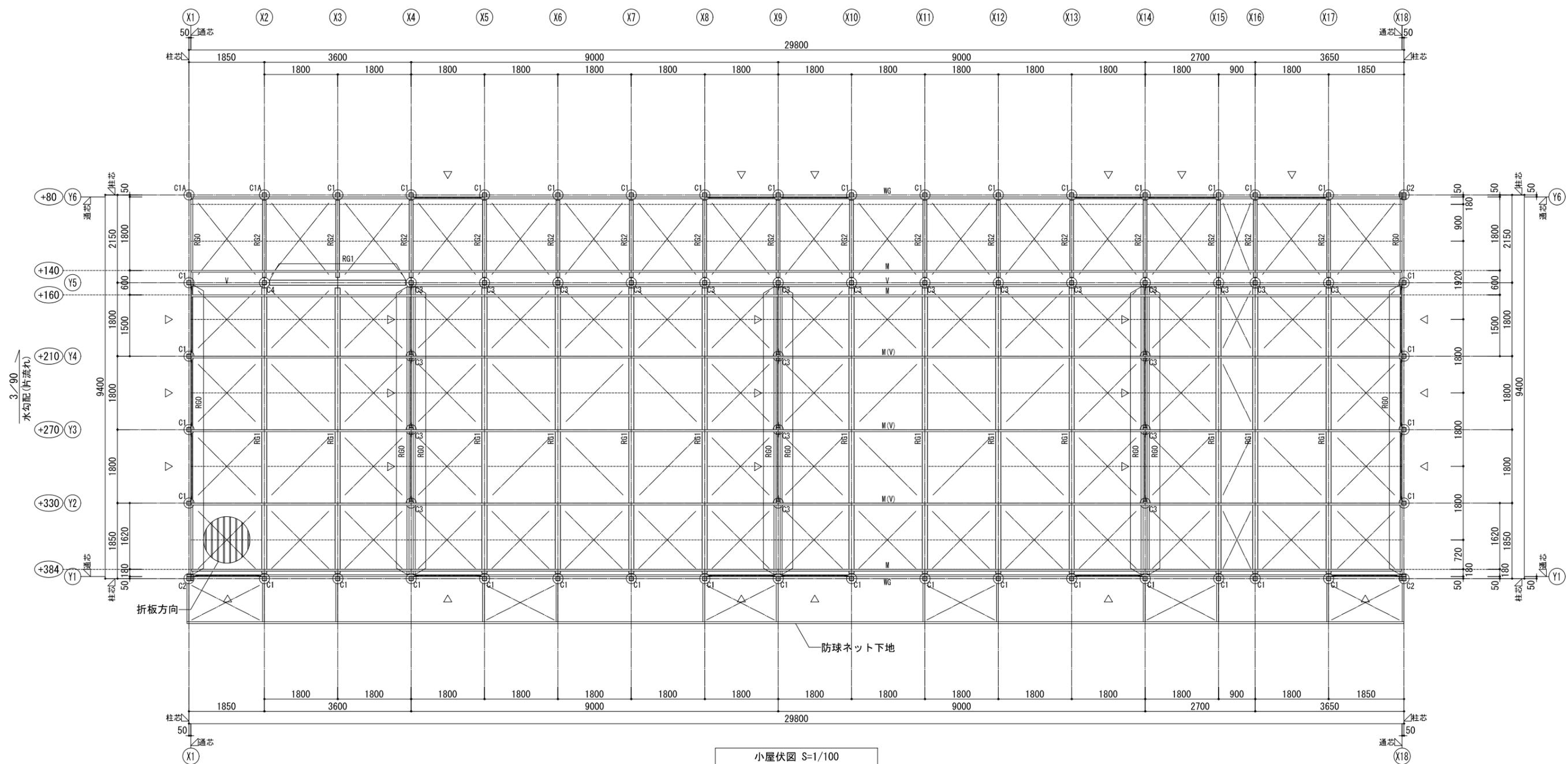
【鉄筋】
SD295A (D16以下)
【アンカーボルト】
M16 定着長さL=240以上 (全長400)
M22 定着長さL=300以上 (全長470)
SNR490B 転造ネジ
定着板付き (ダブルナット締め)
【地耐力】
50kN/m² (長期) 100kN/m² (短期)

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/30			
設計者		図面名称	仮設校舎 基礎詳細図			
有限会社 小倉一級建築士事務所	一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志	図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
		図面番号			S-06	



- 2階梁伏図 S=1/100
- ▲ 壁ブレース (M20) 位置を示す
 - ▲ 耐力ブレース (M22) 位置を示す
 - 天井下地 C-60×30×10×2.3を示す
 - (部材名) 下部部材を示す
 - × 水平ブレース (M12) を示す

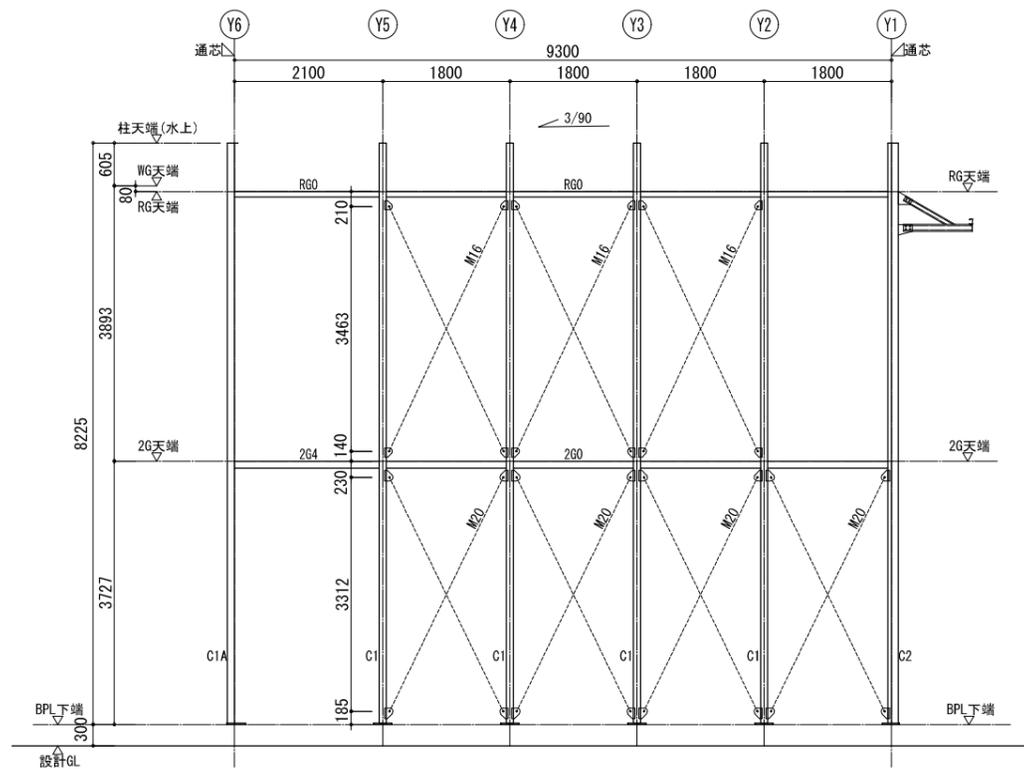
横浜市教育委員会				工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事				
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/100	図面名称	仮設校舎 2階梁伏図				
設計者				施設番号	構番号	完年度	図面種類	図面枚数	図面番号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志									S-07



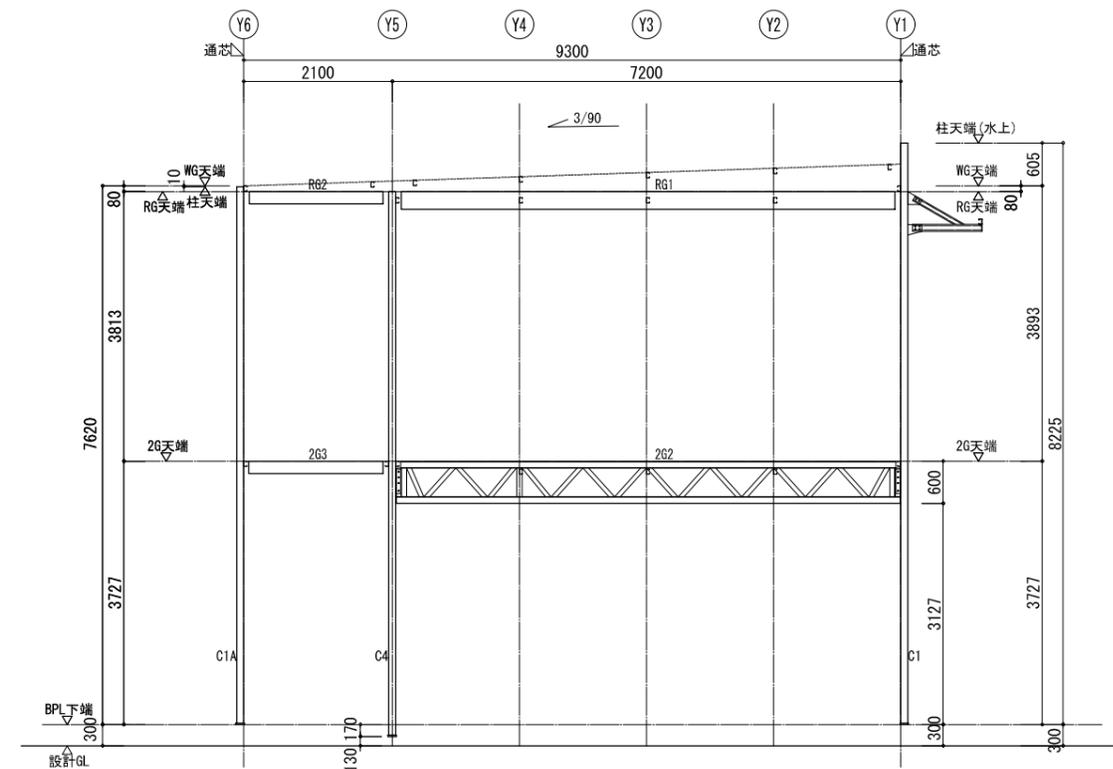
小屋伏図 S=1/100

- △ 壁・耐力プレート (M16) 位置を示す
- 天井下地 C-60×30×10×2.3を示す
- (部材名) 下部部材を示す
- × 水平プレート (M12) を示す

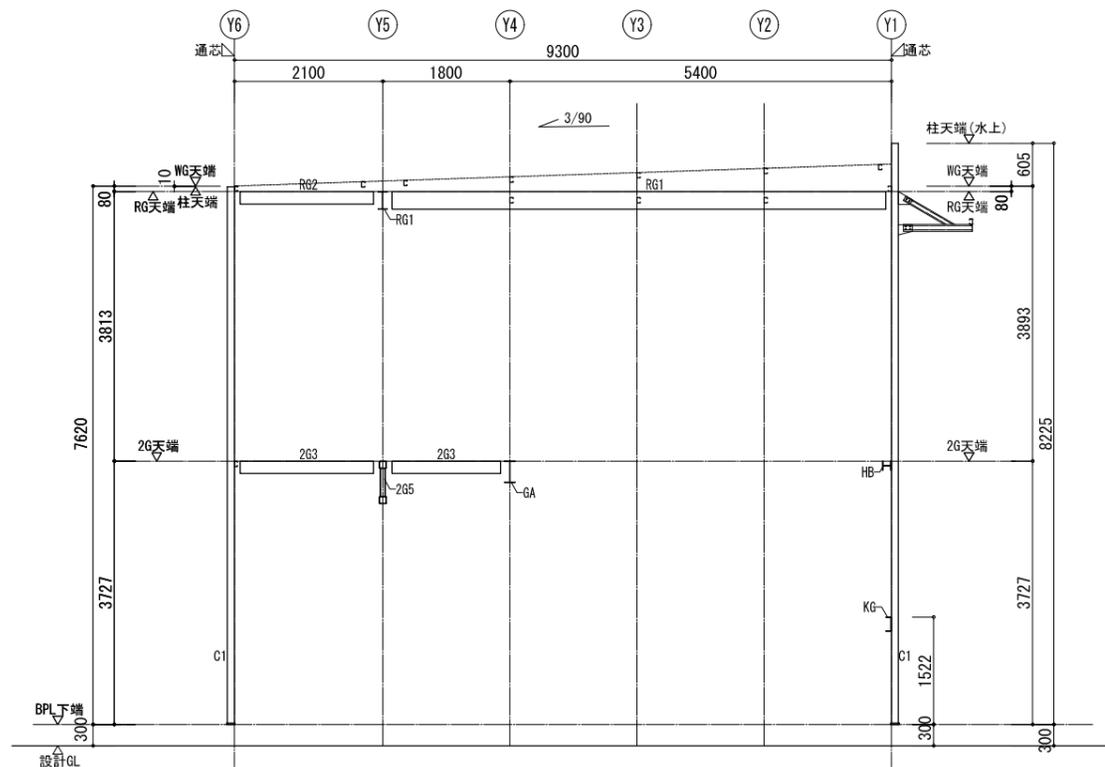
横浜市教育委員会		工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事	
		図面名称 仮設校舎 小屋伏図	
年月日 平成31年 3月 29日	縮尺 1/100	設計者	
有限会社 小倉一級建築士事務所 <small>一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志</small>		施工番号	構造番号
		完成年度	図面種類
		図面枚数	図面番号 S-08



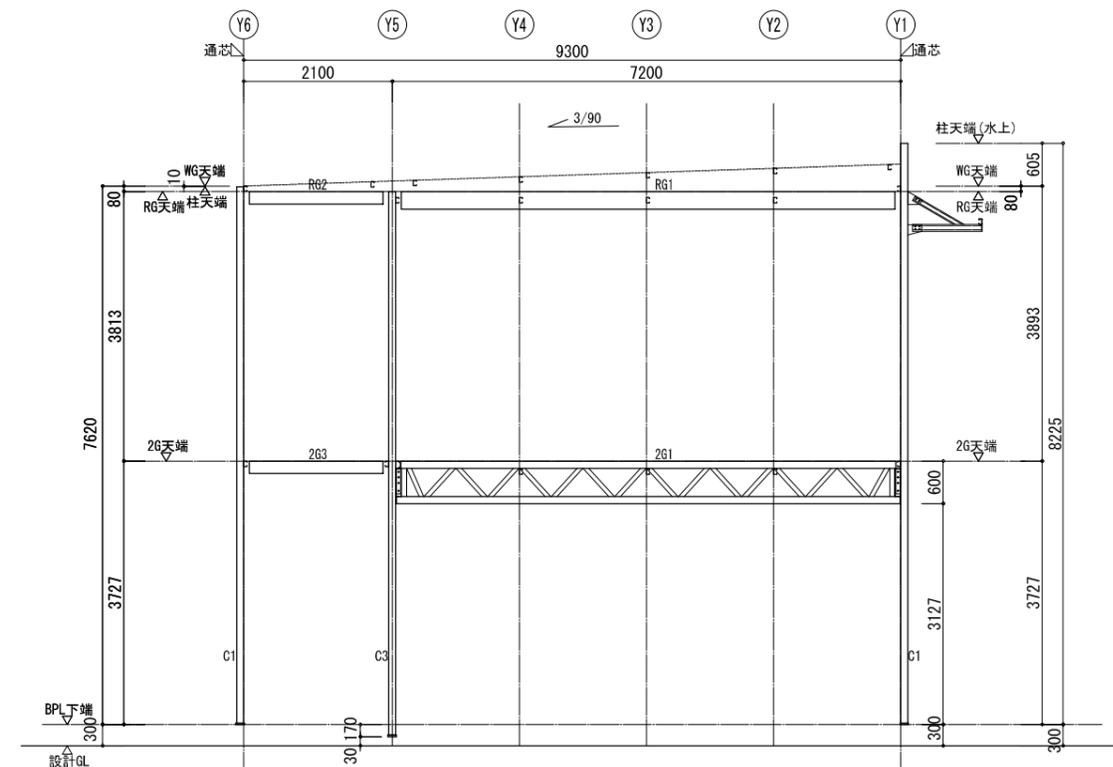
X1通り 軸組図 S=1/100



X2通り 軸組図 S=1/100

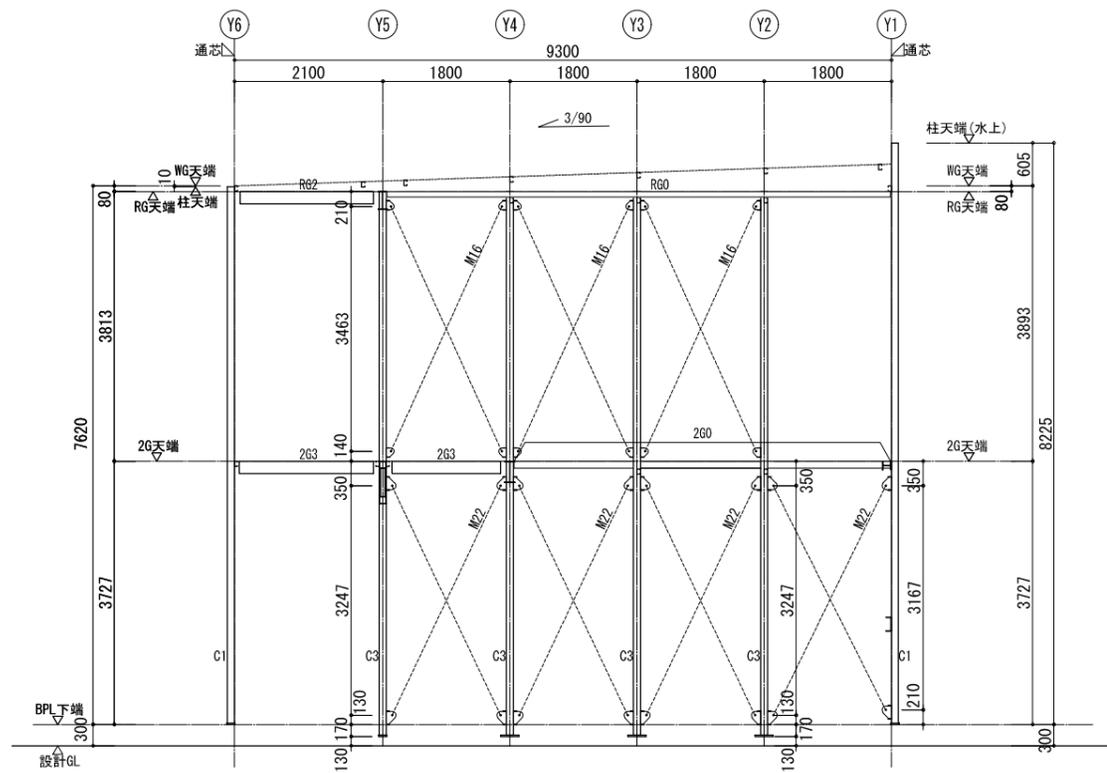


X3通り 軸組図 S=1/100

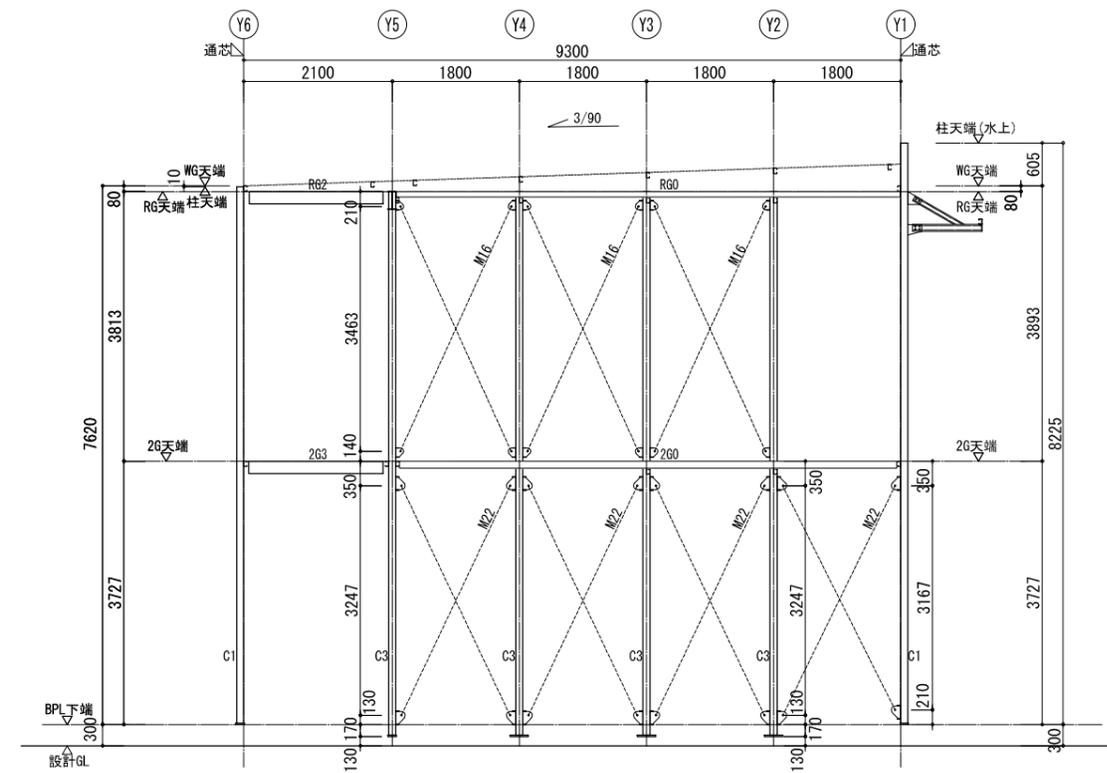


X5~X8, X10~X13, X15~X17通り軸組図 S=1/100

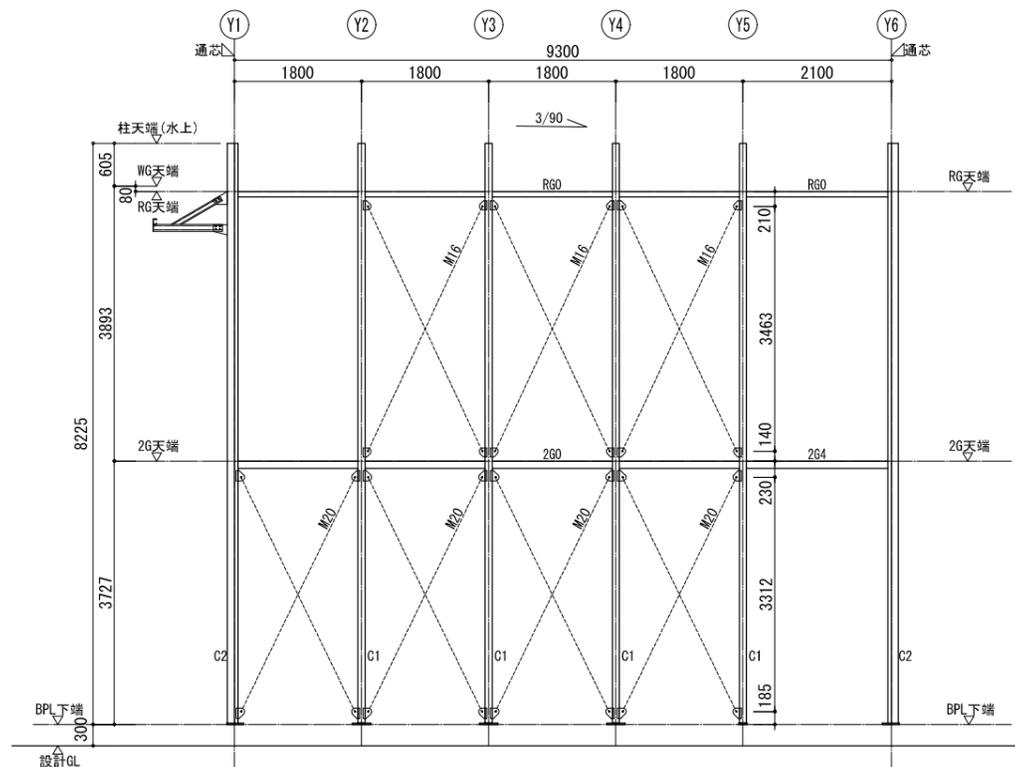
横浜市教育委員会		工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事	
		図面名称 仮設校舎 軸組図1	
年月日 平成31年 3月 29日	縮尺 1/100	設計者	
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		施 設 番 号	構 造 番 号
完 成 年 度	完 成 種 類	図 面 枚 数	図 面 番 号
			S-09



X4通り 軸組図 S=1/100

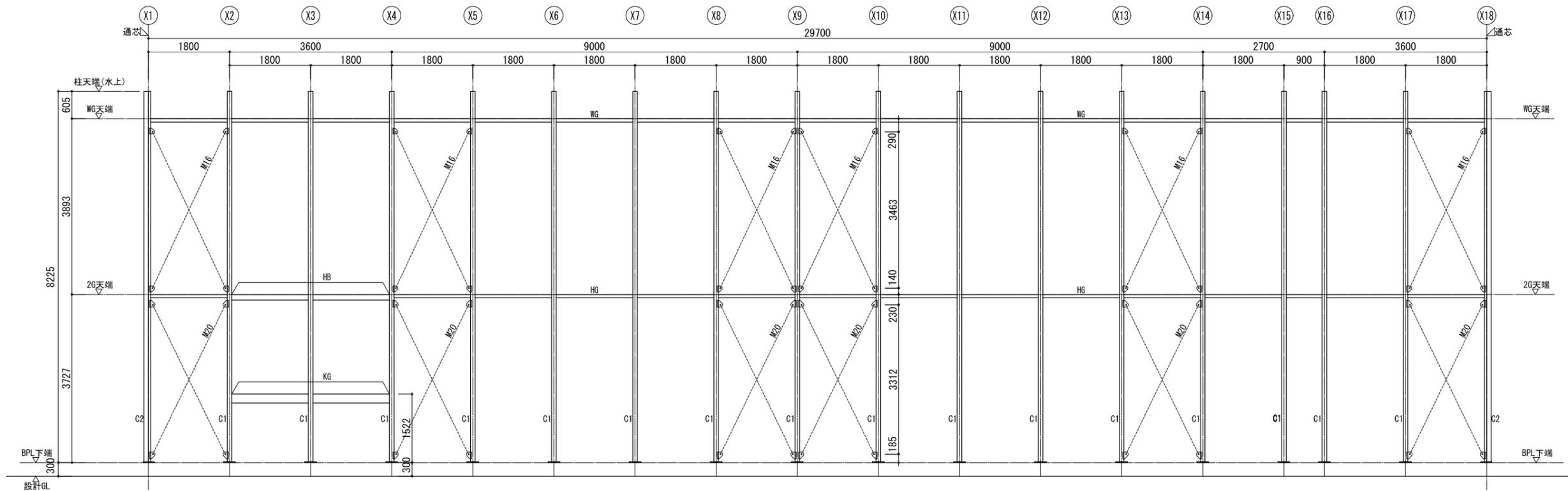


X9, X14通り 軸組図 S=1/100

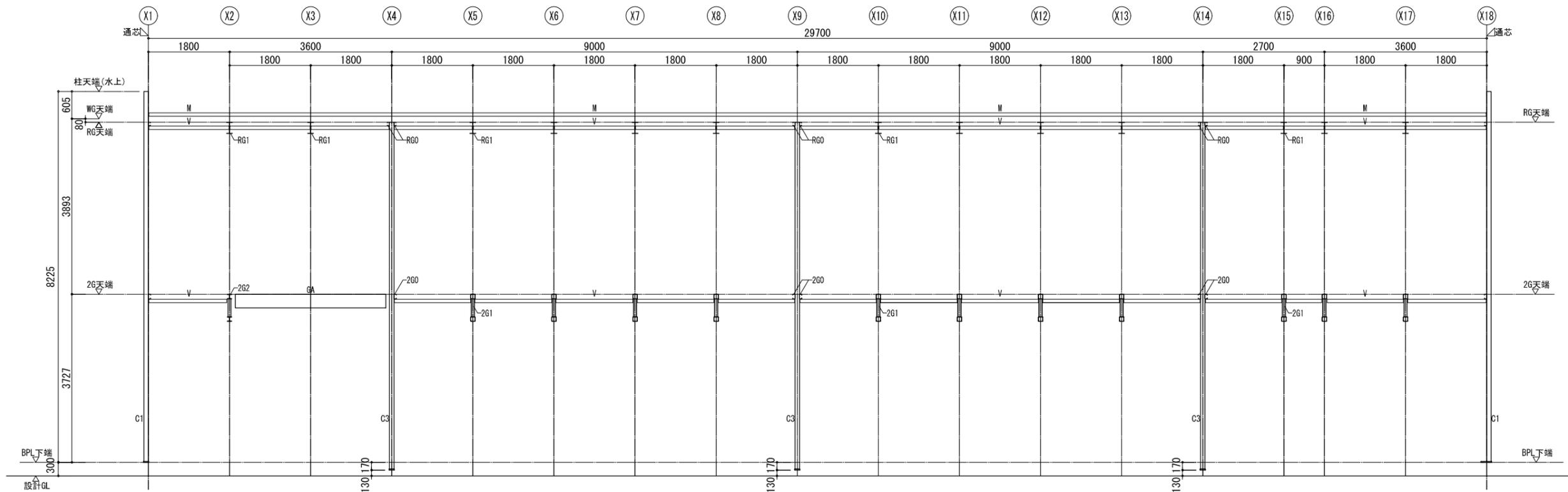


X18通り 軸組図 S=1/100

横浜市教育委員会				工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事				
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/100	図面名称	仮設校舎 軸組図2				
設計者				施設番号	棟番号	完年度	図面種類	図面枚数	図面番号
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志									S-10

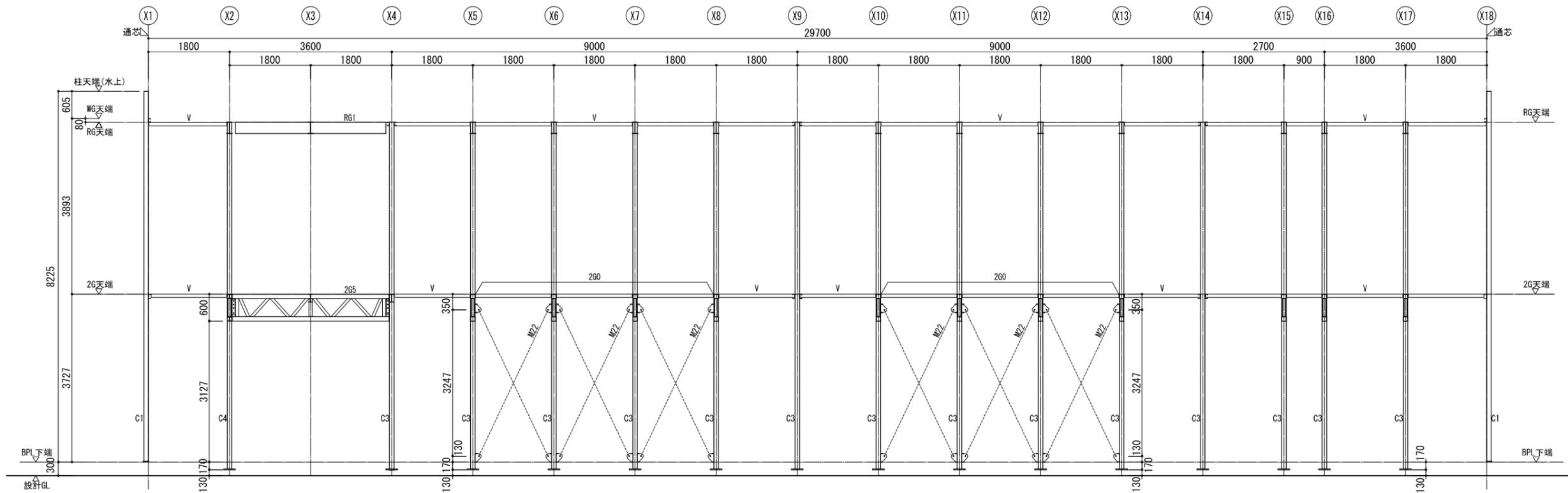


Y1通り 軸組図 S=1/100

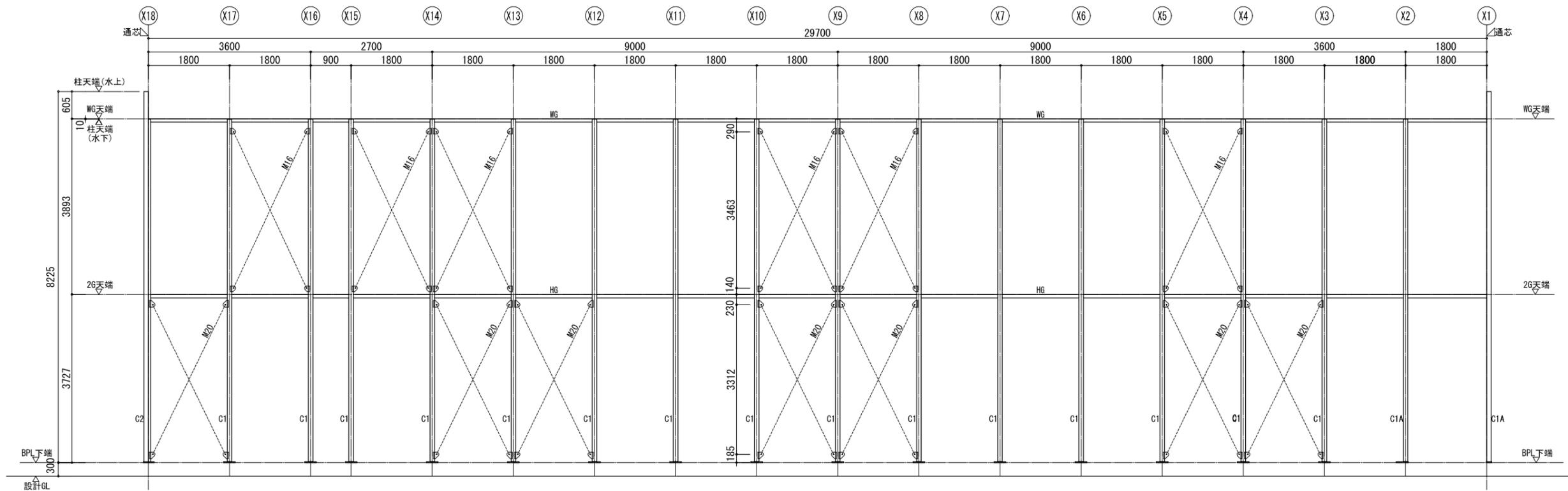


Y4通り 軸組図 S=1/100

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/100			
設計者		図面名称	仮設校舎 軸組図3			
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
		図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
					S-11	



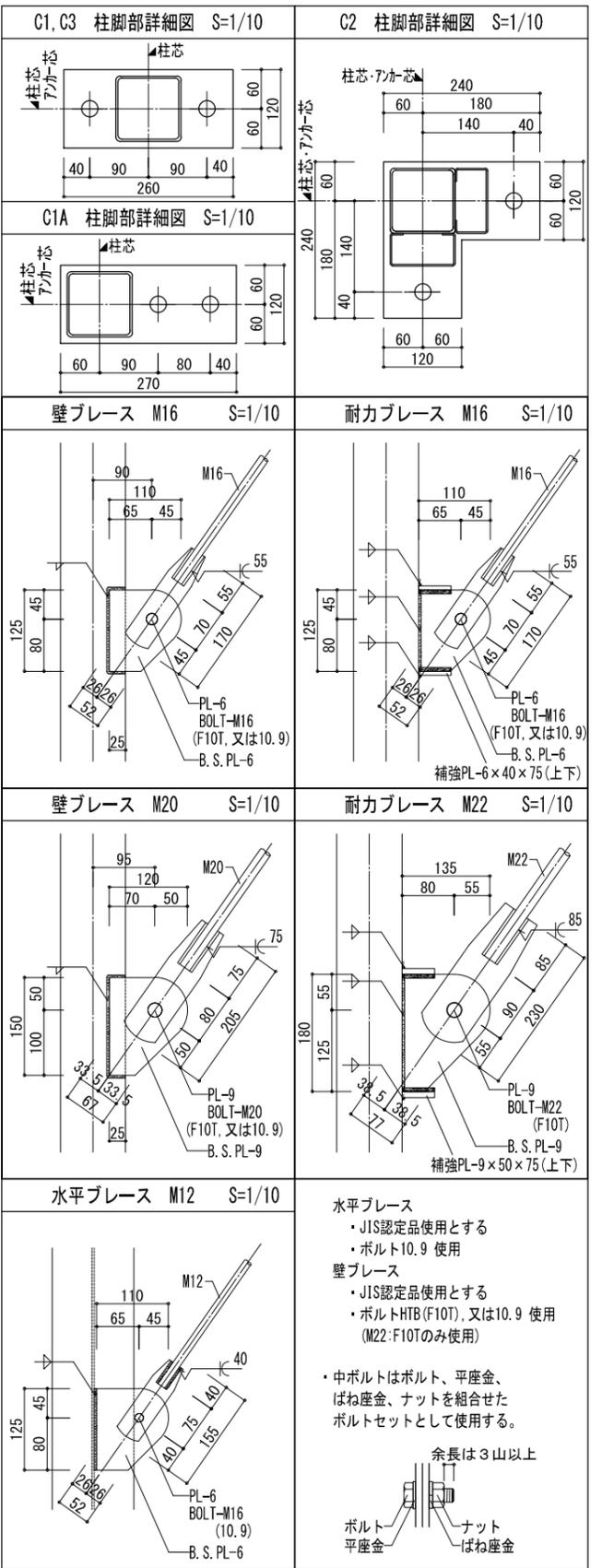
Y5通り 軸組図 S=1/100



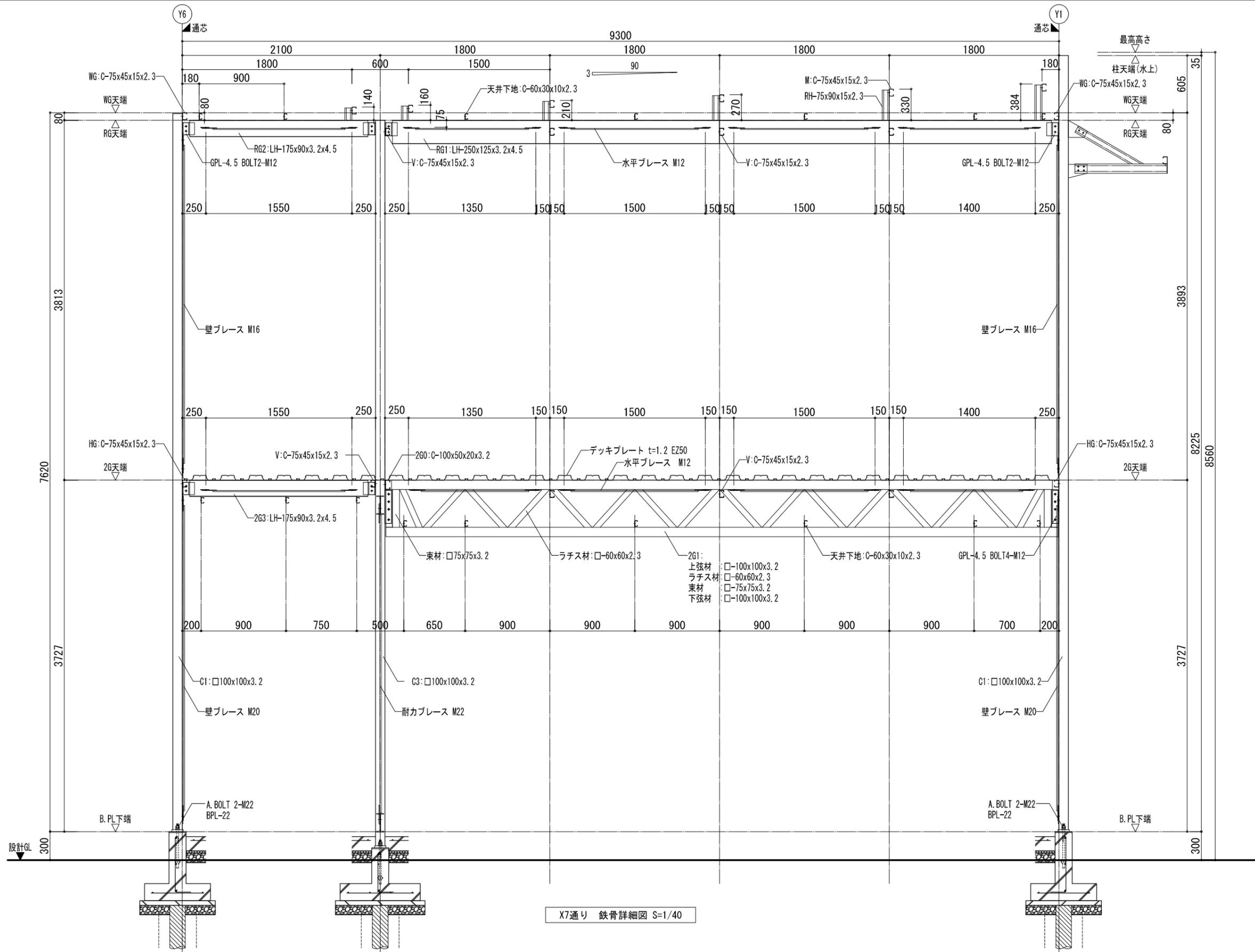
Y6通り 軸組図 S=1/100

横浜市教育委員会		工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事	
		図面名称 仮設校舎 軸組図4	
年月日 平成31年 3月 29日	縮尺 1/100	設計者	
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		施 設 番 号	構 造 種 類
完 成 年 度	図 面 種 類	図 面 枚 数	図 面 番 号
			S-12

部材リスト S=1/30																		
記号	柱: 2階建用 C1, C3		柱: 2階建用 C1A		柱: 2階建用 C2		柱: 2階建用 C4		1階 耐力ブレース		1階 壁ブレース		2階 壁・耐力ブレース		水平ブレース			
断面																		
部材	STKR400		STKR400		SSC400 STKR400		STKR400		SNR400B (JIS A 5540)		SNR400B (JIS A 5540)		SNR400B (JIS A 5540)		SNR400B (JIS A 5540)			
プレート	□-100x100x3.2		□-100x100x3.2		2C-100x50x20x2.3		□-100x100x4.5		M22		M20		M16		M12			
ボルト	A. BOLT 2-M22		A. BOLT 2-M22		A. BOLT 2-M22		A. BOLT 2-M22		HTB (F10T) 1-M22		HTB (F10T) 1-M20.又はBOLT (10.9) 1-M20		HTB (F10T) 1-M16.又はBOLT (10.9) 1-M16		BOLT (10.9) 1-M16 (大臣指定書)			
記号	小屋梁	RG1	小屋梁	RG2	小屋妻梁	RG0	軒桁	WG	母屋	M	内部階段	ササラ	外部階段	ササラ	屋根折板			
断面																		
部材	LH-250x125x3.2x4.5		LH-175x90x3.2x4.5		C-75x45x15x2.3		C-75x45x15x2.3		C-75x45x15x2.3		PL-16x270		C-150x50x20x3.2		カラーガルバリウム鋼板 t=0.6 (H=90) (ハゼ式)			
プレート	G. PL-4.5		G. PL-4.5		G. PL-4.5		G. PL-4.5		G. PL-4.5		B. PL-12							
ボルト	2-M12		2-M12		2-M12		2-M12		1-M12		A. BOLT 1-M16, BOLT 2-M12		2-M12					
記号	2階梁	2G3	2階妻梁	2G4	2階妻梁	2G0	桁梁	HG	つなぎ	V	階段開口梁	GA	階段耐風梁	HB	階段受け材	KG	2階床デッキプレート	
断面																		
部材	LH-175x90x3.2x4.5		[-100x50x5x7.5		C-100x50x20x3.2		C-75x45x15x2.3		C-75x45x15x2.3		LH-300x150x3.2x4.5		H-125x125x6.5x9		[-200x75x4.5		EZ50 t=1.2 (メッキ仕上げ)	
プレート	G. PL-4.5		G. PL-6		G. PL-4.5		G. PL-4.5		G. PL-4.5		G. PL-4.5		G. PL-4.5		G. PL-4.5			
ボルト	2-M12		2-M16		2-M16		2-M16		1-M12		3-M16		2-M12		2-M12			
記号	2階梁				2G1		2G5		2階梁				2G2		使用材料			
断面																		
部材	上弦材	□-100x100x3.2		下弦材	□-100x100x3.2		上弦材	H-100x100x6x8		下弦材	H-100x100x6x8							
プレート	ラチス材	□-60x60x2.3		ラチス材	□-60x60x2.3		ラチス材	□-60x60x2.3		ラチス材	□-75x75x3.2							
ボルト	プレート	G. PL-4.5		プレート	4-M12		プレート	G. PL-4.5		プレート	4-M16							
記号																		
断面																		
部材																		
プレート																		
ボルト																		
塗装	<ul style="list-style-type: none"> 外部: JIS K5674 (1種) 2回塗りの上、見掛け部 FE塗装1回塗り 内部: JIS K5674 (1種) 2回塗り ブレース: JIS K5674 (1種) 2回塗りの上、見掛け部 FE塗装1回塗り アンカーボルト: 建方終了後、JIS K5674 (1種) 外部階段: 溶融亜鉛めっき仕上げ JIS H8641 																	
その他	ブレース: JIS A5540 (建築用ターンバックル)																	
特記																		

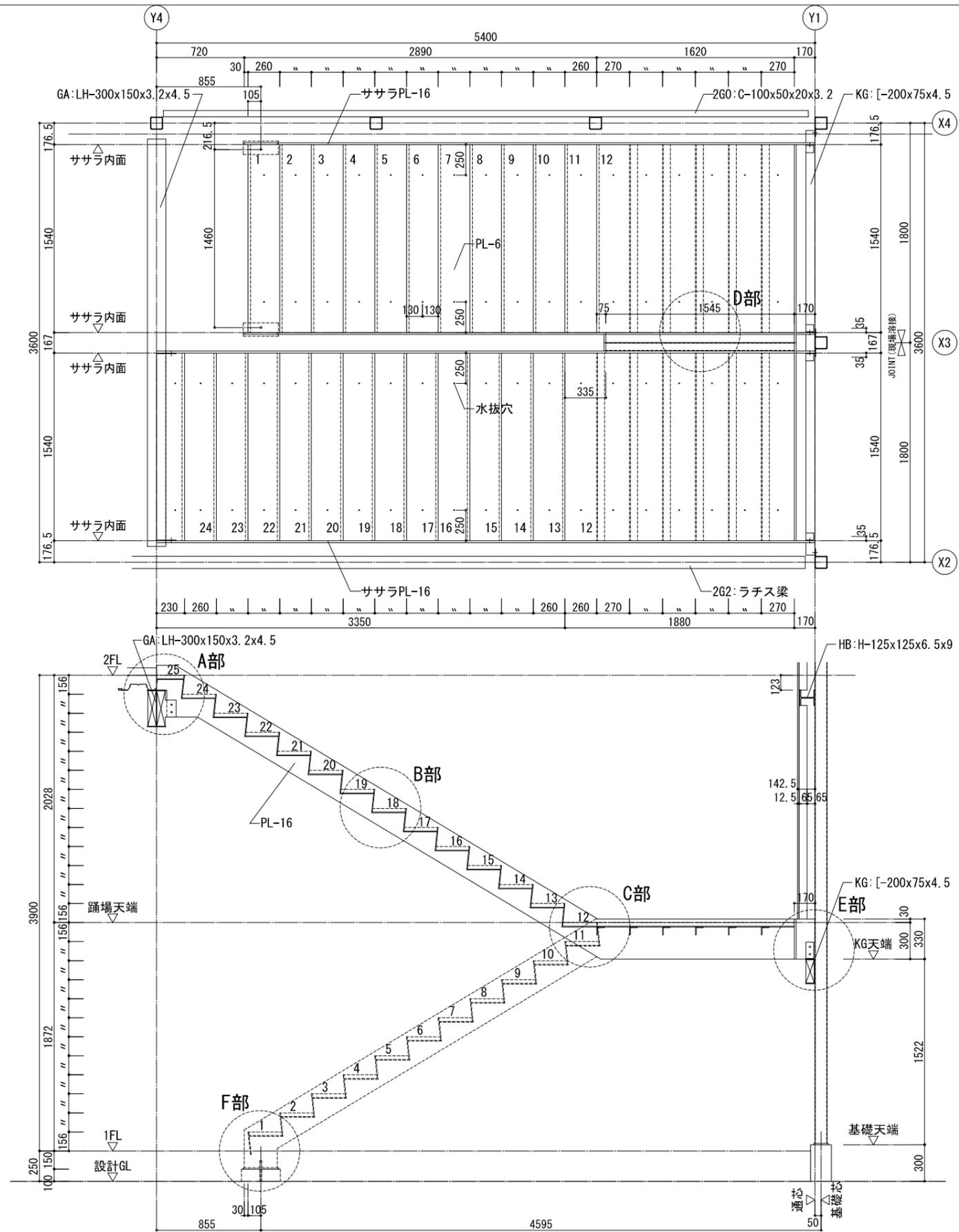


横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事		
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/30		
設計者	有限会社 小倉一級建築士事務所		図面名称	仮設校舎 部材リスト	
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志	図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
				S-13	

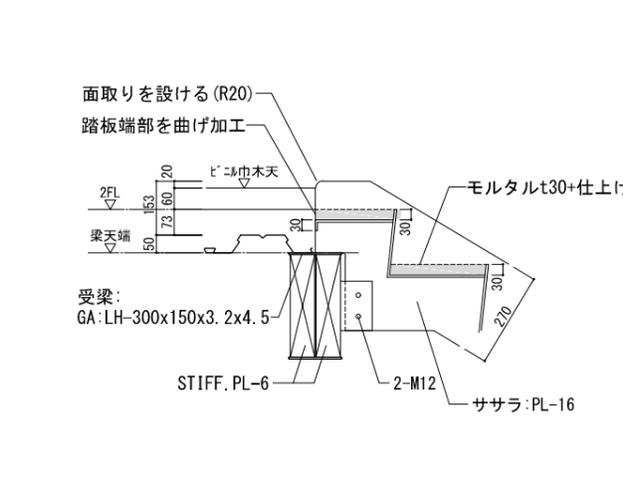


X7通り 鉄骨詳細図 S=1/40

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
		図面名称	仮設校舎 鉄骨詳細図			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/40			
設計者		施設番号	構番号	完年度	図面種類	図面枚数
有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志						図面番号 S-14

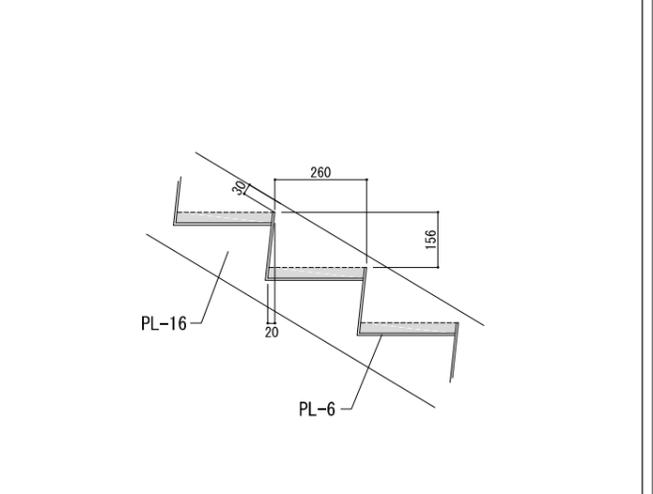


A部詳細図 S=1/20



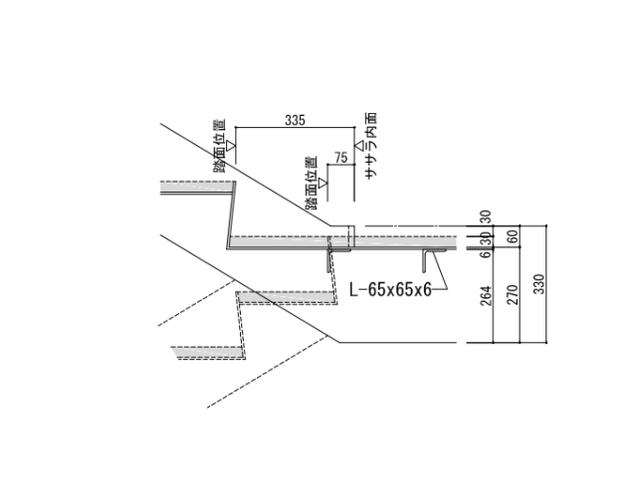
備考:

B部詳細図 S=1/20



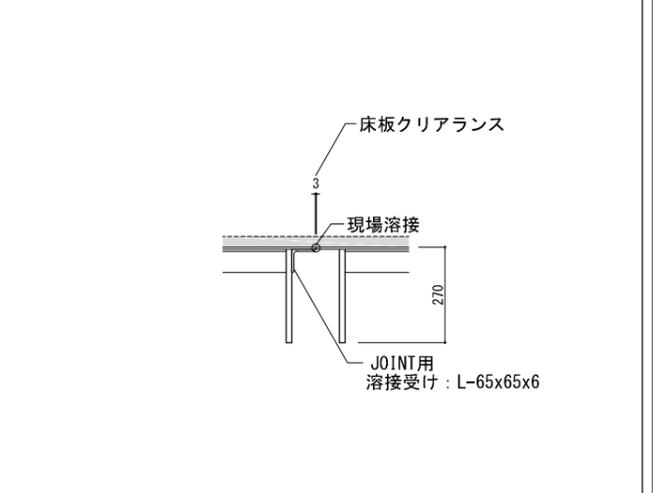
備考:

C部詳細図 S=1/20



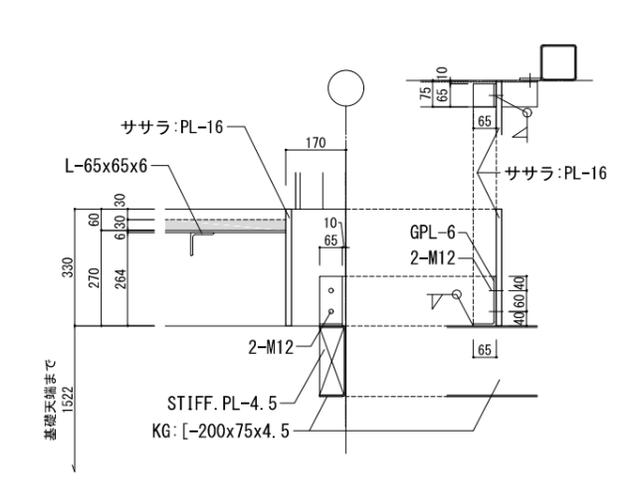
備考:

D部詳細図 S=1/20



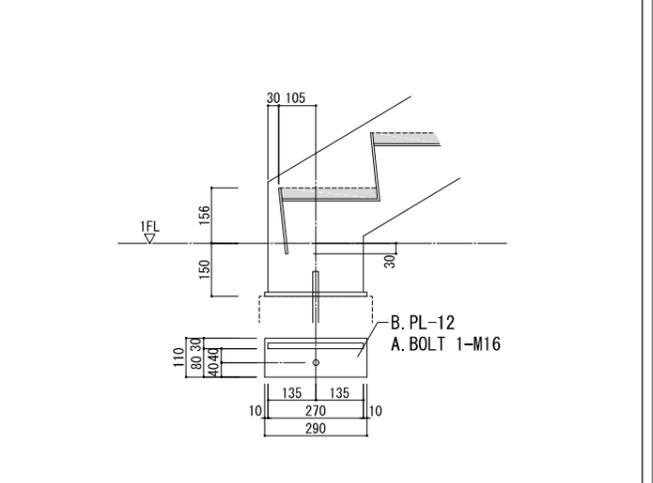
備考:

E部詳細図 S=1/20



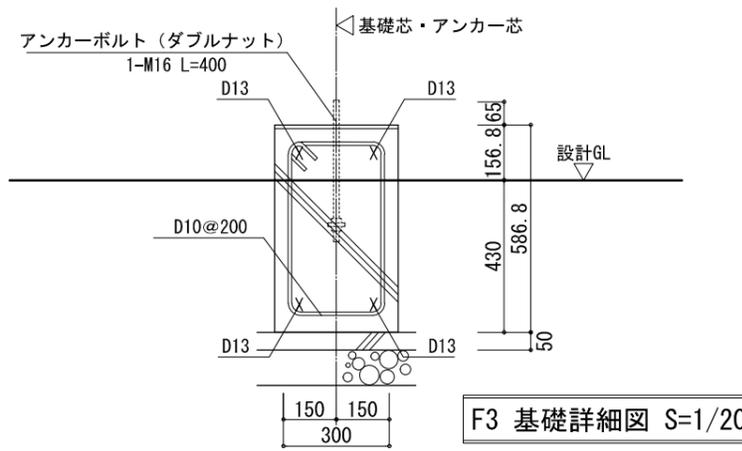
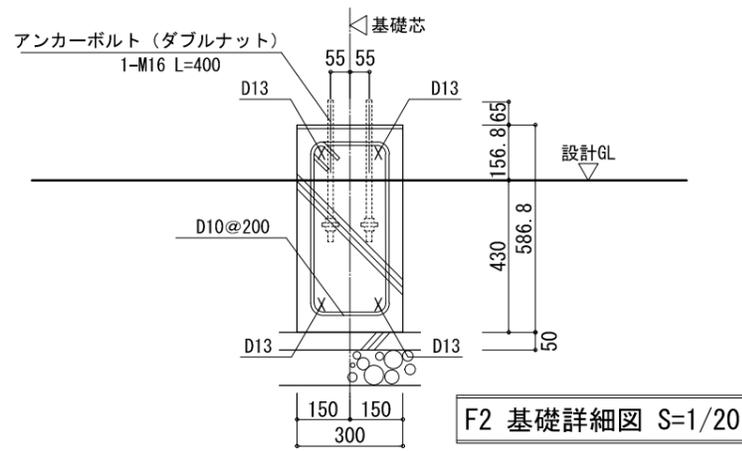
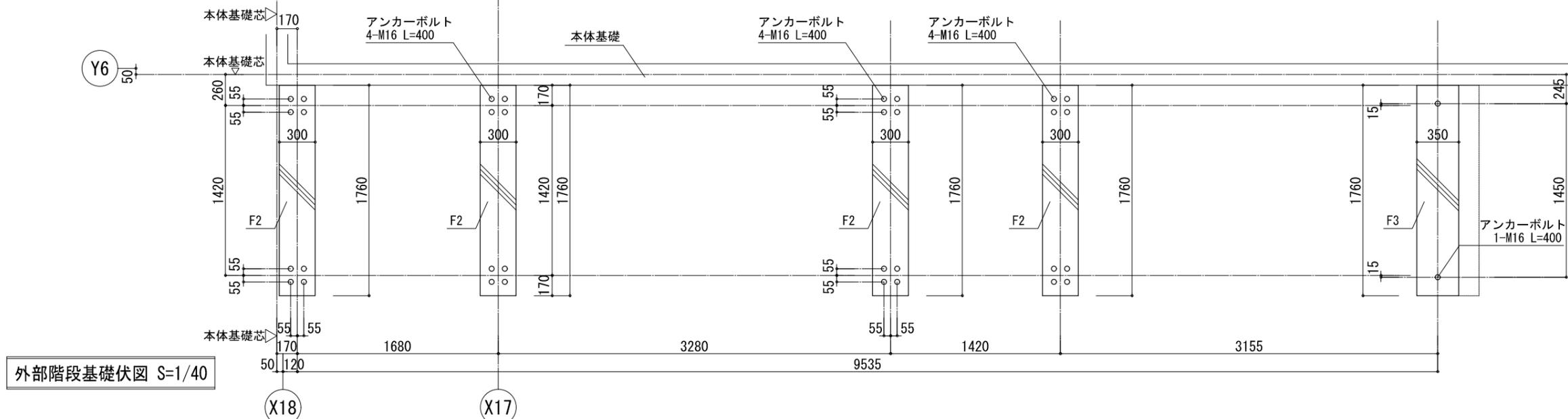
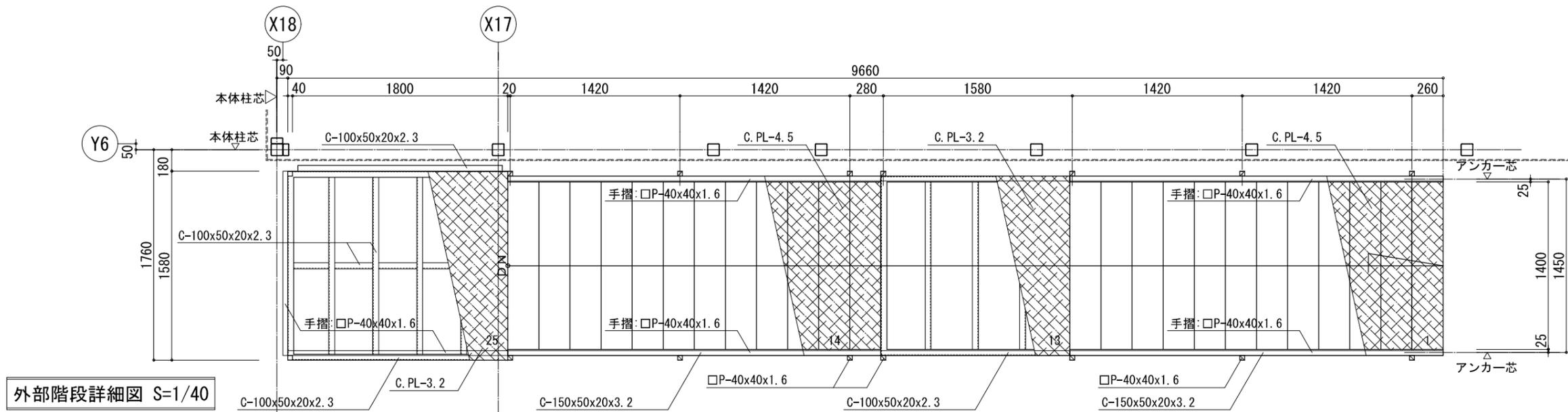
備考:

F部詳細図 S=1/20

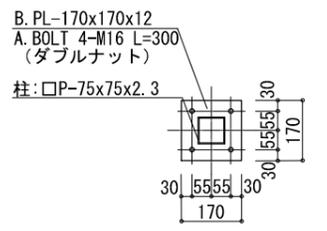
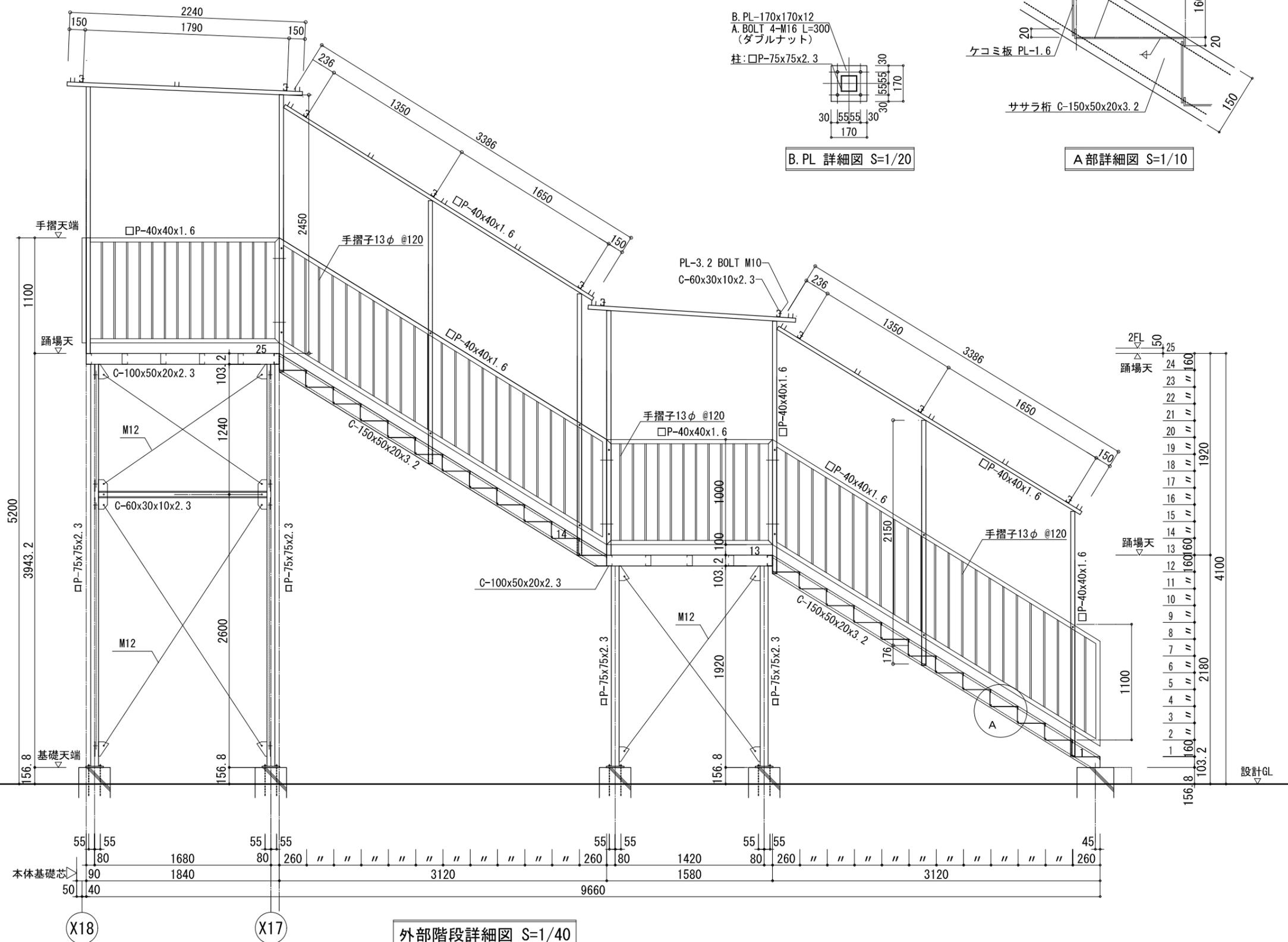
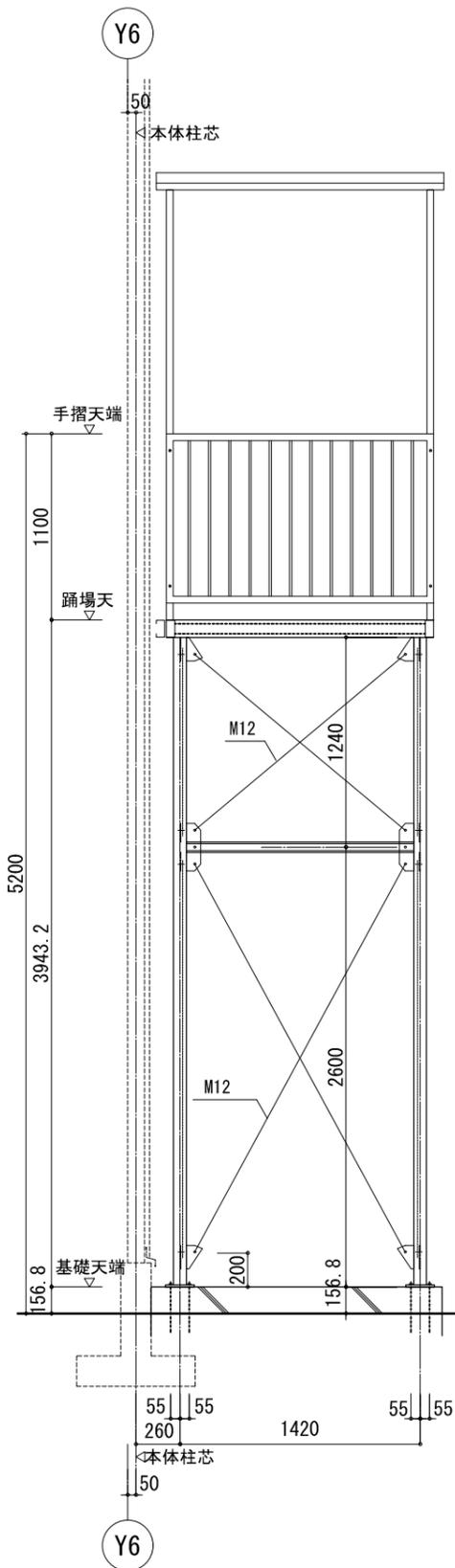


備考:

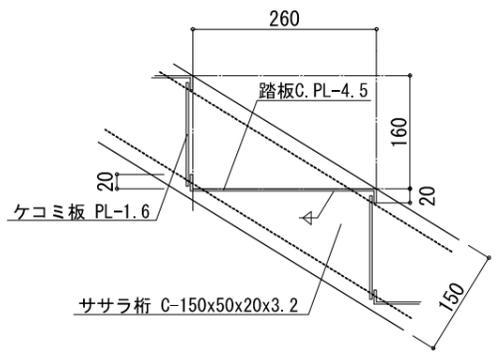
横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日 平成31年 3月 29日 縮尺 1/40		図面名称	仮設校舎 内部階段詳細図			
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所 一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
		図面番号	図面種類	図面枚数	図面番号	
					S-15	



横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/40			
設計者		図面名称	仮設校舎 外部階段詳細図 (1)			
有限会社 小倉一級建築士事務所		施設番号	構番号	完年度	図面種類	図面枚数
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志						図面番号
						S-16a



B. PL 詳細図 S=1/20



A 部詳細図 S=1/10

外部階段詳細図 S=1/40

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事			
		図面名称	仮設校舎 外部階段詳細図 (2)			
年月日	平成31年 3月 29日	縮尺	1/40			
設計者		図面枚数				
有限会社 小倉一級建築士事務所		図面種類	図面枚数	図面番号		
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 宏志		図面種類	図面枚数	図面番号		
				S-16b		

平沼小学校仮設教室設置その他工事（電気設備工事）

工事場所 西区平沼二丁目11番36号 TEL:045-322-1951

- 工事概要
- 1) 仮設校舎を新設する
 - 2) 校舎棟からの渡り廊下を新設する

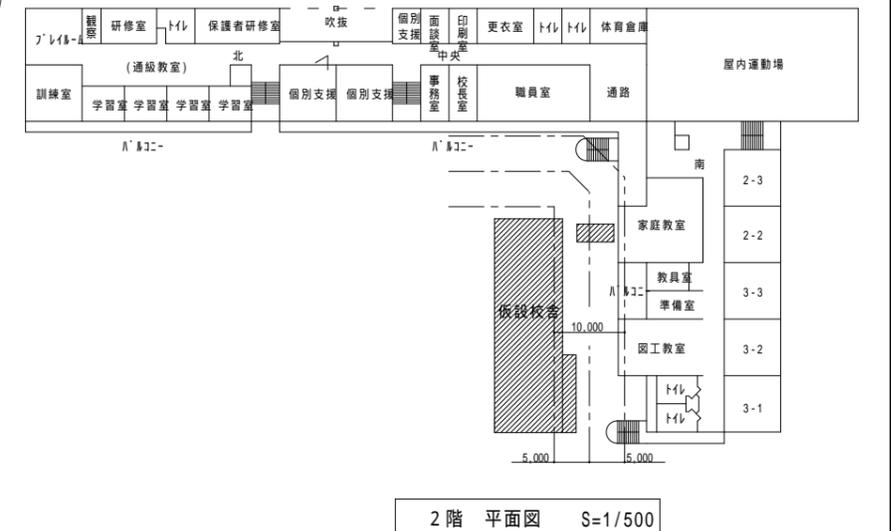
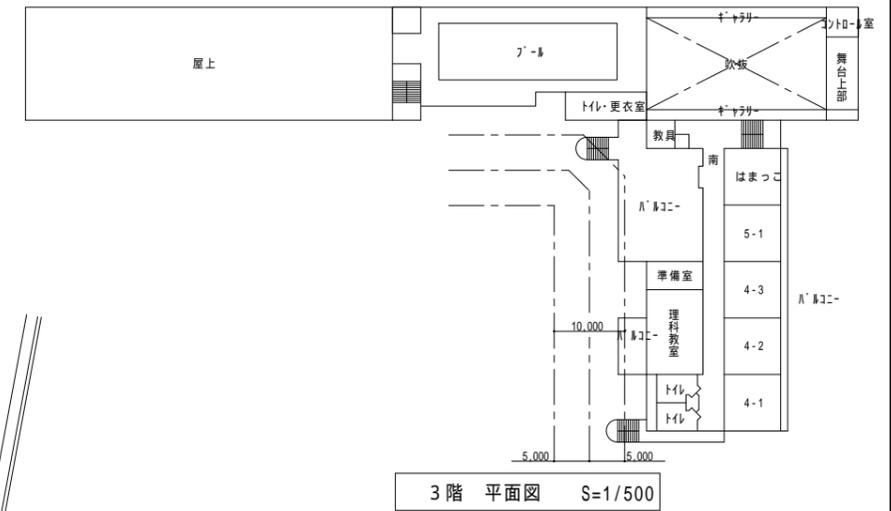
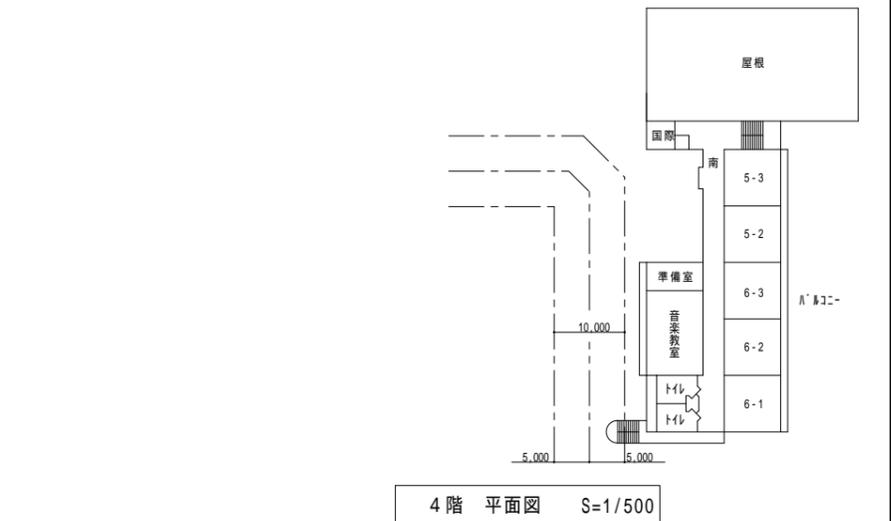
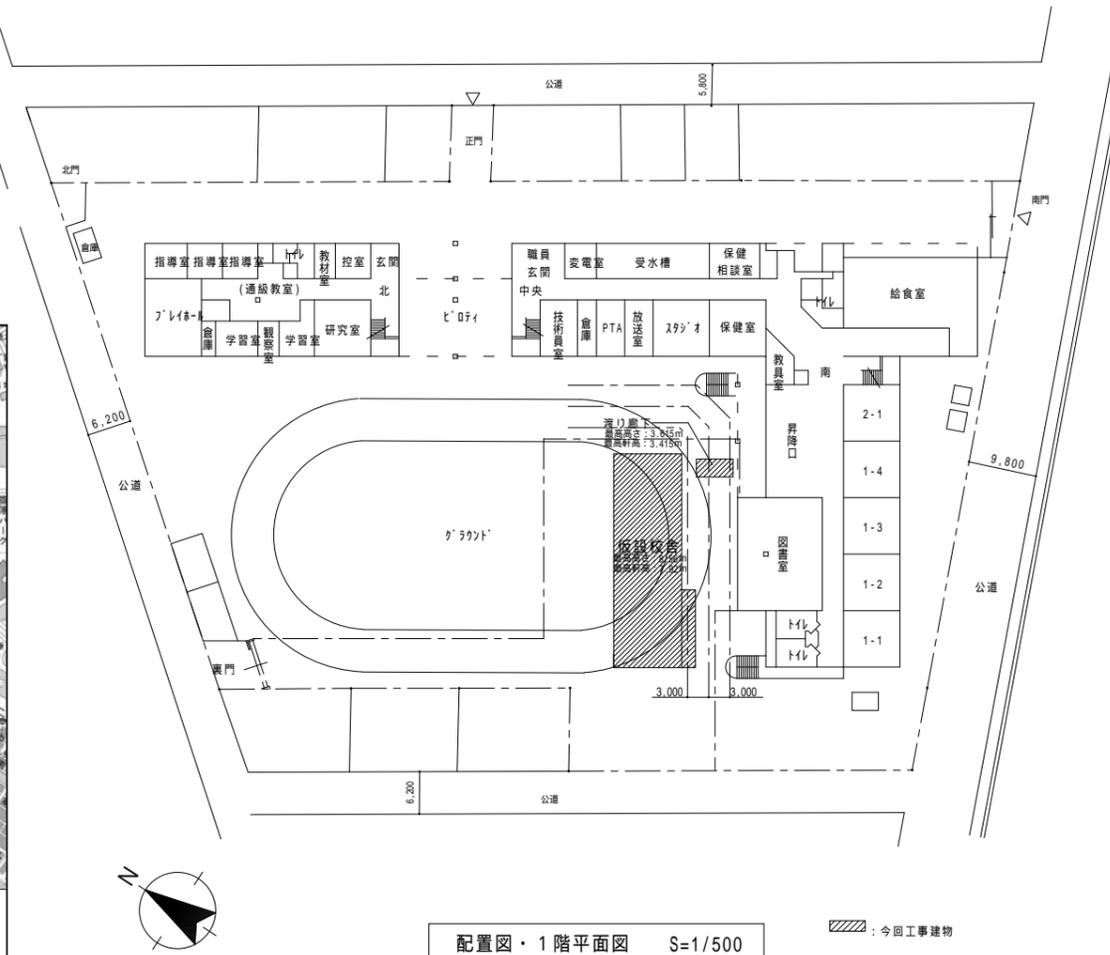
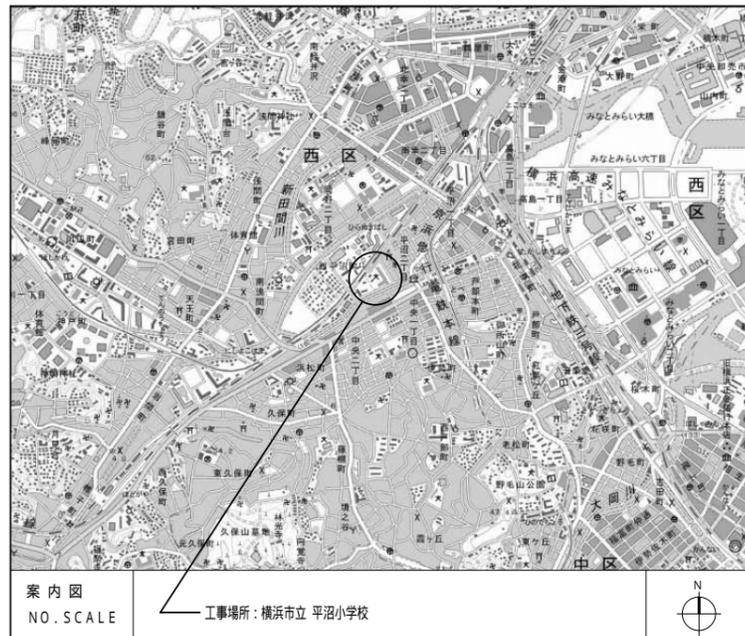
- 電気設備工事
1. 上記建築工事に伴う電気設備工事を行う

- 工事仕様
- 1) 本工事は現場説明書、質問回答書、図面の他、下記基準により施工する。
 - a) 横浜市建築局 「電気設備工事特別仕様書」（工事公告時最新版）による。
 - b) 公共建築工事標準仕様書 「機械設備工事編」（工事公告時最新版）による。

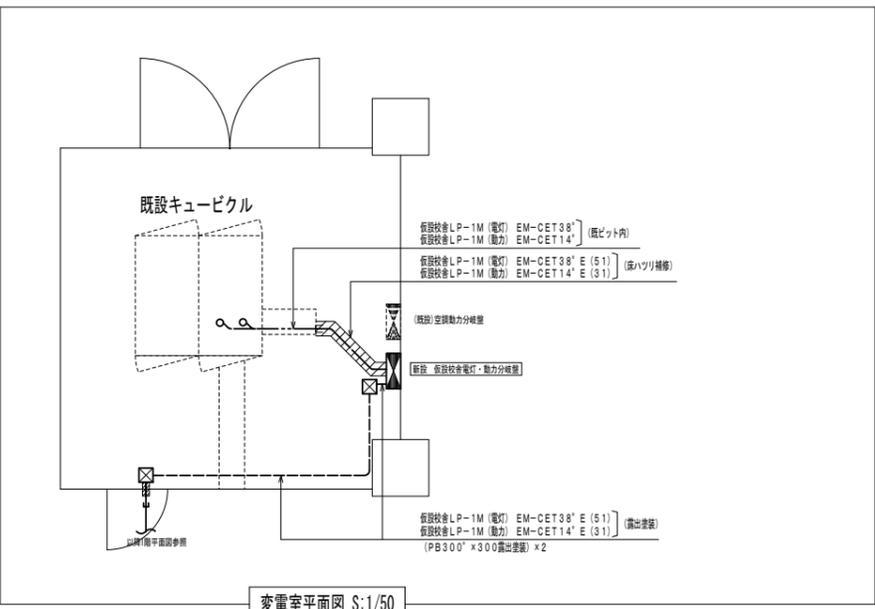
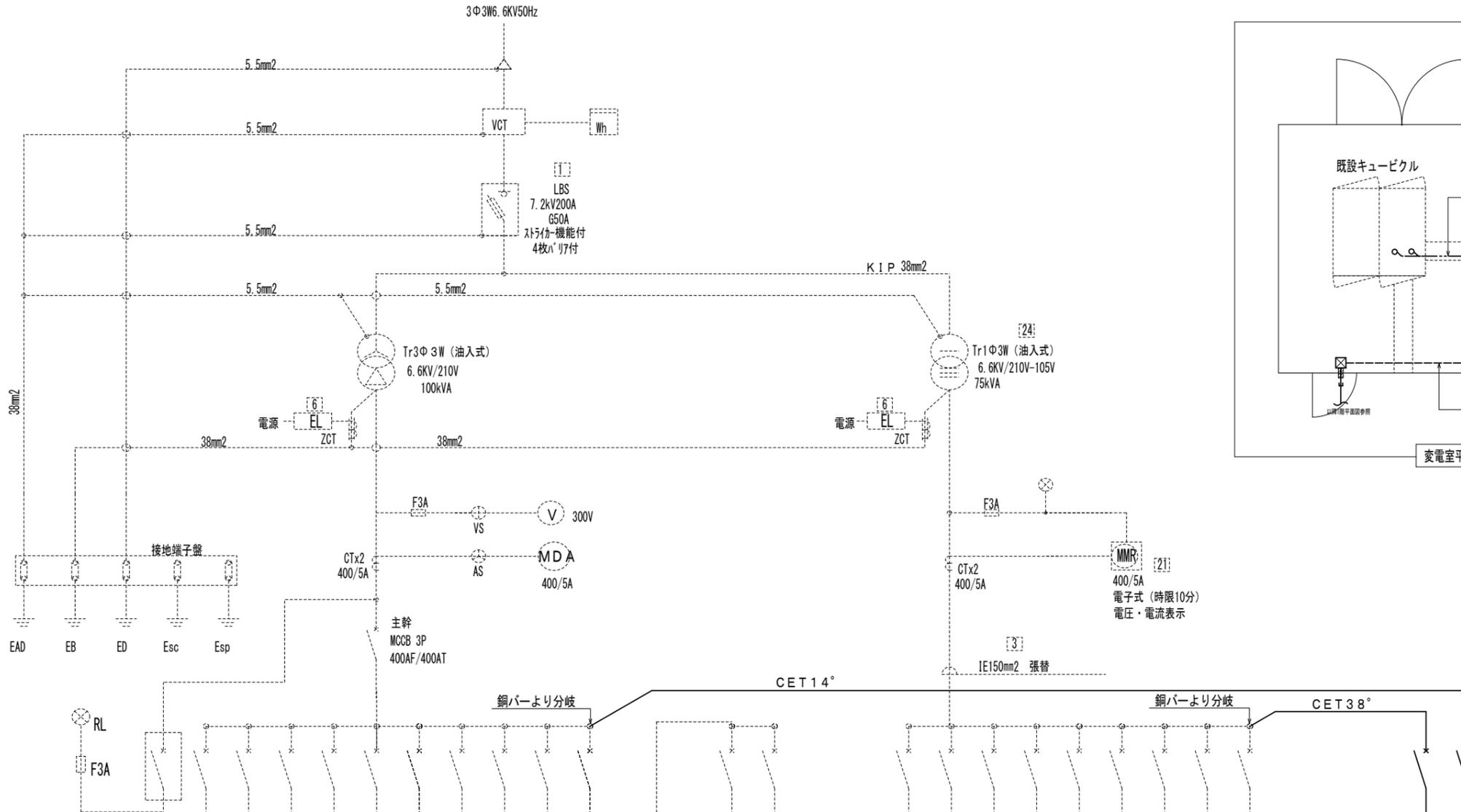
- 工事項目
1. 幹線・動力設備工事
 2. 電灯・コンセント設備工事
 3. 弱電・自動火災報知設備工事
 4. その他通信設備工事

- 特記事項
1. 電気設備技術基準、内線規程並びに官公庁諸法規に準拠し施工する事。
 2. 工事に際して事前に十分な調査を行い設計内容を十分に理解確認の上施工する。
また不明事項については施工前に必ず監督員に連絡し指示を受けて施工する。
 3. 別途発注の各工事業者とは着工に当たって十分な打合せを行い取合工事区分等の確認を行う。
 4. 着工に当たって各工事業者、監督員と協議の上実施工程表を作成し監督員の承諾を受ける。
 5. 工事中は、学校運営に支障なきよう安全対策に留意する。
 6. 照明器具取外再取付に当たって器具清掃、管球取替とする。

図面リスト			
図面番号	図面名称	縮尺	
E-01	特記仕様書・案内図・配置図	A1:1/500	A3:1/1000
E-02	改修前・改修後受変電設備単線結線図		
E-03	改修後1、2階幹線・弱電設備平面図	A1:1/200	A3:1/400
E-04	仮設校舎1、2階幹線設備平面図	A1:1/50	A3:1/100
E-05	仮設校舎1階電灯・コンセント設備平面図	A1:1/50	A3:1/100
E-06	仮設校舎2階電灯・コンセント設備平面図	A1:1/50	A3:1/100
E-07	仮設校舎1、2階弱電・火報設備平面図	A1:1/50	A3:1/100



横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事（電気設備工事）		
年月日	平成31年3月	縮尺	A1:1/500		
図面名称	特記仕様書・案内図・配置図				
設計者	株式会社 小倉一級建築士事務所	施設番号	棟番号	年度	図面枚数
一級建築士登録 第 754463 号 小倉 正弘					図面番号
					E-01



負荷名称	負荷容量	MCCB容量 (AF/AT)
消火ポンプ	15.0 kW	MCCB3P 100/10.0
音楽室空調	4.366 kW	MCCB3P 100/5.0
職員室冷房	8.588 kW	MCCB3P 100/7.5
動力分岐盤主幹	5.5 kW	MCCB3P 22.5/1.50
給食 S-PG	20.5 kW	MCCB3P 100/10.0
職員室冷房	5.45 kW	MCCB3P 100/10.0
空調機器	20.0 kW	MCCB3P 100/10.0
P-1、2他	15.0 kW	MCCB3P 100/5.0
RP5.5 (排水)	5.5 kW	MCCB3P 50/3.0
焼倉庫動力	10.0 kW	MCCB3P 100/7.5
空調動力分岐盤	15.399 kW	MCCB3P 100/10.0

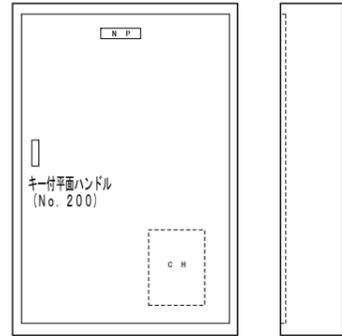
低圧動力

負荷名称	負荷容量	MCCB容量 (AF/AT)
P-B4-1	10.081 kW	MCCB3P 100/7.5
P-SG2	5.318 kW	MCCB3P 50/4.0
L1-1	23.29 kVA	MCCB3P 22.5/1.50
L1-2	41.51 kVA	MCCB3P 22.5/1.50
L1-3	43.625 kVA	MCCB3P 22.5/1.50
L-S	15.11 kVA	MCCB3P 22.5/1.50
予備		MCCB3P 22.5/1.50
火報受信機	0.15 kVA	MCCB2P 50/2.0
防災アンプ	0.15 kVA	MCCB2P 50/2.0
GRY	0.1 kVA	MCCB2P 100/10.0
変電室内照明	0.15 kVA	MCCB2P 100/10.0

電灯盤

既設空調分岐盤 (変電室内、壁掛型) 合計 15.399kW

仮設校舎LP-1M (電灯)	13.5 kVA	MCCB3P 100/10.0
仮設校舎LP-1M (動力)	1.614 kW	MCCB3P 50/3.0

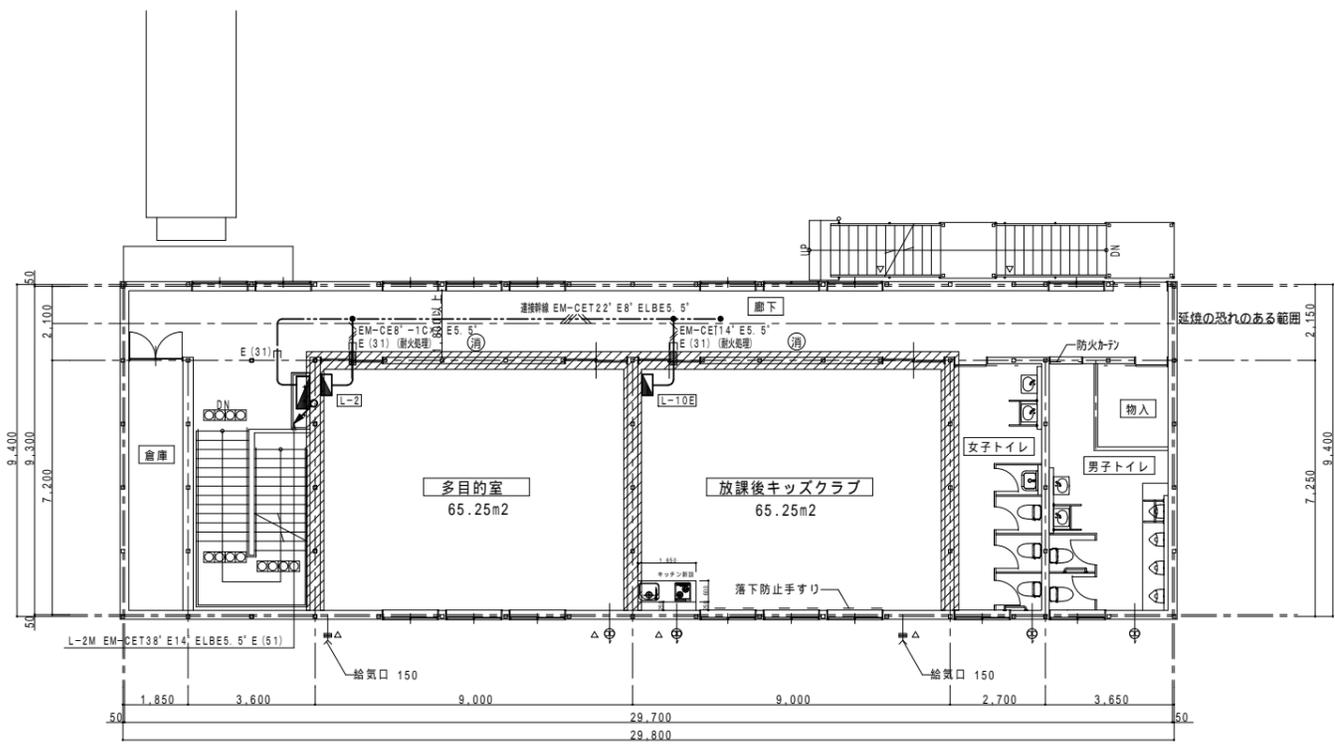


(銅板製メッキ付塗装・標準色仕上、屋内壁掛露出型)

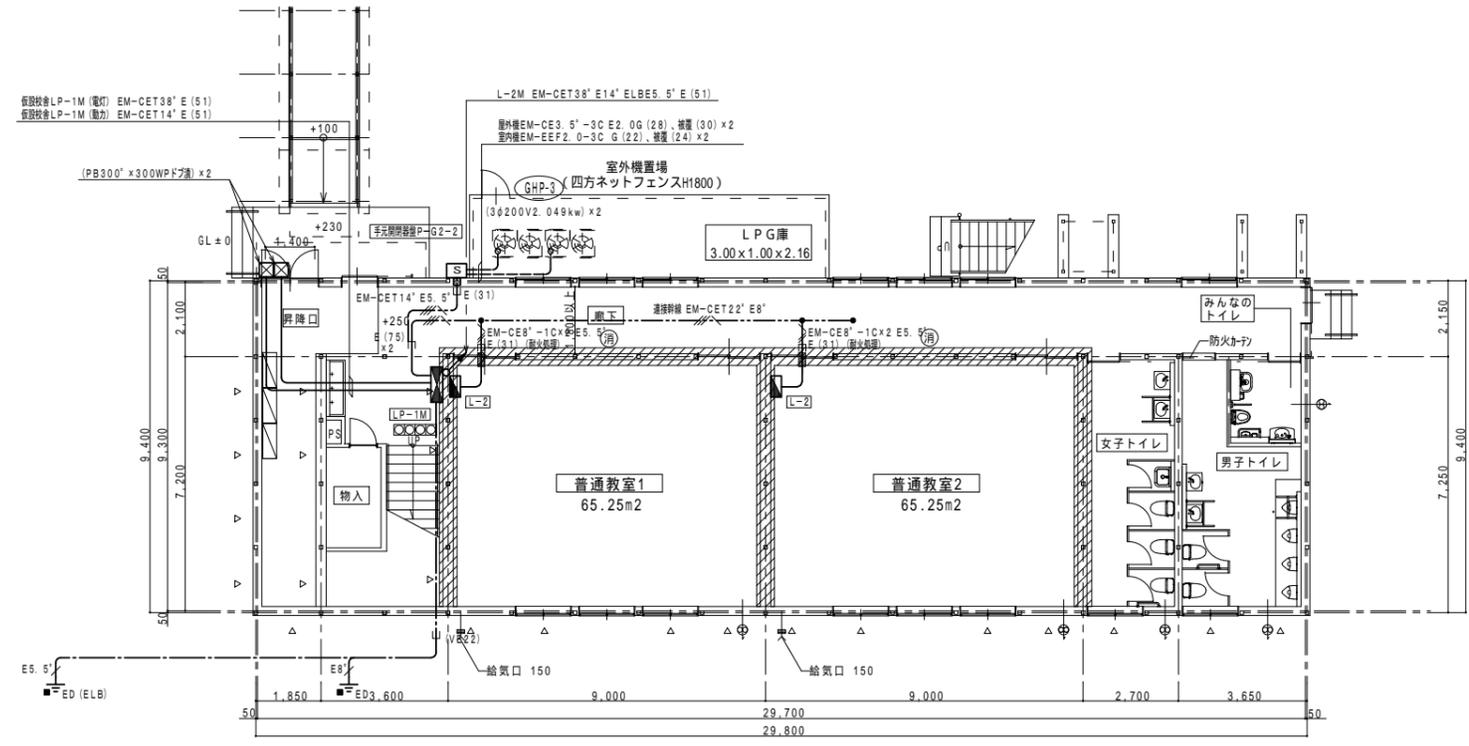
新設 仮設校舎電灯・動力分岐盤結線図・参考図

既設受変電設備改修結線図

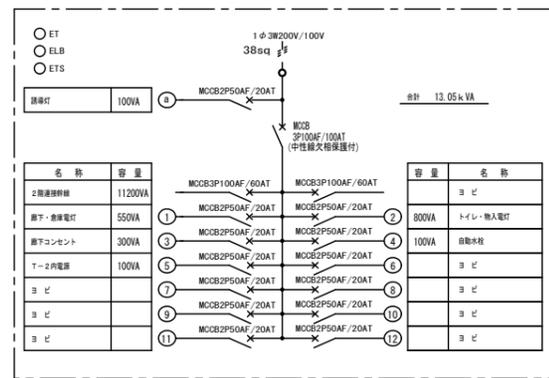
横浜市教育委員会	工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(電気設備工事)
年月日 平成31年8月 縮尺 1/50	図面名称	改修前・改修後受変電設備単線結線図
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所	設計番号	図面枚数 図面番号
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 正弘	図面枚数	図面番号



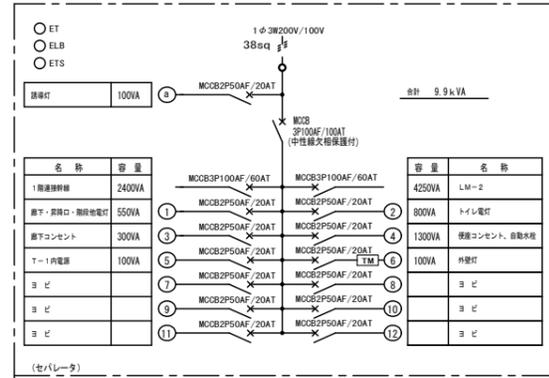
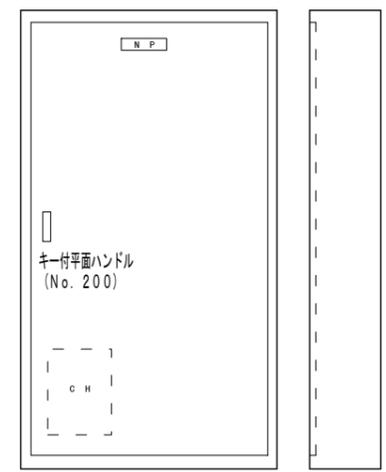
2階平面図 1/100



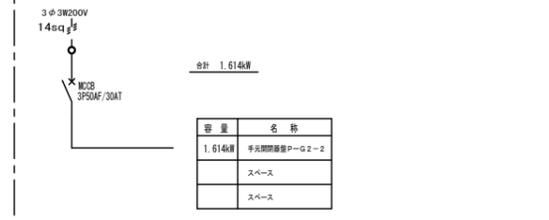
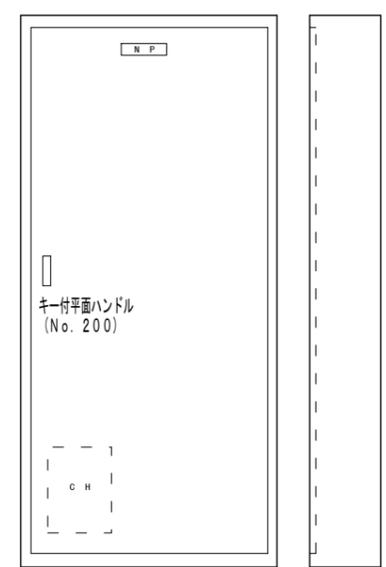
1階平面図 1/100



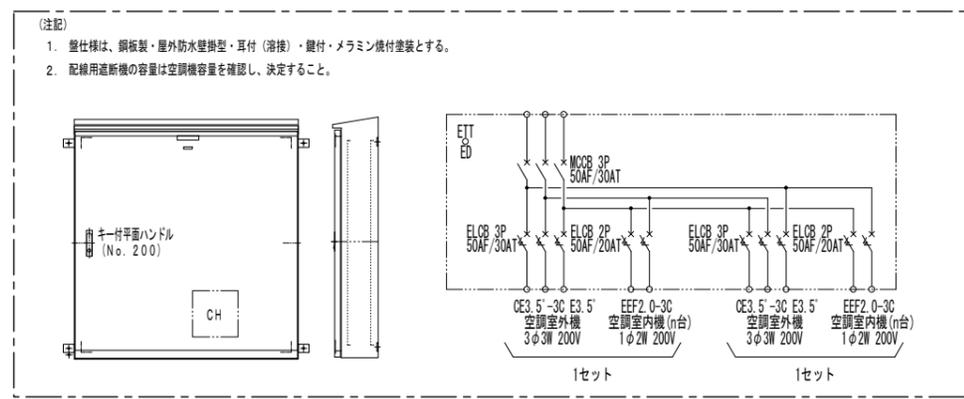
新設L-2M電灯分電盤結線図・参考姿図 (壁掛露出型)
(鋼板製メラミン焼付塗装・標準色仕上)



新設L-1M電灯・動力分電盤結線図・参考姿図 (壁掛露出型)
(鋼板製メラミン焼付塗装・標準色仕上)

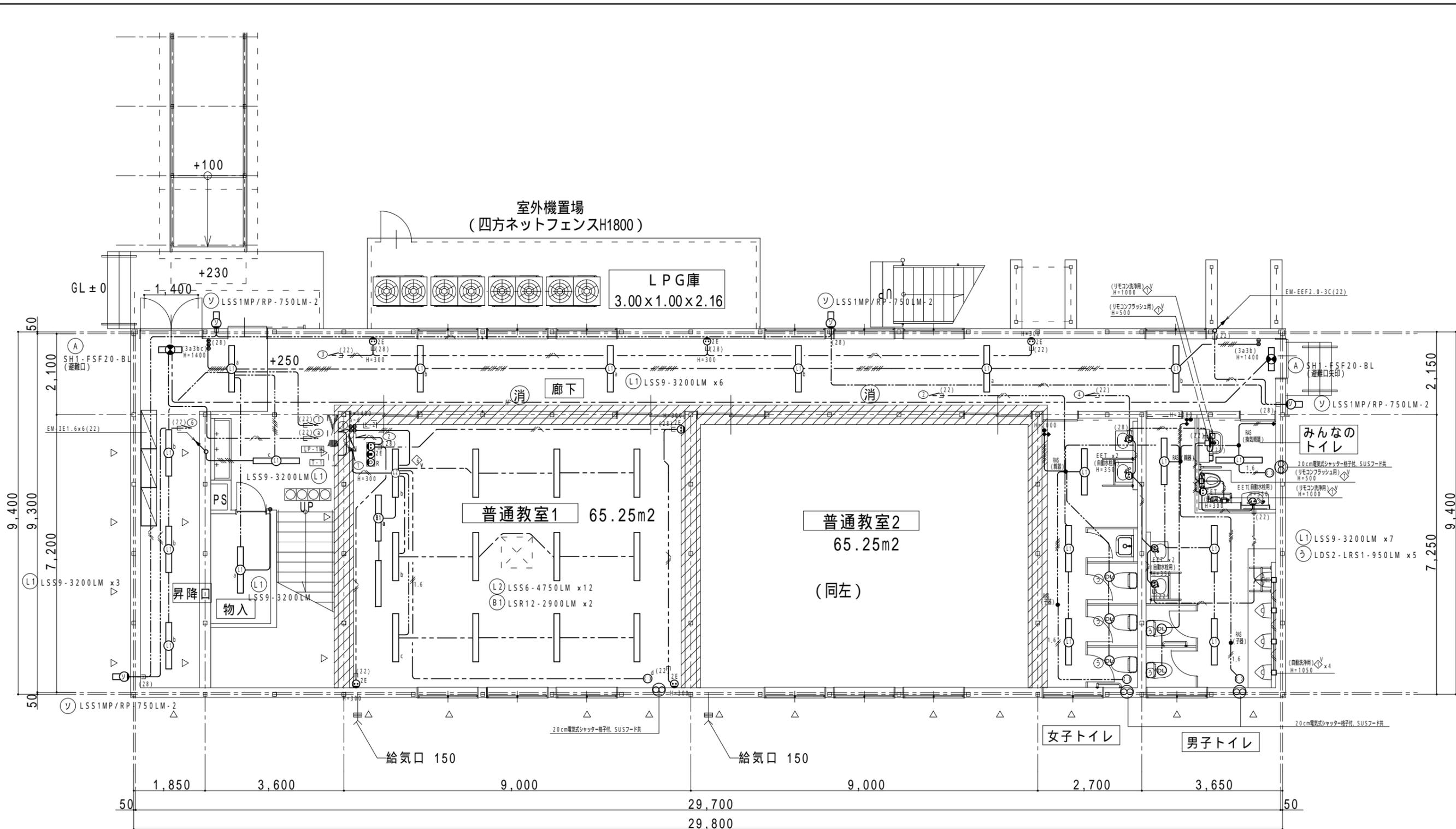


手元開閉器P-G2-2結線図・参考姿図 (屋外防水壁掛露出型)
(鋼板製メラミン焼付塗装・標準色仕上)



- (注記)
1. 壁仕様は、鋼板製・屋外防水壁掛型・耳付(溶接)・鍵付・メラミン焼付塗装とする。
 2. 配線用遮断機の容量は空調機容量を確認し、決定すること。

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(電気設備工事)
年月日	平成31年8月	図面名称	仮設校舎1, 2階幹線設備平面図
縮尺	1/50, 1/100, 1/200	図面番号	
設計者	有限会社 小倉一級建築士事務所	施設番号	
一級建築士登録 第 2,544,633 号 小倉 正浩		機番	
		年度	
		図面枚数	
		図面番号	E-04

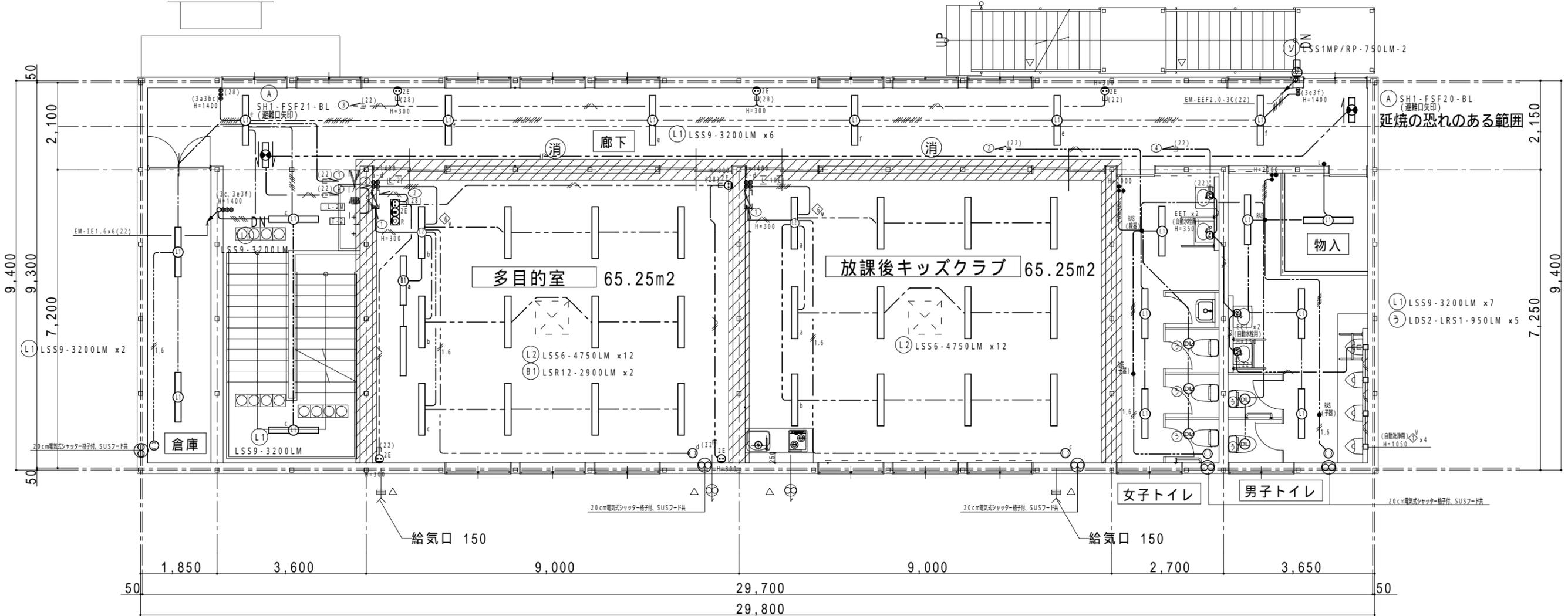
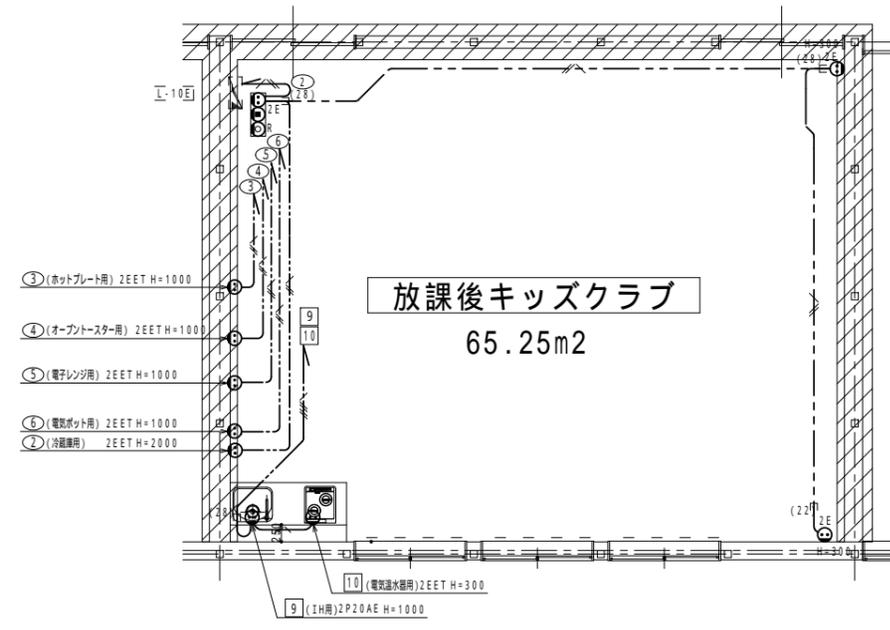


特記なき配管配線は下記による

EM-IE1.6x2	(16)	R/S (観測)	熱線センサー観測機
EM-IE1.6x3	(16)	R/S (子機)	熱線センサー換気扇接続端子付機
EM-IE1.6x5	(22)	R/S (換気扇側)	熱線センサー (換気扇接続端子付)
EM-IE1.6x6	(22)	●	(熱線センサー用自動スイッチ1回路SL1)
EM-IE1.6x8	(22)	●	(熱線センサー用自動スイッチ2回路SL2)
EM-IE1.6x11	(28)	●	(ダウンライト系用スイッチ1P15A x 1)
EM-IE2.0x3	(16)		
EM-EEF1.6-2C	ころがし		
EM-EEF1.6-3C	ころがし		
EM-EEF1.6-3C+3C	ころがし		
EM-EEF1.6-2C+2C+3C+3C	ころがし		
EM-EEF2.0-3C	ころがし		
EM-EEF1.6-3C+2.0-3C	ころがし		

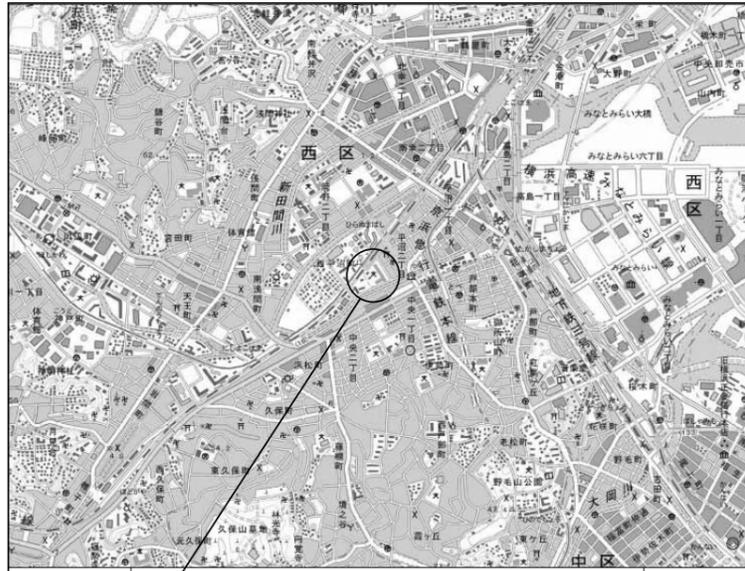
小便器自動洗浄及び、自動水栓用電源、リモコンフラッシュ位置は、設備と調整すること。

横浜市教育委員会	工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(電気設備工事)
年月日 平成31年3月 縮尺 1/50	図面名称	仮設校舎1階電灯・コンセント設備平面図
設計者 有限会社 小倉一級建築士事務所	施設番号	機番 元 機 図 設 設 設
一級建築士登録 第 254463号 小倉 芳浩	図面枚数	図面番号
		E-05

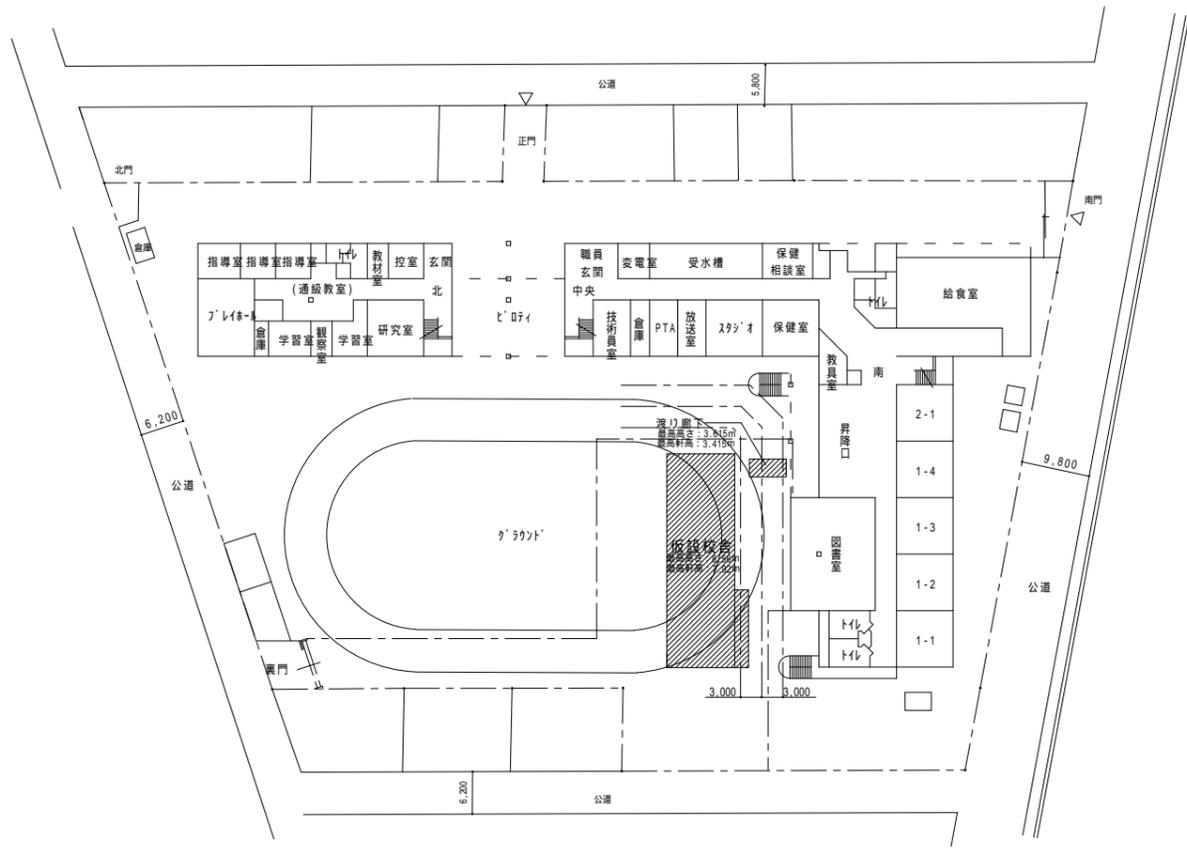
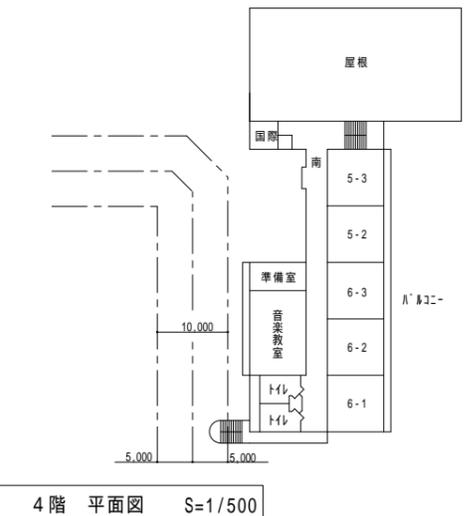
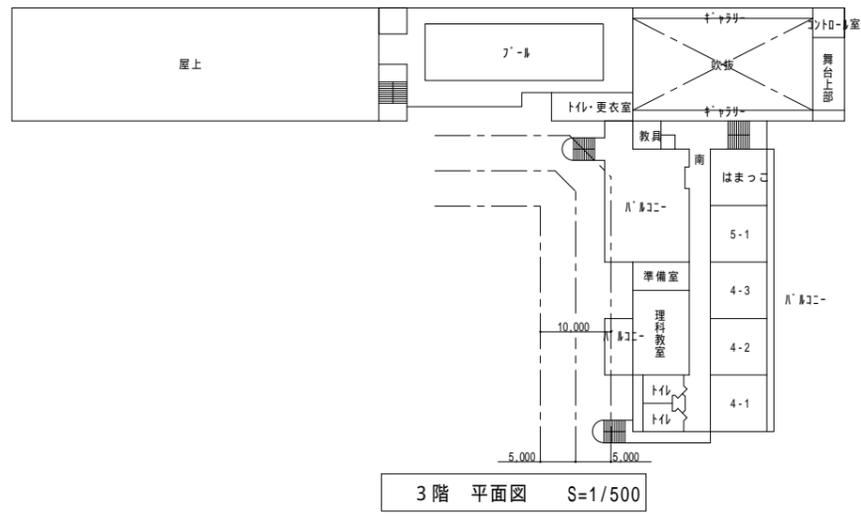


2階平面図 1/50

横浜市教育委員会	工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(電気設備工事)			
年月日 平成31年3月	図面名称	仮設校舎2階電灯・コンセント設備平面図			
縮尺 1/50	設計者	株式会社 小倉一級建築士事務所	図面枚数	図面番号	
設計者 小倉一級建築士事務所	図面番号		図面枚数	図面番号	
一級建築士登録 第 254463 号 小倉 正弘					E-06

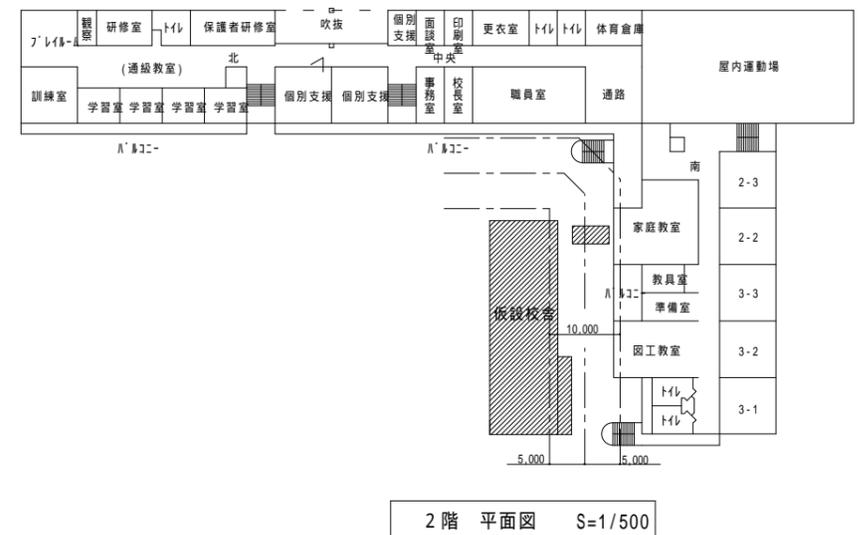


案内図
NO. SCALE
工事場所：横浜市立 平沼小学校



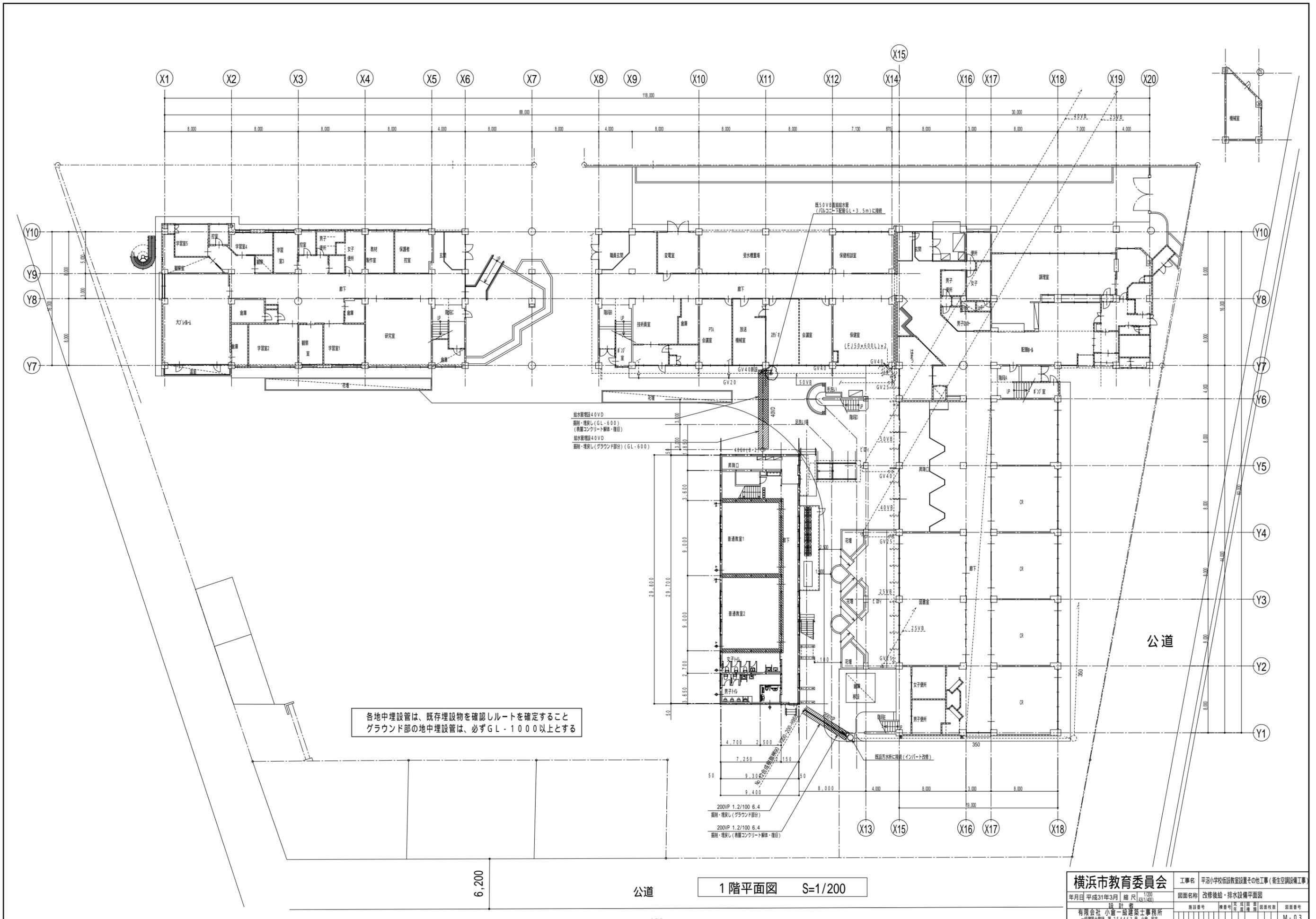
配置図・1階平面図 S=1/500

今回工事建築物



2階 平面図 S=1/500

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(衛生空調設備工事)				
年月日	平成31年3月	縮尺	1/7500 (A1/1000)				
図面名称	特記仕様書・案内図・配置図					図面番号	
設計者	株式会社 小倉一級建築士事務所	設計番号	棟番号	年度	階層	図面枚数	図面番号
一級建築士登録番号	夏 7,544,633号	小倉 宏志					M-02

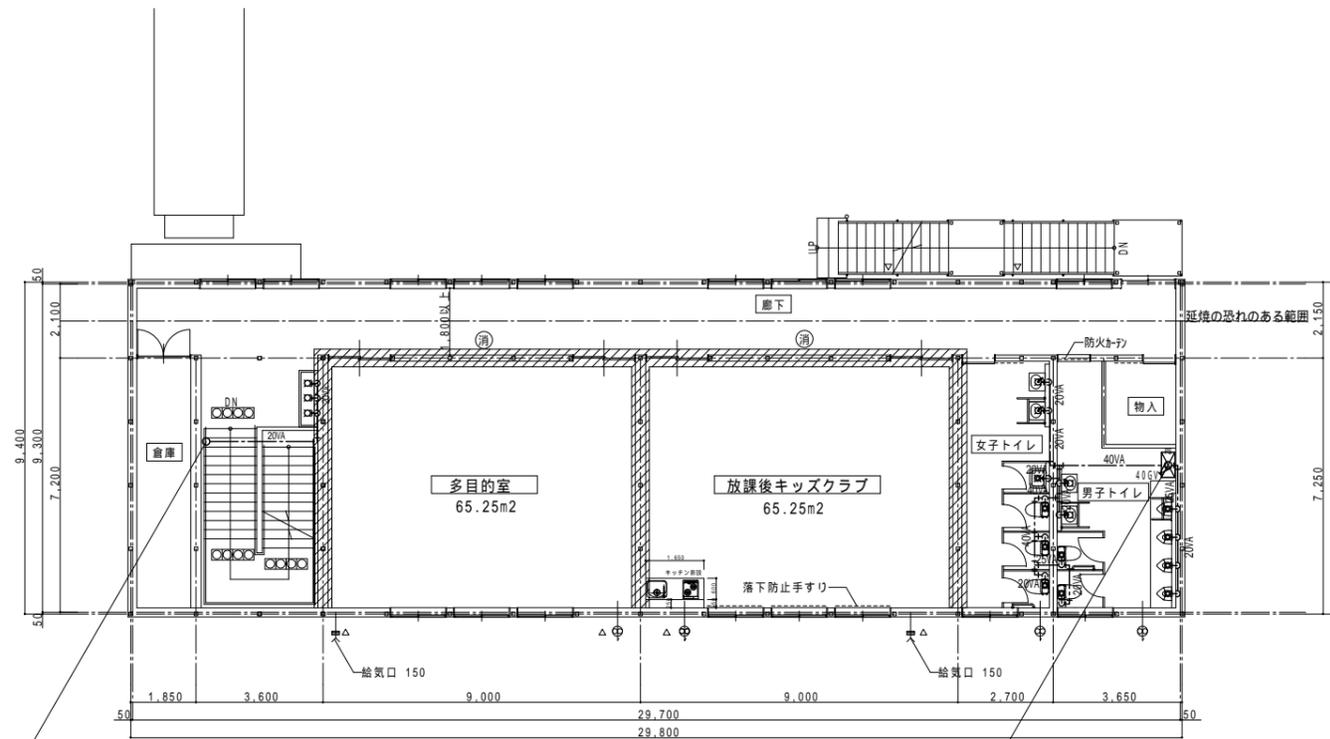


各地中埋設管は、既存埋設物を確認しルートを確認すること
 グラウンド部の地中埋設管は、必ずGL-1000以上とする

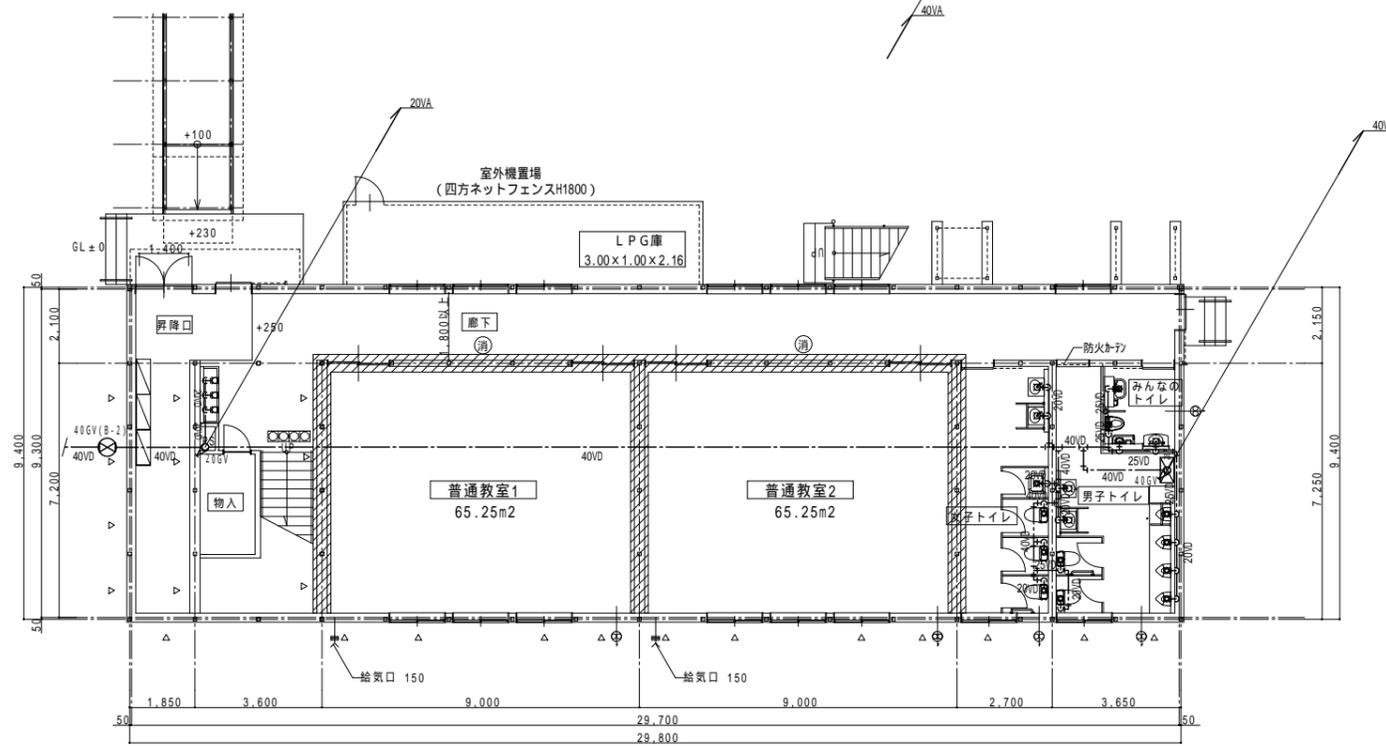
排水管埋設 400VD
 掘削・埋戻し (GL-600)
 (表層コンクリート躯体・覆田)
 排水管埋設 400VD
 掘削・埋戻し (グラウンド部分) (GL-600)

1階平面図 S=1/200

横浜市教育委員会	工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事 (衛生空調設備工事)		
年月日 平成31年3月	図面名称	改修後給・排水設備平面図		
縮尺 1/200 (A3/1/400)	設計者	株式会社 小倉一級建築士事務所	図面枚数	図面番号
	設計者	〒254-8633 小倉 浜田		M-03



2階平面図 1/100



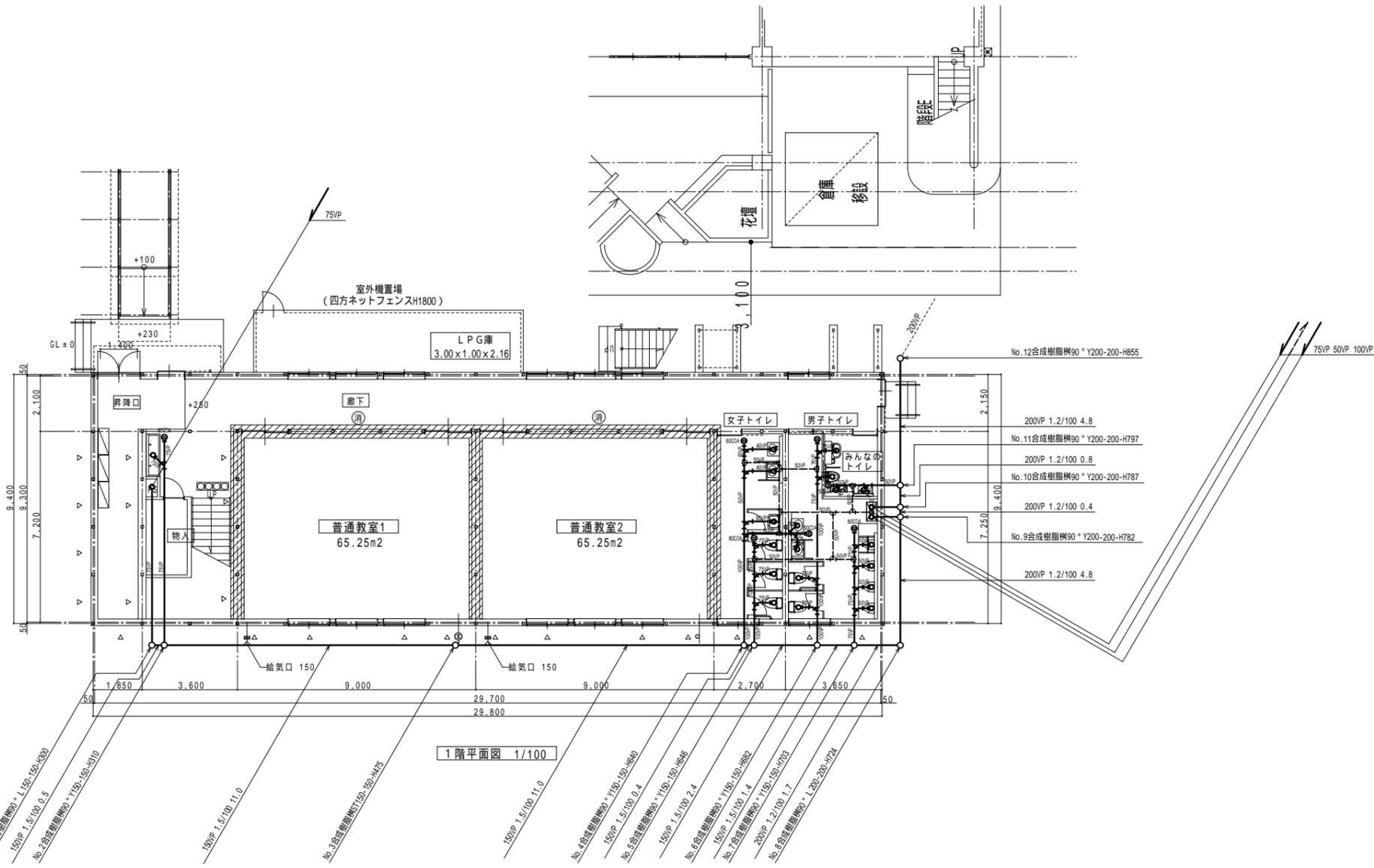
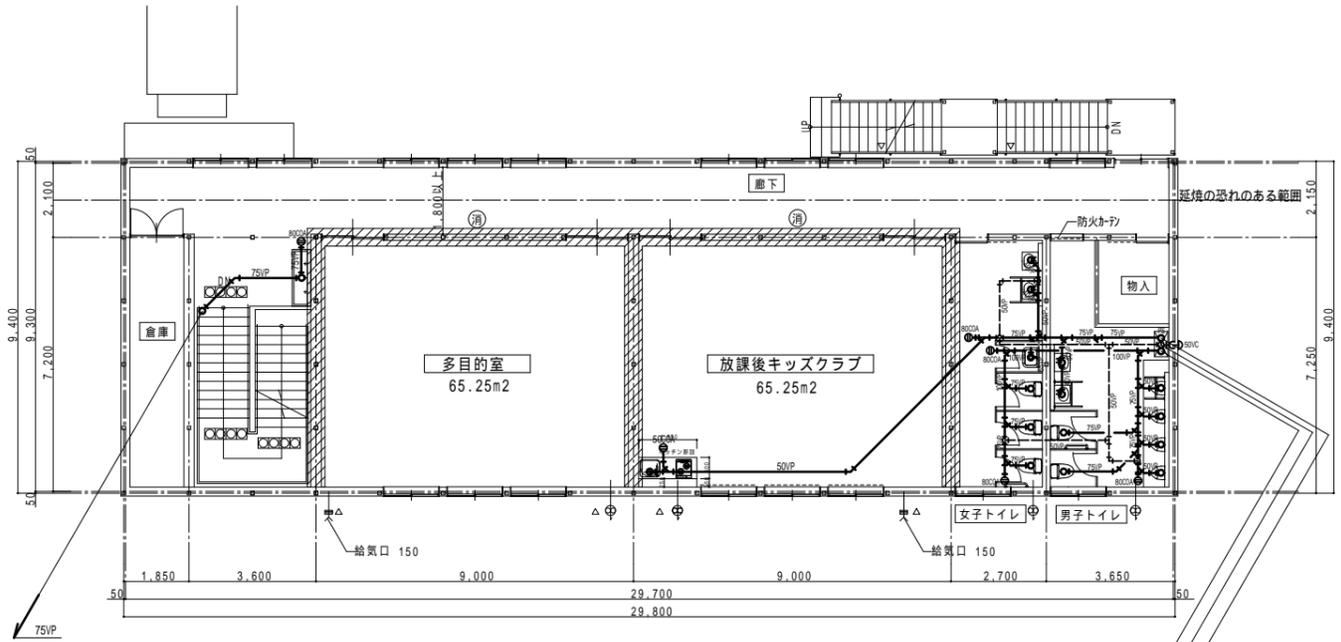
1階平面図 1/100

便所・階段室新設器具表

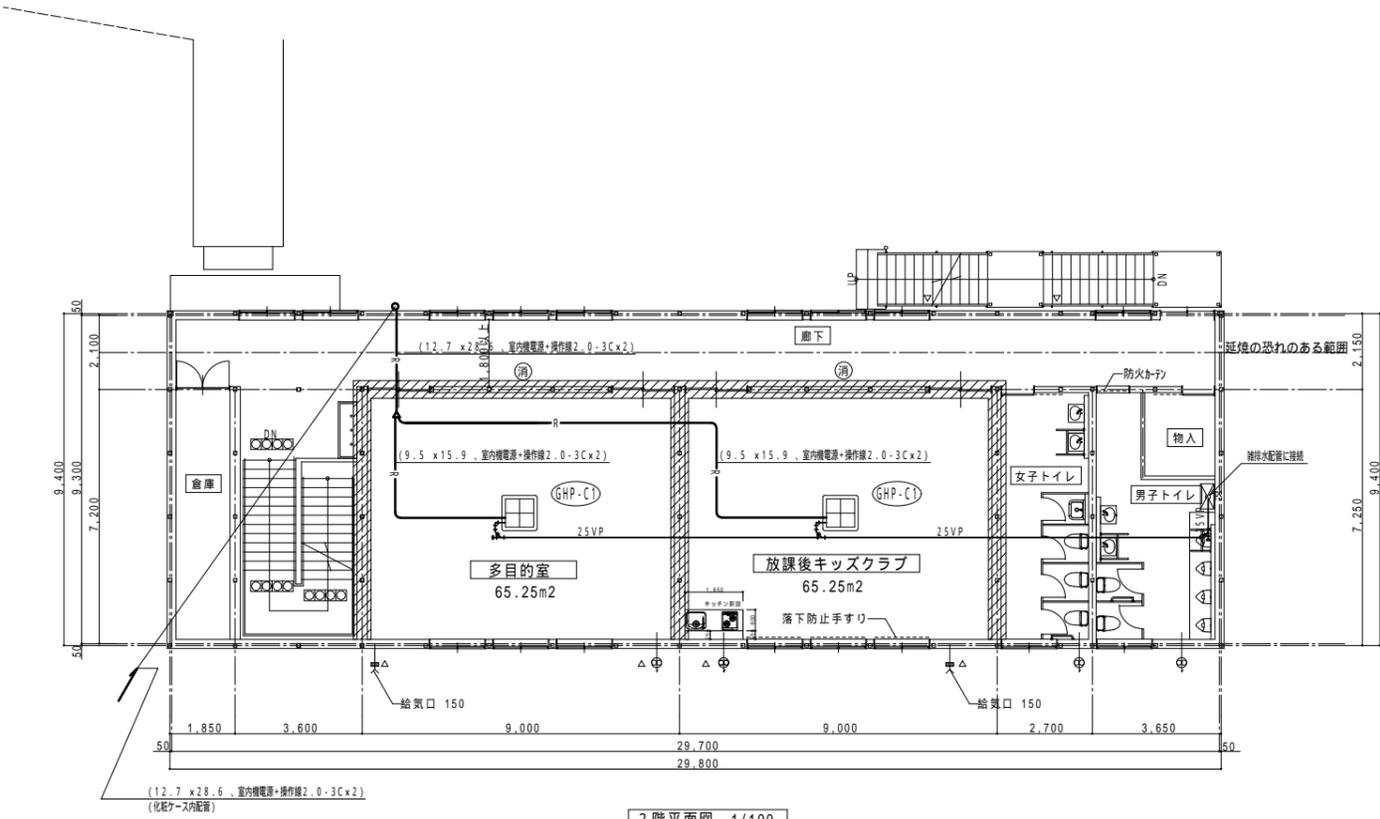
名称	仕様：付属品	記号	1F		2F		計
			1F	2F	1F	2F	
小学校中、高学年・中学校用洋風大便器	ロータンク 他	-	5	5			10
車椅子用洋風大便器	リモコン形フラッシュ弁 他	-	1				1
車椅子用洗面器	洗面器、電気式自動水栓	-	1				1
手洗器	埋込形手洗器・自閉式単水栓	-	1				1
オストメイト対応汚物流し	リモコン形フラッシュ弁 他	-	1				1
低リップ壁掛式一体型小便器	電気式	-	4	4			8
カウンター式洗面器	電気式自動水栓	VL-331RA	4	4			8
化粧鏡	盗難防止型 360×450	-	4	4			8
化粧鏡	盗難防止型 450×900	-	1				1
横水栓	乾電池式自動水栓	-	3	3			6
掃除流し	13A 吐水口回転式横水栓	S 210	1	1			2
床上掃除口 (新設)	80A(ワンタッチ式)	-	5	5			10
"	50A(ワンタッチ式)	-	2	1			3

横浜市学校標準に基づくものとする

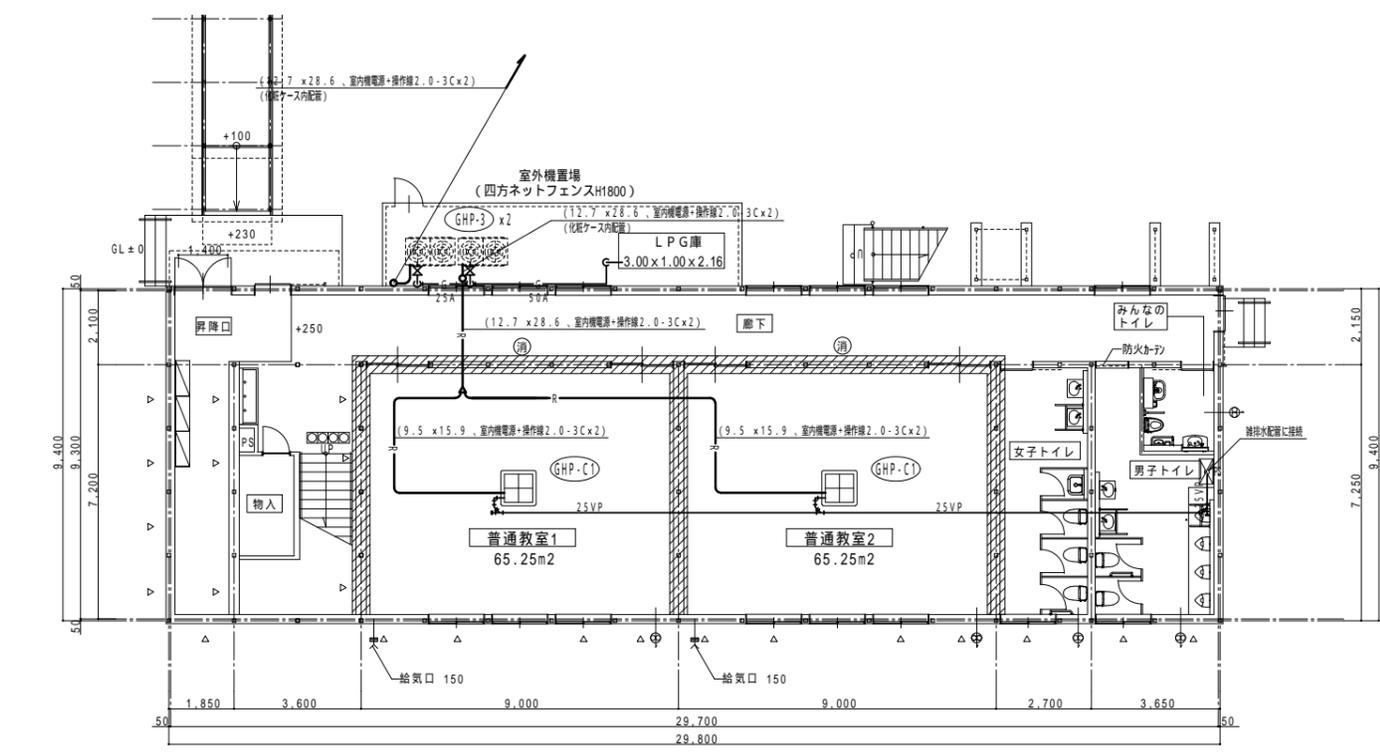
横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(衛生空調設備工事)			
年月日	平成31年3月	縮尺	1/100 (A3/1/200)			
図面名称	仮設教室1、2階給水設備平面図					
設計者	有限会社 小倉一級建築士事務所	施設番号	棟番号	年度	階層	図面枚数
図面番号	1	1	1	1	1	M-04



横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(衛生空調設備工事)		
年月日	平成31年3月	縮尺	1/100	図面名称	
		A3(1/200)		仮設教室1、2階排水設備平面図	
設計者		図面番号	1	年度	2019
有限会社 小倉一級建築士事務所		図面枚数	1	図面番号	M-05
〒254-8633 小倉 元町					



2階平面図 1/100



1階平面図 1/100

機器表 (GHP)

記号	機器名称	仕様	電気容量		台数	設置場所	備考	
			V	KW				
GHP-3	ガスヒートポンプエアコン (屋外機) 「スクールバック」	形式 : ガスヒートポンプ用マルチ室外機 (16馬力相当, 高効率型 APF2.25以上) 冷房能力 : 45.0 kW (JIS標準条件) 暖房能力 : 50.0 kW (JIS標準条件) ガス消費量 : LPG 冷房 37.1 kW 暖房 35.2 kW 付属品 : 防塵ゴムパット、基礎ボルト (SUS)、冷媒分岐管×3、他標準付属品一式共	3	200	0.645	2	屋外	ペアマルチ
GHP-C1	ガスヒートポンプエアコン (室内機) 「スクールバック」	形式 : 天井カセット型 (6馬力相当) 冷房能力 : 16.0 kW (JIS標準条件) 暖房能力 : 18.0 kW (JIS標準条件) 送風機 : 2160 m³/h 付属品 : 防振吊金具、他標準付属品一式共	1	200	0.162	4	1階普通教室 (2) 2階普通教室・ キッズルーム (2)	

横浜市教育委員会

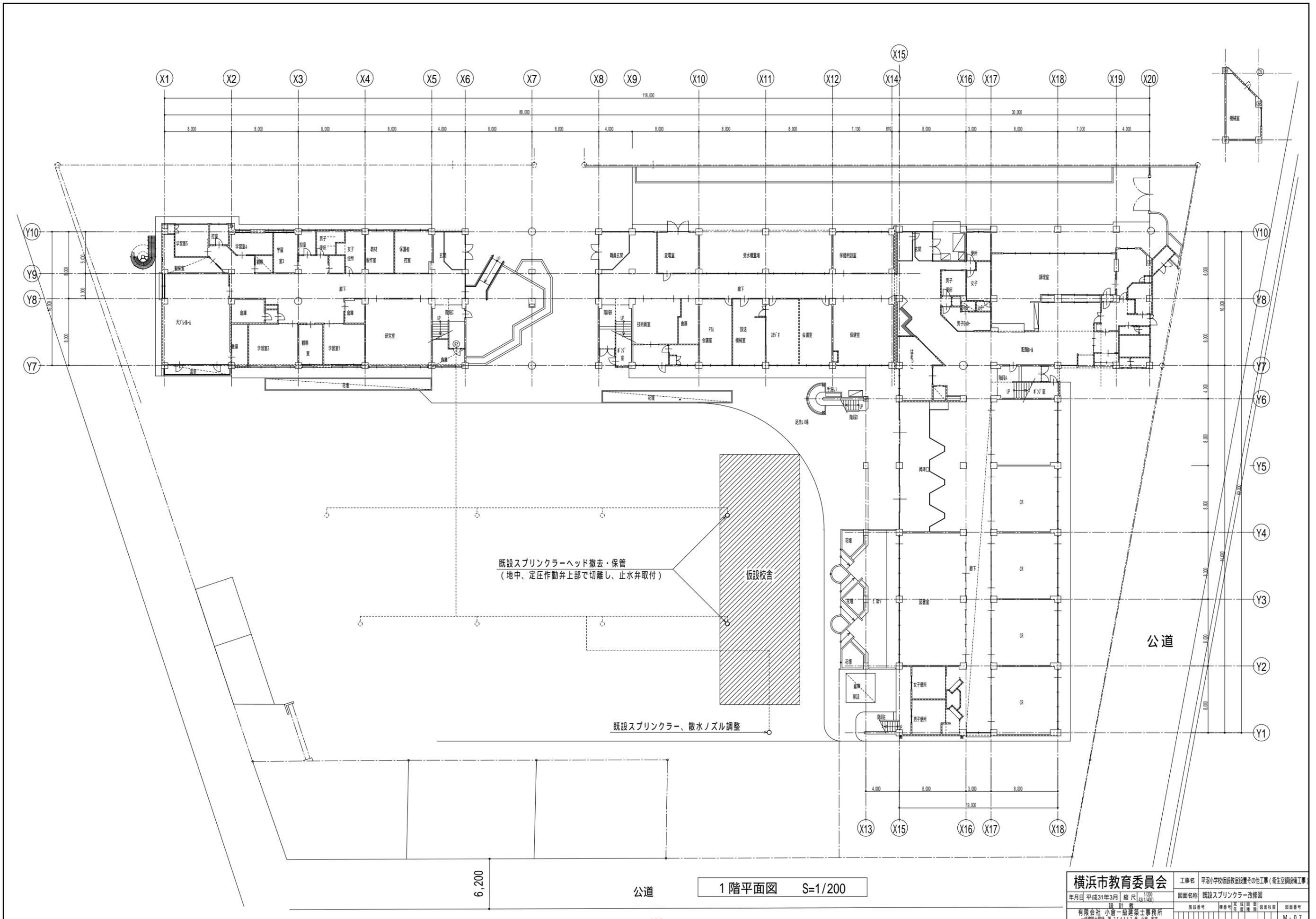
工事名 平沼小学校仮設教室設置その他工事 (衛生空調設備工事)

図面名称 仮設教室1、2階空調・ガス配管設備平面図

年月日 平成31年3月 縮尺 1/100 (A3/1/200)

設計者 株式会社 小倉一級建築士事務所

図面番号 M-06



6,200

公道

1階平面図 S=1/200

横浜市教育委員会		工事名	平沼小学校仮設教室設置その他工事(衛生空調設備工事)		
年月日	平成31年3月	縮尺	1/200 (A3(1/400))		
図面名称	既設スプリンクラー改修図				
設計者	有限会社 小倉一級建築士事務所	施設番号	年度	年度	年度
設計士	小倉 正志	年度	年度	年度	年度
図面番号	M-07	図面枚数			

貸 貸 借 契 約 書

1	貸 貸 借 物 件	平沼小学校仮設教室貸貸借
2	貸 貸 借 期 間	令和2年 3月20日から令和6年 3月31日まで
3	貸 貸 借 料 金	総 額 円 <input checked="" type="checkbox"/> 課税業者 (うち取引に係る消費税及び地方消費税額 円) <input type="checkbox"/> 免税業者 支払方法 月額 (1回あたり) 別途支出割合 回 月額 (1回あたり) の通り 回
4	物 件 の 引 渡 し	引渡期日 令和 2 年 3 月 20日 検査期日 令和 2 年 3 月 20日
5	保 守 契 約	
6	契 約 保 証 金	免 除
7	貸貸借料金の支払場所	<input checked="" type="checkbox"/> 横浜市指定金融機関 (市庁内) <input type="checkbox"/> 横浜市水道局出納取扱金融機関 <input type="checkbox"/> 横浜市交通局出納取扱金融機関
8	物 件 保 管 場 所	横浜市西区平沼二丁目11番36号
9	損 害 保 険 契 約	
10	規 定 損 害 金	
11	特 約 事 項	1 別添の仮設建物等の設置に関する約款を適用する。 2 本契約の締結日の属する年度の翌年度以降において本契約に係る横浜市の歳出予算が減額又は削除された場合は、賃借人は、本契約を変更し、又は解除することができるものとする。

上記の物件の貸貸借契約について、賃借人 横浜市と貸貸人 とは、
 おのおの対等な立場における合意に基づいて、別添の約款の条項によって貸貸借契約を締結し、
 信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

この契約の締結を証するため、本書2通を作成し、当事者双方記名押印のうえ、各自1通を
 保有するものとする。

令和元年 月 日

賃借人 横浜市中区港町1丁目1番地
 横浜市教育委員会
 教育次長 小椋 歩

印

貸貸人

印

賃貸借契約約款

(賃貸借物件)

第1条 賃貸人は、賃借人に対し、契約書の1に掲げる物件(以下「物件」という。)を、この契約書及び別添付仕様書、設計書、図面等に定める条件に従い、賃貸し、賃借人はこれを賃借する。

(賃貸借期間)

第2条 賃貸借期間は第5条に定めるところにより、賃借人が借受証を交付した日から起算し、契約書に定める期間とする。

2 賃借人は、この契約締結の日から賃貸借期間満了までの間、原則としてこの契約を解除できない。

(設置費用等の負担)

第3条 この契約に基づく物件の設置に要するすべての費用及び賃貸借契約が完了し当該物件を撤去する場合の撤去に要するすべての費用は、賃貸人の負担とする。

2 前項の場合で、万一撤去を遅滞した場合は、賃借人は賃貸人に代わり撤去し、その費用を賃貸人に請求するものとする。

(賃貸借料の支払)

第4条 賃借人は、賃貸借料を、契約書に定めるところに従って賃貸人に支払う。

2 賃貸借料は、賃貸借期間開始日の属する月を第1月とし、賃貸借期間中の暦月を単位として、毎月これを支払う。ただし、賃貸借期間に1か月未満の端数が生じたとき、又は賃貸人の責に帰すべき事由により、物件を使用できなかった期間があったときは、当該月の賃貸借料の30分の1にその期間の日数を乗じて得た額を控除するものとする。

3 賃貸人は、前項に定める賃貸借料を、翌月以降に賃借人に対して請求するものとする。

4 賃借人は、賃貸人の適法な請求書を受領した日から起算して30日以内に賃貸借料を支払うものとする。

(消費税等率変動に伴う賃貸借料額の変更)

第4条の2 消費税法(昭和63年法律第108号)等の改正等によって消費税等率に変動が生じた場合は、特段の変更手続を行うことなく、相当額を加減したものを賃貸借料額とする。ただし、国が定める経過措置等が適用され、消費税等額に変動が生じない場合には、当該経過措置等の取扱いに従うものとする。

(物件の引渡し)

第5条 物件の引渡しに関する事項は、契約書に定めるところとする。

2 賃借人は、物件の搬入を受けたときは、契約書に定める検査期日までにこれを検査し、物件にかしのないことを確認の上、ただちに物件の借受証を賃貸人に交付するものとし、借受証の交付をもって物件の引渡しは完了したものとみなす。

3 前項の場合において、物件にかしがあることが判明した場合には、賃借人は、賃貸人に物件の修補又は物件の取替えをさせることができる。

(物件の使用)

第6条 賃借人は、善良な管理者の注意をもって、物件を常に正常な機能を果たす状態を保つようにして、保管又は使用するものとし、その本来の用法に反して使用し、又は賃借人の通常の業務の範囲以外に使用してはならない。

2 賃借人の故意又は重大な過失により物件に損傷を与えたときは、賃貸人は賃借人に対して損害の賠償を請求することができる。

(所有権の表示)

第7条 賃借人は、物件に付されている賃貸人の所有物である旨の表示又は標識を汚損し、又は取り除いてはならない。

(損害保険契約)

第8条 賃貸人は、物件について賃貸借期間中、賃貸人を保険契約者とする契約書に定める損害保険契約を、賃貸人の選定する損害保険会社と締結する。損害保険契約の内容については契約書に定める。

2 前項の保険契約の保険料は、賃貸人の負担とする。

3 賃借人は、第6条第2項の場合で賃貸人が第1項に定める保険契約に基づいて保険金を受け取った場合、賃貸人が受け取った保険金額を限度にして、賃借人の負担義務は免れる。

(他の機械器具の取付け等)

第9条 賃借人が賃貸人の物件に他の機械器具を取り付ける必要を生じたときは、賃貸人の承認を得るものとする。

2 賃借人が物件の取替え、又は改造を希望する場合は、文書をもって賃貸人に要求するものとする。ただし、取替え又は改造が賃貸人の物件の機能上の障害による場合は、賃貸人は、無償で取替え又は改造を行うものとする。

3 賃貸借物件を設置場所から移転させるときは、事前に賃借人と賃貸人とが協議するものとする。

(賃貸人の立入り等)

第10条 賃貸人の従業員は、契約期間中、賃借人の承認を得て物件設置場所に立ち入ることができる。この場合、従業員は必ず身分証明書を提示しなければならない。

2 前項の立入りによって知得した業務上の資料又は知識を第三者に漏洩してはならない。

(権利義務の譲渡の制限)

第11条 賃貸人は、この契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し若しくは、承継させ、又はその権利を担保に供してはならない。ただし、賃借人の書面による承諾を得た場合にはこの限りではない。

(遅延損害金)

第12条 賃貸人の責めに帰すべき理由により、引渡期日に物件の引渡しを完了しない場合においては、賃借人は、損害金の支払を賃貸人に請求することができる。

2 前項の損害金の額は、賃貸借料の総額(履行済部分があるときは、相応する金額を控除した額)に、遅延日数に応じ、年5パーセントを乗じて計算した額(計算して求めた額の全額が100円未満であるときは全額を、100円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。)とする。ただし、遅延日数は、賃借人の責めに帰すべき理由による日数を控除したものである。

3 賃借人の責めに帰すべき理由により、第4条の規定による賃貸借料の支払いが遅れた場合においては、賃貸人は、未受領金額につき、遅延日数に応じ、契約日における、政府契約の支払遅延防止等に関する法律(昭和24年法律第256号)第8条第1項の規定に基づき財務大臣が決定する率を乗じて計算した額(計算して求めた額の全額が100円未満であるときは全額を、100円未満の端数があるときはその端数を切り捨てるものとする。)の遅延利息の支払を賃借人に請求することができる。

(該法等不正行為に対する措置)

第12条の2 賃貸人は、この契約に関して、次の各号のいずれかに該当するときは、該当した時点における賃貸借料の総額の10分の2に相当する額を損害賠償金として賃借人の指定する期間内に支払わなければならない。

(1) 賃貸人又は賃借人を構成事業者とする私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。)第2条第2項の事業者団体(以下「賃貸人等」という。)が、この契約について独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反したとして、賃貸人等に対する独占禁止法第7条若しくは第8条の2の規定に基づく排除措置命令(以下「排除措置命令」という。)又は独占禁止法第7条の2第1項(独占禁止法第8条の3において準用する場合を含む。)の規定に基づく課徴金の納付命令(以下「納付命令」という。)が確定したとき(確定した納付命令が独占禁止法第63条第2項の規定により取り消されたときを含む。)

(2) 前号に掲げるもののほか、確定した排除措置命令又は納付命令(独占禁止法第63条第2項の規定により取り消されたものを含む。次号において同じ。)により、賃貸人等が、この契約について独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反する行為があったとき。

(3) 確定した排除措置命令又は納付命令により、賃貸人等が独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反する行為があったとされた期間及び当該行為の対象となった取引分野が示された場合(この契約が示された場合を除く。)において、当該期間にこの契約の入札(見積書の提出を含む。)が行われたものであり、かつ、この契約が当該取引分野に該当するものであるとき。

(4) 賃貸人(法人にあつては、その役員又は使用人を含む。)の刑法(明治40年法律第45号)第96条の6又は独占禁止法第99条第1項若しくは第95条第1項第1号に規定する刑が確定したとき。

2 前項の規定は、この契約による賃貸借期間が満了した後においても同様とする。

(賃借人の解除権)

第13条 賃借人は、賃貸人が次の各号のいずれかに該当するときは、契約の全部又は一部を解除することができる。

(1) 正当な理由なく、引渡期日に物件の引渡しをせず、又は引渡期日経過後相当の期間内に引渡しを完了する見込みがないとき。

(2) 経営状態が悪化し、又はそのおそれがあると認められる相当の理由があるとき。

(3) この契約に違反し、その違反によりこの契約の目的を達することのできないと認められるとき。

(契約が解除された場合等の違約金)

第13条の2 次の各号のいずれかに該当する場合においては、賃貸人は、賃貸借料の総額の10分の1に相当する額を違約金として賃借人の指定する期間内に支払わなければならない。

。

(1) 前条の規定によりこの契約が解除された場合

(2) 賃貸人がその債務の履行を拒否し、又は、賃貸人の責めに帰すべき事由によって賃貸人の債務について履行不能となった場合

2 次の各号に掲げる者がこの契約を解除した場合は、前項第2号に該当する場合とみなす。

。

(1) 賃貸人について破産法(平成16年法律第75号)の規定による破産手続開始の決定があった場合において、同法の規定により選任された破産管財人

(2) 賃貸人について会社更生法(平成14年法律第154号)の規定による更生手続開始の決定があった場合において、同法の規定により選任された管財人

(3) 賃貸人について民事再生法(平成11年法律第225号)の規定による再生手続開始の決定があった場合において、同法の規定により選任された再生債務者等

第13条の3 賃借人は、この契約に関して、賃貸人が第12条の2第1項に該当する場合は、この契約を解除することができる。

第13条の4 賃借人は、神奈川県警察本部長からの通知又は回答により、賃貸人が次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除することができる。

(1) 横浜市暴力団排除条例(平成23年12月横浜市条例第51号。以下、本条において、「条例」という。)第2条第2号に規定する暴力団(以下、「暴力団」という。)、条例第2条第4号に規定する暴力団員等(以下、「暴力団員等」という。)、条例第2条第5号に規定する暴力団経営支配法人等又は条例第7条に規定する暴力団員等と密接な関係を有すると認められる者であるとき。

(2) 神奈川県暴力団排除条例(平成22年神奈川県条例第75号)第23条第1項又は第2項に違反している事実があるとき。

(3) 賃貸人が、この契約に関して、資材、原材料の購入契約その他の契約にあたり、その相手方が第1号又は第2号のいずれかに該当することを知らず、当該者と契約を締結

したと認められるとき。

- (4) 賃貸人が、この契約に関して、第1号又は第2号のいずれかに該当する者を資材、原材料の購入契約その他の契約の相手方としていた場合（第3号に該当する場合を除く。）に、賃借人が賃貸人に対して当該契約の解除を求め、賃貸人がこれに従わなかったとき。
- 2 第1項の規定により、賃借人が契約を解除した場合には、賃貸人は、賃貸借料の総額の10分の1に相当する額を違約金として賃借人の指定する期間内に支払わなければならない。

第14条 賃借人は、物件の引渡しを完了する前は、第13条、第13条の3及び前条に規定する場合のほか、必要あるときは、この契約を解除することができる。

- 2 前項の規定によりこの契約を解除した場合、第3条の規定にかかわらず賃借人は、物件の設置及び撤去に要した費用等を賠償するものとする。この場合における賠償額は、賃借人と賃貸人とが協議して定める。

(賃貸人の解除権)

第15条 賃貸人は、賃借人が次の各号のいずれかに該当するときは、この契約を解除することができる。

- (1) 契約の内容の変更により契約金額が3分の2以上増減（消費税等率の変動に伴う金額の増減は含まない。）したとき。
- (2) 賃借人の責に帰すべき事由により契約を履行できない状態が相当の期間にわたるとき。
- (3) 賃借人が法令又は、この契約に違反し、その違反により契約の目的を達することができないと認められるとき。
- 2 前項の規定により契約を解除した場合、これにより賃貸人に損害を及ぼしたときは、賃借人は、その損害を賠償するものとする。この場合における賠償額は、規定損害金として契約書に定めた額とする。
- 3 前項の定めた額がなかったときは、賠償額は、賃借人と賃貸人とが協議して定める。

(暴力団等からの不当介入の排除)

第16条 賃貸人は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等からの不当介入を受けた場合は、遅滞なく賃借人に報告するとともに所轄の警察署に通報し、捜査上の必要な協力をしなければならない。

- 2 賃貸人は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等からの不当介入による被害を受けた場合には、その旨を直ちに賃借人に報告するとともに、被害届を速やかに所轄の警察署に提出しなければならない。

(特約事項)

第17条 賃借人及び賃貸人は、この約款に定めのない事項について約定する必要があると認める場合は、特約条項を付するものとする。

(疑義の解決)

第18条 この契約に定める条項その他について疑義が生じた場合には、賃借人と賃貸人とが協議して解決するものとする。

(争訟の提起)

第19条 この契約に関する争訟の提起、申立等は、専属管轄を除くほか、賃借人の所在地を管轄する裁判所に行うものとする。

(補則)

第20条 この約款に定めのない事項については、横浜市契約規則（昭和39年3月横浜市規則第59号。）（水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道局契約規程（平成20年3月水道局規程第7号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通局契約規程（平成20年3月交通局規程第11号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。）の定めるところによるほか、必要に応じて賃借人と賃貸人とが協議して定める。

仮設建物等の設置に関する約款

(総則)

第1条 仮設建物及びその他の施設（以下「物件」という。）の設置については、賃貸借契約約款に定めるもののほか、この約款に定めるところによる。

2 賃貸人は、別添の仕様書、設計書及び図面（以下「仕様書等」という。）に基づいて、関係する法令を遵守し、定められた期日までに設置し、賃借人に引渡さなければならない。

(設置の着手)

第2条 物件の設置場所については、賃貸人は、仕様書等に定めるもののほか、賃借人の指示に従わなければならない。

2 賃貸人は、物件の設置に着手した場合には、遅滞なく、書面により賃借人に通知しなければならない。

(関連工事との調整)

第3条 賃借人は、この契約に基づく賃貸人が施工する物件の設置及び賃借人の発注に係る第三者が施工する工事が施工上密接に関連する場合において、必要があるときには、その施工につき調整を行うものとする。この場合においては、賃貸人は賃借人の調整に従い、第三者の行う工事の円滑な施工に協力しなければならない。

(一括下請の禁止)

第4条 賃貸人は、物件の設置の全部又は大部分を一括して第三者に請負わせ、又は委任してはならない。ただし、賃借人の書面による承諾を得た場合は、この限りではない。

(現場代理人)

第5条 賃貸人は、現場代理人を定め書面をもって、賃借人に通知しなければならない。現場代理人を変更した場合も同様とする。

2 前項に定める現場代理人は、物件の設置期間中、現場に常駐し、現場を指揮監督する。

(危険負担)

第6条 物件の引き渡し前に、当該物件、工事材料、建設機械器具その他物件の設置に必要な資材に生じた損害は、賃借人の責に帰すべき事由により生じた損害を除き、すべて賃貸人の負担とする。

2 賃貸借期間中、賃借人の責に帰すべからざる事由により物件が滅失し又は毀損し、賃借人がこの契約の目的を達することができない場合においては、賃借人

は、賃貸人に対して一切の責を負わないものとする。

(第三者損害)

第7条 賃貸人は、物件の設置に関し、第三者に損害を及ぼした場合には、その損害を賠償しなければならない。ただし、その損害のうち、賃借人の責に帰すべき事由により生じたものについては、賃借人が負担するものとする。

2 設置された物件の瑕疵により、第三者に損害を及ぼした場合には、賃貸人がその損害を賠償しなければならない。ただし、その損害のうち、賃借人の責めに帰すべき事由により生じたものについては、賃借人が負担する。

(土地に関する権利)

第8条 賃貸人は、物件を設置する敷地について、土地に関する一切の権利を主張しないものとする。

(撤去後の処理)

第9条 賃貸人は、物件の撤去後賃借人が指定する期限までに、賃貸人の費用をもって跡地を整地しなければならない。

2 賃借人は賃貸借契約約款第14条第2項の規定に拘らず、この契約の満了以前においても、賃貸人に対し、一定の期限を付して、賃貸人の負担において物件の撤去及び跡地の整地を求めることができる。

3 前2項の場合において、賃貸人が期限までに物件を撤去し及び跡地を整地しない場合においては、賃借人は賃貸人の費用をもって物件を撤去し及び跡地を整地することができる。

(修繕義務)

第10条 賃貸人は、物件が破損した場合においては、賃借人の請求により、賃貸人の負担において物件を修繕するものとする。ただし、賃借人の責に帰すべき事由により物件が破損した場合においては、賃借人が修繕するものとする。

(読替え)

第11条 賃貸借契約約款 第12条、第12条の2及び第13条にある賃貸借料の総額とは、賃貸借期間の始期から設計書に定める予定賃貸借期間の終期までの賃貸借料の総額とする。

設計図書《仕様書》等に関する質問書

令和 年 月 日

住 所
商号又は名称
代表者職指名
連絡先：担当者氏名
電話番号
ファクシミリ

件名 平沼小学校仮設教室賃貸借

上記件名にかかる設計（仕様）書の内容等について、次のとおり質問します。

項目（ページ数等）	質問内容

（注意）質問がある場合は、「発注情報詳細」に記載された、質問締切日時までにこの用紙に質問内容を記載し、担当部署に来庁して提出するか、担当部署にファクシミリまたは電子メールで送信すること。なお、ファクシミリまたは電子メールで送信した際は、質問書を送信した旨を同時に担当部署へ必ず電話で連絡すること。

（担当部署）教育委員会事務局施設部教育施設課 担当 安河内
電話 045(671)3257 ファクシミリ 045(664)4743
電子メール ky-shisetsu@city.yokohama.jp

年 月 日

公募型指名競争入札参加意向申出書

横浜市契約事務受任者

業者コード
所在地
商号又は名称
代表者職氏名

印

次の指名競争入札に参加を申し込みます。

公表日 令和元年6月13日

種目名：「401：仮設建物賃貸借」

	契約番号	件名
1		平沼小学校仮設教室賃貸借
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

（注意）種目別に提出してください。

※ 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

入 札 辞 退 届

令和 年 月 日

横浜市契約事務受任者

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

㊦

次の入札について、都合により辞退したいのでお届けいたします。

件 名 平沼小学校仮設教室賃貸借

- 1 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。

(A4)

入札（見積）書

令和 年 月 日

横浜市契約事務受任者

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

次の金額で、関係書類を熟覧のうえ、横浜市契約規則を遵守し入札（見積）いたします。

金 額

			億	千	百	十	万	千	百	十	円
--	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---

件 名 平沼小学校仮設教室賃貸借

(注意)

入札（見積）書には、消費税法第9条第1項規定の免税事業者であるか課税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望価格の108分の100に相当する金額を記載すること。

これによらない方法での入札（見積り）を指示された場合は、それに従うこと。

- 1 「横浜市契約事務受任者」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道事業管理者」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通事業管理者」と読み替えるものとする。
- 2 「横浜市契約規則」は、水道事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市水道局契約規程（平成20年3月水道局規程第7号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と、交通事業管理者の権限に属する契約にあつては「横浜市交通局契約規程（平成20年3月交通局規程第11号）第2条の規定により読み替えて準用する横浜市契約規則」と読み替えるものとする。